

図解世界史ノート 後期



図解世界史ノート後期

近現代史

序章 近現代社会経済史

◎近現代社会経済略表	
・近代（長い 19 世紀）	6
・現代（短い 20 世紀）	7
◎近代ヨーロッパ史概観	8
◎社団国家と国民国家のモデル図	9
◎イギリス産業革命	10
◎第二次産業革命	12
◎社会主義思想の変遷，社会主義国際組織	14
◎近現代の科学技術史	15
◎社会主義思想の用語	16

第一章 19 世紀の欧米

◎アメリカ独立革命	20
◎フランス革命	22
◎ナポレオンの時代	24
◎ウィーン体制の成立と展開	26
◎ウィーン体制の崩壊とフランス	28
◎ウィーン体制崩壊後のフランス	30
◎イギリス近代史	32
◎イタリアの統一	34
◎ドイツの統一	36
◎ロシアと東方問題	38
◎合衆国の拡大	40
◎アイルランド問題	44

第二章 近代アジア・アフリカ

西アジア・中央アジア	46
南アジア・東南アジア	48
東アジア	58
アフリカ	64
太平洋	65

第三章 第一次世界大戦と戦間期の欧米

◎第一次世界大戦への国際関係	68
◎第一次世界大戦	70
◎ロシア革命	72
◎ヴェルサイユ体制の成立	76
◎世界恐慌と戦間期の欧米	80

第四章 戦間期のアジア諸地域

◎戦間期の西アジア・中東	88
◎戦間期の南アジア・東南アジア	90
◎戦間期の東アジア	92

第五章 第二次世界大戦と戦後世界

◎第二次世界大戦	96
◎国際連合と戦後体制	102
◎冷戦の展開	104
◎戦後の諸問題	106
◎アメリカ現代史	110
◎戦後ソ連邦	112
◎ヨーロッパの統合と各国	114
◎アフリカの独立	116
◎パレスチナ問題	118
◎中華人民共和国史	120
◎独立後の南アジア・東南アジア	122

<序章近現代社会経済史>

この章で学ぶこと

* 国民国家, 工業化, 社会主義

絶対王政を批判した啓蒙思想は、古典古代のギリシアやローマに範をとりつつ、自然権思想や社会契約説、民主主義といった近代社会を準備する思想を構築していった。18世紀末、新大陸で起こったアメリカ独立革命と、ヨーロッパを巻き込んだフランス革命の二つの市民革命は、個人と国家が直接結びつく国民国家を誕生させる。1789年のフランス革命から1815年のウィーン体制にいたる市民革命期、1815年から1848年までのウィーン体制の保守反動期、ウィーン体制崩壊後から1870年代初めまでの国民国家形成期。この時期には、先行する英仏両国を追って、イタリア統一、ドイツ統一、ロシア農奴制改革、アメリカの南北戦争、日本の明治維新など、後発諸国による国民国家形成の試みが行われた。そして、1873年の不況をきっかけに、国民国家を形成した列強が植民地獲得をめぐって競争し、1914年の第一次世界大戦にいたる帝国主義の時代が到来する。19世紀を中心とした近代（長い19世紀）は、国民国家形成をめぐって展開した。

一方、18世紀末には、市民革命とともに二重革命とも称される産業革命（工業化）が、イギリスで始まった。人類の生産力を上昇させ、社会を変容させた点については、工業化は先史時代の食糧生産革命と並ぶ影響を人類社会に与えたとも言えるだろう。工業化の進行した先進地域では、従来の社会構造は大きく変化、農業人口を都市人口が上回るようになり、第一次産業革命では工場労働者（ブルーカラー）が、第二次産業革命では新中間層（ホワイトカラー）が、新たな社会層として登場した。

しかし、工業化による資本主義生産の確立は、一方では労働者階層の長時間低賃金労働や、都市の環境悪化など社会労働問題を引き起こした。このような資本主義社会の矛盾の克服のために、社会改革を志向する社会主義者たちが登場する。

第一次世界大戦末期にロシアで発生した社会主義革命は、最初の社会主義国であるソヴィエト連邦を誕生させた。一方、イタリアでは、社会主義から転向したムッソリーニによって国民社会主義（ファシズム）が唱えられた。第一次世界大戦から第二次世界大戦の間の戦間期は、社会主義と資本主義とファシズムの三つの陣営が形成され、相互に対抗していく時代でもあった。そして第二次世界大戦によってファシズムの陣営が崩壊した後、資本主義と社会主義の二つの陣営による冷戦の時代が到来する。第一次世界大戦の1914年から、ソヴィエト連邦が崩壊した1991年までの現代（短い20世紀）は、戦争と社会主義革命の世紀となった。そして資本主義が唯一のシステムとなった現在、グローバリゼーションという名の世界の一体化の深化の下で、様々な問題にわれわれは直面しているのである。

1918国際協調

1929全体主義

1945冷戦体制

1991グローバリゼーション

国家体制の変遷	国家連盟と国際協調 ・集団安全保障の試みも弱体 ・ヴェルサイユ体制（欧州） →敗戦国に過酷な戦後処理と独ソの排除 →ロカルノ条約とソ連のネップ政策で一応の安定へ ・ワシントン体制（アジア・太平洋） *第3インターナショナル（コミンテルン） 世界革命と民族解放を掲げ、世界のマルクス主義（共産主義）者を結集	*全体主義 VS 資本主義 VS 共産主義 ・世界恐慌を機に後発資本主義国（独・伊・日）は植民地の再分割を要求、国内的には全体主義体制 ・日本のワシントン体制打破 満州事変を機に大陸進出を本格化 ・ドイツのヴェルサイユ体制打破 第二次世界大戦を誘発 ・スペイン内乱→先進諸国は3つの陣営に分裂	*資本主義 VS 共産主義 ・国際連合成立も米ソ冷戦の本格化 ・冷戦体制成立期（1945-55） ・雪解け（1955-60） ・危機→米ソ共存（1960-65） ・多極化と中・仏の台頭（1965-70） ・デタント（1970-75） ・新冷戦（1975-85） オイルショックによる不況を背景 ・冷戦体制の崩壊（1985-91）	*アメリカが唯一の超大国 *民族紛争・宗教紛争が各地で噴出 *ヨーロッパ連合（EU）の誕生 主権国家体制と国民国家を生み出した西欧が主権国家と国民国家の絶対性を否定 →地域協力体制の必要 →民族主義を越える共存体制構築の必要
---------	---	--	---	---

資本主義システム	*西欧の没落の開始 ・戦争による工業地域の破壊 ・アメリカと日本の躍進 ・インドや中国での軽工業の発達 *世界金融の中心の移動 ・ロンドンからニューヨークへ	*国際貿易体制の崩壊 ・アメリカの世界恐慌が世界に波及 ・持てる国（英・仏・米）はブロック経済で閉鎖的経済圏を形成 →資源・植民地を持たない（少ない）後発資本主義国（日・独・伊）に打撃 *修正資本主義	*IMF・GATT体制（西側） ・ブロック経済の反省から国際貿易再建 *従属経済の拡大 ・戦後独立した植民地も従属経済からの脱却は困難で、「低開発の開発」進展 →南北問題 *資源・環境問題の発生	*グローバリゼーション ・自立（自閉）した国民経済は困難に ・企業の多国籍化進展 ・国際為替市場も投機の対象に→資本の流動性と投機性加速 ・不平等な国際分業体制の拡大と深化 *資源・環境問題の深刻化
----------	---	--	--	--

工業化・都市化	*フォードシステムの普及 ・ベルトコンベアによる生産ライン ・規格品の大量生産を可能 ・労働者の疎外の問題も発生 *大衆消費社会の出現（アメリカ） ・家電製品（冷蔵庫・洗濯機）普及 ・ラジオ・ジャズ・プロスポーズ	*世界恐慌 ・大企業への集中が加速 ・労働者の失業増大→労働組合や社会主義運動の活発化 or 全体主義体制での労働者保護 *映画産業などは伸長	*アメリカ風生活が世界の憧れ ・大量生産・大量消費文化の本格化 ・大衆文化（サザカルチャー）の台頭 *日本の工業の躍進 ・軽工業から重化学工業への転換 ・農村型社会から都市型社会への移行 →農村地域共同体→会社共同体 ・1980年代に米・独と並ぶ世界の工場へ 総中流、バブルの時代	*情報通信を中心とする産業革命 ・企業は専門分業化 ・非効率的な従来型大企業の没落 ・ホワイトカラー層の解体 →情報通信革命による間接部門の縮小と高度専門職の必要性増大 ・旧中間層の解体 フランチイズの進展と中小自営業の危機 →社会の階層化が拡大の可能性
---------	--	--	--	--

思潮	資本主義 VS マルクス主義 VS 全体主義	資本主義 VS マルクス主義	資本主義
----	------------------------	----------------	------

文学史	超現実主義	現代文学（物語小説、ミステック・リアリズム、メタフィクション等）
	心理小説	
	社会主義リアリズム	実存主義

近代（1789～1914）長い19世紀

1789	二重革命	1815	ウィーン体制	1848	ナショナリズム	1873	帝国主義	1914
国家体制の変遷								
*自由主義と国民主義の理念が普及 ・米・仏の初期ナショナリズムは国家理念を共有する者を国民→民族に非限定 ・ドイツで民族主義ナショナリズム発生 *フランス革命は、国家と国民が直結する国民国家の樹立を目標→貴族・教会・ギルドの特権を排除し中間団体を解体			*フランス革命以前を正統とする保守反動 ・自由主義と国民主義を否定 ・プロイセン・オーストリア・ロシア主導 *イギリス自由主義改革 ・経済政策は重商主義から自由貿易主義に ・1832年第一次選挙法改正→有産市民に参政権			*反動協力体制の崩壊 ・クリミア戦争でオーストリアとロシアが対立→ドイツ・イタリアの統一へ *国民国家の成立 ・イタリア統一(1861) ドイツ統一(1871) ロシア農奴解放(1861) 南北戦争後アメリカ再編(1865) 明治国家成立(1868)		
			*同盟政策の時代 ・勢力均衡を原則に同盟外交展開 ・三国同盟と三国協商体制へ *国民国家の発展 ・各国は初等教育(国民教育)を整備 →工業化社会の要請と国民意識の育成 →社会的上昇の手段→国民統合を図る					

資本主義システム								
*産業革命による資本主義生産は、1820年代頃までにイギリスで完成 *西インド諸島の砂糖や、インドの綿製品など、国際商品の貿易で優位にあったイギリスが、「世界の工場」に移行。 *インドに納税者を土地所有権者とする土地税制導入→没落住民発生し共同体変質 *中南米に続き、アジアも、欧米の従属経済へ転落していく契機に			*イギリスの自由貿易の主張に対し、ヨーロッパ大陸諸国(諸地域)は、保護関税政策による自国産業の育成を図る →1830年代頃より、大陸諸国で産業革命が本格化 *イギリスは非ヨーロッパに市場を求め、ラテンアメリカ諸国の独立を支持、自国工業製品の市場へ(独立後もラテンアメリカ諸国の従属経済の構造に変化なし)			*イギリスとそれに続くフランスの経済発展は、自立した国民経済を持つ大国が、経済競争に有利との認識を普及 →イタリアやドイツの統一運動の経済的背景 *ヨーロッパでの経済競争の激化→非ヨーロッパ市場の重要性が増大→クリミア戦争を機にオースペン帝国へ、アロー戦争を機に中国への英仏の進出		
			*ドイツとアメリカの工業発展でイギリスは世界の工場の地位を失う。1873年から1900年頃まで長く続く不況期に *イギリスは「世界の銀行」として資本輸出(後進国への借款、鉄道や鉱山経営)に活路→市場・原材料及び商品作物供給地・資本の投下先としてアジア・アフリカを分割する帝国主義の時代へ →資本主義システム確立					

第一次産業革命

- 工業化・都市化
- *軽工業中心、イギリスで開始→大陸ではベルギー・フランスが先行
 - ・17世紀の科学革命→実際の発明は現場の職人の創意工夫が中心
 - ・中小企業中心で工場を所有し、工業生産による利潤追求を目指す産業資本家と、肉体以外に生産手段を持たず、産業資本家のもとで賃金労働を行う労働者が出現
→資本主義社会の矛盾に、社会主義思想の出現
→ウィーン体制崩壊後ブルジョワ(資本家)の政治参加実現→資本家(自由主義)と労働者(社会主義)の対立が表面化
 - ・都市人口は急増、ガス灯の普及
 - ・中世以来の欧州都市の問題である衛生問題、石炭燃料の使用による大気汚染など深刻化・コレラや結核などの都市の伝染病の流行→19世紀中ごろより、上下水道の整備や衛生問題への取り組みが本格化

第二次産業革命

- *重化学工業中心、アメリカ・ドイツ中心
- ・実験科学の発達→科学研究の成果を技術開発に転用
- ・大企業の独占が進展→金融資本の形成
- ・工業化による労働者人口の増大
→社会主義運動の高揚(全国的労働組合、社会主義政党、国際的労働運動<インターナショナル>)
- ・企業の大規模化→間接部門(企画・営業・経理・人事・総務)の増大→ホワイトカラー(新中間層)出現
- ・先進国の都市人口が農村人口を逆転→大衆消費文化が始動

人類の進歩と科学技術への信頼→功利主義・ダーウインの進化論→社会進化論は白人(文明)による非白人(野蛮)の征服を合理化

マルクス主義は革命による資本主義から社会主義への移行を主張

文学史

VS

啓蒙主義

VS

古典主義

VS

疾風怒濤

VS

ロマン主義

VS

写真主義→自然主義

VS

象徴主義・耽美主義

近代ヨーロッパ史概観

二重革命の時代 (1789-1815)

自由主義と国民主義の拡大, イギリス産業革命

- 英 産業革命の完成期→工場制機械工業による資本主義生産が確立「世界の工場」へ
- 仏 フランス大革命とナポレオンの出現は、自由主義と国民主義の思想を全ヨーロッパに拡大
ナポレオンの大陸封鎖令はイギリスの産業革命に対抗し、フランス産業の育成も目的
- 独 仏軍に占領 フィヒテが「ドイツ国民に告ぐ」の講演→ナショナリズムに民族主義の要素
プロイセンでシュタイン・ハルデンベルク改革→上からの改革で国民国家形成模索
- 露 アレクサンドル1世の自由主義改革挫折→ツァーリズム専制体制と農奴制維持
対仏戦に従軍の青年貴族将校は自国の遅れを痛感→デカブリスト結成へ

ウィーン体制と大陸産業革命 (1815-1848)

正統主義と列強体制による平和維持

- 英 「世界の工場」背景に重商主義政策から自由貿易主義へ転換
東インド会社の特権撤廃, 穀物法廃止 (1846), 航海法廃止 (1849)
but 英の自由貿易主張に大陸諸国は保護関税→中南米・アジア市場開発へ
カニング外交で中南米諸国の独立支援→中南米の市場化目的
インドを機械織り綿布の市場へ→インドの伝統的綿産業破壊
中国へはインド産アヘンを密輸し, 茶購入による銀の回収を図る
アヘン戦争 (1840…42) →北京条約で5港開港と公行の廃止
- 仏 復古王政 (1814…1830) →七月王政 (1830…1848)
30年代より産業革命開始 (リヨンの絹織物が始まり, 進展は緩やか) →二月革命の背景
- 独 ドイツ連邦の成立→ブルシェンシャフトが統一と自由要求→メッテルニヒの弾圧
産業革命進展 34年ドイツ関税同盟発足 (プロイセン主導でオーストリアを除く経済統一へ)
プロイセン中心に鉄道建設事業活発化→産業革命の動因
- 露 デカブリストの乱鎮圧→ニコライ1世の専制政治 (ヨーロッパの憲兵)
オスマン帝国の弱体化に南下政策 (穀物輸出路の確保目的) →他の列強の反対で東方問題

国民国家の形成 (1848-1873)

各国は国民国家体制完成に努力

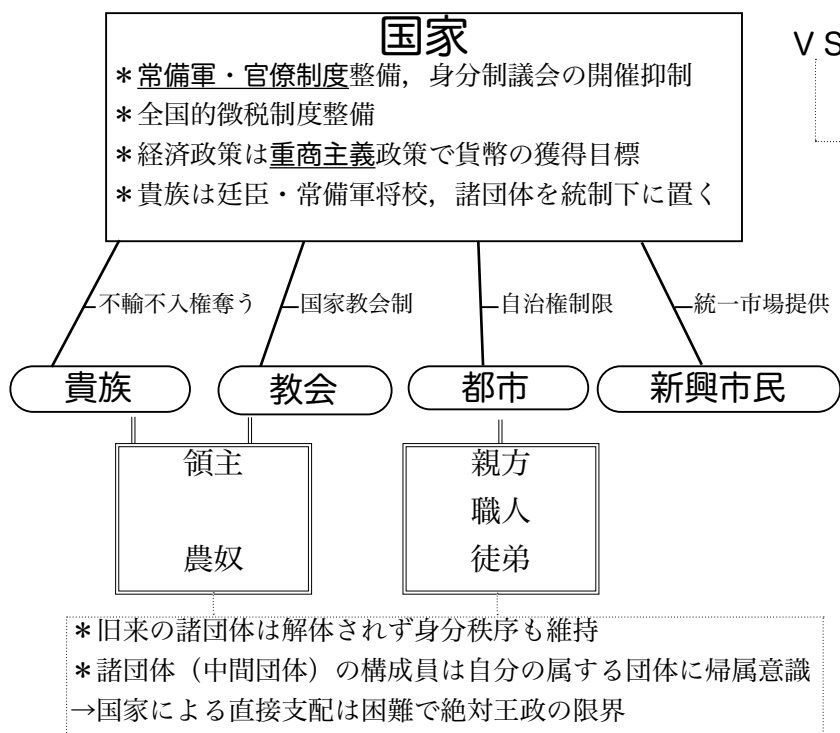
- * クリミア戦争時に露墺対立→反動協力体制崩壊し, 国際政治再編→イタリア・ドイツの統一に道
- 英 保守党ディズレーリ, 自由党グラッドストンの2大政治家による議会政治進展
- 仏 第二共和政 (1848-1852) →第二帝政 (1852-1870) →第三共和政 (1870-1940)
産業革命の完成期→英と通商条約締結し自由貿易主義に転換→英仏の海外進出
- 伊 青年イタリア党のローマ共和国挫折→サルデーニャ王国の上からの統一→イタリア王国 (1861)
- 独 フランクフルト国民議会の挫折→プロイセンによる上からの統一→ドイツ帝国 (1871)
- 墺 イタリア統一戦争, 普墺戦争に敗北→オーストリア・ハンガリー二重帝国に国家再編 (1867)
- 露 クリミア戦争に敗北→アレクサンドル2世の農奴解放令で改革模索→ナロードニキ運動
- 米 南北戦争 (1861-65) →北部勝利で合衆国再編→南北戦争後, 工業の急成長
- 日 明治維新 (1868) 殖産興業・富国強兵で天皇中心に国民国家形成を目指す

帝国主義の時代 (1873-1914)

国民国家を形成した列強による植民地獲得競争

- * 米独中心に第二次産業革命→英仏は産業構造の転換に遅れ→英先導に資本輸出による利潤追求
- * 都市に大衆出現し, 消費文化 (ex. 仏のベルエポック)。国民教育制度整備による初等教育の普及
- * 不況を背景に労働運動激化→国際的労働運動や, 労働者政党の結成と議会進出

近世の絶対王政国家と主権国家体制



V S

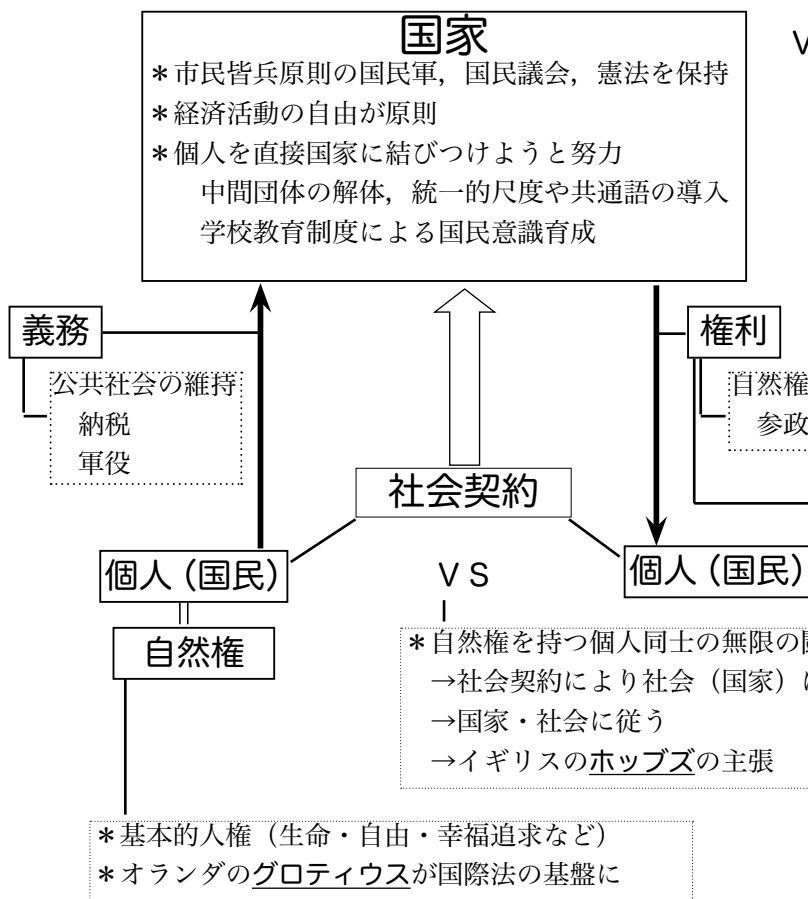
国家

V S

国家

- * 中世ヨーロッパはキリスト教共同体
皇帝権と教皇権が普遍的権威
- * 皇帝権・教皇権の没落と国家の台頭
国家が皇帝権と教皇権の統制離脱
王権神授説で正当化
国家が主権を主張（主権国家）
領域内の諸団体を統制下に
- * 主権国家体制
領域を持った主権国家が併存
主権国家は大国も小国も平等
条約と国際法で関係規定
外交官を常駐
イタリア戦争で開始
→ **三十年戦争**で確定

近代国民国家と主権国家体制



V S

国家

V S

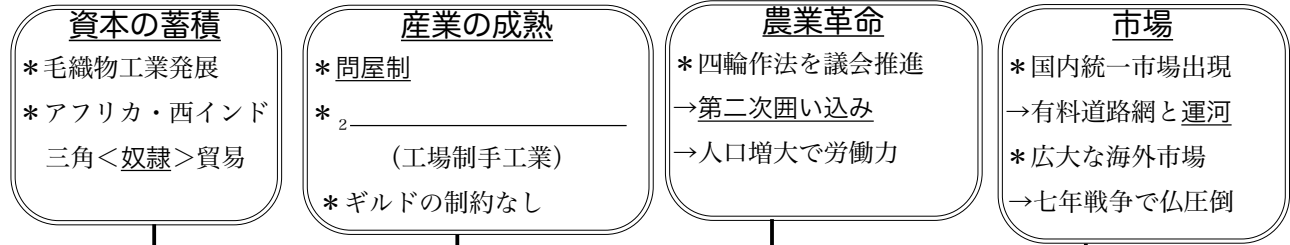
国家

- * 主権国家体制の下での国民国家間の戦争
→ 国力を全て動員可（**総力戦**）
→ 第一次・第二次世界大戦の損害
- * 西欧では主権国家体制と国民国家から共通市民権のEUへ移行
- * 国家が個人の権利を抑圧する場合
→ これを取り替える権利（**抵抗権**）
→ 英**ロック**の主張 → 米独立革命に影響

イギリス産業革命

産業革命の背景

- * **四輪作法** 18世紀農業革命の技術（ノーフォーク農法） 小麦―カブ―大麦―クローバーの四輪作法
→第二次囲い込み（1） 食糧増産目的に議会公認で行われる
- * **大西洋三角貿易** 奴隷貿易の利益，アフリカ輸出用の綿布生産の要求，西インドでの綿花生産
→リヴァプール商人の投資で，ランカシャー地方の都市マンチェスターに綿工業勃興



綿製品需要増大

…東インド会社が18世紀以前の世界一の綿輸出国インドより綿製品輸入
…綿人気（キャラコ熱），大西洋三角貿易の輸出品→国内に木綿工業発展

資源

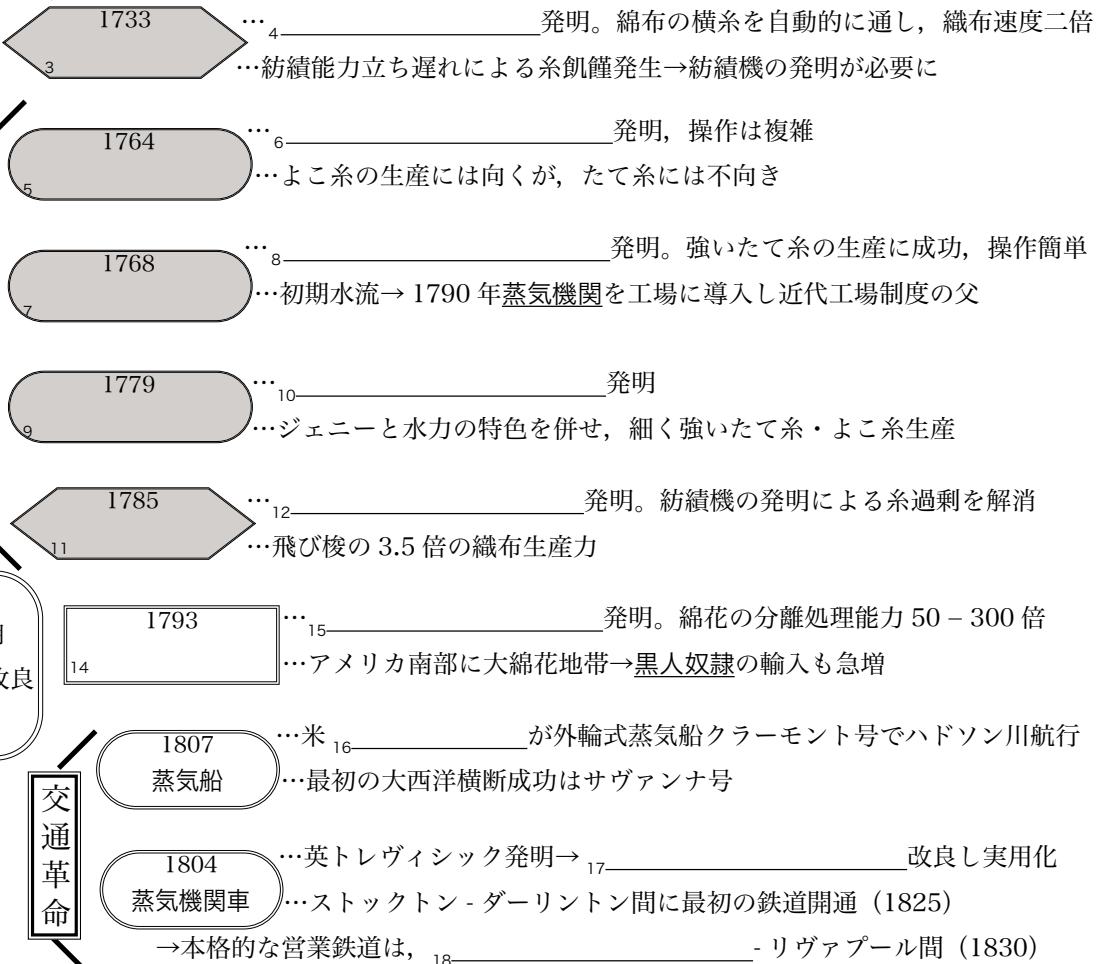
- * 鉄・石炭資源が豊富

動力革命

技術革命

蒸気機関

- * ニューコメン実用
- * 13改良
- o 1769年に



英産業革命の影響

- * 19 父子は木炭に代わるコークス製鉄法の確立→鉄鋼都市 20 の繁栄
- * 綿織物都市 18 と海港都市 21 発展
- * 工場を経営する産業資本家の台頭と，労働者階級の形成→地主・ブルジョワ・労働者の三層構造の社会成立
- * 自由貿易を主張するイギリスに対抗し，後発資本主義国は保護貿易政策
→殖産興業・富国強兵策のため，国民国家の形成の必要性を認識→19世紀後半のナショナリズムの時代へ

1. 第二次エンクロージャー 2. マニファクチュア 3. 飛び梭 4. ジョン=ケイ 5. ジェニー紡績機 6. ハーグリーブズ 7. 水力紡績機
8. アークライト 9. ミュール紡績機 10. クロムプトン 11. 力織機 12. カートライト 13. ワット 14. 綿繰り機 15. ホイットニー
16. フルトン 17. スティーヴンソン 18. マンチェスター 19. ダービー 20. パーミンガム 21. リヴァプール

イギリス農村の変化

* 羊毛・毛織物産業発展…16世紀より商業革命・価格革命背景。初期フランドルへの輸出用→自国用

→第一次囲い込み（エンクロージャー）

羊の放牧地確保目的。非合法

没落農民の都市流入に救貧法の制定

* _____…18世紀農業革命の技術（ノーフォーク農業）。小麦—カブ—大麦—クローバーの輪作

休耕地消滅し、家畜は飼料作物（カブ・クローバー）与えて舎飼。都市人口増大を可能

→第二次囲い込み（エンクロージャー）穀物増産目的。

仏との対立背景に議会承認し合法、18C末～19C初進展

農村共同体に代わり、資本主義的大農経営が普及

ヨーマン層消滅。地主・農場経営者・農場労働者に農村社会が三分

人口の増大と食糧供給を可能にし、産業革命の労働力

各国の産業革命（工業化）

◎ベルギー …1830年代から大陸最初に工業化を実現

◎フランス …ナポレオン1世の産業保護政策も進行は緩慢で、ナポレオン3世期に完成

◎アメリカ …米英戦争後、北部で工業化開始し、南北戦争後急速に進展

◎ドイツ …関税同盟の成立と鉄道の発達背景にプロイセン主導で→ドイツ統合の原動力

◎ロシア …農奴解放で基盤。1891年の仏資本導入のシベリア鉄道建設で本格化

◎日本 …日清戦争後に本格化

第二次産業革命

第二次産業革命の特徴

- 1870 年前後にアメリカとドイツ中心に発生→工業生産で、米が 80 年代、独が 1913 年イギリスを抜く
- 木綿工業など軽工業から鉄鋼・金属・電力・石油・化学など₁_____へ転換
- ₂_____と蒸気機関から₃_____・電気と内燃機関・電動機へ原動力変化

重工業中心のため生産規模と投下資本の巨大化

大企業に有利…

…資金融資の銀行の役割重要に

独占進展し資本主義は独占資本主義の段階

- ₄_____…企業連合・企業が協定締結
- ₅_____…同種企業の合同
- ₆_____…親会社頂点に系列化

銀行資本台頭

…銀行が親会社として産業資本支配

成立

帝国主義

…他国家・他地域へ支配を拡げようとする侵略的膨張主義（レーニン『帝国主義論』）

…第二次産業革命の進展で独占資本主義の段階に入った列強が世界政策で植民地獲得競争

- 過程 米産穀物の流入→欧州農業の不振→₈_____年大不況→市場・資本輸出先を求めアジア・アフリカへ
- 英仏は第二次産業革命への転換遅れる→「世界の工場」より転落し、「世界の銀行」に比重
→勢力圏を獲得し、鉄道建設や鉱山開発に資本投下
- 英・仏・露先行→米・独・日・伊参加→世界再分割・軍備拡大競争→2つの世界大戦
- 思想 スペンサーの社会進化論や優生学、文化人類学が、白人キリスト教文明の優越主張
「文明化の使命」…白人を優等人種とする人種主義で、植民地支配を正当化
黄禍論…黄色人種が白色人種に禍をもたらすとする主張で、ヴィルヘルム 2 世など喧伝

第二次産業革命と帝国主義の影響

労働者の実力向上

- * 全国的労働組合組織
- * 国際的社会主义運動
- * 労働者政党を結成し議会へ
 - 米 アメリカ労働総同盟
 - 英 労働党
 - 仏 (統一) 社会党
 - 独 社会民主党
 - 伊 社会党
 - 露 社会民主労働党

民族主義の台頭

- * 偏狭な民族主義が台頭し民族少数派への迫害・差別も激化
ex. 反ユダヤ主義（アンチ・セミティズム）
仏：ドレフュス事件 露：ポグロム

世界の一体化

- * 帝国主義諸国の世界政策や貿易・交通・通信手段発達背景
- * 世界貿易増加…1870 - 1913 年間で従来の 4 倍、冷凍船の開発
- * 人口海外流出
 - 欧州 不況で 3000 万以上流出。そのうち 7 割はアメリカ合衆国へ
 - インド・中国 奴隷に代わる安価な労働力（苦力）として
黒人奴隷貿易の終了で新大陸の人手不足
→合衆国の西海岸・西インド諸島へ流出
植民地の農園・鉱山開発・鉄道港湾建設の需要
→東南アジア・アフリカ各地へ出稼ぎ

国際運動の進展

- * 1864：₉_____…1863 年スイスの₁₀_____が戦争犠牲者救援提唱。本部ジュネーブ
- * 万国電信連合（1865）万国郵便連合（1875）…通信と郵便の国際機構。いずれも本部はジュネーブ
- * 1896：国際オリンピック…フランスの₁₁_____提唱。4 年に 1 度のスポーツの祭典
- * 1899：₁₂_____万国平和会議…ロシア皇帝₁₃_____の提唱で開催の軍縮会議
07 年会議にハーグ密使事件、ハーグ協定で毒ガスの使用禁止を決議、常設仲裁裁判所を設置

1. 重化学工業 2. 石炭 3. 石油 4. カルテル 5. トラスト 6. コンツェルン 7. 金融資本 8. 1873 9. 国際赤十字社 10. デュナン
11. クーベルタン 12. ハーグ 13. ニコライ 2 世

都市化・工業化の進展

工場労働者の増大

スラム街・労働者街の拡大

社会主義運動・労働運動・農民運動の高揚と労働者の組織化→社会主義政党の成立

新中間層 企業の管理事務やサービス部門労働者（ホワイトカラー）・技術者（エンジニア）なども増加

都心は上下水道・街灯も整備され、デパートなどの消費センターも出現

1889年のパリ万国博覧会でエッフェル塔、1900年のパリ万国博覧会で電気館が話題＝電気の時代

電車の発明→地下鉄が都市の交通網として大都市に普及

新中間層は都市の消費生活と文化の担い手となり、大衆文化の中心

ベル・エポック（良き時代）

19世紀末の景気の回復を背景に世紀末文化の繁栄

国民統合の深化

社会立法の整備

社会保険制度など社会保障の整備、労働環境の改善

男性普通選挙の普及

政党の組織化進み、新聞などマスコミの重要性が増大

公教育（国民教育・初等教育）の普及

「国語」の読み書きなど、工場での労働や軍隊に必要な知識・規律の育成

労働者へも、「新中間層」への社会的上昇の手段を提供

「道徳」・「歴史」教育などを通じ、「国民」意識を育成し、個々人の国家への統合を図る

→最有力な民族の文化（言語・宗教など）が他の民族に強制され、民族問題の原因となることも

社会主義思想の変遷

社会主義

生産手段の社会共有と人民のための民主的な社会の建設

空想的社会主義

マルクス命名。現実認識不十分で理論は空想的
ロバート・オーウェン…英の工場主
○米でニューハーモニーの共産社会実験
サン・シモン…仏の空想的社会主義者
○資本家による貧困者救済と合理的産業社会
フーリエ…仏の空想的社会主義者
○生産協同組合的理想社会の実現主張
ブランキ…フランスの革命家
○暴力革命と無産者の独裁・獄中生活
ルイ・ブラン…仏の社会主義者。二月革命指導
○臨時政府の労働委員会で国立工場→失敗

無政府主義

ブルードン「財産とは何か」…仏の無政府主義者
○あらゆる政治的権威を否定
○仏のサンディカリズム（労働組合主義）に影響
バクーニン…ロシア人でブルードンの弟子
○マルクスと論争し第一インターナショナル除名
○パリ・コミューンの評価で対立
○ロシアのナロードニキに影響
○フランスのサンディカリズムにも影響
ジョルジュ・ソレル…サンディカリズムの思想家
○議会否定し、労働組合のゼネスト主張

科学的社会主義

マルクスとエンゲルスが空想的社会主義に対し命名
資本主義社会の没落を必然。階級闘争理論
マルクス「資本論」…未完の名著
○「共産党宣言」…万国の労働者よ団結せよ
エンゲルス「家族・私有財産・国家の起源」
レーニン「帝国主義論」
○ロシア革命指導
ローザ・ルクセンブルク
○スパルタクス団蜂起で惨殺の女性革命家

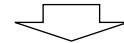
修正主義

革命によらず議会主義による社会改革実現主張
一次大戦後、社会民主主義の中心
ベルンシュタイン
○19世紀末ドイツ社会民主党右派の理論指導者
ジャン・ジョレス
○仏社会党指導。一次大戦に反対し暗殺

社会主義の国際組織

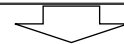
第1インターナショナル

- * 国際労働者協会としてロンドンで結成
- * 1864年ポーランド反乱支援を契機
- * マルクスが創立宣言と規約を起草
- * マルクス派 v s 無政府主義（アナキズム）
→バクーニンの除名
- * パリ・コミューン支援し、各国政府に弾圧
- * 1876年解散



第2インターナショナル

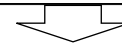
- * 1889年フランス革命100年記念し、パリで結成
- * 別名国際社会主義者大会で3年に1度大会
- * ドイツ社会民主党が指導的地位
- * 無政府主義と修正主義否定も、後者は不徹底
- * 第一次大戦前の最大の反戦組織
- * 1914年崩壊



第3インターナショナル

1923-45
* 社会主義労働者インターナショナル
* 英労働党中心

- * 1919年ソヴィエト政権結成
- * 国際共産党<コミンテルン>と称し各国共産党を支部として支配。本部モスクワ
- * 当初世界革命達成目的
→ハンガリー革命指導・トルコ・中国援助
- * 人民戦線戦術…35年の第7回大会で決定。反ファシズム勢力結集
- * 1943年連合国との結束強化を図るスターリンに解散



コミンフォルム

1951…
* 社会主義インターナショナル

- * 1947年結成。共産党情報局
- * マーシャルプランに対抗
- * フランス・イタリア共産党参加
- * 48年ユーゴ除名
- * スターリン批判の55年に解散

近現代の科学技術史

産業革命

18 初；ニューコメン・蒸気機関：炭坑での排水に使用
1733；ジョン・ケイ・飛杼：織布の速度を 2 倍→紡績機の発明を準備
1735；ダービー父子・コークス製鉄法：木炭に代わる石炭の利用
1764；ハーグリーブス・ジェニー紡績機
1769；ワット・蒸気機関の改良：回転運動を可能とし、工場や交通機関の動力源に利用
1769；アークライト・水力紡績機
1779；クロンプトン・ミュール紡績機：ジェニーとミュールの長所を併せ、紡績機の原型確立
1785；カートライト・力織機：織布分野で織機の原型確立
1793；ホイットニー・綿繰り機：綿と種子の分離を機械化→アメリカ南部が綿花栽培地帯に
1802；トレヴィシック・蒸気機関車発明
1807；フルトン・蒸気船
1814；スティーブンソン・実用蒸気機関車：1830 年マンチェスター・リヴァプール間開通

19 世紀の科学

マイヤー；ヘルムホルツ…独・エネルギー不減の法則：内燃機関の発明に道
ファラデー…電磁気の研究：電信・電話・各種電気製品などの発明に道
リービヒ…独・有機化学の基礎：化学肥料や、化学繊維の発明に道
レントゲン…独・X 線の発見
ダーウィン『種の起源』…1859 年英・進化論→社会進化論に影響
メンデル…オーストリア・遺伝の法則
パストゥール…仏・低温殺菌法→ワイン・乳製品の長期保存を可能に・狂犬病予防
コッホ…独・結核菌、コレラ菌発見
キュリー夫妻…仏・ポーランド、ラジウムの発見

19 世紀…20 世紀初頭の技術発明

ノーベル…スウェーデン・ダイナマイト：ノーベル賞の制定
モールス…米・自記電信機
ベル…米・電話機→電話会社設立
マルコーニ…伊・無線通信→通信会社設立
エディソン…米・蓄音機、白熱電球、映写
ディーゼル…独・内燃機関（軽油エンジン）
ダイムラー…独・内燃機関（ガソリン機関）- 自動車の発明→ダイムラー社発展
ジーメンス兄弟…独・電気メッキ・電動機（電車）・ガラス製造→ジーメンス社発展
クルップ…独・鉄鋼と大砲生産→一大兵器産業で死の商人
ベッセマー…英・製鉄炉の新技術確立→独のクルップ社や米のカーネギー社に採用
ライト兄弟…米・飛行機

20 世紀物理学

アインシュタイン…独→米・相対性理論
プランク…独・量子論創始
ボーア…デンマーク・量子力学の基礎
ハイゼンベルク…独・量子力学・原子核

20 世紀の技術発明

フォード…自動車製造にオートメーション
ラジオ放送・テレビ放送・化学繊維・レーダー
原子力発電・人工衛星・アポロ 11 号・半導体
コンピューター

社会主義思想の用語

*社会主義

工業化の進展による資本主義社会の成長が生み出す経済的・社会的諸矛盾を、私有財産制の廃止、生産手段および財産の共有・共同管理などによって解消し、平等な社会を実現しようとする思想および運動。マルクス主義・無政府主義・社会民主主義などを含む広い概念。

*空想的社会主義

自らを科学的と称したマルクス・エンゲルスが、オーエン・サン＝シモン・フーリエらの社会主義思想を批判して命名した言葉。社会の法則的把握やマルクス主義の主張する階級闘争の理論に基づかず、教育による倫理の向上や人間性の変革に期待し、理想的未来社会の実現を目指した思想。ユートピア社会主義。

*ロバート＝オーウェン (1771-1858)

イギリスの空想的社会主義者。小手工業者の家に生まれ、10代で商店の奉公人となり、そこから身をおこしてついにニューラナークの紡績工場の経営者となる。経営に手腕を発揮し「綿業王」として人々の尊敬を集め、立志伝中の人物とみなされる一方で、労働者の環境改善や子弟の教育に積極的に取り組み、ニューラナーク工場に幼稚園を併設した。1825～29年に私財を投じてアメリカに共産社会「ニューハーモニー」を建設したが失敗して財産を失い帰国。自らも労働者階級の一員となって、著作で私有財産制や既成宗教の批判を繰り返し、1833年の一般工場法の制定に影響した。33年に全国労働組合連合を組織することに成功したが、内部分裂と政府の弾圧で34年には崩壊した。その後はチャーティスト運動のような政治運動からも離れ、晩年は困窮の中で没した。

*サン＝シモン (1760-1825)

自由主義貴族としてアメリカ独立革命に参加し、フランス革命では財産を没収されたものの革命を支持。迫り来る産業革命を前に、産業革命後の社会を効率的に再組織する方法を研究。特権階級を排除し、産業家を中心に合理的に運用される社会を構想した。また相続税によって財産を再配分し、機会の平等を図ろうとするその思想は、空想的社会主義の先駆けとされ、弟子たちによってサン＝シモン主義として宣伝された。第二帝政のナポレオン3世にも影響を与え、ナポレオン3世のボナパルティズムは資本家を優遇する一方で、労働者の生活も保障し、そのバランスの上に独裁権力を構築するものであった。

*フーリエ (1772-1837)

フランスの空想的社会主義者。商業に支配される文明と、労働が義務的で無味乾燥となっている現状を批判し、人間性の全体的回復を唱え、ファランジュ（ファランステール）と呼ぶ協同組合的共同体を基礎とする理想的な未来社会を構想。生涯不遇で貧窮のうちに没したが、その思想は弟子たちを通じてフランスの協同組合運動に大きな影響を与えた。マルクスによってオーウェン・サン＝シモンと共に三大空想的社会主義者とされた。

*ブランキ (1805-81)

フランスの革命家。総裁政府に対して政権転覆の陰謀事件をおこしたことで知られるバブーフを尊敬し、少数精鋭の武装蜂起によるプロレタリア独裁政権樹立を目指し、

七月革命・二月革命・第二帝政期を通し、蜂起・投獄・亡命を繰り返し、生涯の36年を獄中に過ごした。

*ルイ＝ブラン (1811-82)

フランスの社会主義者で二月革命で労働者を指導し、臨時政府の一員となる。労働代表（リュクスアンブル）委員会を組織し、労働者の保護立法に努める一方で持論であった国立作業場を設置。しかし国立作業場は登録人員がパリ人口の1割にあたる10万人を突破し、国家予算を空費するブラックホールと化して国民の怒りをかい、4月総選挙で社会主義者が惨敗する要因となった。国立作業場閉鎖に反対した労働者が暴動をおこすと（六月暴動）、罪に問われてイギリスに亡命。70年に帰国したが、パリ＝コミューンには政府側にたって反対した。

*無政府主義

国家権力を人民を抑圧するものとして否定。相互扶助の社会を理想とし、歴史の発展で必ず実現する、全ての人間が相互扶助を行う理想的社会では、国家権力（中央政府）は必要なくなると説く。ブルードンによって定式化された。バクーニンは、理想社会実現のための革命を提唱し、その思想はロシアのナロードニキや、議会を否定し、労働組合のストライキによって政治権力を打倒しようとするフランスのサンディカリズムに影響を与えた。

*ブルードン (1809-65)

フランスの社会主義者で「財産とは何か。盗んだものである」と宣言して有名になった。国家権力を自由を抑圧するものとして否定し、自由な個人の相互扶助の社会を理想として無政府主義の父と言われる。

*バクーニン (1814-76)

ロシア貴族の子として生まれ、パリに出奔してブルードンやマルクスと親交を深め、ブルードンの影響下に無政府主義思想を形成。1849年にドイツで暴動を指揮してシベリア流刑となるが、1861年に脱走。68年にロンドンに渡り、第一インターナショナルに加盟した。しかし、国家を逆用して国家権力をプロレタリアートで独裁することで社会主義を実現しようとするマルクスと、国家を否定することで人間の自由が達成されるとするバクーニンとの対立は明らかで、パリ＝コミューンの評価を巡って72年に除名された。暴力的手段によってでも国家権力を絶滅させるべきとし、その手段として農民と下層市民の武装蜂起を期待したその思想はロシアのナロードニキ運動の基盤となり、フランスのサンディカリズムやイタリア・スペインの革命運動にも影響を与えた。

*マルクス主義

マルクスとエンゲルスにより確立された思想体系。史的唯物論に立脚、人類史は生産力と生産関係の矛盾により展開し、資本主義も私的所有と社会的生産との矛盾から社会主義へ移行せざるをえないとする。そして歴史的発展過程での社会変革は階級闘争により実現するもので、資本主義社会の中で搾取され、疎外された労働者が社会主義社会の担い手として形成され、階級闘争を通じて社会主義・労働者解放を実現すると説く。ロシア革命をはじめ、社会主義運動・労働運動・民族解放運動の指導理論となり、現代社会に多大な影響を与える。

*カール＝マルクス(1818- 1883)

ドイツ生まれのユダヤ系思想家。ドイツのフョイエルバッハの唯物論哲学と、イギリスの古典主義経済学と、フランスの社会主義思想を批判的に統合し、マルクス主義として知られる思想体系を確立。ウィーン体制崩壊の年の1848年にエンゲルスと共に著した『共産党宣言』は、始まりの「ヨーロッパを妖怪がさまよっている。共産主義という名の妖怪が」と、結びの「万国の労働者よ団結せよ」で有名である。パリにおいてプルードンなどのフランスの社会主義者と交流したのち、ウィーン体制崩壊時の三月革命の発生でドイツに帰国したが、革命の敗北と共に1849年ドイツを追放されてロンドンに亡命。以後貧苦の中で大英博物館に通って研究を重ね、1867年に主著「資本論」の第一巻を出版。その一方で第1インターナショナル(国際労働者協会)の設立にも関わり、終生国際共産主義運動に尽力した。

*エンゲルス(1820- 1895)

ドイツの革命家・思想家。ドイツの紡績工場主の子に生まれた。マルクスと科学的社会主義を創始し、「ドイツ・イデオロギー」「共産党宣言」を共同執筆。自らをマルクスに比して「第二バイオリン」と称し、1849年にイギリス亡命後は、マンチェスターで家業であった紡績業を営み、マルクスの生活を支えている。また、マルクスの「資本論」第二、三巻を整理・刊行。自身の著作としては「家族・私有財産・国家の起源」など。

*レーニン(1870- 1924)

ロシアの革命家・政治家。ロシア革命の指導者。本名はウラジミール＝イリイチ＝ウリヤノフ。小貴族の家に生まれた。兄はナロードニキ運動に参加し、皇帝アレクサンドル3世暗殺未遂事件の主犯として絞首刑となっている。その兄の影響で革命運動に参加し、マルクス主義を知り、ロシア最初のマルクス主義政党、社会民主労働党に参加。社会民主労働党が第2回大会(事実上の結党大会)でメンシェヴィキとボリシェヴィキに分裂すると、職業的革命家による前衛党組織を唱え急進派のボリシェビキを指導。労農同盟、戦争の内乱への転化、プロレタリア革命を主張した。三月革命時にはジュネーブに亡命していたが、ドイツ軍の協力を得て封印列車で帰国。四月テーゼを発表して「戦争の即時停止」と「全ての権力をソヴィエトへ」と唱え、十一月革命を指揮しソビエト政府を樹立、首班となる。内戦と対ソ干渉戦争の時期には「全てを戦場へ」のスローガンのもと戦時共産主義の経済政策をとったが、それによってロシア経済が崩壊すると、限度内での資本主義復活を認めたネップを推進した。しかし、1924年に革命事業建設の途上に53歳で病死し、のちにスターリンの暗黒時代を招来することになった。第二次大戦時のイギリス首相として有名なチャーチルは言っている。「ロシア国民にとって最大の不幸は、レーニンがこの世に生まれてきたことだった。それに次ぐ不幸は、レーニンが途中で死んでしまったことである」著作に帝国主義と金融資本の関係を解明した「帝国主義論」がある。

*ローザ＝ルクセンブルク(1870- 1919)

ポーランド出身のドイツの女性革命家・経済学者。社会民主党左派の理論的指導者として修正主義派のベルンシュタインや中央派(主流派・日和見派)のカウツキーと論争。第一次大戦に反対しカール＝リープクネヒトらとスバルタクス団を結成し反戦活動に従事して投獄された。1918年のドイツ11月革命で出獄し、ドイツ共産党を創立。1919年1月に20万の労働者を組織してスバルタクス団蜂起に参加したが、社会民主党臨時政府に鎮圧され、逮捕された後、連行中に右派将校に虐殺された。著「資本蓄積論」など。

*修正主義

マルクス主義の革命路線を修正し、議会を通じての改良政策によって社会主義を実現できると主張する立場。ドイツ社会民主党のベルンシュタインを中心とする右派の主張に始まる。一次大戦後のドイツ社会民主党の中心思想となる。のちマルクス主義右派を批判する語としても用いられる。修正社会主義。

*社会民主主義

マルクス主義政党であったイギリスの社会民主連盟、ドイツの社会民主党、ロシアの社会民主労働党に「社会民主」という名称が用いられているように、第一次大戦以前はマルクス主義に基づく社会主義を社会民主主義と言った。しかし最大のマルクス主義政党であったドイツ社会民主党内に暴力革命を否定するベルンシュタインの修正主義が台頭し、一次大戦後の社会民主党の主流となったこと、ロシア革命の中心となったレーニンたちボリシェヴィキが自らの政党を共産党とし、修正主義に敵対したことから、第一次世界大戦後はマルクス主義を共産主義、暴力革命とプロレタリア独裁に反対する、修正主義を始めとする非マルクス主義の議会中心の社会主義を社会民主主義と称するようになった。

*ベルンシュタイン(1850- 1932)

ドイツの政治家。社会民主党の理論家。社会主義者鎮圧法に反対してロンドン亡命中にエンゲルスとも親交を持ったが、しだいにマルクス主義の革命理論に疑いを持ち、「社会主義の前提と社会民主主義の任務」を著し、修正主義理論を展開。カウツキーやローザ＝ルクセンブルクと論争した。第一次大戦に際しては、反戦の立場から独立社会民主党の結成に加わったが、一次大戦後は社会民主党に復帰した。

*ジャン＝ジョレス(1859～1914)

フランスの社会主義政治家。エコール＝ノルマル(高等師範学校)で学び、トゥールズ大学で哲学教授をつとめたのち、26歳で国会議員となる。ドレフュス事件では、ドレフュス擁護に活躍した。マルクス主義の影響を受けながらも、議会による改良主義を主張し、マルクス主義派とは対立関係にあったが、第二インターナショナルの決議に基づいてフランスの社会主義者の団結に努力し、マルクス主義派とともに1905年統一社会党を結成した。反戦平和を訴えて活躍したが、一次大戦勃発によるナショナリズム高揚の中で、熱狂的愛国者に暗殺された。

<第1章 19世紀の欧米>

この章で学ぶこと

* アメリカ独立革命, フランス革命, ナポレオンの時代, ウィーン体制の成立と展開,
ウィーン体制の崩壊とフランス, ウィーン体制崩壊直後のフランス,
イギリス近代史, イタリアの統一, ドイツの統一, ロシアと東方問題,
合衆国の拡大, アイルランド問題

新大陸でのアメリカ独立革命と、ヨーロッパでのフランス革命は、社会契約説に基づく国民国家を誕生させた。フランス革命で示された自由主義や国民主義の思想は、徴兵制に基づく国民軍の威力とともにナポレオンによってヨーロッパに浸透した。しかし、各国で反フランス意識から民族主義が高揚し、民衆が軍に動員されるようになるとフランスの優位は失われ、ナポレオンは没落してウィーン体制となった。ウィーン体制ではフランス革命以前の王朝支配を正統とする正統主義と、勢力均衡が原則となり、1820年代までは四国同盟や神聖同盟によって自由主義と国民主義の運動が各地で弾圧された。しかし、ラテンアメリカの独立運動の成功、ギリシア独立を経てフランス七月革命でウィーン体制はおおきく動揺し、1848年のフランス二月革命を機に崩壊する。さらに1853年に始まったクリミア戦争は、オーストリアとロシアの反動協力体制を解体させてドイツとイタリアの統一に道を開くとともに、工業化と国民国家形成に先行した英仏両国の優位を際立たせ、後進の国々の国民国家樹立への動きを加速した。具体的にはイタリアとドイツの統一、南北戦争によるアメリカ合衆国の再編、農奴解放を軸とするロシアの改革、そして日本の明治維新である。しかし一口に国民国家といっても、イタリアやドイツ、日本などでは君主権を温存した上で、民族主義に基づく権威主義的な国民統合が行われた。イタリアでは、1848年から1849年の統一運動が敗北するなかで、マッツイーニが率いた民衆中心の急進派に代わって、産業革命の中心となったサルデーニャ王国を中心とした統一運動が主流となった。ドイツでは、自由主義者による統一の試みはフランクフルト国民議会の失敗によって挫折し、プロイセンがその卓越した軍事力と経済力で君主連合の形での統一を実現した。その一方で、イタリアの統一が最終的に民衆派のガリバルディの南イタリア征服によってもたらされ、ドイツ統一でも普仏戦争によるナショナリズムの動員が決定的に重要であったように、「国民」の支持は政治にとって必要不可欠なものになっていく。

ロシアはクリミア戦争敗北後、農奴制の廃止を含む改革が行われたが、ツァーリズム専制体制は維持され、過激な革命運動が台頭した。アメリカ合衆国は、農業中心の南部と工業中心の北部の対立から南北戦争に至り、北部を中心とした国家再編が行われ、急速な工業化を実現したが、人種問題と貧富の格差の問題は、以後もこの国の課題として残った。

アメリカ独立革命

植民地成立

17世紀ステュアート朝の専制支配にピューリタンなど移住。南部で黒人奴隷プランテーション発達

代表的植民地

- * 1 _____ …ローリーがエリザベス女王にちなみ命名。本格化はジェームズ1世時
- * 2 _____ …東北岸一帯のニューイングランド植民地の中心。清教徒建設。ボストンが中心市
- * 3 _____ …旧オランダ領ニューネーデルラント（ニューネザーランド）。1664年英領
- * ペンシルヴァニア…クエーカー教徒がウィリアム・ペン中心に建設。フィラデルフィアが中心
- * ジョージア… 4 _____ 植民地の最後でハノーヴァー朝期の1732年、最南部に成立

1619: 5 _____ …ヴァージニア植民地に最初に設立。代議制自治機関でイギリス議会政治の伝統

1620: 6 _____ (巡礼始祖) … 7 _____ 号で 8 _____ 上陸

o メイフラワー誓約→タウン・ミーティングの住民参加の直接民主制の起源

英重商主義との対立

英本国は、七年戦争後、新領土の経費と戦費処理のため、ジョージ3世のもと重商主義政策強化

1763 …新大陸では 9 _____ 戦争 (1754 - 1763)

七年戦争終了 …英は 10 _____ 条約でミシシッピ以東ルイジアナとケベック含むカナダ獲得

対立激化

…63年「国王の宣言」でアパラチア山脈以西への植民地人の移住禁止

…仏植民地とインディアンとの脅威軽減し、自信を得た植民地人不満

重商主義

o 1764: 11 _____ 法…糖蜜条令を改正し、密貿易の取締を強化

o 1765: 12 _____ 法…書類に印紙貼付義務

→「代表なければ課税なし」(パトリック・ヘンリ)の反対で翌年廃止

o 1767: タウンゼント諸法…茶・ガラス・紙など日用品輸入に課税→茶以外は撤廃

o 1773: 13 _____ 法…経営危機の東インド会社に免税茶の独占販売権

…急進派がボストンに入港の東インド会社の船襲い、茶を海中投棄

14 _____ …英国は、74年ボストン港封鎖、マサチューセッツの自治権剥奪

独立革命

市民革命の性格・中小商工業者や自営農など人口の1/3の愛国派推進。1割は本国支持の勤王派

1774: 第一回 15 _____ 会議 … 16 _____ で開催。権利の宣言と通商断絶同盟

1775: 17 _____ ・コンコードの戦い…独立戦争勃発。総司令官に 18 _____

1776: 19 _____ 発刊… 20 _____ 著。独立へ世論を盛り上げ

1776: 21 _____ 発布… 22 _____ 起草。ロックの影響で自然権・社会契約・抵抗権

1777: サラトガの戦い…勝利→ 23 _____ (1778) ・ 24 _____ (1779) ・ 蘭 (1780) 参戦

cf. 駐仏大使 25 _____ (雷が電気であると証明し、啓蒙思想家として名声)の活躍

cf. 26 _____ , サン・シモン (仏) 27 _____ (ポーランド) が義勇兵

1777: アメリカ連合規約承認…合衆国成立。発効は81年。大陸会議にかわり連合会議が政府

中央政府の権限が弱く(課税権・常備軍なし)州の権限が強い(州の主権を明記)

1780: 28 _____ … 29 _____ 提唱(スウェーデン・デンマーク・葡・露・普)

1781: 30 _____ の戦い…米・仏連合軍勝利し戦況決定

1783: 31 _____ 条約…13植民地の完全独立。ミシシッピ川以東 32 _____ を英より獲得

ヴェルサイユ条約…イギリスとスペイン・フランス間の条約

英→西…フロリダ・ミノルカ島; 英→仏…セネガル

* 革命の影響…フランス革命・ラテンアメリカの独立運動に刺激(環大西洋革命の始まり)

* 革命の限界…白人男性中心でインディアンの市民権を認めず

黒人奴隷制度も存続

1. ヴァージニア 2. マサチューセッツ 3. ニューヨーク 4. 13 5. 植民地議会 6. ビルグリムファーザーズ 7. メイフラワー
8. プリマス 9. フレンチ=インディアン 10. パリ 11. 砂糖 12. 印紙 13. 茶 14. ボストン茶会事件 15. 大陸
16. フィラデルフィア 17. レキシントン 18. ワシントン 19. コモンセンス 20. トマス=ペイン 21. 独立宣言 22. トマス=ジェファソン
23. フランス 24. スペイン 25. フランクリン 26. ラファイエット 27. コシュエシコ 28. 武装中立同盟 29. エカチェリーナ2世
30. ヨークタウン 31. パリ 32. ルイジアナ

憲法制定

独立直後は連合会議の無力で政治的経済的に混乱する危機の時代→中央政府の必要から憲法制定へ

1787

憲法制定会議

…フィラデルフィアで開催。議長はワシントン

…連邦派 (ハミルトン中心に草案賛成) v s 反連邦派 (ジェファソン中心)

合衆国憲法

…連邦主義で中央政府と州の二重政体

…三権分立で、行政大統領・立法連邦議会・司法最高裁判所

1789：ワシントン初代大統領…フランス革命に中立を宣言 cf.1800年ワシントン市首都

連邦派・党 (フェデラリスト) …中央政府の強化主張, 親英的, 商工業重視, 選挙権拡大に消極的

反連邦派…州の権限主張, 親仏的, 自営農重視, 1794年リパブリカン党に発展

南部と北部の性格の違い

* 南部

タバコ (嗜好品) や米 (食料品) などのプランテーション (大農園) が中心→モノカルチャー構造
プランター (農場主) が社会の中心, 年貢奉公人や黒人奴隷を使用し奴隷制が普及

* 北部

自営農業が中心で, 漁業・海運・商業・造船業なども発達

カリブ海植民地に食糧を供給, 砂糖を西欧に輸出, 工業製品などを輸入する三角貿易も展開

植民地の貿易・工業を抑圧しようとするイギリス重商主義政策に対する不満が増大



ボストン

- * ニューイングランドの中心
- * 1773年ボストン茶会事件
- * 1775年近郊でレキシントンの戦い

ニューヨーク

- * もとニューアムステルダム
- * 1785-90年の合衆国の首都

フィラデルフィア

- * クウェーカー教徒が建設
- * 大陸会議・憲法制定会議開催

フランス革命

革命前のフランスの政治・社会を指す。絶対王政が腐敗し、行き詰まった段階

- 第₁ _____ 身分<聖職者 0.5%>・第₂ _____ 身分<貴族 1.5%>…権力独占し、免税などの特権身分
v s …₃ _____ 思想の普及・英の立憲革命や米の独立革命が参政権要求に拍車
- 第₄ _____ 身分<平民>…政治的権利なし。貧困市民や小農民は 80 年代後半の飢饉で不満増大
o 農民…人口の 80%以上。小作農が多く国税と領主への貢租の二重支払いに苦しむ
o 市民<ブルジョワ>…商工業者・自由職業者で実力を向上し、参政権を要求
→ 1786 年の英仏通商条約（イーデン条約）で国内産業が打撃を受け不満増大
- * 財政問題…ルイ 14 世晩年の侵略戦争と宮廷の浪費で発生。米独立戦争支援で決定的に悪化
o ₅ _____ …重農主義者。穀物取引の自由化やギルド廃止などの改革も特権層の反対で失脚
o ₆ _____ …スイス出身の銀行家。特権身分への課税→高等法院・名士会反対し三部会開催

特権身分が開催要求。身分別選挙で議員選出。第一・第二身分約 300 人。第三身分約 600 人

- * ₇ _____ 『第三身分とは何か』…₈ _____ 召集に際し、特権身分攻撃
89.5. : ₉ _____ 宮殿で開催。ルイ 13 世の 1614-15 年間より 175 年ぶり
→ 身分別議決法と個人別議決法で採決法めぐり紛糾

革命初期の議会で憲法制定を目的。89.7.9. 国王承認後の正式名称は憲法制定議会

- 89.6. : 第三身分 ₁₀ _____ 結成宣言→第一身分合流→ ₁₁ _____ (テニスコート) の誓い
89.7.14 : ₁₂ _____ 襲撃…第一民衆革命の革命記念日→地方で大農民反乱（大恐怖）発生
8.4 : ₁₃ _____ の廃止宣言（有償）…十分の一税・領主裁判権無償廃止。地代は有償廃止
8.26 : ₁₄ _____ …₁₅ _____ ら起草。自由平等・主権在民・言論自由・財産権
10.5 : ₁₆ _____ 行進…第二民衆革命でルイ 16 世一家パリ連行。別称十月事件
- * 自由主義貴族中心の立憲君主主義者が改革指導し、三色旗を革命旗（白はブルボン家）
o 教会財産没収→アッシニア紙幣発行 o ギルド解散 o ル・シャブリエ法で労働者団結禁止
- 91.6.20 : ₁₇ _____ 逃亡事件…₁₈ _____ 死→国王一家逃亡→失敗→国王への信頼失墜
8.27 : ₁₉ _____ 宣言…オーストリアとプロイセン王と、革命への警戒呼びかけ
91.9.14 : ₂₀ _____ 年憲法…立憲君主政・財産資格選挙・一院制規定し国民議会解散へ

1791 年憲法の規定で 1791.10.1. 召集。国民議会議員の再選は禁止し、全員新人

- * 左 ₂₁ _____ 派（富裕市民・穏健共和）v s 右 ₂₂ _____ 派（自由主義貴族・立憲君主政）
92.4.20 : 革命戦争…₂₁ _____ 派内閣開始→戦況不利に義勇兵。cf. 革命歌 ₂₃ _____
8.10 : ₂₄ _____ 事件…義勇兵と山岳派テュイルリー宮殿襲撃し、王権停止
9.20 : ₂₅ _____ 戦い…パリ東北でプロイセン軍に勝利。戦局安定

92.9.21. 男性普通選挙により成立。王政廃止し共和政→革命が最も過激化し、恐怖政治

- * 左派 ₂₆ _____ <山岳>派（₂₇ _____ と農民・急進共和）v s 右派ジロンド派
93.1.21 : ₂₈ _____ 処刑…口実にイギリス首相 ₂₉ _____ が第 1 回対仏大同盟提唱
2 : ₃₀ _____ 施行…戦局の悪化に対して→施行日に ₃₁ _____ の農民反乱発生
3 : 革命裁判所・₃₂ _____ 委員会（政府）・保安委員会（治安・察）の ₃₃ _____
5 : ₃₄ _____ 令…物価・賃金を抑制の経済統制法で商工業者反発
6.2 : ジロンド派追放…ジャコバン派の独裁→王妃マリ＝アントワネットも処刑（₃₅ _____ 使用）
6.24 : ₂₆ _____ 憲法…男性普通選挙・主権在民も実施されず
7.13 : ₃₆ _____ 暗殺…左派エベール・中間派 ₃₇ _____ ・右派 ₃₈ _____
7.17 : 封建的貢租廃止（無償）…農民土地所有→農民保守化し、ジャコバン派より離れる、外敵も撃退

94.7.27 ₃₉ _____ の反動…独裁権掌握の ₃₇ _____ を反対派打倒

1. 1 2. 2 3. 啓蒙 4. 3 5. テュルゴー 6. ネットル 7. アベ＝シェイエス 8. 三部会 9. ヴェルサイユ 10. 国民議会
11. 球戯場 12. バスティユ 13. 封建的特権 14. 人権宣言 15. ラファイエット 16. ヴェルサイユ 17. ヴァレンヌ 18. ミラボー
19. ピルニツ 20. 1791 21. ジロンド 22. フィヤン 23. ラ＝マルセイエーズ 24. 8 月 10 日 25. ヴァルミー 26. ジャコバン
27. サンキュロット 28. ルイ 16 世 29. ピット（小ピット） 30. 徴兵制 31. ヴァンデー 32. 公安 33. 恐怖政治 34. 最高価格令
35. ギロチン 36. マラー 37. ロベスピエール 38. ダントン 39. テルミドール

恐怖政治期の諸改革

- * 革命暦…月の名称を熱月（テルミドール）など、季節にちなんだものに変更
- * メートル法…1791 年採用決定，93 年国民公会で制定，理性を重視する啓蒙思想・合理思想が背景
- * 理性の崇拝…ジャコバン左派のエベールが，キリスト教にかわって「人間理性」崇拝を主張

ヴェルサイユ行進（十月事件）

- * 1789 年 10 月
食糧不足に苦しむパリの女性が国王に直訴のためヴェルサイユまで行進。ルイ 16 世は封建的特権の廃止宣言と人権宣言を承認し，パリに移る

バスティーユ牢獄襲撃

- * 1789 年 7 月
ヴェルサイユへの軍隊配置とネッケルの罷免に抗議したパリの民衆が，圧政の象徴となっていたバスティーユ牢獄を襲撃

ヴァンデーの反乱

- * 1793 年 3 月
徴兵制施行日に王党派が煽動する大農民反乱が発生

ボルドー

- * ジロンド県を中心都市でジロンド派の拠点



ヴァレンヌ

- * 1791 年 6 月
ミラボーの死きっかけにオーストリア領ネーデルラントへ逃亡を試みた国王一家逮捕

ヴァルミー

- * 1792 年 9 月
革命軍の初めての勝利
* 「ここから，そしてこの日から世界史の新しい時代が始まる」
ゲーテ

フランス革命の論点

- * 複合革命論…マルクス主義的な発展段階説は，革命の主体をブルジョワ（商工業の資本家）とみなしたが，近年の研究では，貴族，ブルジョワ，サンキュロット，農民などさまざまな社会階層の複数の革命運動の関係として捉える複合革命論が有力となっている。
- * グージュ…フランス革命において女性の権利を主張したが，恐怖政治で処刑された女性革命家
- * 「女の人権宣言」…グージュが 1791 年に発表した男性と女性の平等を主張した宣言

ナポレオンの時代

第一共和政

総裁政府

＝熱月派<テルミドリアン>主導し、1795 年憲法で成立。左派と右派の攻勢で動揺

- 95.8 : 共和国₁ _____ 年の憲法 (1795 年憲法) …財産資格選挙・五人の総裁と二院制で権力分散
 10. : ₂ _____ の反乱…₃ _____ (コルシカ島出身) 起用され鎮圧
 96.5 : ₄ _____ の陰謀…私有財産の廃止を唱え、政府転覆計画し、逮捕・処刑
 96-97 : イタリア遠征…ナポレオン総司令官。オーストリア撃破し、カンポフォルミオ和約
 →第 1 回対仏大同盟崩壊。ナポレオン戦争の開始。革命戦争は防衛戦争から侵略戦争へ
 98-99 : ₅ _____ 遠征…英印連絡の遮断目的、アブキール湾の戦いでネルソンに敗北し孤立
 99 : 第₆ _____ 回対仏大同盟…英が奥・露などと結成。各国の攻勢に総裁政府の威信低下

統領政府

＝強力な権限を持つ第一統領と補佐の 2 名の統領。議会は四院制で権限分散し、無力化

- 99.11.9 : ₇ _____ 18 日のクーデタ…帰国したナポレオン、アベ・シェイエスと断行
 1800. : マレンゴの戦い…北イタリアでオーストリア撃破し、危機回避
 : ₈ _____ 銀行…国家財政再建のため設置。03 年より中央銀行
 01. : 宗教協約 (コンコルダート) …教皇ピウス 7 世とカトリック保護⇔革命時の没収財産は返還せず
 02. : 国民教育制…産業近代化と軍事力強化のため、学校教育近代化と教育普及
 02.3. : ₉ _____ の和約…英仏間の和約で占領地交換。第 2 回対仏大同盟解消し平和到来
 02.8. : ₁₀ _____ …アミアンの和約の成功背景に国民投票で就任
 04.3 : ₁₁ _____ 法典…私有財産絶対・個人の自由・家族の尊重原則に革命の成果を定着

＝第一共和政終了。軍事独裁体制で、基本的性格は統領政府を受け継ぐ

第一帝政

大陸制覇

- 04.5. : ナポレオン 1 世…₁₂ _____ で皇帝→12 月教皇を招きノートルダム聖堂で戴冠式
 05.8. : 第₁₃ _____ 回対仏大同盟…英の₁₄ _____ が奥・露誘い結成 (普中立)
 10. : ₁₅ _____ 海戦…仏・スペイン連合艦隊が英のネルソンに撃破→英上陸断念
 12. : ₁₆ _____ の戦い…三帝会戦。現チェコの地で奥・露連合軍に勝利→大陸制覇
 06. : ₁₇ _____ 同盟 (連邦) …西南ドイツ諸侯の親仏連合組織→神聖ローマ帝国滅亡
 : ナポリ王国征服…兄ジョゼフ国王 (位 06 - 08) →のちスペイン王 (位 08 - 13)
 : オランダ征服…弟ルイ国王 (位 06 - 10) →のちフランス本国に併合
 11. : 大陸封鎖令 (₁₈ _____ 勅令) …イエナの戦いでプロイセンに勝利して発布
 →英との通商禁じ、仏産業の市場独占図る⇔英は、大陸諸国に海上封鎖と密貿易で対抗
 →フランス産業は市場に製品供給出来ず、各国は英市場失い不況へ→各国の不満増大
 07. : ₁₉ _____ 条約 {₀ ウェストファリア王国…エルベ左岸でライン同盟の一員
 (プロイセン領土半減) {₀ ₂₀ _____ …旧ポーランド領に成立
 10. : ハプスブルク家のマリ・ルイーゼと結婚 (最初の妻はジョゼフィーヌ)、ナポレオン帝国の全盛
 08 - 14 : 半島戦争 (スペイン反乱) …ブルボン朝廃止を契機、スペイン人ゲリラ戦。ナポレオン軍連敗
 12. : ₂₁ _____ 遠征…穀物市場失ったロシア、大陸封鎖令に違反→60 万の大軍召集も失敗
 経過 ボロディノの戦い勝利→₂₂ _____ 占領→焦土作戦に退却→クツゾフの追撃
 13. : 第 4 回対仏大同盟結成…解放戦争 (13 - 14) の開始
 13.10. : ₂₃ _____ の戦い<諸国民戦争>…普・奥・露の同盟軍がザクセン西北部で勝利
 14.5. : ナポレオン退位…₂₄ _____ 島へ幽閉。ブルボン家の ルイ 18 世即位
 14.9. : ₂₅ _____ 会議…『会議は踊る。されど進まず』で紛糾
 15.3. : 百日天下…ナポレオンがエルバ島脱出し皇帝復位→6 月ウィーン議定書締結
 15.6. : ₂₆ _____ の戦い…英ウェリントン活躍→₂₇ _____ 島へ

1. 3 2. 王党派 3. ナポレオン 4. バブーフ 5. エジプト 6. 2 7. プリュメール 8. フランス 9. アミアン 10. 終身統領
 11. ナポレオン (フランス民) 12. 国民投票 13. 3 14. 小ピット 15. トラファルガー 16. アウステルリッツ 17. ライン
 18. ベルリン 19. ティルジット 20. ワルシャワ大公国 21. ロシア 22. モスクワ 23. ライプツィヒ 24. エルバ 25. ウィーン
 26. ワーテルロー 27. セント＝ヘレナ

イギリス

98：アブキール湾の戦い
→ネルソン艦隊勝利しナポレオン孤立
99：露・墺と第二回対仏大同盟
02：アミアンの和約
05：第三回対仏大同盟
：トラファルガーの海戦
06：大陸封鎖令に逆封鎖で対抗
08：半島戦争を支援
→12年マドリード入城
15：ワーテルローの戦い勝利
・ウェリントン活躍

オランダ

94：革命軍オランダに侵入
06：ナポレオンの弟ルイ国王
10：フランス帝国に併合
13：ライプチヒの戦いで独立

プロイセン

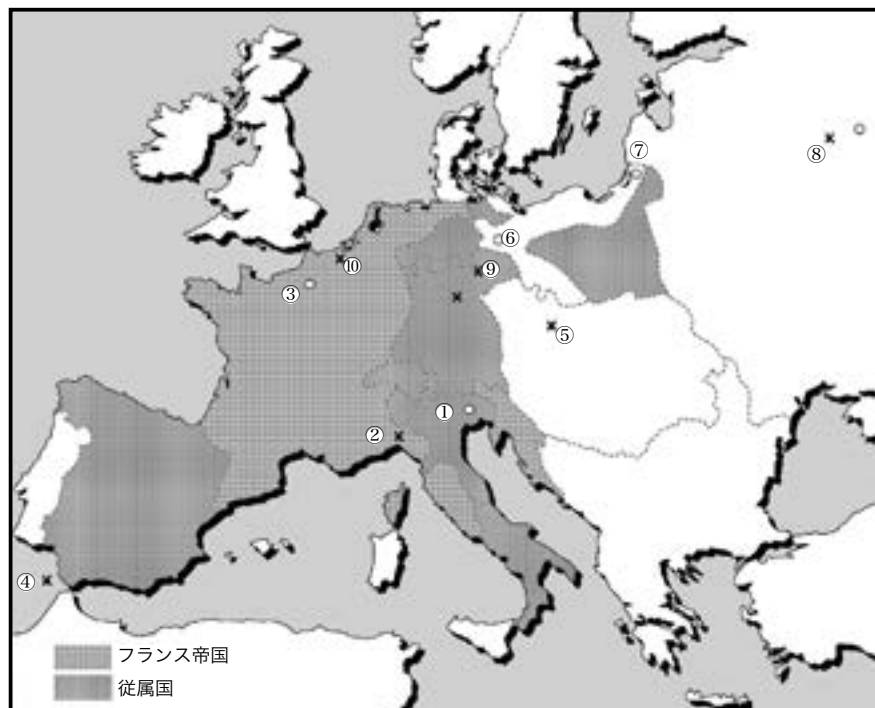
*第二回・第三回の対仏大同盟に中立
06：イエナ・アウエルシュタットに敗北
→ベルリン占領→大陸封鎖令
07：アイラウ・フリーラントに敗北
→ティルジット条約で領土半減
→シュタイン・ハルデンベルク改革の開始
cf. フィヒテ「ドイツ国民に告ぐ」
10：フンボルトのベルリン大学創設
13：ライプチヒの戦い勝利
15：ワーテルローの戦い勝利

スペイン

05：仏と同盟しトラファルガーに敗
→イギリス接近
08：仏占領。ブルボン家追放
→ジョゼフ国王
→半島戦争のゲリラ戦開始
cf. ゴヤ「1808年5月3日」

オーストリア

96：ナポレオンのイタリア遠征
→敗北し97カンポフォルミオ和約
00：マレンゴの戦い
→敗北しリュネヴィル和約
05：アウステルリッツの戦い敗北
06：ライン同盟成立
→神聖ローマ帝国の滅亡
10：マリ・ルイーゼの結婚
13：解放戦争に参加



ロシア

05：アウステルリッツの三帝会戦に敗北（アレクサンドル1世）
06：イエナ・アウエルシュタットに敗北
07：アイラウ・フリーラントに敗北→ティルジット条約で大陸封鎖に協力
12：大陸封鎖令違反でナポレオンのロシア遠征（祖国戦争 cf. トルストイ「戦争と平和」）
o ボロディノに敗北→モスクワ占領→焦土作戦→コサックと農民兵追撃

- ①カンポフォルミオ和約 …1787年イタリア遠征の勝利で墺と締結。第一回対仏大同盟崩壊
- ②マレンゴの戦い …1802年ナポレオンの第一統領就任後の最初の戦い
- ③アミアンの和約 …1802年英の小ピット内閣と。オランダ・ベルギー・ライン左岸確保
- ④トラファルガー海戦 …1805年ネルソン提督がフランス・スペイン連合艦隊に勝利
- ⑤アウステルリッツ …1805年三帝会戦の戦場。露アレクサンドル1世・墺フランツ2世に勝利
- ⑥ベルリン勅令 …1806年発表の大陸封鎖令。翌年ナポリ勅令で強化。大陸の英資産も没収
- ⑦ティルジット条約 …1807年プロイセンの領土半減。ロシアは大陸封鎖令に協力
- ⑧ボロディノの戦い …1812年モスクワ（ロシア）遠征中の戦い。勝利し、モスクワ占領も撤退
- ⑨ライプチヒの戦い …1813年諸国民戦争。解放戦争中最大の戦いで、墺・露・普連合軍の勝利
- ⑩ワーテルローの戦い …1815年英ウェリントン・普ブリュッヘル活躍。ナポレオンの百日天下終了

ウィーン体制の成立と展開

ウィーン体制の特色

- ナポレオン没落後のヨーロッパの政治体制。神聖同盟と四国同盟で維持
- 正統主義を原則とする列強体制で、各国の自由主義・国民主義運動弾圧→平和維持機構の側面
- オーストリアのメッテルニヒ指導（オーストリアが多民族国家であったため）

【ウィーン体制の成立】

1814-15 …フランス革命・ナポレオン戦争の処理会議で、ウィーン体制が成立

1 会議 …オスマン帝国を除く全欧州各国の君主・政治家参加「会議は踊る、されど進まず」

- 目的 フランス革命以前の王朝と身分秩序を回復（2 _____ 主義）→ブルボン朝の復活
- 参加者 奥 3 _____（議長）・仏 4 _____（正統主義の提唱者）
露 5 _____・普 ハルデンベルク・英 カッスルリー→ウェリントン

1815 …フランス・スペイン・ナポリ（両シチリア）に 6 _____ 朝復活
ウィーン議定書 …大国の利害調停による 勢力均衡 を原則

- 奥 7 _____ ・ _____ 獲得。 8 _____ 放棄
- 蘭 奥領 8 _____ 併合。ウィレム 1 世即位し立憲王国の ネーデルラント王国
- 英 蘭領 9 _____ ・ 10 _____ 植民地、仏領マルタ島獲得
- 露 ワルシャワ大公国の大部分→ 11 _____ 王国成立も王はロシア皇帝が兼ねる
フィンランド（ナポレオン戦争中スウェーデンより）・ベッサラビアも獲得
- 普 ラインラント（ライン流域地方）・ザクセン北部獲得
- 独 12 _____ 成立…35 君主国と 4 自由市。議長国オーストリア。フランクフルトに議会
- 伊 サルデーニャ王国復活し ジェノヴァ獲得。両シチリア王国は ブルボン家支配
- スウェーデンが旧デンマーク領 ノルウェー獲得。 13 _____ は永世中立国

1815 …露の アレクサンドル 1 世提唱 キリスト教的友愛に基づく君主の精神的盟約

14 …イギリス・ 15 _____ ・ オスマン帝国未加盟

1815 …イギリス・ロシア・ 17 _____ ・ オーストリアで構成の政治・軍事同盟

16 …1818 年 フランス加盟し 五国同盟→ 1822 年 イギリス離脱し “光栄ある孤立”

ウィーン体制の展開

自由主義・国民主義弾圧 …各国の運動を、メッテルニヒが主導して弾圧

- 独 18 _____ …ドイツ学生組合。19 年カールスバート決議で弾圧
- 西 19 _____ 立憲革命…1820-23 年リエゴら指導。神聖同盟の決議でフランスに弾圧
- 伊 20 _____ 党…1820-21 年、ナポリ革命、ピエモンテ立憲運動も オーストリアに弾圧
- 露 21 _____ …1825 年 22 _____ の即位に反対して蜂起も鎮圧

ラテン・アメリカ独立 …フランス革命の影響と本国の混乱で クリオーリョ指導し独立運動

- * 本国人（ペニンスラール）の高級官職・聖職者独占に、 23 _____（植民地生まれの白人）不満
- 24 _____ …トゥサン＝ルーヴェルテュール指導しフランスより独立。黒人共和国
- 25 _____ …コロンビア・ベネズエラ・ペルー・ボリビアの独立指導
- 26 _____ …アルゼンチン・チリ・ペルー独立指導

ギリシア独立戦争 …ギリシア独立でヨーロッパの国際秩序変動し、ウィーン体制動揺

七月革命・二月革命 …各国の民主化運動に影響し、二月革命でウィーン体制崩壊

1. ウィーン 2. 正統 3. メッテルニヒ 4. タレーラン 5. アレクサンドル 1 世 6. ブルボン 7. ヴェネツィア・ロンバルディア 8. 南ネーデルラント 9. セイロン 10. ケープ 11. ポーランド立憲 12. ドイツ連邦 13. スイス 14. 神聖同盟 15. ローマ教皇 16. 四国同盟 17. プロイセン 18. プルシェンシャフト 19. スペイン 20. カルボナリ 21. デカブリスト 22. ニコライ 1 世 23. クリオーリョ 24. ハイチ 25. シモン＝ボリバル 26. サン＝マルティン

ウィーン体制の国境



- ① ヴェネツィア …ウィーン議定書でオーストリア領
- ② ロンバルディア …ウィーン議定書でオーストリア領。ミラノ中心
- ③ ベルギー …旧墺領ネーデルラント。オランダに併合。七月革命の影響で独立
- ④ ラインラント …ウィーン議定書でプロイセン獲得。ドイツ産業革命の中心地に
- ⑤ ザクセン北部 …ウィーン議定書でプロイセン獲得
- ⑥ ポーランド立憲王国 …旧ワルシャワ大公国。ロシア皇帝が王を兼ねる。七月革命後ロシアが併合
- ⑦ フィンランド …ナポレオン戦争中にロシアがスウェーデンより奪い、ウィーン議定書で承認
- ノルウェー王国 …フィンランドの見返りにスウェーデンがデンマークより獲得し同君連合
- ⑧ ベッサラビア …オスマン帝国よりロシアが獲得
- ⑨ マルタ …フランスよりイギリスが獲得

ラテンアメリカの成立

* 土地制度

- 16 C 初期 - 18 C 中頃 …土地を王の所有とし、先住民の教化と保護を条件に植民者に土地と住民を委託
- 1 → 17 世紀より私的所有権を承認する半封建的大農経営のアシエンダ制が出現
- o 2 …現ボリビアの銀山で 16 世紀後半に開発本格化→ヨーロッパの価格革命をまねく
- o 3 (ドミニコ派修道士) は『インディアスの破壊に関する簡潔な報告』で先住民酷使を批判
- o 酷使と疫病 (天然痘など) の流行で先住民人口激減→黒人労働力導入→人種別社会層の形成

* 社会層

- o 4 …多くは大地主のラテン・アメリカ生まれの白人。本国派遣の役人と対抗
- o 5 …白人とインディオなどの混血
- o ムラート …白人とインディオや黒人の混血の度合いがメスティーソより強い者

* 独立運動への対応

- o 神聖同盟 …メッテルニヒがウィーン体制維持のため干渉意図→挫折
- o イギリス …外相カニングが神聖同盟諸国に対抗し独立援助・市場確保が目的
- o アメリカ …1823 年 6 宣言で欧州と米大陸の相互不干渉宣言し神聖同盟の干渉に反対
→ ロシアがアラスカ植民地から太平洋岸を南下しようとしたことにも警戒
- o 1826 年 シモン・ボリバル提唱のパン・アメリカ会議がパナマで開催され、旧宗主国スペインに対抗

1. エンコミエンダ制 2. ボトシ銀山 3. ラス = カサス 4. クリオール 5. メスティーソ 6. モンロー

ウィーン体制の崩壊とフランス

復古王政

ブルボン王朝復活し、君主主権の立憲王政

14. : 1 即位…絶対主義に基づくも、立憲王政憲法制定し、土地改革などは是認
 24. : 2 即位…亡命貴族<エミグレ>に補償金など反動政治強化
 30.7. : 3 出兵…オスマン領に侵攻。アブドゥル・カーディルの抵抗。革命後も続行
 七月革命 30.7.27 …七月勅令（出版の自由停止・未招集の議会解散）に栄光の三日間の市街戦

七月王政

オルレアン朝。銀行家・大資本の利益に基づく施政。有権者1%未満の制限選挙。産業革命開始期

30. : 4 即位…5 家、「国民王」と称す→「株屋の王」と揶揄
 46. : ヨーロッパ農業の不作→全般的な経済不況へ：ポーランド人のクラクフ蜂起
 47. : 改革宴会の開始…ブルジョワ共和派（中小資本家背景）と社会主義者（労働者背景）参政権要求
 48. : ギゾー内閣改革宴会禁止…「選挙権がほしいなら金持ちになりなさい」と放言し、反感

二月革命 48.2.22 …社会主義者指導のパリ労働者が中心→ルイ・フィリップ英に亡命

第二共和政

二月革命から、ルイ・ナポレオンの皇帝就任までの時期

- 48.2 : 臨時政府樹立…ラマルチエヌ外相（穏健共和）・6 労働委員長（社会主義者）
7 設置…労働委員会（リュクサンブール委員会）に属すも失敗で農民の反発
 48.4 : 8 総選挙…男性普通選挙で実施。社会主義者大敗し、政府より追放
 48.6 : 9 暴動…国立作業場廃止に労働者反対→カヴェニャック將軍鎮圧→ルイ・ブラン英に亡命
 48.12 : 10 大統領…11月制定の第二共和国憲法に基づく大統領選挙で

1. ルイ 18 世 2. シャルル 10 世 3. アルジェリア 4. ルイ = フィリップ 5. オルレアン 6. ルイ = ブラン 7. 国立作業場 8. 四月
 9. 六月 10. ルイ = ナポレオン

1821 - 1829
ギリシア独立戦争

…ロマン派詩人 1 や画家 2 の独立支援

…英・仏・露介入し、1827 年ナヴァリノ海戦でトルコ・エジプト艦隊敗北

1830

…ロシアとオスマン帝国のアドリアノーブル条約（1829）でギリシア独立承認

…イギリス・フランスなどギリシアの完全独立承認

七月革命の影響

- 30 : 4 独立…ブリュッセルで蜂起、ウィーン会議で併合されたオランダより独立
 30 : 5 反乱…ロシアのニコライ 1 世に鎮圧され、ポーランド立憲王国消滅 cf. ショパン
 30 : ドイツ反乱…西南ドイツの小邦中心に憲法制定要求の暴動→これを機に自由主義運動が再生
 31 : イタリア反乱…カルボナリ党各地で反乱→オーストリア軍越境して鎮圧→6 党結成
 32 : イギリス第一次選挙法改正…有産市民に選挙権・腐敗選挙区撤廃

二月革命の影響

- *ドイツの三月革命など各地の民主化運動に影響し、『7』→ウィーン体制崩壊→弾圧
 48.3 : ウィーン（三月革命）暴動…8 は英に亡命。憲法制定など公約
 48.3 : ベルリン（三月革命）暴動…フリードリヒ・ヴィルヘルム 4 世一時退位。憲法制定公約→欽定憲法
 48.3 : 9 民族運動…49 年に 10 が独立宣言→ロシア軍に弾圧
 48.3 : イタリア民族運動…サルデーニャ王国境に敗、マツツイーニの 11 は仏に打倒
 48.4 : 5 独立運動…（1846 クラクフ→48 ポズナニ）露・普・墺軍に鎮圧
 48.5 : 12 …ドイツ統一話し合いも、大ドイツ主義と小ドイツ主義対立
 48.6 : 13 民族運動…チェック人、パラツキーの指導でスラヴ民族会議

1. バイロン 2. ドラクローワ 3. ロンドン会議 4. ベルギー 5. ポーランド 6. 青年イタリア 7. 諸国民の春 8. メッテルニヒ
 9. ハンガリー 10. コッシュート 11. ローマ共和国 12. フランクフルト国民議会 13. ベーメン

ウィーン体制下の自由主義・国民主義運動

ベルギーの独立

* 1830年ブリュッセルで蜂起。ウィーン議定書で併合されたオランダ王国から独立。1831年立憲王政が成立し、ロンドン会議で正式に独立承認。永世中立国に。

ポーランド

* 1830年ウィーン会議で成立したポーランド王国で、シュラフタ（ポーランド士族）がロシアに対し反乱。1831年9月にワルシャワ陥落し鎮圧。この報に接しショパンが「革命」を作曲と伝えられる

デカブリストの乱

* ナポレオン戦争の従軍で自国の後進性を認識した青年貴族将校が農奴解放と憲法制定求めデカブリスト結成。1825年ニコライ1世の即位に際し反乱も鎮圧



ブルシェンシャフト

* 1815年イエナ大学で結成の学生組合。ドイツの統一国家の建設と自由主義の確立を主張。1817年ルター300年を記念し、ワルトブルクの森で祝祭も19年ドイツ連邦議会のカールスバート決議で弾圧

スペイン立憲革命

* 半島戦争中の1812年にカディスで憲法制定。復活したブルボン朝の廃止に対し、1820年軍人リエゴの指導で立憲体制確立も、1823年フランス軍の介入で鎮圧

ピエモンテ革命・ナポリ革命

* スペイン立憲革命の影響でカルボナリの活動。1820年両シチリア王国で憲法要求し蜂起（ナポリ革命）、1821年サルデーニャ王国でも憲法制定を要求（ピエモンテ革命）、ともにオーストリアの介入で失敗

イタリア反乱

* 1831年七月革命の影響を受け、カルボナリが中部イタリア中心に反乱もオーストリア軍に鎮圧→マッツィーニの青年イタリア党結成の契機

ウィーン体制崩壊後のフランス

第二帝政

1851 年クーデタ …王党派を議会より追放し、大統領権限強化して任期 10 年に

国民各層の対立利用し、民衆の直接支持を背景に、議会を無視してボナパルティズムの独裁

52.11 : 11 _____ 即位…人民投票の手続きで皇帝就任

* 内政 産業革命の完成期で経済的な繁栄→1855 年・1867 年にパリ万国博覧会を開催

国民各層の対立を利用、皇帝独裁も、男性普通選挙や人民投票で体制を正当化

農民 カトリック勢力の中心、オスマン帝国より聖地管理権を獲得（クリミア戦争の原因）

but 教皇領を危うくするイタリア統一戦争への関与に反発し離反

資本家 動産金庫など銀行業の育成、鉄道建設推進、パリ大改造（セヌ知事オスマン指揮）

but 1860 年の英仏通商条約（仏シュヴァリエと英コブデン尽力）の自由貿易に反発

労働者 ナポレオン 3 世はサン＝シモン主義を信奉し、労働環境の改善に努力

1860 年以降、農民や資本家の離反で新中間層や労働者に支持基盤を移行し、自由帝政

→労働者の団結権、ストライキ権も承認 but 労働運動は急進化

* 外政 大衆の支持獲得のため積極外政、ナショナリズムの擁護者として威信、イギリスとは協調

12 _____ によるスエズ運河建設（1869 完成）を支援

クリミア戦争・イタリア統一戦争 ナショナリズムの擁護を掲げ、ヨーロッパ外交の中心

アロー戦争・インドシナ出兵 アジア地域への経済進出

メキシコ出兵 失敗し打撃

普仏戦争 70.7

13 _____ でナポレオン 3 世捕虜→第二帝政崩壊

フランス第三共和政

1870 年成立し、1875 年憲法で確立、大統領権限弱く、小党分立で不安定

o 臨時国防政府…第二帝政崩壊後成立。対ドイツ戦を継続も、71 年 1 月独仏休戦協定を結ぶ

o 臨時政府…休戦協定による総選挙で成立。ボルドーに議会。首班は 14 _____

ドイツと講和し、15 _____ を割譲→パリ市民・労働者の不満

o 16 _____ …パリに成立の史上最初の社会主義政権で臨時政府と対立（71.3.28）

→5 月 21 日からの“血の週間”の弾圧で、ドイツの協力をとりつけた臨時政府により崩壊

o 1875：第三共和国憲法…マクマオン大統領時。三権分立・二院制・任期 7 年の大統領制

→共和派はフランス革命の第一共和政の継承を主張、ラ＝マルセイエーズを国歌など革命の顕彰

→国民教育の普及により、国民意識の育成を図る→教育の世俗化を図り、カトリック教会と対立

o 1887：17 _____ 事件…対ドイツ復讐を唱える元陸相のクーデタ未遂事件

o 1894：18 _____ 事件…ユダヤ系将校のドイツスパイ疑惑事件

→反ユダヤ主義が高揚し証拠不十分のまま有罪判決→ヘルツルのシオニズム提唱の契機

→自然主義文学者 19 _____ が『私は弾劾する』と真相解明を訴え、世論を喚起

→共和派のクレマンソーがドレフュスを擁護、王党派や軍部右派の反共和派と対立し世論を二分

→真犯人とドレフュスの無実が判明→反共和派の勢力が後退し、共和政は安定へ

o 1905：20 _____ 法…クレマンソー結成の急進社会党（急進党）がカトリックの政治介入根絶

o 1905：21 _____ 党…議会主義的社会主義政党や団体の連合組織として成立

指導者はジャン＝ジョレス（第一次大戦前夜反戦を強力に主張して暗殺）

o 22 _____ …労働組合主義。無政府主義と結びつき、労働組合の直接行動で革命目指す

議会制を否定した社会思想家のジョルジュ＝ソレルが一時称賛し、各方面に影響

1. ルイ 18 世 2. シャルル 10 世 3. アルジェリア 4. ルイ＝フィリップ 5. オルレアン 6. ルイ＝ブラン 7. 国立作業場 8. 四月
9. 六月 10. ルイ＝ナポレオン 11. ナポレオン 3 世 12. レセップス 13. スダン 14. ティエール 15. アルザス・ロレーヌ
16. パリ＝コミュン 17. プーランジェ 18. ドレフュス 19. ゾラ 20. 政教分離 21. (統一) 社会 22. サンディカリズム

諸国民の春

フランクフルト国民議会

* 各邦の普通選挙で選ばれた議員が、ドイツの統一方式と憲法制定を論議。大ドイツ主義と小ドイツ主義の対立は小ドイツ主義が勝利したがプロイセン王が帝冠拒否

ベルリン三月革命

* 1848年3月ベルリンで憲法制定を求める市民と軍隊が衝突し、国王は憲法制定を約束。自由主義的内閣成立も11月には反革命派によって退陣した。しかし49年欽定憲法が成立した

ポーランド独立運動

* 1846年クラクフで独立蜂起も、オーストリア・プロイセン・ロシアの3国軍に鎮圧。1848年にはポズナニで蜂起もロシア軍に鎮圧

ベーメン民族運動

* 1848年6月プラハを中心にチェック人の蜂起で自治権承認も、オーストリア軍に弾圧。別個にパラツキーがオーストリア帝国内のスラヴ人の団結を主張し、スラヴ民族会議を開催も、プラハ蜂起で解散

ウィーン三月革命

* 1848年3月市民の蜂起によりメッテルニヒは失脚し、イギリスに亡命。ウィーン体制（メッテルニヒシステム）は崩壊した。皇帝側は憲法制定を約束したが弾圧に転じ、10月には革命派は鎮圧された
→新絶対主義の反動体制へ

イタリア民族運動

* 1848年サルデーニャ王国を中心にオーストリア戦争も敗北。1849年マッツイーニら共和派がローマ教皇領を占領しローマ共和国を樹立したが、ルイ＝ナポレオン大統領のフランス軍の介入で崩壊した

ハンガリー民族運動

* 1848年自治を要求し、ハンガリー責任内閣が成立。一方でクロアチアのハンガリーからの独立要求は拒否した。49年にコシュートの指導で独立を宣言もイェラチッチの指導するクロアチア軍やロシア軍に敗北



イギリス近代史

パックス・ブリタニカの時代のイギリスの特徴

- 世界の工場・世界の銀行（ロンドンのシティ）で、1 _____ 時代(1837~1901)の繁栄
1851年2 _____ 最初の万博で、イギリスの産業力誇示、クリスタル・パレスが話題
- ジェントルマン（貴族・郷紳の地主と金融資本家）、ブルジョワ（産業資本家中心）、労働者の三層構造
- ブルジョワは功利主義と古典派経済学に依拠しジェントルマンに対抗も、ジェントルマンの指導力は継続

労働問題

- 労働者発生 ○産業革命と農業革命の進展で没落した手工業者や失地農が労働者（プロレタリアート）形成
○熟練を必要としない機械の出現と分業の発展は、女性や幼少年者も労働者へ
→中・上流階級では女性は家庭の維持が使命との価値観広がり、社会的地位も低下
- 問題 ○非衛生的な生活環境下での低賃金・長時間労働を強制→労働者は月曜欠勤の「聖月曜日」で抵抗
→社会主義者の3 _____ など改善を主張
- 経過 ○1811：4 _____ 運動…17年ころまで。熟練手工業者による機械打ち壊し運動
○1833：一般5 _____ 法…年少労働者の労働時間制限。夜業禁止
○1837：6 _____ 運動開始…7 _____ (ピープルズ・チャーター)
・8 _____ 選挙・議員の財産資格廃止・無記名投票・選挙区平等・議員歳費
・議会の毎年開催要求
○1848：チャーティスト運動高揚…二月革命の影響。but 同年指導層の分裂と弾圧で衰退
→以後労働運動は、労働組合（1824年団結禁止法廃止）・協同組合の生活擁護に転換
○1848：公衆衛生法 コレラの流行など都市問題に対して チャドウィックの報告書が契機

自由貿易帝国主義

- *産業革命で世界の工場。産業資本家は、重商主義政策から自由貿易への転換主張→ジェントルマン層も同意
- 1813：茶を除くインドでの東インド会社貿易独占権廃止…産業資本家、特に木綿工業界の要請
- 1815：9 _____ 制定…穀物の価格下落防止のため、高関税を課して輸入制限、地主保護を目的
- 1833：東インド会社のインドでの商業活動全面禁止
- 1834：東インド会社の中国貿易独占権・茶貿易独占権廃止
- 1839：反穀物法同盟結成…マンチェスターで。産業資本家の10 _____ 中心
- 1846：9 _____ 廃止…保守党ピール内閣で。物価抑制による労働者の賃金抑制で国際競争力の維持目的
- 1849：11 _____ 廃止…重商主義から自由貿易への転換完了。地主層は金融を通じ、支配力維持

自由主義の政治改革

- *奴隷制廃止運動 福音主義者のウィルバーフォースが主導、砂糖プランターに対抗した産業資本家協力
- 奴隷貿易廃止（1807）→12 _____ 制廃止（1844）→以後、中国人・インド人の苦力（クーリー）を活用
- 1832 …13 _____ 改廃。有産市民に選挙権（全人口の4.5%）。ホイッグ党グレイ内閣
第一次選挙法改正 …功利主義のベンサムら尽力→ホイッグから自由党・トリー党から保守党
- 1867 …小市民・都市労働者に選挙権（全人口の9%）
第二次選挙法改正 …保守党ダービー内閣。蔵相のディズレーリ（後に首相として帝国主義推進）が改革に努力
- * 1870：14 _____ 法…自由党の15 _____ 内閣。公立学校増設
- * 1871：16 _____ 法…自由党の15 _____ 内閣。労働組合認可
- * 1872：秘密投票制実施…買収防止に効果
- 1884 …農業・鉱山労働者に選挙権（全人口の19%）。奉公人や部屋住みは除外
第三次選挙法改正 …自由党の15 _____ 内閣

イギリス帝国主義

* 帝国主義 米・独の追いあげで世界の工場の地位を失う→世界の銀行として資本投資先の確保

白人植民地に自治権（カナダ、オーストラリアなど）与え、₁ _____, 有色人種植民地の支配強化
アフリカ縦断政策を推進→インド政策と結合し、₂ _____ 政策

o ₃ _____ 保守党政権の成立（1874）…1873 年不況を背景に帝国主義政策を開始

1875 オスマン帝国の財政破綻に介入、₄ _____ 株をエジプトより買収

1877 ₅ _____ の樹立…ヴィクトリア女王をインド皇帝に→インド支配体制を強化

1878 ベルリン会議でロシアの南下政策を阻止、キプロス島の管理権を獲得

o ₆ _____ 政権の帝国主義政策

1882 ₇ _____ 運動を鎮圧し、エジプトを単独占領

o ₈ _____ 植民地相の帝国主義政策…国内福祉のための帝国主義（社会帝国主義）

1887 イギリス植民地会議開催…本国・自治領・植民地の関係を強化→1907 年以降イギリス帝国会議

1899 ₉ _____ …トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を侵略

o 1911：議会法 自由党アスキス内閣のロイド・ジョージ蔵相の民衆予算案（海軍拡張と福祉のため富裕層増税）
上院が拒否→下院の優越を確定した ₁₀ _____ 法と ₁₁ _____ 法の成立

社会民主連盟

- * ハインドマン結成
- * マルクス主義団体
- 労働党には不参加

協会

- ₁₂ _____
- * 漸進的社会主義主張
- * ウェッブ夫妻
- * バーナード・ショー

- ₁₃ _____
- * 漸進的社会主義主張
- * ケア・ハーディー設立

労組代表

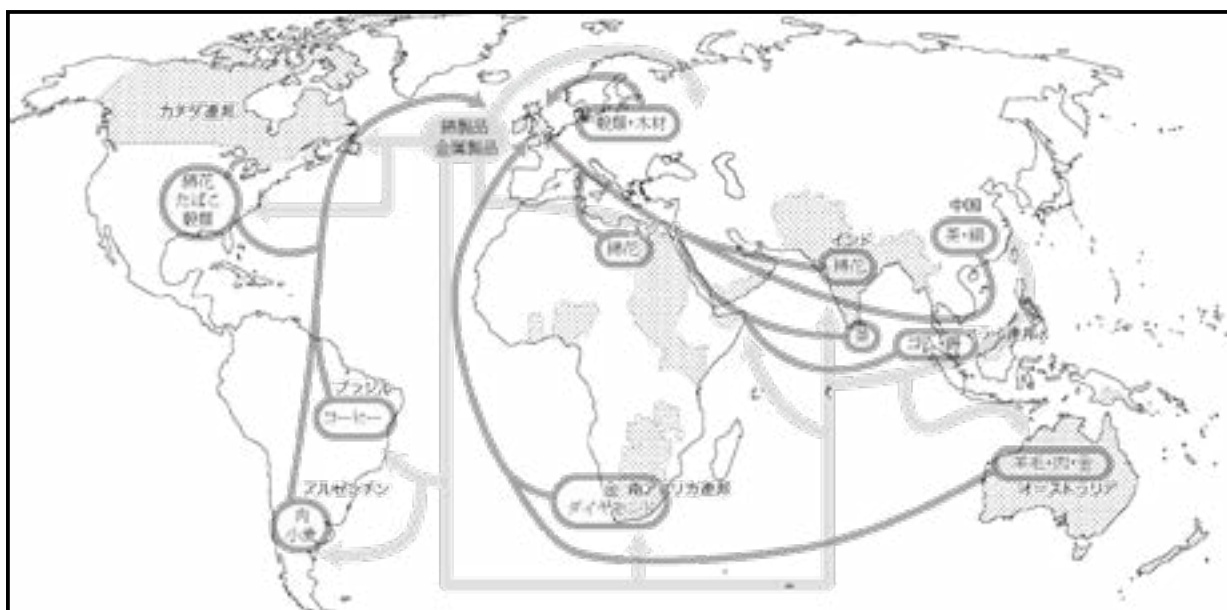
- * 労働組合の代表

労働代表委員会

…1900 年結成。委員長マクドナルド。ハーディーが結成に尽力
→ 1906 年当選議員中心に改組し ₁₄ _____ 党

1. 自治領 2. 3C 3. ディズレーリ 4. スエズ運河 5. インド帝国 6. グラッドストン 7. ウラービー 8. ジョゼフ＝チェンバレン
9. 南ア（ブール）戦争 10. 議会 11. 国民保険 12. フェビアン 13. 独立労働党 14. 労働

バックスブリタニカ



イタリアの統一

初期の統一運動の中心、秘密結社員のテロや蜂起によってオーストリア勢力の排除を目指す

カルボナリ党

- 1815 ...₁ _____ ・ロンバルディアがオーストリア領、ナポリ王国にブルボン朝
ウィーン議定書 ...ピエモンテ地方中心に₂ _____ 王国復活しジェノヴァ領有
- 1820 ...₃ _____ 指導の軍隊反乱で憲法制定、スペイン立憲革命の影響
ナポリ革命 ...₄ _____ 軍の武力干渉で打倒される
- 1821 ...サルデーニャ王国のピエモンテ地方の都市トリノで₃ _____ の革命
ピエモンテ革命 ...オーストリア軍の武力干渉で壊滅

ナショナリズムを掲げ、民衆の力によって共和政に基づくイタリア統一を目指す民主派の団体

青年イタリア党

- 1831 ...七月革命の影響でカルボナリ暴動。オーストリアに鎮圧
イタリア暴動 →₅ _____ の₆ _____ 党結成へ
- 1848 - 49 ...₂ _____ 王国が“諸国民の春”で憲法制定
第一次伊統一戦争 ...カルロ＝アルベルト王が₄ _____ に宣戦も敗北し、退位
- 1849 ...教皇ピウス9世のローマ脱出→₅ _____ 中心にローマに建国
₇ _____ ...教皇を支援した₈ _____ のルイ＝ナポレオンの干渉で失敗

憲法制定と議会開設によって、穏健自由派による統一運動→民主派を抑え、外交政策による統一推進

サルデーニャ王国

- ₉ _____ (統一運動) ...1849年₁₀ _____ 即位、立憲君主制の導入
...1852₁₁ _____ 首相に起用、ピエモンテ地方の工業化を推進
- 1855 ...英・仏の要請により参戦しサルデーニャの地位向上
₁₂ _____ ...戦争中に露奥関係が悪化し、反動同盟の解体→イタリア統一へ道開く
- 1858 ...カヴールと₁₃ _____ の対奥戦争支援約束
プロンビエール密約 ...₁₄ _____ (王家発祥地) ・₁₅ _____ (地中海沿岸) 割譲条件
- 1859 ...フランスと同盟したサルデーニャがオーストリアと開戦
イタリア統一戦争 ...₁₆ _____ 獲得も、フランスはオーストリアと単独講和
- 1860 ...パルマ・モデナ・トスカナ・ロマーニア併合
中部イタリア獲得 ...人民投票→フランスはサヴォイア・ニース獲得し承認
- 1860 ...民主派₁₇ _____ の千人隊(赤シャツ隊) ジェノヴァより出港
ナポリ王国併合 ...シチリアの反乱に乘じ征服→サルデーニャ王に献上

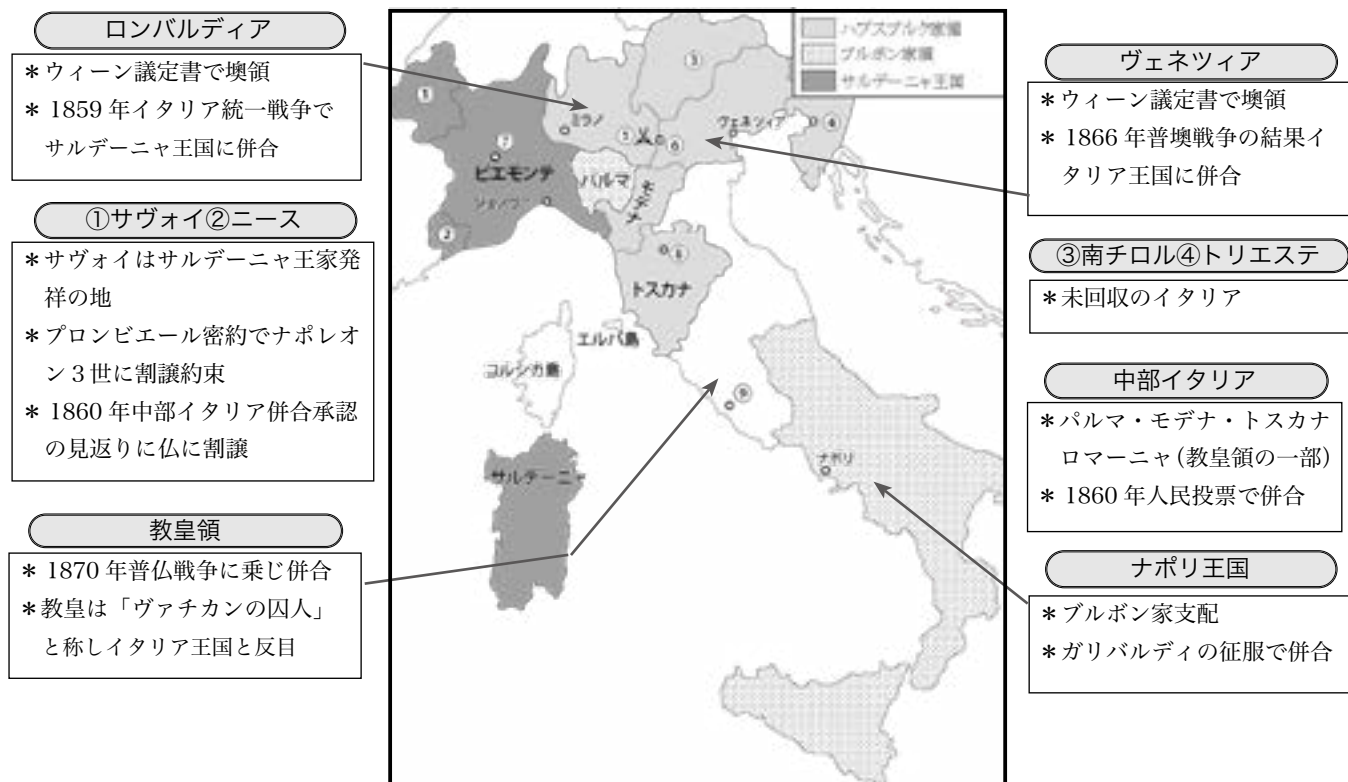
イタリア王国

- 1861 ...₁₀ _____ がイタリア国王に
イタリア王国成立 ...首都トリノ(ピエモンテ地方の中心都市)→フィレンツェ(1865 - 71)
- 1866 ...プロイセンと同盟し、オーストリアと戦う
₁₈ _____ ...プラハ条約で₁₉ _____ 獲得
- 1870 ...フランス守備隊撤退を機に₂₁ _____ 占領→翌年ローマ首都
₂₀ _____ ...教皇ピウス9世は“ヴァチカンの囚人”と宣言→1929年ラテラノ条約
- 1919 ...₂₂ _____ ・イストリア(₂₃ _____ 含む)を未回収のイタリア
第一次世界大戦 ...一次大戦後のサンジェルマン条約で獲得、ダルマティアはユーゴへ

○イタリア統一運動をリソルジメント(覚醒)。精神的象徴に歌劇の帝王ヴェルディ

○工業中心の北部と農業中心の南部の地域対立が、イタリアの不安定要因に

1. ヴェネツィア 2. サルデーニャ 3. カルボナリ 4. オーストリア 5. マッツィーニ 6. 青年イタリア 7. ローマ共和国 8. フランス
9. リソルジメント 10. ヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世 11. カヴール 12. クリミア戦争 13. ナポレオン3世 14. サヴォイア
15. ニース 16. ロンバルディア 17. ガリバルディ 18. 普奥戦争 19. ヴェネツィア 20. 普仏戦争 21. 教皇領 22. 南チロル
23. トリエステ



- ⑤ソルフェリーノ …1859 年のイタリア統一戦争最大の激戦地。居合わせたデュナンが後に赤十字提唱
- ⑥ヴィラフランカ …ナポレオン 3 世がオーストリアと単独講和し、戦線離脱
- ⑦トリノ …ピエモンテ地方の中心都市でサルデーニャ王国の都。61-65 年イタリア王国の首都
- ⑧フィレンツェ …トスカナ地方の中心都市で 65-71 年までのイタリア王国の首都
- ⑨ローマ …教皇領の中心。1870 年併合後、71 年よりイタリア王国の首都

ドイツの統一

プロイセン王国
ライン同盟
オーストリア帝

1806 年ライン連邦成立で神聖ローマ帝国滅亡。1807 年プロイセンはティルジット条約で領土半減

- * シュタイン・ハルデンベルク改革…農奴解放や都市自治確立で国民国家創設を目標
 - o 軍制ではシャルンホスト・グナイゼナウ改革。教育はフンボルト改革
- * 『ドイツ国民に告ぐ』…1807 - 08 年フィヒテのベルリン大学での連続講演→民族主義高揚
 - o フィヒテ（ドイツ観念論哲学）は 1810 年創立のベルリン大学初代総長に

1815 年ウィーン議定書でドイツ連邦成立。自由主義国民主義弾圧も関税同盟で経済統一進展

ドイツ連邦
ウィーン体制
自由主義運動
鉄血政策

1815 - 19
1 …ドイツ学生組合。ルター 300 年祭りで統一求め、ワルトブルク森で氣勢
…19 年カールスバート決議で弾圧決定→壊滅

* ドイツ争乱…フランス七月革命の影響で、各地で憲法制定運動→自由主義の統一運動が復活

1834
2 …プロイセン中心オーストリア不参加。歴史学派経済学者 3 _____ 尽力
…ドイツの経済的統一を実現し、鉄道建設と共に産業革命の背景

二月革命の影響で三月革命発生も、革命気運後退。自由主義による下からの統一失敗

1848
4 … 5 _____ 三月革命…メッテルニヒ亡命もその後鎮圧
… 6 _____ 三月革命…自由主義内閣成立も崩壊→欽定憲法制定へ

1848 - 49
7 …ドイツ統一と憲法制定討議も、プロイセン王の帝冠拒否で挫折
…小ドイツ主義（普中心）が大ドイツ主義（奥のドイツ人地域含む）に勝利

ヴィルヘルム 1 世登用のビスマルクが、武力による上からのドイツ統一を推進

1862 - 90
8 …ヴィルヘルム 1 世に登用。ユンカー出身で軍備拡張の 9 _____ 政策
…議会の反対無視。参謀総長モルトケ・陸相ローンが協力

1864
10 … 11 _____ ・ホルシュタイン問題で開戦。オーストリアと協力
…勝利後、両州の管理問題でオーストリアを挑発

1866
12 …七週間戦争。勝利した普はドイツ連邦を解体→ 13 _____ 結成
…奥はドイツより除外→翌年オーストリア・ハンガリー二重帝国成立

バイエルンなどカトリック中心の南西ドイツ統一のため、反仏ナショナリズムを利用

1870 - 71
14 15 _____ 王位継承問題を利用し、エムス電報事件でフランスを挑発
…7 月にフランスが宣戦→9 月 16 _____ でナポレオン 3 世捕虜
o フランクフルト条約… 17 _____ ・ロレーヌ獲得と賠償金 50 億フラン

1871 年普仏戦争中にヴェルサイユ宮殿鏡の間で、ヴィルヘルム 1 世皇帝に即位し成立

王朝 18 _____ 朝・初代は 19 _____
性格 連邦制国家。プロイセン王・首相が帝国の皇帝・首相、ユンカーが支配層
議会 連邦参議院…領邦代表の議会で議長は帝国宰相。法律批准権、宣戦・条約締結発言権等
帝国議会…国民代表議会で、25 歳以上の男性普通選挙、予算審議権
but 外見上の立憲主義で皇帝が首相任命し、内閣は議会でなく皇帝に責任

統一後の内政

スラヴ人・ユダヤ人や、カトリック教会・社会主義者を敵として、ナショナリズムによる国民統合を図る

- * 20 _____ …1871 - 80 年。中央集権化に反対する南部カトリックが中央党結成し対立
- * 21 _____ …1878 年。皇帝狙撃事件を口実に、ドイツ社会主義労働者党を弾圧
- * 22 _____ …疾病・災害・養老などの保険制度を実施
- * 保護関税法…1879 年重工業（ex「死の商人」クルップ）とユンカーの農業保護（鉄と穀物の同盟）

1. プルシェンシャフト 2. ドイツ関税同盟 3. リスト 4. 三月革命 5. ウィーン 6. ベルリン 7. フランクフルト国民議会 8. ビスマルク
9. 鉄血 10. デンマーク戦争 11. シュレスヴィヒ 12. 普奥戦争 13. 北ドイツ連邦 14. 普仏戦争 15. スペイン 16. スダン
17. アルザス 18. ホーエンツォレルン 19. ヴィルヘルム 1 世 20. 文化闘争 21. 社会主義者鎮圧法 22. 社会政策

社会主義の台頭

ラサール派

- * ラサールが全ドイツ労働者同盟結成
- * ヘーゲルの影響でプロイセン国家主義支持

アイゼナハ派

- * ベーベルとヴィルヘルム・リープクネヒト結成
- * マルクス主義

ドイツ社会主義労働者党

- * 1875 年両派が合同し、ゴータ綱領（マルクスは批判）で成立。世界最初の労働者の単一政党

↓ 社会主義者鎮圧法…皇帝狙撃事件を口実にビスマルク制定。社会主義労働者党は非合法化

社会民主党

1890 年社会主義者鎮圧法の廃止で改称。1891 年エルフルト綱領でマルクス主義政党・第二インターの中心
…議会第一党となった躍進を背景にベルンシュタインが議会主義主張

修正主義論争

…左派のローザ・ルクセンブルクや主流派のカウツキーと論争

ロレーヌ

- * 1648 年のウェストファリア条約でヴェルダン・メッツ・トゥール 3 司教領仏領
- * 18 C 後半まで他地域も仏領
- * 普仏戦争でドイツ獲得
- * 1919 年ヴェルサイユ条約でフランス領に

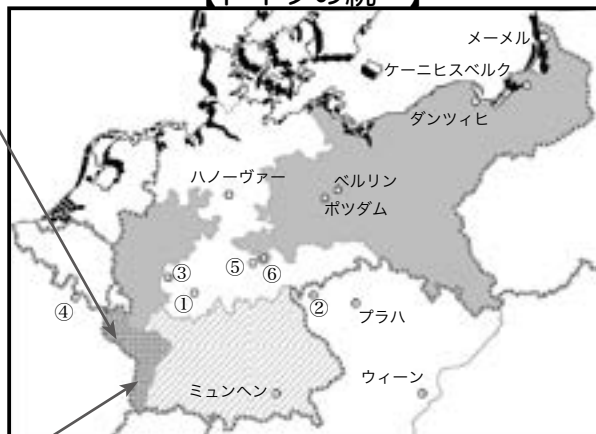
アルザス

- * 870 年のメルセン条約で東フランク（ドイツ）領
- * ウェストファリア条約で大部分がフランス領
- * 1871 年普仏戦争でドイツ領
- * 第一次大戦後フランス領に

北ドイツ連邦

- * 1866 年普墺戦争後、プロイセン王を首長に 1867 年成立
- * マイン川以北の 22 君主国の連合
- * 南西ドイツ 4 邦は不参加

【ドイツの統一】



シュレスヴィヒ

- * デンマーク支配下の公国
- * 1848 年の独立運動失敗
- * 1864 年のデンマーク戦争でプロイセンの管理下

ホルシュタイン

- * デンマーク支配下の公国
- * 1848 年の独立運動失敗
- * 1864 年のデンマーク戦争でオーストリアの管理下

ドイツ連邦

- * 1815 年ウィーン議定書で成立
- * 35 君主国と 4 自由市で構成
- * フランクフルトに連邦議会
- * 普の東方領、奥のハンガリー領は圏外

オーストリア・ハンガリー

- * 1866 年普墺戦争で敗北し、ドイツの統一より除外
- * 1867 年ハンガリー王国の自立承認
 - アウスグライヒ（妥協）と呼称
 - オーストリア皇帝が王を兼ねる
 - 皇妃エリーザベトが成立に尽力
 - 初代首相はアンドラシー
 - マジャール人懐柔し、スラヴ人抑圧

南西ドイツ 4 邦

- * バイエルンなどマイン川以南の 4 邦
- * 普墺戦争後プロイセンと攻守同盟も、カトリック中心で、プロテスタントのプロイセンとは一線
- * 普仏戦争のナショナリズム高揚で統一へ

- ①フランクフルト …自由市で、ドイツ連邦の議会が置かれる。1848 年の国民議会の開催地
- ②カールスバード …1819 年、メッテルニヒ中心に出版規制やブルシェンシャフトの弾圧決議
- ③エムス …スペイン王位継承めぐり、仏大使と普王会見。その電報をビスマルク改竄
- ④スダン …普仏戦争中、8 万 5 千の将兵とナポレオン 3 世捕虜。フランスの第二帝政崩壊
- ⑤ゴータ …1875 年ラサール派とアイゼナハ派が会合し、ドイツ社会主義労働者党の綱領採択
- ⑥エルフルト …1891 年ゴータ綱領に代わって社会民主党がマルクス主義的な綱領採択

ロシア

位 1801-25

…即位当初の自由主義的改革に挫折，ナポレオンのロシア遠征に対抗
…ウィーン会議で²_____提唱し，ツァーリズムの専制体制

位 1825-55

…1825 年⁴_____鎮圧し即位→ツァーリズム維持し“ヨーロッパの憲兵”
…都市の知識人（⁵_____）は，旧世代の価値を否定（ニヒリズム）

位 1855-81

…⁷_____戦争で英・仏に敗北し，近代化の必要→農奴解放令など大改革開始
…「大改革」の一環として各地に地方自治機関のゼムストヴォを設置

1861 年⁸_____ 人格的自由の承認→自由労働力の創出により，資本主義生産の基盤形成
土地分与有償→農民不満→各地で反乱→⁹_____で改革停滞
土地の¹⁰_____管理→⁵_____は社会主義の基盤と期待

→ヴ・ナロード（人民の中へ）掲げ¹¹_____運動も挫折→アレクサンドル 2 世の爆殺

位 1881-94

…ナロードニキの一部は¹²_____（暴力主義）→革命運動の弾圧強化

アレクサンドル 3 世

…ポグロム（ロシア語で「組織的虐殺」）のユダヤ人襲撃が頻発

東方問題

背景 オスマン帝国の弱体化で地中海交通路の重要性が復活 ex. ロシアの穀物輸出，イギリスの英印交通路
自由主義・国民主義の影響でオスマン帝国からの民族独立運動活発化→南下を図るロシアが干渉

1821 - 1829

…エジプトはトルコ支援。ロマン派詩人バイロンや画家¹⁴_____の独立支援
…英・仏・露介入し，1827 年ナヴァリノ海戦でトルコ・エジプト艦隊敗北

1830

…ロシアとトルコのアドリアノーブル条約（1829）でギリシア独立承認
…イギリス・フランスなどギリシアの完全独立承認

1831-33 : 39-40

…エジプト総督¹⁷_____がシリア要求（第一次），世襲権要求（第二次）
…仏：エジプト支持，露：トルコ支持→両海峡軍事特権のウンキール＝スケレスシ条約

1840

…第二次エジプト事件の処理。英・露・普・墺でロンドン四ヶ国条約締結
…ロシアの南下とエジプトの強大化を英のパーマストン阻止（パーマストン外交）
○領土をエジプト・スーダンに限定し，トルコの属国とした上で世襲を承認（ムハンマド・アリー朝）
○ウンキール＝スケレスシ条約破棄。外国軍艦のボスフォラス・ダータネルス両海峡通過禁止

1853 - 1856

…フランス¹⁹_____獲得→ギリシア正教徒保護権要求しロシアがトルコに宣戦
…英・仏・サルデーニャトルコ側に参戦し，²⁰_____要塞の攻防戦

1856

…²²_____中立化・ドナウ川航行自由・ロシアはベッサラビアをオスマン帝国へ
…モルタヴィア・ワラキアの自治承認にナポレオン 3 世尽力し，威信向上

1877 - 1878

…ボスニア・ヘルツェゴヴィナ，ブルガリアでギリシア正教徒の蜂起
…ギリシア正教の首長の立場を強調し，列強の干渉を防ぎ単独でトルコに勝利

1878

…²⁵_____・²⁶_____・²⁷_____の独立承認
…²⁸_____を自治公国としロシアの保護下，ベッサラビアをロシア領

1878

…サンステファノ条約にイギリスと³⁰_____反発し開戦の危機

…³¹_____が「誠実な仲買人」として仲裁。ウィーン会議以来の大会議

1878

…ロシアのバルカン南下は阻止され，中央アジア・東アジア進出に転換
…³³_____主義とパン＝ゲルマン主義の対立激化

○バルカン三国独立承認。見返りにオーストリアは³⁴_____の行政権

○²⁸_____領土縮小と保護権取消でロシアの地中海進出阻止。イギリスは³⁵_____島獲得

1. アレクサンドル 1 世 2. 神聖同盟 3. ニコライ 1 世 4. デカブリスト 5. インテリゲンツィア 6. アレクサンドル 2 世 7. クリミア
8. 農奴解放令 9. ポーランド 10. ミール 11. ナロードニキ 12. テロリズム 13. ギリシア独立戦争 14. ドラクロワ 15. ロンドン
16. エジプト事件（エジプト＝トルコ戦争） 17. ムハンマド＝アリー 18. クリミア戦争 19. 聖地管理権 20. セヴァストポリ
21. パリ条約 22. 黒海 23. 露土戦争 24. サンステファノ条約 25. 26. 27. セルビア・モンテネグロ・ルーマニア（順不同） 28. ブルガリア
29. ベルリン会議 30. オーストリア 31. ビスマルク 32. ベルリン条約 33. パン＝スラヴ 34. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ 35. キプロス

【オスマン帝国の領土縮小】



- ① _____ …1878 年ベルリン条約で独立確定。
- ② _____ …1878 年ベルリン条約で独立確定。ロシアのパン・スラヴ主義に呼応し大セルビア主義
- ③ _____ …1878 年ベルリン条約で独立確定。ワラキアとモルダヴィアが合邦したラテン人国家
- ④ _____ …1878 年ベルリン条約で自治公国。1908 年青年トルコ革命に乗り、独立を宣言
- ⑤ _____ …1878 年ベルリン条約でオーストリアが行政権、1908 年併合
- ⑥ベッサラビア _____ …1812 年ロシア領、1858 年パリ条約で南部はモルダヴィア領、1878 年ロシア領
- ⑦ _____ 島…1878 年ベルリン会議でイギリスが獲得
- ⑧アルバニア…1912 年第一次バルカン戦争中に独立を宣言し、1913 年国際的に承認

クリミア戦争補足

◎参加した人物

- * ① _____ …ロシアの文豪。『セヴァストポリ物語』でクリミア戦争を描く。その戦争体験は、後にナポレオンのロシア遠征を背景とした『戦争と平和』に反映
- * ② _____ …イギリスの女性運動家。看護婦制度を創始し、クリミア戦争で活躍。のちに赤十字運動に貢献

◎意義

- * オーストリアもロシアと敵対（参戦はせず）→ロシアとオーストリアの反動同盟解体し国際体制再編
→イタリアとドイツの統一運動に道を開く
- * ロシアで農奴解放令など近代化改革開始
- * オスマン帝国は財政が悪化→イギリスとフランスの干渉

ロシア改革思想の源流

西欧化を主張する西欧派（ザパドニキ）と、正教会・ミールなど伝統重視のスラヴ派（スラブフィル）の論争
ゲルツェン…西欧派から出発、19 世紀前半にミールを基盤とするロシア独自の社会主義を唱える
チェルヌイシェフスキー…ロシア独自の直接社会主義実現を説き、1863 年「なにをなすべきか」を著す
トゥルゲーネフ…『獵人日記』で農奴解放に影響、『父と子』でニヒリズムの語をうんだ
バクーニン…ロシア出身で無政府主義（アナキズム）主張、第 1 インターナショナルでマルクスと対立

- ①モンテネグロ ②セルビア ③ルーマニア ④ブルガリア ⑤ボスニア・ヘルツェゴヴィナ ⑦キプロス
1. トルストイ 2. ナイチンゲール

合衆国の拡大

合衆国の拡大

1776 年独立宣言→1783 年パリ条約で独立承認→1789 年ワシントン初代大統領

1801 - 09

…独立宣言起草。リパブリカン党（反連邦派より発展）指導し、1800 年の革命

1

…フランスのナポレオンよりミシシッピ以西ルイジアナ購入

1812 : 2 _____ 戦争…ナポレオンの大陸封鎖に英海軍通商妨害→宣戦→合衆国の経済的自立進む

1817 - 25

…民主共和党。対立した連邦派＜フェデラリスト＞消滅し、国民融和

3

…1819 年スペインよりフロリダ買収。1823 年 3 _____ 宣言で孤立主義

1829 - 37

…ジャクソン支持者が民主党結成、最初の西部・庶民（コモン＝マン）出身の大統領

4

…敵対した北部資本家など旧連邦党中心に 24 年国民共和党→34 年ウィッグ党結成

○ジャクソニアン・デモクラシー

北部資本家の勢力押さえ、農民と都市小市民を重視→州単位の白人男性普通選挙、公立学校制普及
官職交代（獵官）制（スポイルズシステム）…大統領選挙で勝利の党派に連邦政府の官職を与える
第二合衆国銀行の延長拒否…連邦主義に立つ北部資本家の要求を拒否

○西漸運動とインディアン迫害

東部に市場提供し、フロンティア・スピリット形成

5 _____ 法…1830 年先住民をミシシッピ以西の保留地へ→チェロキー族「涙の旅路」
州の増加→南に奴隷州（綿花）北に自由州（北欧系移民の自営農）→南北の対立の争点

1845 - 49

…領土拡大を狙いオレゴン分割、メキシコに対し米墨戦争→カリフォルニア等獲得

ポーク

…1848 年カリフォルニアで金発見されゴールドラッシュ

○ 6 _____ （明白な天命）標語に領土の拡大やインディアン迫害を正当化

合衆国の領土拡大

* 7 _____ …1803 年ジェファソン大統領時にフランスのナポレオン（統領政府）より買収

* 8 _____ …1819 年モンロー大統領時に 9 _____ より買収

* 10 _____ …1836 年アメリカ系移民が 11 _____ に反乱し、独立宣言→45 年併合

* 12 _____ …1848 年米墨戦争の勝利きっかけにニューメキシコと共に獲得

* オレゴン…1846 年イギリスとのオレゴン協定で北緯 49 度をカナダとの国境とし、領土争い決着

* 13 _____ …1867 年 14 _____ から買収。カナダ連邦形成に対抗、金鉱発見

南北戦争

民主主義の基礎築かれ、孤立主義の外交原則。西部開拓進展も一方でインディアン虐殺

南北対立の要因

北部 ○北東部中心に工業発展 ○保護貿易 ○連邦主義 ○共和党 ○奴隷制反対

南部 ○綿花のプランテーション ○自由貿易 ○州権主義 ○民主党 ○奴隷制賛成

1820 : 15 _____ 協定…ミズーリ州を奴隷州とするかわり、以後北緯 36 度 30 分以上自由州と規定

1851 : 16 _____ … 17 _____ 著。奴隷解放運動に影響

1854 : 18 _____ 法…ミズーリ協定否定され、対立激化→奴隷制反対で共和党成立

1861 - 65

…共和党。南部はアメリカ連合。大統領 20 _____

19

…1861 年南北戦争開始 初期リー将軍指揮し南軍優勢→港湾封鎖で北軍が優勢

○ 1862 : 21 _____ 法…西部の支持期待し発表。160 エーカーの国有地貸与し 5 年で所有権

○ 1863 : 22 _____ 宣言…国際世論と黒人の支援期待

○ 1863 : 23 _____ の戦い…戦局決定。「人民の、人民による、人民のための政治」演説

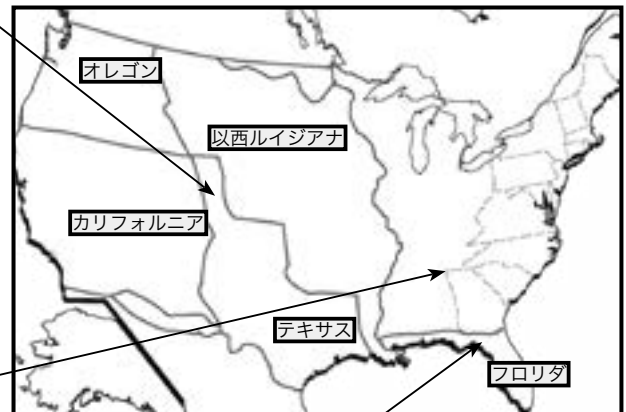
○ 1865 : 24 _____ 陥落し、南北戦争終結…北軍グラント将軍活躍。but リンカン暗殺

1. ジェファソン 2. 米英 3. モンロー 4. ジャクソン 5. インディアン強制移住 6. マニフェスト＝デスティニー 7. ルイジアナ
8. フロリダ 9. スペイン 10. テキサス 11. メキシコ 12. カリフォルニア 13. アラスカ 14. ロシア 15. ミズーリ
16. アンクル＝トムの小屋 17. ストウ 18. カンザス＝ネブラスカ 19. リンカン 20. ジェファソン＝デヴィス 21. ホームステッド
22. 奴隷解放 23. ゲティスバーグ 24. リッチモンド

大平原インディアン戦争

- * 大平原のインディアンは野生化した馬を利用し（世界最強の軽装騎兵と称賛された）バッファローを捕獲して全盛
- * 南北戦争後、白人の進出開始。69 年の大陸横断鉄道開通で本格化
- * 1864 年サンドクリークの虐殺。無抵抗のインディアンを北軍虐殺
- * 1876 年リトルビックホーンの戦い。スー族とシャイアン族連合し、カスター率いる第 7 騎兵隊に勝利
- * 鉄道会社によるバッファロー狩りでインディアンの生活基盤崩壊
- * 1886 年アパッチ族のジェロニモ降伏
- * 1890 年ウーンデットニーの虐殺。スー族の聖地で発生の大虐殺で、インディアンの組織的抵抗の終わり→同年フロンティアの消滅宣言

アメリカの領土拡大



チエ口キ一族

- * 独自の憲法制定し、新聞も発行の開化部族
- * 1828 年支配地に金鉱発見
→強制移住法制定（1830 年）の一因
- * 10 月から 3 月にかけて、毛布一人一枚で 1300
キロを強制移住→飢えと寒さで 1/4 死亡
「涙の旅路」

セミノール族

- * インディアンと黒人逃亡奴隷が連帯して繁栄
- * 米英戦争中にジャクソンの攻撃（第一次セミノール戦争）
- * 1830 年の強制移住法に反対し、第二次セミノール戦争を展開。ゲリラ戦で善戦するも敗北

南北戦争後のアメリカ

- * 南北戦争以前最大の奴隷市場は、ミシシッピ川河口の物流拠点都市ニューオーリンズに存在
- * 憲法修正第 13 条で奴隷解放の条文化, 14 条で市民権, 15 条で選挙権の保障
- * 南北戦争後の 10 年間は北軍の軍政
 - ・旧大農場主は没落し, 白人小農民や新興産業資本家台頭
 - ・解放後の南部では地主に土地・農具を依存する₁_____制が成立
 - ・黒人は小作人として白人地主に隷従
 - ・テネシー州で結成の₂_____ (クー = クラックス = クラン) など黒人迫害結社が暗躍
- * 軍政 (再建期間) 終了後, 南部諸州は州法で黒人の人権を制限
 - ・州法で読み書きテストなどを課し, 黒人の選挙人登録を妨害し議会を支配
 - ・隔離 (分離) 政策に基づく差別法 (ジム = クロウ法) を制定
- * 19 世紀末, 最高裁判所も, 「分離しかし平等」原則を承認し, 黒人隔離政策を容認
- * 民主党ウィルソン政権…南部を基盤とし, ホワイトハウスにも隔離政策を導入
- * 西部開発の進展と最後のインディアン抵抗
 - ・ホームステッド法で推進 → 1890 年に₃_____消滅
 - ・60 年代ネヴァダ・コロラドの金銀採掘
 - ・60 ~ 80 年代に牧畜業が発展, 牛のロングドライブ
 - ・₄_____…1869 年ユタ州 (当時は準州) のプロモントリーで連結
 - ・大平原地方は小麦生産が拡大し, 世界一の小麦生産地 (世界のパン籠)
 - ・スー・シャイアン・アパッチ (ジェロニモの活躍) など大平原インディアンの抵抗を排除

1. シェアクロッパー 2. KKK 3. フロンティア 4. 大陸横断鉄道

アメリカの帝国主義

帝国主義の時代

フロンティアの消滅で対外膨張の帝国主義政策へ。国内では革新主義の改革開始

- 1897 - 1901 ...₂ _____ 戦争パリ条約でキューバ独立。フィリピン・グアム・プエルトリコ獲得
₁ _____ ...1898 年₃ _____ 併合。国務長官₄ _____ の門戸開放宣言
 ○内政：高関税政策で独占資本を擁護。暗殺で副大統領のセオドア＝ローズヴェルト昇格
- 1901 - 1909 ...カリブ海政策を“棍棒外交”で推進。一方で日露戦争ポーツマス和約斡旋
₅ _____ ...₆ _____ 運河建設目的に、パナマをコロンビアから独立させる
 ○内政：₇ _____ の改革で₈ _____ 反トラスト法発動し、トラスト＝バスター
- 1909 - 1913
 タフト ...中南米各国の債務を肩代わりするかわりに発言力増大を狙うドル外交展開
 ...内政改革は後退→ローズヴェルトが新党結成し、民主党と三つ巴の選挙戦
- 1913 - 1921 ...第一次大戦参戦し、14ヶ条の平和原則発表、黒人問題ではジム＝クロウ拡大
₉ _____ ...国際協調主義掲げるも上院の国際連盟加盟反対で挫折
 ○内政：「新しい自由」...クレイトン反トラスト法（1914）・禁酒法（1919）・女性参政権（1920）

南北戦争後の経済発展

- *金びか時代...1880年代には北部を中心に世界一の工業国も貧富の差拡大し、トラストの不正や政治腐敗
 ○南部の再編...大農場解体し、プランター没落。北部の市場へ
 ○西部開発進展...大平原地方開発（新農法とホームステッド法）で世界一の小麦生産国
 ・1869年の₁₀ _____ (中国人とアイルランド人労働者建設)で北部と相互市場
 ・初期は牧牛中心で、カウボーイによる牛のロングドライブ（1860年代～80年代）
 ○移民増大→19世紀中葉にアイルランド人・ドイツ人・中国人、19世紀末に東欧・南欧の新移民
 ・移民はニューヨークのエリス島で入国管理、1882年中国人移民禁止法→日本移民増加も排斥運動
 ○共和党の高関税政策で北部資本保護→1890年のシャーマン反トラスト法名目化し、諸問題
 ○₁₁ _____ で独占資本成立 ○モルガンのUSスチール...カーネギーの鉄鋼を買収し成立
 ○ロックフェラーのスタンダード石油...石油精製を独占

革新主義改革

- *全米女性参政権協会（1869）
 *₁₂ _____ AFL（1886）
 ○ゴンパーズが結成
 ○熟練労働者による穏健な職業別労働組合
 *世界産業労働者同盟 IWW（1905）
 ○未熟練労働者中心で AFL に対抗
 *人民党（ポピュリスト）（1892-96）...ポピュリズム
 中西部と南部の農民運動基盤、累進課税など主張
 *₅ _____
 ○₈ _____ 反トラスト法（1890）を活用
 ○革新主義（自由競争・労働者保護）の改革本格化
 ○アメリカ社会党（1901）などは弾圧
 *₉ _____ ...「新しい自由」スローガン
 ○クレイトン反トラスト法制定・関税引き下げ
 ○禁酒法（1919）女性参政権（1920）

帝国主義の海外進出

- *1889：₁₃ _____ 会議...中南米に覇権
 *1890：₁₄ _____ 消滅宣言...帝国主義へ
 *₁₅ _____ 海政策...カリブ海内海化の基本政策
 *₂ _____ 戦争...キューバ反乱に乗り、メイン号口実
 ○1898年₁ _____ 大統領砲艦外交
 ○₁₆ _____ 独立...プラット条項で米の保護国
 ○₁₇ _____ 獲得...カリブ海の拠点
 ○₁₈ _____ 領有...アギナルドの抵抗鎮圧
 ○₁₉ _____ 獲得...フィリピンと太平洋の拠点
 *₃ _____ 併合...米西戦争中の1898年に
 *₂₀ _____ 宣言...国務長官 ジョン・ヘイ
 *₆ _____ 運河建設
₅ _____ 大統領、棍棒外交
 ○₂₁ _____ よりパナマを独立させ建設
 *タフト...ドル外交→ウィルソン...宣教師外交

1. マッキンリー 2. 米西 3. ハワイ 4. ジョン＝ヘイ 5. セオドア＝ローズヴェルト 6. パナマ 7. 革新主義 8. シャーマン
 9. ウィルソン 10. 大陸横断鉄道 11. トラスト 12. アメリカ労働総同盟 13. 第1回パン＝アメリカ 14. フロンティア 15. カリブ
 16. キューバ 17. プエルトリコ 18. フィリピン 19. グアム 20. 門戸開放 21. コロンビア

独立後のラテンアメリカ

* メキシコの革命と独立

- 独立…イダルゴが独立運動を開始。1821 年独立（反革命派が本国の革命波及恐れ独立→独裁）
- 1855 年革命…自由主義派₁（先住民出身）、レフォルマの改革に 1857 年より保守派反乱
→メキシコ内乱で財政悪化→債務不払い口実に英西仏の出兵
- 1861 年メキシコ出兵…英西撤退後も₂続行→ハプスブルク家のマクシミリアンを皇帝
→合衆国の抗議でフランス撤退→自由主義派勝利し、マクシミリアンを処刑
- 1875 クーデタ…₃が独裁権。外貨導入の近代化図るも貧富の格差拡大
- メキシコ革命…1910 - 17 年。ディアスを追放しブルジョワ派が勝利。他の中南米諸国に影響
₄（11 - 13 年大統領）暗殺で保守派復帰→₅やビリャら革命派の闘争継続
- 1917 年メキシコ共和国憲法…私有財産の絶対性を否定し労働者の権利保障
→革命派の内戦でブルジョワ派カランサが農民派₆に勝利→ブルジョワ支配の体制かわらず
- 1934 年カルデナス改革…農地改革、鉄道と石油の国有化などに成功

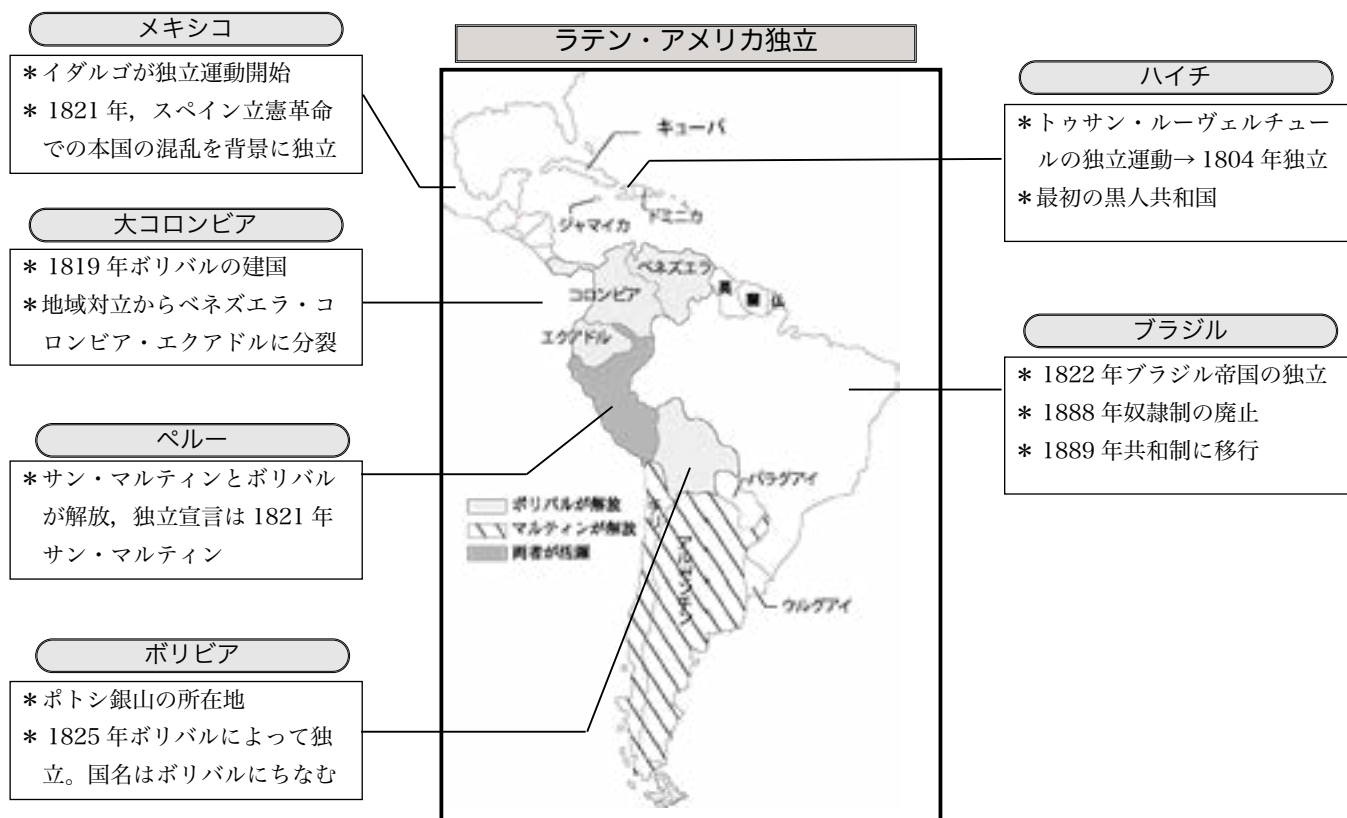
* ブラジルの独立と革命

- 独立…1822 年₆王室の一員によってブラジル帝国として独立
- 革命…1889 年帝室主導の黒人奴隷解放に反発した地主勢力によって帝政から共和政へ以降
- ヴアルガス大統領…1930…45, 51…54 年, 反米民族主義的独裁政権樹立

* 独立後のラテンアメリカ

- モノカルチャーによる従属経済構造と大土地所有制が維持され、貧富の格差
- イギリス資本への経済的従属→19 世紀末からアメリカ（特にカリブ海地域）・ドイツ資本も進出
- 大地主や地方有力者がカウディーリョ（軍事指導者）として抗争し、政治的不安定→軍事独裁体制も出現

1. フアレス 2. ナポレオン 3 世 3. ディアス 4. マデロ 5 サパタ 6 ポルトガル



アイルランド問題

背景 ケルト系民族, 4世紀よりカトリックが普及し, 独自の修道院文化

1541年ヘンリ8世がアイルランド王を称し, 国教会強要→カトリック教徒の抵抗

1649年クロムウェルの征服で, アイルランド人はイギリス人不在地主の小作人

ウィリアム3世の再征服→審査法により官吏・議員への道閉ざされる

フランスのナポレオンがアイルランドの独立運動利用を計画

- o 1801: アイルランド併合…ピット内閣で。国号はグレートブリテン・アイルランド連合王国に
- o 1828: 審査法廃止…チャールズ2世時制定→カトリック教徒を除く非国教徒の公職就任可能
- o 1829: カトリック教徒解放法…カトリックも公職就任可。オコンネル尽力
but ジャガイモの普及で人口増大し, 困い込みも進展→アイルランド農民の貧困化進む
- o 1846: ジャガイモ飢饉…餓死者続出とアメリカへの移民で人口は半減→穀物法の廃止の契機
- o 1848: 青年アイルランド党蜂起…独立を主張し, 武力蜂起も鎮圧
地主による小作権つり上げ, 小作人追い立てが増加し, 人口流出に拍車
- o 1870: アイルランド土地法…小作権保護。自由党グラッドストン内閣
アイルランド国民党が土地に対する権利を要求, 自治権獲得も要求し, 自由党と提携
- o 1886: アイルランド自治法…グラッドストン内閣提出も, ジョゼフ = チェンバレン反対
→保守党の反対と自由党の分裂で未成立, 93年法は, 下院通過も上院で否決
- o 1905: シン = フェイン党結成…“われら自身”の意。独立めざし急進的な反英路線をとる
- o 1914: アイルランド自治法…自由党アスキス内閣で成立も, 第一次大戦勃発を口実に実施延期
- o 1916: イースター蜂起…シン・フェイン党など急進派が第一次大戦中に反乱→独立運動激化
- o 1920: アイルランド統治法…プロテスタントの多い北アイルランド (アルスター) の分離
- o 1922: アイルランド自由国…英連邦の自治領となる→デ = ヴァレラ中心に完全独立運動が続く
- o 1937: エール (アイレ) …デ・ヴァレラ首相が新憲法制定し, 完全独立国家を宣言して国名改称
- o 1949: アイルランド共和国…英連邦を離脱し改称
- o 1960年代: 公民権運動…アルスターのカトリック住民が, プロテスタントとの平等を訴え展開
- o 1972: 北アイルランド暴動…IRA (アイルランド共和軍) とイギリス軍激突
- o 1998: 停戦協定の成立…労働党ブレア内閣で

<第2章近代アジア・アフリカ>

この章で学ぶこと

* 西洋の衝撃へのイスラームの対応, オスマン帝国, エジプト, イラン, 中央アジア, インドの植民地化, インドの民族運動, 東南アジア近現代史, 清朝の動揺, 清末改革運動, 革命への展開, 朝鮮半島近代史, アフリカ, 太平洋

ほぼ 16 世紀から 18 世紀の近代前期（近世）の時期，アジア地域は大帝国を中心とした独自の政治・経済のシステムを有し，西欧諸国を中心とした近代世界システムから自立していた。西欧諸国は，アジア諸国との交易では既存の商業ルートを通じてアジア諸地域の特産品を購入し，新大陸などで得た銀を対価として支払うという関係だったのである。しかし，環大西洋地域で成立した近代世界システムのもとで経済力を蓄えた西欧諸国は，18 世紀末からの産業革命（工業化）によって巨大な生産力と軍事力を獲得し，アジア諸国に対しても自由貿易を要求し，市場及び一次産品供給地の従属地域として組み込んでいく。このような“西洋の衝撃（ウェスタン・インパクト）”にさらされたアジア諸国は，改革の道を模索していく。その改革は多くの場合，まずは軍事力を中心とした西洋の技術導入，ついで専制体制を維持した上での諸制度の西欧化，最後に立憲制への根本的な転換を図るという過程をたどった。オスマン帝国におけるイエニチェリの廃止，タンジマート改革，ミドハト憲法の制定，青年トルコ革命，エジプトにおけるメフメト・アリー近代化改革とアラビー運動，イランにおけるタバコ・ボイコット運動とイラン立憲革命，中国における洋務運動，変法運動，辛亥革命などである。また，生活を破壊された民衆は，既存の伝統文化や新宗教を核に世直しを求めた。イランのバーク教徒の乱や，中国の太平天国の乱，義和団事件，アフリカでのマジマジの乱などの民衆運動を挙げることができるだろう。しかし多くの場合，改革運動とそれに対する保守勢力の抵抗による政治の混乱，さらに改革そのものがもたらす財政の悪化は，ヨーロッパ列強のつけこむところところとなった。南アジアと東南アジアでは，18 世紀半ばからすでに西欧諸国による植民地化が始まっていたが，西アジアと東アジアの諸地域も，ヨーロッパ諸国が帝国主義に突入した 1870 年代以降，次々に列強の植民地，ないしは半植民地として分割されていく。そうした中，日本は天皇は幕藩体制から天皇を中心とした国民国家への転換に成功したが，日清戦争と日露戦争を通じて列強諸国と協調し，自らも東アジアの分割に参入していくことになる。

西洋の衝撃へのイスラムの対応

- 1 _____ 派 イブン＝アブドゥル＝ワッハーブが創始し、スーフィズムを否定
→ムハンマド＝ブン＝サウードの支持→アラビア半島にワッハーブ王国
- パン・イスラーム主義 2 _____ が提唱、西洋に対するムスリムの団結を主張し専制を批判
ウラービー運動（エジプト）・タバコ＝ボイコット運動（イラン）などに影響
ムハンマド＝アブドゥフが近代思想とイスラームの調和を模索→復古主義・近代主義双方に影響
- * 汽船・鉄道の発達によるメッカ巡礼の増加で人的交流拡大し、改革思想が各地に伝播、民族運動に影響

オスマン帝国

西洋の圧迫と衰退

- ヨーロッパに劣勢 3 _____ 失敗（1683）以後、ヨーロッパ勢力に対し劣勢となる
- オーストリアの圧力 4 _____ 条約（1699）でハンガリーなどをオーストリアに割譲
- ロシアの圧力 ロシアの 5 _____ に敗北し、黒海の商船航行権を承認、黒海北岸の割譲
- ナポレオンの 6 _____ 遠征 エジプトの自立や、オスマン帝国各地の民族運動高揚のきっかけ

各地域の自立

* アーヤーン（地方の有力者）が徴税請負や大農場経営で自立化

1744…1889 …7 _____ 家と 1 _____ 派結び、アラビア半島に建国

ワッハーブ王国 …ムハンマド＝アリーによって一時滅ぶ（1818）も後にリヤドを都に再建（1823）

1805 …8 _____ が太守→イギリス軍撃退（1807）、マムルークを一掃

エジプト自立 …フランスの支援で綿花の専売制など殖産興業・富国強兵策、スーダンも征服（1819）

上からの改革

- セリム3世の近代化…ニザーム＝ジェディット（新秩序）で西欧式軍隊導入→イエニチェリの反対で挫折
- 1826：9 _____ 廃止…西欧式軍隊のムハンマド常勝軍を設置したマフムト2世が断行
- 1838：トルコ＝イギリス通商条約…不平等条約で関税自主権、治外法権がなく最恵国待遇を承認
→ヨーロッパ製品の流入で経済混乱→従属経済化の進展

1839-1876 …11 _____ が 12 _____ で開始の恩恵改革

10 …行政・司法・兵制・教育の上からの近代化、イスラーム教徒と異教徒の法的平等

→ 13 _____ で外債→改革勅令→1875年国家財政破綻し、英・仏による財政干渉

立憲運動とその挫折

* 「新オスマン人」運動…宗派を越えてオスマン人としての協力（オスマン主義）を説いた立憲運動

1876 …アジア最初の憲法で、宰相 15 _____ 制定に努力

14 …二院制議会と責任内閣制→翌77年の露土戦争の勃発で停止

→ 16 _____ の専制政治…パン＝イスラーム政策をとり、カリフの権威を強調

帝国外のムスリムの支持も求め、ヒジャーズ鉄道（ダマスカス・メディナ間）建設にも尽力

1908 …憲法復活を求めた青年トルコ（統一と進歩委員会）がサロニカで蜂起

17 …アブデュルハミト2世退位し、立憲君主政へ

→オーストリアのボスニア＝ヘルツェゴヴィナ併合、ブルガリアの独立で動揺

→エンヴェル＝パシャの下で軍部独裁体制へ、パン・トルコ主義を唱える

エジプト

* 18 _____ 建設（1869）など債務累積→スエズ運河株を英に売却（1875）→英仏の内政干渉

1881-1882 …ムハンマド＝アブドゥフの思想的影響で、「エジプト人のためのエジプトを主張」

19 …ウラービー＝パシャの決起で立憲制導入もイギリスが単独出兵し、エジプト占領

→イギリスによるエジプトの保護国化（1882）→第一次世界大戦を期に正式に保護国（1914）

- 1. ワッハーブ 2. アフガーニー 3. 第二次ウィーン包囲 4. カルロヴィッツ 5. エカチェリーナ2世 6. エジプト 7. サウード
- 8. ムハンマド＝アリー 9. イェニチェリ 10. タンジマート 11. クリミア戦争 12. アブデュルメジト1世 13. ギュルハネ勅令
- 14. ミドハト憲法 15. ミドハト＝パシャ 16. アブデュルハミト2世 17. 青年トルコ革命 18. スエズ運河 19. ウラービー運動

トルコ系遊牧民建国の王朝でイギリス・ロシア両国の進出に苦しむ

*トルコ系₁_____族がアーガー＝ムハンマドの下イランを統一、都テヘラン

*ロシアが黒海・カスピ海間のカフカス地方に南下しグルジア人を征服、カージャール朝と抗争

→ロシアがアゼルバイジャンを占領→カージャール朝とロシアのイラン＝ロシア戦争

1828：₂_____条約…ロシアに敗北。治外法権承認。₃_____割譲

1848-1850

…サイイド＝アリー＝ムハンマド創始のシーア派系新宗派中心の農民反乱

₄

…英・露の進出と、指導層の腐敗を批判→鎮圧後、上からの近代化の契機

→バブ教を発展させ、人類の平和と統一を説くバハーイー教が成立し、ヨーロッパへも布教

1856：イギリス＝ペルシア戦争…アフガニスタン独立めぐり、露の支援で戦うも敗北→英が湾岸占領

1891

…イギリス資本へのタバコ利権割譲に反発。勝利して民族運動の原点

₅

…アフガーニーの影響で、シーア派のウラマーが指導

1905-11

…日露戦争やロシア第一革命の影響でウラマー指導し、国民議会創設（1906）

₆

…英露協商（1907）を結んだ英露の干渉→1911年に挫折

中央アジア

19世紀以前の情勢

西トルキスタン…ウズベク族がティムール帝国を滅ぼし、各地に小ハン国建設

東トルキスタン…ジュンガル部を征服した清朝の藩部となり、乾隆帝によって新疆と命名

ロシアの南下

クリミア戦争後、タシケント（現ウズベキスタンの首都）を省都にトルキスタン省を設立し進出本格化

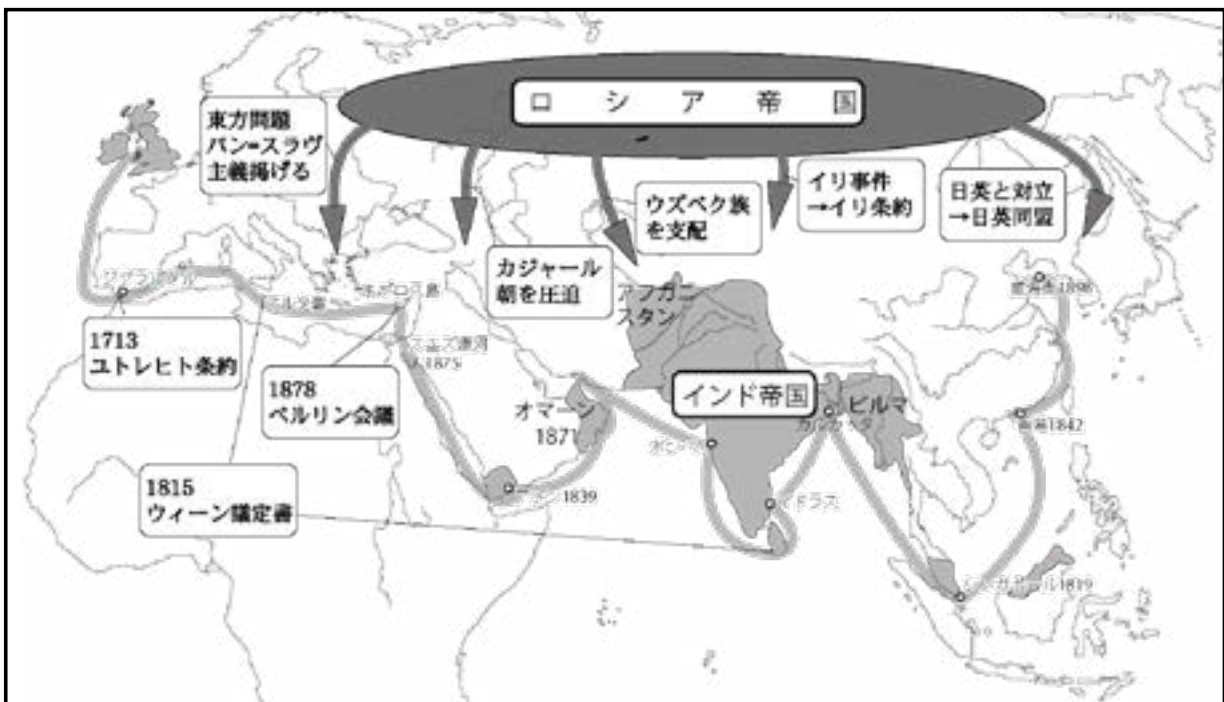
西トルキスタン…₇_____人の3ハン国を征服→西トルキスタンを支配し、綿花栽培地域へ

₈_____ハン国（1868）・₉_____ハン国（1873）を保護国化

₁₀_____ハン国（1878）を併合

東トルキスタン…清朝へのイスラム教徒反乱（ヤークーブ＝バク指導）を利用し、イリ地方占領

→₁₁_____（1881）で国境を有利に確定



1. カージャール 2. トルコマンチャーイ 3. アルメニア 4. バブ教徒の乱 5. タバコ＝ボイコット運動 6. イラン立憲革命 7. ウズベク
8. プハラ 9. ヒヴァ 10. コーカンド 11. イリ条約

インドの植民地化

東インド会社のインド制覇

ムガル帝国衰退後の18世紀、東インド会社中心にイギリスのインド侵略開始

1600 - 1858

東インド会社

…エリザベス女王治世の1600年に創始

…重商主義機関で喜望峯以東の貿易独占権と、植民地経営権所有

1744 - 66

…英・仏がそれぞれ南インドの現地政権と結び争う

カーナティック戦争

…初期は₁_____指導し、フランス優勢→最後はイギリス逆転

1757

…フランスとベンガル太守の連合軍に東インド会社書記₃_____勝利

₂

…徴税権獲得の開始。1758年₄_____知事設置され、初代にクライブ

1764

…ムガル皇帝とベンガル太守（ディーワーン）の連合軍が東インド会社軍に敗北

ブクサールの戦い

…結果、1765年東インド会社がベンガルの徴税権（ディーワーニー）と裁判権を獲得

1767 - 99

…マイソール王ティプ＝スルターンは、反イギリスでフランス革命政権にも接近

₅

…4回にわたって行われ、マイソール王国屈服、イギリスの南インド植民地化

1775 - 1818

…3回にわたって行われ、マラーター同盟屈服

₆

…イギリスの中部インド植民地化

1795

…革命戦争時のイギリスによるオランダ植民地占領政策の一環

₇

占領…1815年のウィーン条約で正式に承認

ネパール…グルカ戦争（1814～16）でグルカ（グルカ）朝に勝利し、保護国

自由貿易

産業革命の進展により、自由貿易主義台頭し、東インド会社の重商主義貿易を批判

1813：東インド会社貿易独占権廃止…茶を除き、インドに関する貿易独占権廃止

1833：東インド会社インドの商業活動停止…統治権のみ保有し、インドの統治機関化

1845 - 49

…2回にわたって行われ、パンジャブ地方拠点の₈_____教国屈服

₈

戦争…イギリスの西北インド（パンジャブ地方）植民地化

直接統治

シパーヒーの乱の結果東インド会社のインド統治に関する批判が高まり、本国の直接支配体制へ

1857 - 59

…インド人傭兵シパーヒーに没落農民・職人層など参加（1857年インド大反乱）

…藩王国取り潰し策に不満の旧支配層も参加（王妃ラクシュミー＝バーイなど）

₉

○ 1857：デリー占領…デリー近郊のメーラトで蜂起、デリー占領しムガル皇帝の統治権復活を宣言

○ 1858：₁₀_____帝国滅亡…最後の皇帝バハドゥル＝シャー2世ビルマに流刑

○ 1858：₁₁_____解散…乱の責任により、インド統治法で解散

* 乱の直接の契機は弾薬包の油脂（豚不浄祝のムスリム、牛神聖祝のヒンドゥーの禁忌）

本国にインド省設置し、直接統治、イギリス人総督が、皇帝の代理人として副王の称号

インド帝国

* 新土地税の導入…納税者を土地権者と確定→土地権利消失者が多数生じ、村落共同体が変質

○ ₁₄_____制…従来徴税権のみ所有のザミンダール（領主）に土地所有権を与える

○ ₁₅_____制…南インドなどで耕作農民に土地保有権を承認し直接徴税した制度

* 分割統治…藩王国存続に転換し、藩王（マハラジャ）に名目的統治権、直接統治の直轄領と分割

○ インド帝国…1877年₁₂_____による₁₃_____女王のインド皇帝戴冠

○ 国勢調査…ジャーティ単位で「カースト」を固定し、カースト制が確立、インド人を分断

* 経済政策

○ 産業革命前…18世紀まで木綿製品や藍（インディゴ）をインドより輸入

○ 産業革命後…製品市場化。1820年代以降、英の木綿製品がインド木綿産業圧倒し原料供給地へ

インドに綿花・アヘン・茶など商品作物の栽培を強制し、従属経済化の進行

* 鉄道・運河・通信網建設…19世紀後半より進展、イギリス資本の投資対象で、インドが財政負担

→イギリス資本のプランテーションによる商品作物生産が拡大し、従属経済化が進行

1. デュプレクス 2. プラッシーの戦い 3. クライブ 4. ベンガル 5. マイソール戦争 6. マラーター戦争 7. セイロン

8. シク 9. シパーヒーの乱 10. ムガル 11. 東インド会社 12. ディズレーリ 13. ヴィクトリア 14. ザミンダリー 15. ライヤットワーリー

アフガニスタン

- * 18世紀半ばにドゥッラーニー朝がイランより実質的に自立
主要民族はイラン系パシュトゥーン人、中心首都はカーブル
- 1838~42 : 第1回アフガン戦争…イギリスがロシアの南下に対抗して進出も敗退
- 1857 : イランより完全独立…イギリス = ペルシア戦争の結果独立達成
- 1878~80 : 第2回アフガン戦争…イギリスが外交交渉でアフガニスタンを保護国化
- 1919 : 第3回アフガン戦争…アフガニスタン王国独立承認（ラワルピンディー条約）

【18世紀後半のインド】

シク教国

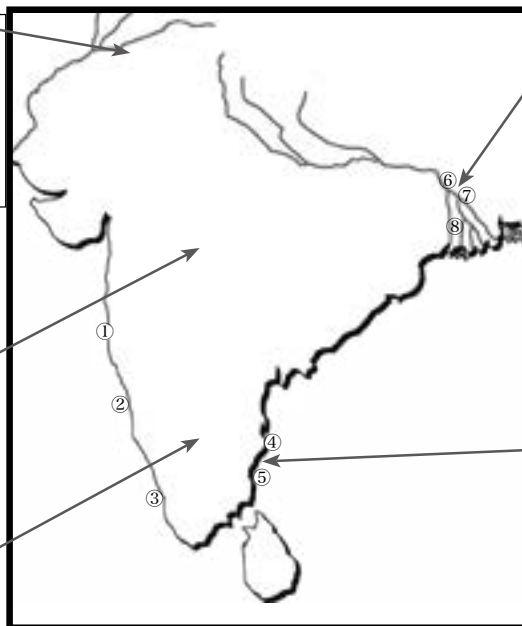
- * 16C初頭ナーナクのシク教創始
→パンジャブ地方に広がる
- * ムガル帝国と抗争。軍事国家化
- * 19C王国成立も英に敗北
→イギリスのインド支配の完成

マラーター同盟

- * マラーター族にシヴァージー出現
→アウラングゼーブと抗争
- * 一時ムガル帝国に代わり覇権
- * マラーター戦争でイギリスに敗北

マイソール王国

- * 16C後半成立の太守国
- * ティプ = スルターンの近代化
- * マイソール戦争でイギリスに敗



ベンガル・ビハール

- * 1757年プラッシーの戦い
→クライブが仏・ベンガル太守連合軍に勝利
- * 1758年ベンガル知事設置
→初代知事にクライブ
- * 1764年ブクサールの戦い
→イギリスのベンガル支配確立
- * 1765年徴税・司法権獲得
- * 1774年ベンガル総督設置
- * 1793年ザミンダリー制施行

カーナティック

- * 英・仏が地方勢力と結び抗争
- * 初期はデュプレクス指導のフランス優勢
- * 最後はイギリスが逆転

- ① _____ …1661年、イギリスがポルトガルより割譲。イギリスの三大拠点の一つ
- ② _____ …1510年ポルトガル領。ザビエルはこの大司教
- ③ _____ …1498年ヴァスコ・ダ・ガマ到着。ポルトガルが一時所有後、1792年イギリス領
- ④ _____ …1639年イギリスが獲得し、三大拠点の一つ
- ⑤ _____ …1672年フランス獲得し、フランスのインド経営の拠点に
- ⑥ _____ …1757年（七年戦争中）クライブが、フランスとベンガル太守連合軍に勝利
- ⑦ _____ …1673年フランスが獲得し、ベンガル地方の拠点
- ⑧ _____ …1689年イギリスが獲得し、ベンガル地方の経営拠点。三大拠点の一つ

インドの民族運動

啓蒙運動

民族資本の成長と西欧型知識人の増大を背景に、民族的自覚を促す啓蒙運動始まる

- * ラーム = モーハン = ローイ…サティー（寡婦殉死）批判とブラフマ = サマージによる社会改革運動
- * ダヤーナンド = サラスヴァティー…ヴェーダに帰れと主張、アーリヤ = サマージで宗教改革運動

1885

…イギリスがインド人の不満をそらすことを目的に₂_____で開催

…インド総督の諮問会議で、当初は親英的なヒンドゥー教徒名士が中心

国民会議派結成

…ナオロジー（インドの貧困を英への富の流出で説明）参加

…バネルジー（全インド国民協議会結成し人種差別に反対）参加

自治運動開始

日露戦争の日本の勝利の影響で、民族運動が高揚。自治権要求の運動に

1905 - 11

…民族運動の盛んなベンガル州をヒンドゥー多数の西とムスリム多数の東に分割

…別名カーゾン法。分割統治の政策も逆に反英闘争激化し、国民会議派に急進派台頭

1906

…₅_____指導の国民会議派の大会で四綱領採用

…イギリスは₆_____結成（1906）し対抗

…イギリス製品のボイコット

…国産品愛用で民族資本育成を目標

…インド人による自治・独立要求

…インドの青少年を奴隷化する植民地教育否定し、インド文化の伝統称揚

→イギリスは 1911 年にベンガル分割令を撤回の一方、インド帝国の首都をカルカッタからデリーへ移す

東南アジア近代史

オランダの進出

1619…1942

…₁₁_____事件（1623）でイギリス排除。ポルトガルよりマラッカ（1641）

オランダ領東インド

…ジャワ島₁₂_____に拠点をおき東インド会社（1799 年解散）開発

○ イギリス = オランダ協定（1824）…革命戦争中にイギリスがオランダ領占領→マレー半島をイギリス領

ジャワ島支配の確立

○ 1755 年ジャワ島の₁₃_____王国を征服（2 王国に分割し、属国）し、ジャワ支配確立

○ ジャワ戦争（1825-30）…ジャワ島王族ディボネゴロの指導する独立戦争→オランダが鎮圧

○ ₁₄_____（政府栽培）制（1830）ジャワ島総督ファン = デン = ボス開始、商品作物を安価に買い上げ

→ジャワ戦争・ベルギー独立の財政悪化背景、財政再建も国際的批判に 19 世紀末停止

スマトラ島支配の確立

○ アチェ戦争（1873-1912）…スマトラ北端のアチェ王国を滅ぼし、オランダのスマトラ島支配確立

民族運動の開始

○ オランダの「倫理政策」20 世紀初期より教育の普及→カルティニは女性教育や啓蒙運動のシンボリック存在に

○ ブディウトモ…1908 年設立、知識人中心の啓蒙団体でジャワ文化の再評価で民族意識の形成を目指した

○ ₁₅_____…1911 年設立、最初は華僑商人に対抗したジャワ商人の結社→自治要求

イギリスの進出

…1819 年₁₇_____買収 ラッフルズがジョホール王より獲得し、自由貿易港

…1824 年₁₈_____獲得・ペナン（1786）と併せ形成、インド・中国貿易の中継拠点

…マレー半島内陸も支配し（1895）形成、スズ鉱山を経営（中国人のクーリーを労働力）

ゴムのプランテーション開発（南インドのタミル人を労働力）

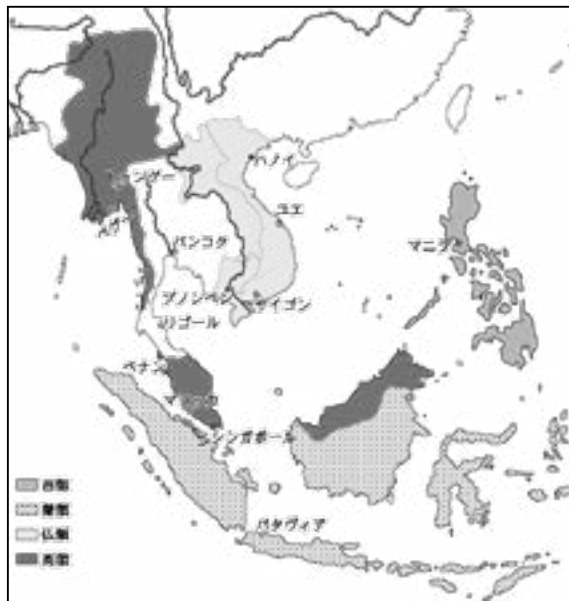
→イギリス人、中国人、インド人、マレー人からなる複合社会の形成

…アッサム地方に進出の₂₀_____朝が、イギリスと対立

ビルマ（ミャンマー）

…三度のビルマ戦争でインド帝国に併合→イラワディ川流域の米作開発、河口ラングーンに政庁

【東南アジアの分割】



ビルマ (ミャンマー)

- * コンバウン (アラウンバヤ朝) アッサム地方に進出
→ビルマ戦争でイギリスに敗北しインド帝国に併合
- * イラワディ川河口のラングーン (現ヤンゴン) に政庁

海峡植民地

- * 1786 年ケダ王国よりペナン島獲得
- * 1819 年ラッフルズがシンガポール建設
→ 1826 年ペナン島とマラッカを併せ海峡植民地成立

マレー連合州

- * マレー半島内陸部に 1895 年成立。スズの鉱山と天然ゴムプランテーション盛ん

北ボルネオ

- * カリマンタン島北部のサバ・サワク・ブルネイの 3 地域を 1888 年に領域と確定

フランス領インドシナ連邦

- * 1858 : キリスト教宣教師殺害口実にスペインとフランスのナポレオン 3 世出兵
- * 1862 : サイゴン条約でコーチシナ東部三省をフランスに割譲
- * 1863 : カンボジア保護国
- * 1883 : ユエ条約でベトナム保護国化→トンキンで黒旗軍の抗戦→清朝も反対し 1884 年清仏戦争→ 1885 年天津条約で清朝宗主権放棄
- * 1887 : カンボジアとともにインドシナ連邦→ 1899 年ラオスも加盟

オランダ領東インド

- * アンボイナ事件 (1623) でイギリス排除。ポルトガルよりマラッカ (1641)
- * ジャワ島バタヴィアに拠点をおき開発
- * 1755 年ジャワ島のマタラム王国を征服。1904 年スマトラ島のアチェ王国を征服。
- * 強制栽培制 (1830-1870) ジャワ島で総督ファン・デン・ボス実施。コーヒーなど強制栽培

- インド国民会議
- ボンベイ
- ベンガル分割令
- カルカッタ
- ティラク
- 全インドムスリム連盟
- 英貨排斥
- スワデーシ
- スワラージ
- 民族教育
- アンボイナ
- バタヴィア
- マタラム
- 強制栽培
- サレカット = イスラーム (イスラーム同盟)
- 海峡植民地
- シンガポール
- マラッカ
- マレー連合州
- コンバウン

タイの独立維持

1782 ~

…アユタヤ朝滅亡後のビルマ支配より自立, 18 世紀にチャオプラヤー流域で中国向け米作開発
…別名チャクリ朝・バンコク朝, イギリスとフランスの緩衝地帯として独立維持

- o 1855: バウリング条約…ラーマ4世 (開国に転換) 時締結の対イギリス不平等条約も独立を維持
- o 1868: 2 即位 (…1910 チェラロンコーン 大王) 近代化に努力
- o チャクリ改革…内閣制度導入, 非自由民の解放, 学校制度整備, 鉄道・郵便局の整備

フランスの進出

1887…1945

…ナポレオン3世のインドシナ出兵を期に形成開始のフランス領

…4 と 5 で形成 (1887) → 6 も加盟 (1899)

ベトナム支配の確立

- o 阮福暎の阮朝の建国をフランス宣教師ピニョーが支援→阮朝は清に朝貢し国号を越南国
- o 1858: キリスト教宣教師殺害口実にスペインとフランスの 4 出兵
- o 1862: 7 条約…コーチシナ東部三省をフランスに割譲→メコン下流の稲作開発
- o 1882: トンキン進出…8 の 9 がフランス軍に抗戦
- o 1883: 10 条約 (83・84) で保護国化→清朝反対し 11 戦争 (1884) →天津条約で承認

カンボジアの保護国化

- o 1863: 14 世紀以降タイとベトナムの進出で弱体→タイのチャクリ朝の圧力にフランスに保護求める

ラオスの保護国化

- o 1893: 18 世紀にランサン王国3分裂し, タイ (シャム) の支配下→タイよりフランスが獲得

民族運動の開始

- o 1904: 維新会…12 (潘佩珠) 中心に結成, 抗仏武装闘争主張
- o 1905: 13 運動 12 推進の日本留学運動
→ 1907 年日仏協約締結の日本が弾圧し挫折
- o 1907: 東京義塾…フランスとの提携による近代化模索しファン = チュー = チン設立もフランスの弾圧
- o 1912: ベトナム光復会…ファン = ボイ = チャウが辛亥革命に共鳴し, 中国で設立

アメリカの進出

- * スペイン領フィリピン…18 世紀にマニラ開港, ガレオン貿易の拠点から, 商品作物の輸出港へ
- o プランテーション開発…土地の所有権はカトリックの修道会など所持, 中国系メスティーソの台頭
- o 14 …フィリピン原産の作物で, 船舶用ロープの原料となる特産品

民族運動

- o 1892: フィリピン民族同盟 小説家・医師の 15 結成→逮捕・流刑→処刑 (1896)
- o 1892: カティプナナン…リサール逮捕後に結成 総裁ボニファシオ (後アギナルドに粛清)
- o 1896: フィリピン革命 (～1902) カティプナナン武装蜂起→ 17 の独立宣言も敗北

1898

…キューバでのメイン号事件を機に 17 勃発

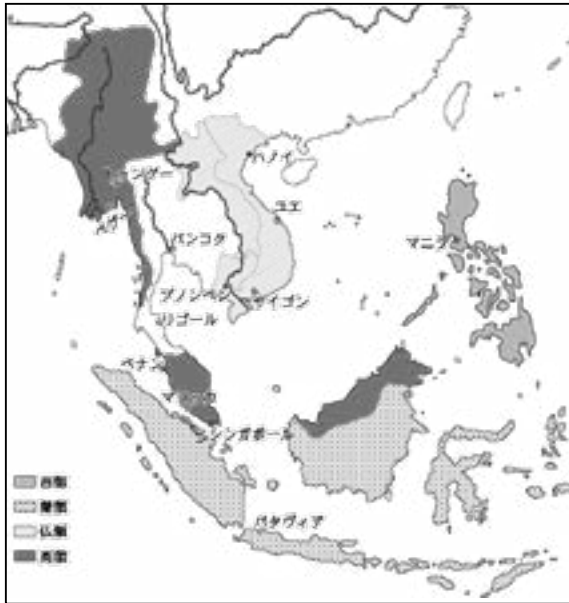
米領フィリピン

…アギナルドは独立運動再開しルソン島解放も, パリ条約でフィリピンはアメリカ領に

- o 18 (マロロス共和国) 成立宣言…アギナルドを大統領にアメリカと対立
→フィリピン = アメリカ戦争→アメリカ勝利 (1902) しフィリピン支配を確立

1. ラタナコーシン朝 2. ラーマ5世 3. インドシナ連邦 4. ベトナム 5. カンボジア 6. ラオス 7. サイゴン 8. 劉永福 9. 黒旗軍
10. ユエ 11. 清仏 12. ファン = ボイ = チャウ 13. 東遊 (ドンズー) 14. マニラ麻 15. ホセ = リサール 16. アギナルド
17. アメリカ = スペイン (米西) 戦争 18. フィリピン共和国

【第一次世界大戦までの民族運動】



オランダ領東インド

- *ジャワ戦争 1825年王族ディポネグロ率いる抵抗戦争
- *ブディ=ウトモ 1908年知識人中心の啓蒙運動の団体
- *サレカット=イスラーム 1911年ジャワ島商人の結社
華僑への対抗から自治要求運動の組織へ
汽船によるメッカ巡礼でパン=イスラーム主義の影響

ベトナム

- *維新会 1904年ファン・ボー・チャウ結成の民族運動組織
- *東遊運動 1905年日本への留学運動、日露戦争が契機
1907年の日仏協約により、日本政府に弾圧
- *ベトナム光復会 1912年辛亥革命の影響で成立

タイ

- *ラーマ4世 イギリスとパウリング条約を結び開国に転換
- *ラーマ5世 チェラロンコン大王、チャクリ改革を推進
軍事・行政・司法の近代化を推進、非自由民を解放
諸侯を廃止し、州県制で中央集権化を図る
鉄道の敷設、郵便制度の導入も推進

フィリピン

- *ホセ=リサル スペインの植民地支配を批判
- *アギナルド カティプーン蜂起以後、独立運動の中心

清朝の動揺

清朝の混乱と動揺

18世紀の人口増加→四川の山間地など新開地の乱開発で環境破壊→社会不安の発生

1796 - 1804

…嘉慶帝時、弥勒信仰の宗教秘密結社中心に農民反乱→天理教徒の乱（1813）

…郷紳が 2 もとに義勇軍の郷勇組織し鎮圧、八旗・緑營の正規軍の戦力低下

1851 - 1864

…背景にアヘン戦争の敗北→多額の戦費と賠償金負担・銀価上昇で生活圧迫

… 3 創始の 5 会（キリスト教の影響）が広西省金田村で挙兵

…都 6 （南京占領し改称）で客家出身の 4 は天王と自称

太平天国

… 7 標語に清朝打倒と、キリスト教と中国思想の調和を理想

o 男女を別々に居住…纏足（女性の足を小さくする旧習）を禁止し、女性の科挙も実施

o 8 制…『周礼』に基づき、土地国有化し、男女均分支給を公約→実施されず

鎮
庄

華北の農民反乱軍の捻軍、ムスリムの回民や山岳地域のミャオ族の反乱も同時期に発生→鎮圧

…各地の 10 （地方名士・地主）が募集した軍隊

…八旗と 11 の清朝官軍は敗退

o 12 勇…湖南省地方・ 13 （のち洋務運動開始の漢人官僚）指導

o 14 勇…安徽省地方・ 15 （曾国藩の部下でのち洋務運動の中心）指導

…米人ウォードが組織した中国人の洋式火砲部隊、北京条約締結後は列強は清を支援

16

…英将校 17 （のちスーダンのマフディーの乱で戦死）指導

対外問題

英

東インド会社

…茶購入で銀流出の片貿易

…市場開放要求→アヘン密輸の三角貿易で銀回収

o 18世紀末 18 派遣 乾隆帝に会見も成果なし

o 19世紀初 19 派遣 三跪九叩頭を拒否し謁見不可

o 1833年中国貿易独占権廃止→民間人のアヘン密輸急増

ex. ジャーディン＝マセソン商会（怡和洋行）

木綿製品

茶

印

中

20

…特許商人組合で海外貿易独占、広東十三行

21 … 22 に設置し、一港のみ開港

中毒患者激増し、社会問題。またアヘン代金として銀流出し、銀価高騰→地丁銀制に打撃

1840 - 1842

…道光帝がアヘン厳禁論の 24 を欽差大臣→アヘン没収が原因

…イギリスが清朝に強行の最初の侵略戦争。広東の住民は平英団結成し対抗

1842

… 21 廃止し、 26 ・ 27 ・ 28 ・ 29 ・ 広州開港

… 30 島割譲し、賠償金 cf.1845年 26 に最初の租界

o 1843: 31 条約…最恵国待遇、関税協定権。先行の五港通商章程で領事裁判権承認

o 1844: 32 条約（対仏）・ 33 条約（対米）…南京条約に準じて締結

1856 - 1860

…英が仏を誘い強行の第2次アヘン戦争。綿製品の輸出不振と清朝の条約違反続出背景

…英は広州で発生の 35 事件、仏は 36 殺人事件口実

1858

…外国公使 38 駐留（主権国家体制への移行）・キリスト教布教の自由

…南京など10港開港、外国人の内地旅行の自由→清朝強硬派が批准に反対し戦争継続

1860

…1860年英仏軍が北京占領し、カスティリオーネ設計の 40 略奪

…天津条約を批准し、 41 開港と九竜半島南部のイギリスへの割譲追加

1. 白蓮教徒の乱 2. 団練 3. 太平天国の乱 4. 洪秀全 5. 上帝会 6. 天京 7. 減滿興漢 8. 天朝田畝制 9. 郷勇 10. 郷紳 11. 緑營
12. 湘 13. 曾国藩 14. 淮 15. 李鴻章 16. 常勝軍 17. ゴードン 18. マカートニー 19. アマースト 20. アヘン
21. 公行 22. 広州 23. アヘン戦争 24. 林則徐 25. 南京条約 26. 上海 27. 寧波 28. 福州 29. 厦門 30. 香港 31. 虎門寨迫加
32. 黄埔 33. 望厦 34. アロー戦争 35. アロー号 36. 宣教師 37. 天津条約 38. 北京 39. 北京条約 40. 円明園 41. 天津

【アヘン戦争】



南京条約

- * 1842 年締結。公行廃止と五港開港
- * 1 香港島の割譲と賠償金支払いも決定
- * ①上海②寧波③福州④廈門⑤広州

①上海

- * 南京条約で開港。広州にかわり繁栄
- * イギリスが最初の租界設置

黃埔

- * 1844 年南京条約に準じてフランスと条約
- * 後に第一次国共合作時の軍学校設立の地

虎門寨

- * 1843 年南京条約に追加の不平等条約締結
- * 最恵国待遇・領事裁判権（治外法権）・関税協定権（関税自主権の喪失）

望厦

- * 1844 年南京条約に準じてアメリカと条約

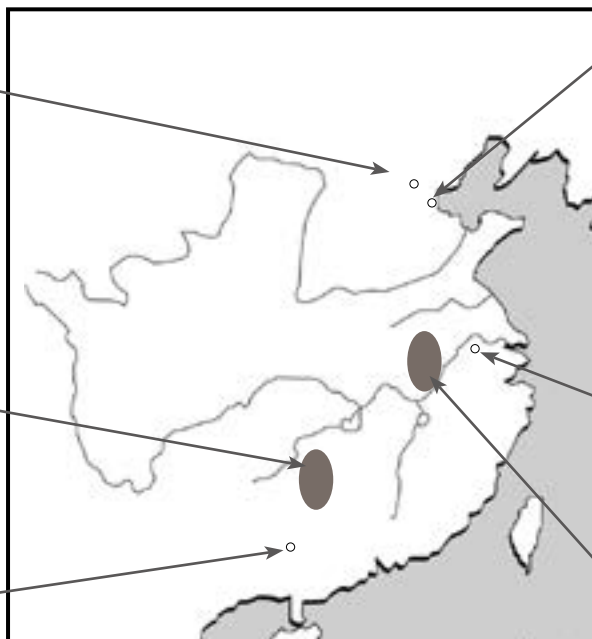
⑤広州（広東）

- * 乾隆帝期の 1757 年に清朝唯一の外国貿易港
- * 康熙帝期設置の公行が貿易独占権
- * アヘン戦争中の 1841 年に民衆が平英団組織→イギリス軍の広州侵入阻止

アヘン戦争の影響

- * 重税…多額の賠償金と戦費が重税へと転換、アヘン貿易の黙認による銀の流出で銀価上昇
- * 華南経済の不況…上海の開港で広州の開港場としての地位が低下し、華南地域の経済が打撃

【アロー戦争】



北京

- * 1860 年英仏軍に占領
- * カステリオーネ設計の円明園焼失
- * 同年北京条約で天津条約の内容を確認
- * 天津開港と九龍半島南部割譲を追加

湖南地方

- * 曾国藩が郷勇の湘勇結成
- * 反太平天国の戦い開始→李鴻章や左宗棠に影響

金田村

- * 広西省の地。移民社会の競争で不満を強めていた客家や先住民に洪秀全の上帝会が布教し勢力拡大、挙兵

天津

- * 1858 年アロー戦争の天津条約締結
- * 外国公使の北京駐留
- * 南京など 10 港の開港
- * キリスト教布教の自由化
- * 賠償金・アヘン貿易公認
- * 内地旅行・長江航行自由化→清朝保守派の批准阻止→北京条約で開港に追加

南京

- * 1853 年太平天国軍に占領
- * 天京と改名。太平天国の都
- * 1853 年天朝田畝制発表
- * 天津条約で開港とされる

安徽地方

- * 李鴻章の淮勇活躍

アロー戦争の意義

- * 主権国家体制への移行…外国公使の北京駐在公認し外交官常駐制を受容→外交事務官庁として総理衙門を設置

清末改革運動

同治中興

太平天国の乱鎮圧後、洋務運動、ついで変法運動の改革の試みも保守派の反対と外国の進出で挫折

* アロー戦争の敗北や、太平天国の乱鎮圧での常勝軍の活躍で、西洋軍事力の優越が認識

1860 頃より

→ 曾国藩・李鴻章・2 の漢人官僚が推進、西洋の軍事技術と近代工業導入

…3 論で、伝統的儒教秩序を基盤、軍事技術優先し専制体制を温存

…同治帝期の政治的安定、5 (外交官庁) 設置し、洋務運動推進

…but 洋務派官僚による企業の私物化、地方軍閥台頭 (李鴻章の湘勇、北洋艦隊)

1888 頃より

…儒教の革新を図った 7 学者が変法自強を唱えた立憲運動。明治維新を範

…日清戦争後に光緒帝に 8 や弟子の梁啓超登用され、戊戌変法 の改革

…保守排外派と結んだ 10 が、戊戌変法 (百日維新) を弾圧

…袁世凱の裏切りで 11 帝幽閉され、康有為・12 は日本亡命

百日維新

1901 - 1911

清末新政

…13 事件の敗北で、清朝延命のための改革の必要性を清朝保守派も実感

…立憲君主制を目標、1901 年に総理衙門を廃し、本格的な外交機関として外務部を設立

o 1905: 14 制廃止…近代教育の必要 (戊戌変法時に既に京師大学堂設立)。袁世凱の進言

o 1906: 新軍 (新建陸軍) 設置…日清戦争後創建の洋式軍隊。袁世凱は中央軍の北洋軍を掌握

o 1908: 15 発表…16 開設も公約。明治憲法を範に君主絶対

o 1911: 内閣制…17 廃止し採用。大臣に皇族多く不評で、革命への動き加速

o 1911: 18 国有化令…外国からの借款で建設推進を計画→鉄道を担保とし反発まねく

立憲政準備

対外問題

1884 - 1885

…フランスのベトナム保護国化に対し、宗主権めぐる争い。左宗棠指揮

…イギリスの調停で 20 条約締結。清朝はベトナム宗主権放棄

1894 - 1895

…李朝朝鮮めぐる日清間の戦争。22 (東学党の乱) に両国出兵し開戦

…清軍の主力は淮勇、黄海海戦での日本海軍の北洋艦隊への勝利と威海衛占領で勝敗決着

1895

…朝鮮の独立。24 半島・25・澎湖島の割譲、賠償金 2 億両

…李鴻章、伊藤博文全権→三国干渉 (26・27・28) で遼東半島返還

列強の中国分割

…日清戦争以前は「眠れる獅子」と警戒

o 98: 独 29 租借…ドイツ人宣教師殺害事件口実。列強の中国分割開始の契機

30 勢力圏…不割譲条約で、青島を経営の拠点

o 98: 露 24 半島南部租借…96 年露清密約で 31 敷設権を獲得し進出開始

32 に軍港・33 に商港建設モンゴル高原・東北地方勢力圏

o 98: 英 34 租借…ロシアに対抗・35 半島北部など新界を 99 年租借…香港植民地完成
長江流域・チベット勢力圏

o 99: 仏 36 租借…仏領インドシナ植民地への連絡

広東・広西・雲南勢力圏。cf. 日本の勢力圏は福建

99: 門戸開放宣言

…米国务長官 37 が 38 ・機会均等・領土保全 (1900)

1900 - 1901

…40 運動背景に義和拳が扶清滅洋・除教安民を掲げ排外運動。山東で発生

…天津・北京占領。清朝保守派は義和団と結ぶ→日・露・米・英・独・奥・仏・伊出兵

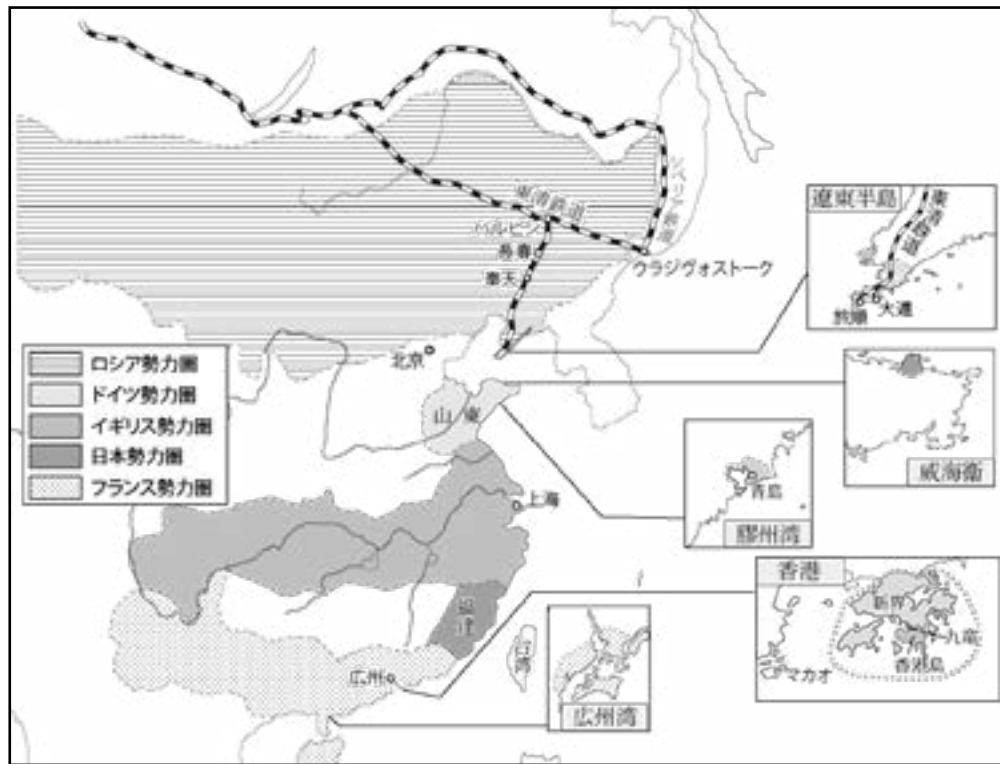
1901

…別名辛丑和約。外国軍隊の北京駐留。巨額の賠償金支払いなど承認

…中国は事実上列強の半植民地、アメリカは留学生の予備学校の清華学堂を設立

1. 洋務運動 2. 左宗棠 3. 中体西用 4. 同治中興 5. 総理衙門 6. 変法運動 7. 公羊 8. 康有為 9. 戊戌の政変 10. 西太后
11. 光緒 12. 梁啓超 13. 義和団 14. 科学 15. 憲法大綱 16. 国会 17. 軍機処 18. 幹線鉄道 19. 清仏戦争 20. 天津
21. 日清戦争 22. 甲午農民戦争 23. 下関条約 24. 遼東 25. 台湾 26. 27. 28. 露・仏・独 29. 膠州湾 30. 山東半島 31. 東清鉄道
32. 旅順 33. 大連 34. 威海衛 35. 九竜 36. 広州湾 37. ジョン=ヘイ 38. 門戸開放 39. 義和団事件 40. 仇教 41. 北京議定書

【列強の中国分割競争】



大連

1898 年ロシアが租借し商港
旅順

1898 年ロシアが租借し軍港
日露戦争の激戦地

東清鉄道

三国干渉後、清とロシアの
対日共同防衛を約した露清
密約の代償で 1896 年敷設権
日露戦争後、長春以南を日
本獲得し南満州鉄道（満鉄）
防衛名目に関東軍が駐屯

威海衛

山東半島の軍港で、1898 年
イギリス租借。ロシアの旅
順・大連租借に対抗

膠州湾

1898 年宣教師殺害事件口実
にドイツが租借。青島建設
列強の中国分割のきっかけ

広州湾

1898 年フランス租借

香港植民地

1842 年南京条約で香港島獲得
1860 年北京条約で九竜半島南部獲得
1898 年九竜半島北部と周辺の諸島を獲得
し、新界。99 年間租借→1997 年返還

ロシアの南下と日露戦争

背景

日本 日清戦争で勝利し、下関条約で清朝の宗主権否定、遼東半島獲得

v.s. 東北地方・朝鮮半島進出で対立

ロシア 毛皮を求めて東進、不凍港を求め南下政策、中央アジアでは清の左宗棠とイリ条約

* 東シベリア総督₁_____の活躍 アロー戦争を利用

o 1858 : ₂_____条約…₃_____川（黒竜江）左岸獲得・沿海州共同管理

o 1860 : ₄_____条約 ₅_____川以東沿海州獲得 ₆_____建設

* 東方進出政策…バルカン南下挫折後重点

o 1891 : ₇_____鉄道建設開始

o 三国干渉…1895 年 ₈_____・₉_____を誘い遼東半島を日本から清朝に返還させる

o ₁₀_____敷設権…1896 年三国干渉後の露清密約の代償、1898 年支線は遼東半島に

o 朝鮮半島進出…日清戦争後日本公使首謀の閔妃暗殺事件→国王がロシア公使館に移動（～1897）

o 満州進出…1898 年遼東半島南部租借し ₁₁_____・大連建設→1900 年義和団事件を口実に占領

国際関係 義和団事件時、イギリスは ₁₂_____戦争、アメリカはフィリピンの抵抗運動に苦慮→日本を支援

経過 1904 年開始→1905 年 3 月奉天会戦で日本勝利→5 月日本海海戦→9 月 ₁₃_____条約

日本側：小村寿太郎、ロシア側：₁₄_____、仲介は米国 ₁₅_____

結果 南樺太・韓国保護権・遼東半島南部租借権・東清鉄道の旅順-長春間を日本が獲得→南満州鉄道とする

1. ムラヴィヨフ 2. アイグン 3. アムール 4. 北京 5. ウスリー 6. ウラジヴォストーク 7. シベリア 8.9. フランス・ドイツ
10. 東清鉄道 11. 旅順 12. 南アフリカ 13. ボーツマス 14. ウィット 15. セオドア＝ローズヴェルト

日露戦争の影響

影響

* アジアの民族運動を刺激 白人に対する非白人の勝利、専制主義に対する立憲主義の勝利として影響

- 中国 清末新政 (1905) …日露戦争の日本勝利を期に立憲君主制目標も、同時期に革命運動が高揚
中国 (革命) 同盟会 (1905) ロシア第一革命や日露戦争の日本の勝利に刺激され東京で結成
- ベトナム 1 _____ 運動 (1905) 2 _____ 推進の日本留学運動
- インド 3 _____ 大会 (1906) 4 _____ 指導の国民会議派の大会で四綱領採用
- イラン 5 _____ 革命 (1905) ウラマー層が指導→英露協商後、英露が介入し弾圧
- トルコ 6 _____ 革命 (1908) 青年トルコ (統一と進歩委員会) がミドハト憲法復活

* 本質は帝国主義戦争 戦後日本の朝鮮半島支配進展

- 第二次日英同盟 (1905) …日露戦争中に更新され、英のインド、日の大韓帝国への利権を相互承認
- 桂 - タフト協定 (1905) …アメリカのフィリピン、日本の大韓帝国への利権を相互承認
- 7 _____ (1905) …韓国の外交権を奪い、保護国とする→韓国統監府の設置
- 8 _____ (1907) …フランスのインドシナ、日本の朝鮮半島の権益を相互承認
- 日露協約 (1907) …満州の勢力範囲を調停、ロシアの外モンゴル、日本の朝鮮半島の権益を相互承認

* ヨーロッパの国際同盟体制に影響

- 9 _____ (1904) …日露戦争への参戦回避のため、勢力範囲を調停
- 10 _____ (1907) …日露戦争後、対ドイツで利害が一致した両国が勢力範囲を調停
- 三国協商の成立

1. 東遊 (ドンズー) 2. ファンボイチャウ 3. カルカット 4. ティラク 5. イラン立憲 6. 青年トルコ 7. 第二次日韓協約
8. 日仏協約 9. 英仏協商 10. 英露協商

革命への展開

革命運動

外国勢力の進出に無力な清朝に対する失望と満人支配への反発背景

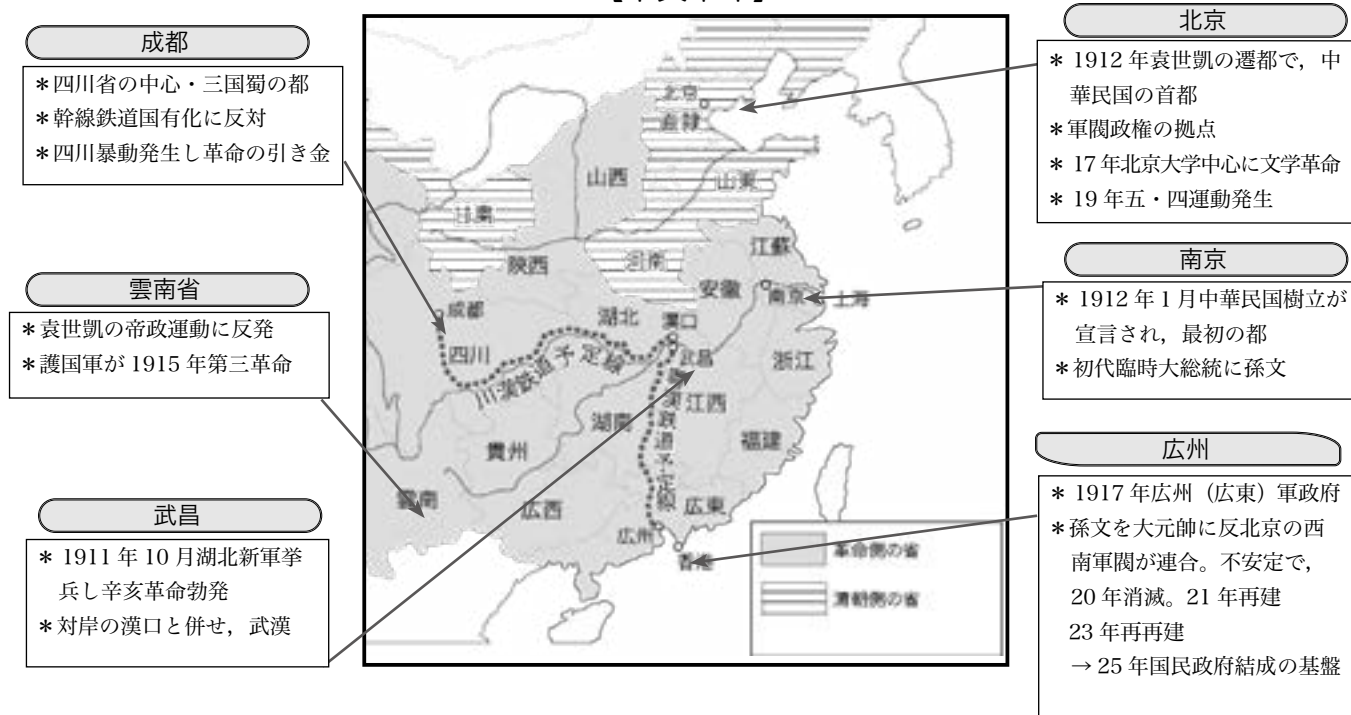
- 支援勢力 o 民族資本家…軽工業で成長。1 _____ 運動の中心で当初は立憲派 (立憲君主制) 支持
- o 2 _____ …海外居住中国人で排斥運動への保護を期待し、立憲派や革命派に資金援助
- o 3 _____ …民族資本家の子弟多く日本留学などで革命思想に接触。一部は新軍の将校に
- 1905 …ロシア第一革命や日露戦争の日本の勝利に刺激され東京で結成
- 4 _____ …5 _____ (孫文ハワイで結成)・華興会 (黄興・宋教仁)・光復会 (章炳麟) 団結
- …7 _____ の伸張・8 _____ の独立・9 _____ の安定
- 6 _____ …驅除韃虜・恢復中華・創立民国・平均地権の四大綱領。機関誌『民報』

アジアで最初の共和国成立も、袁世凱独裁で社会改革ともなわず、軍閥政治の出現へ

辛亥革命と袁世凱独裁

- 革命の経過 o 11 : 10 _____ 暴動…清朝の 11 _____ 国有化に→立憲派も離反し反対運動
- o 11 : 12 _____ 蜂起…湖北新軍が決起、独立宣言→全国の 14 省、清朝より独立宣言へ
- o 12 : 中華民国…1月1日成立。首都 13 _____ 初代臨時大總統 14 _____
- 位 1912 - 16 …辛亥革命発生で、清朝総理大臣→革命派と取引し、16 _____ (溥儀) を退位
- 15 _____ …2代臨時大總統となり、北京遷都。臨時約法 (憲法制定までの基本法) 発布
- o 国民党弾圧…選挙で勝利した国民党に対し、党首宋教仁暗殺→第二革命鎮圧し、議会無力化
- o 独裁…13年10月正式に大總統、新約法で独裁体制→孫文は日本に亡命し 17 _____ 党結成
- o 18 _____ 受諾…15年日本の山東省のドイツ利権継承、南満洲の権益延長要求など受諾
- o 帝政運動…嚴復を用い15年開始も内外の反発→第三革命発生で帝政取消声明。16年病死

【辛亥革命】



辛亥革命と周辺地域

◎漢民族を中心に中華民国の建国→藩部の諸民族は、清の大ハンの権威からの解放ととらえる

・チベット…¹⁹_____が「チベット独立の布告」を発し、中国から事実上自立

・中央アジア…イスラーム教徒のトルコ系ウイグル人の民族運動が活発化

・モンゴル…²⁰_____はハルハ部を中心に、活仏を元首に1911年独立を宣言

→ロシアの内戦期に一時白軍の支配

→赤軍の支援を受けた²¹_____党が1921年に首都を奪回

→²²_____ら中心に1924年²³_____を宣言し、社会主義化

孫文 1866~1925

広東省の客家の出身。華僑としてハワイに渡った兄に招かれ、14歳でハワイに赴き、欧米式の教育を受ける。18歳で帰国し香港の医学校で5年間西洋医学を学び、医師として開業。中国において早期に西欧的教養を身につけた人物となった。1894年に興中会を組織。1905年に日本で中国同盟会を結成。日本では活動家の宮崎滔天や実業家の梅屋庄吉の支援を受けた。1915年浙江財閥の宋氏の一族の宋慶齡と結婚した。なお、宋慶齡の妹の宋美齡は、1927年に蔣介石と結婚している。

1. 利権回収 2. 華僑 3. 留学生 4. 中国同盟会 5. 興中会 6. 三民主義 7. 民族 8. 民生
10. 四川 11. 幹線鉄道 12. 武昌 13. 南京 14. 孫文 15. 袁世凱 16. 宣統帝 17. 中華革命 18. 対華二十一条要求
19. グライ = ラマ 13 世 20. 外モンゴル 21. モンゴル人民革命 22. チョイパルサン 23. モンゴル人民共和国

朝鮮半島近代史

諸外国の進出と李朝の動揺

大院君の鎖国政策の後、親清保守の事大党と親日改革の独立党対立

1863-1873

…高宗李太王の父で摂政として政権。国内改革と鎖国攘夷政策

1

政権

…主権国家体制に転換した日本の開国要求に対しては、朝貢・冊封秩序に依って拒否

1873-1894

…李太王の妃₃の一族が1873年大院君より政権奪取

2

政権

…保守反動政権で日本の圧力に屈し、壬午軍乱後は事大（親清）政策

1875

事件…日本軍艦の挑発に江華島砲台が発砲→日朝修交条規締結のきっかけ

1876

条規…第一条朝鮮の独立、治外法権、関税自主権喪失、釜山・元山・仁川開港

1882

…外国製品流入、日本への米の流失で民衆困窮→大院君派クーデタも清朝鎮圧

1884

…親日開化派独立党の₈・朴泳孝のクーデタ。清朝介入し失敗

1885

条約…甲申事変の日清両国の処理条約。両国軍撤兵。将来の出兵は事前照会

1894

…崔濟愚創始の₁₁教（キリスト教に対抗）の信徒中心、逐洋斥倭を掲げる

10

…指導者は₁₂政府は清朝に鎮圧依頼。居留民保護口実に日本出兵

経過

○清日両国出兵に東学軍と政府は全州和約で和解→日本による親日政権樹立→₁₃戦争

→東学軍も日本が鎮圧→₁₄条約で清朝朝鮮の独立承認

1895-1904

…三国干渉で親露派台頭→閔妃暗殺事件で日本勢力後退、改革派官僚は独立協会設立

自主独立

…1897年国号₁₅，君号を皇帝とし、日本・清との対等主張（光武改革）

日本の侵略政策と抵抗運動

日露戦争で勝利の日本が04・05・07の日韓協約で大韓帝国保護国化

1904：日韓議定書…日露戦争に際して、日本軍の韓国内での行動の自由を承認

第一次日韓協約…日本の顧問派遣を承認

1905

…戦争の₁₇条約でロシアが、日本の韓国保護権承認

16

…外交権を奪い保護国→1906年₁₉設置。初代統監₂₀

1905～

…05年以降の民衆反日闘争で、07年第三次日韓協約で軍解散後、軍人合流し激化

21

…ほぼ10年間各地で戦われる、都市の知識人は「愛国啓蒙運動」で教育と産業育成を訴え

1907

…李太王が₂₃で開催中の万国平和会議に密使派遣し、日本の侵略訴え

22

…列強無視し、逆に李太王は退位。第三次日韓協約で内政権、韓国軍隊を解散

1910

…韓国の₂₄が初代統監₂₀をハルビン駅で暗殺

韓国併合

…1910年8月の韓国併合条約で植民地。₂₅を置き、初代総督寺内正毅

日本の植民地化と抵抗運動

朝鮮総督府で支配し、30年代より皇民化（皇国臣民化）政策

1910～1919

…軍が警察を兼ねる憲兵警察を設置、政治結社の組織や政治集会を禁止

26

…朝鮮教育令で民族教育禁止、土地調査事業で土地所有権確定→結果として土地の没収に

1919

…別名万歳事件。李太王の葬儀に集まった宗教界の代表が独立宣言発し独立万歳を叫ぶ

27

…14力条の平和原則の民族自決の適用を狙い、各地へ拡大→日本側が武力弾圧

1919～31頃

…憲兵警察を廃止し、普通警察に転換、結社や言論の自由を一部承認

28

…大韓民国臨時政府が中国の上海で成立（1919）、李承晩、金九らの反日運動

1937頃～45

…日中戦争の開始で、朝鮮半島は、日本の兵站基地化→動員強化のため同化政策

29

…神社参拝の強制（1937）、学校での日本語強制（1938）、₃₀（1939）

○日中戦争中の1938年に志願兵制、1944年に徴兵制の実施、労働者・慰安婦の動員・連行も

1. 大院君 2. 閔氏 3. 閔妃 4. 江華島 5. 日朝修好 6. 壬午軍乱 7. 甲申政変 8. 金玉均 9. 天津 10. 甲午農民戦争 11. 東学
12. 全捧準 13. 日清 14. 下関 15. 大韓帝国 16. 第二次日韓協約 17. 日露 18. ポーツマス 19. 韓国統監府 20. 伊藤博文
21. 義兵闘争 22. ハーク密使事件 23. ハーグ 24. 安重根 25. 朝鮮総督府 26. 武断政治 27. 三・一運動 28. 文化政治
29. 皇民化政策 30. 創氏改名

鉄道の世界史

- ◎イギリスの鉄道…1830年₁_____がマンチェスター・リヴァプール間に最初の営業鉄道
- ・1851年の₂_____万国博覧会に、鉄道が多くの乗客を運ぶ
- ◎ドイツの鉄道…プロイセン中心に敷設され、ドイツ産業革命の原動力。普墺戦争・普仏戦争にも活用
- ◎アメリカの鉄道…1869年₃_____鉄道開通、東部と西部を結合。アイルランド人・中国人が労働力
- ◎ロシアの鉄道…1891年露仏同盟によるフランス資本流入を背景に、₄_____鉄道の建設開始
- ◎インドの鉄道…19世紀後半からイギリス資本で建設→最終的にインド人の負担。内陸も従属経済に
- ◎₅_____鉄道…19世紀末ドイツが小アジアからペルシア湾に至る敷設権を獲得、₆_____政策推進
- ◎₇_____鉄道…1896年三国干渉の見返りにロシアが敷設権。ウラジヴォストークとシベリア鉄道を結ぶ
- ・1898年ロシアの遼東半島南部租借、旅順・₈_____建設、ハルビンと旅順を東清鉄道の支線が連結
- ・1905年₉_____条約で遼東半島南部の租借権と東清鉄道の旅順・長春間を獲得
- ◎中国₁₀_____国有化問題…清朝が外国借款の担保として計画→四川暴動→武昌蜂起から辛亥革命
- ◎₁₁_____鉄道…東清鉄道の旅順・長春間を改称、護衛のため関東軍が駐屯、日本の東北地方進出の中核
- ・対華二十一条要求（1915）で大連・旅順の租借権とともに、99年の期限延長を要求
- ・₁₂_____事件…1928年北伐軍に敗北した奉天派の張作霖を関東軍が爆殺→張学良が南京国民政府に帰順
- ・₁₃_____事件…1931年関東軍が柳条湖で南満州鉄道を爆破→張学良軍のしわざとして満州事変開始

日本の開国と国境確定

- ◎ロシアの通商要求…1792年エカチェリーナ2世派遣の₁₄_____が根室に来航
- 1804年アレクサンドル1世派遣のレザノフが長崎に来航
- ◎異国船打払令…1825年公布、ロシア船（ラッコの毛皮）アメリカ捕鯨船（鯨油）出沒を背景
- ◎薪水給与令…1842年アヘン戦争を背景に異国船打払令の方針を撤回し公布
- ◎₁₅_____の来航…1853年アメリカの提督ペリーが浦賀に来航し開国を要求
- ◎₁₆_____…1854年下田・箱館（現在の函館）の開港、捕鯨の基地化を意図
- ◎日露和親条約…1855年締結。国境を千島列島の択捉（エトロフ）島とウルップ島の間とする
- ◎₁₇_____…1858年締結、開港場の増加、領事裁判権の承認、関税自主権の喪失
- ・中国でのアロー戦争を背景、他の列強とも同様な条約、アメリカは1861年の南北戦争で後退
- ◎₁₈_____…1875年千島列島を日本領、樺太をロシア領と決定
- ◎₁₉_____…1874年琉球島民が台湾先住民に殺害された事件を口実に出兵し、琉球日本帰属へ
- 1879年琉球王国を廃止し沖縄県を設置（₂₀_____）、琉球の日中両属状態を解消

清末の皇帝

- ◎道光帝（位 1820-50）…1840年アヘン戦争に遭遇、1842年南京条約締結
- ◎咸豊帝（位 1850-61）…1851年太平天国の乱、1856年アロー戦争開始、1860年北京条約、西太后側室
- ◎同治帝（位 1861-75）…母の西太后が実権、曾国藩や李鴻章の洋務派官僚を登用し、同治中興
- ◎光緒帝（位 1875-1908）…4歳で即位。1898年康有為を登用し戊戌の変法→保守派と結んだ西太后に幽閉
- ◎宣統帝（位 1908-12）…名は溥儀。3歳で即位し、辛亥革命で退位。後に満州国の皇帝（位 1934-45）

1. スティーブンソン 2. ロンドン 3. 大陸横断 4. シベリア 5. バグダード 6. 3 B 7. 東清 8. 大連 9. ポーツマス
 10. 幹線鉄道 11. 南満州 12. 奉天 13. 柳条湖 14. ラクスマン 15. ペリー 16. 日米和親条約 17. 日米通商修好条約
 18. 樺太・千島交換条約 19. 台湾出兵 20. 琉球処分

アフリカの分割

分割の背景

* 暗黒大陸…西欧人の呼称で、帝国主義時代以前は砂金や黒人奴隷の取引所のみ知られる

* 社会進化論…スペンサーがダーウィンの進化論を人間社会に適用。俗化され、白人優越の思想となった

1813-73

…英の宣教師・探検家

1

…ヴィクトリア瀑布・ナイル水源

1841-1904

…米のジャーナリスト・探検家

2

…ベルギー王のためコンゴ探検

1878-84

…ベルギー王

3

開発

…スタンレーの探検で開発

1884-85

…コンゴ開発で列強の対立

5

会議

…「先に実効支配で占領」原則

英縦断政策 V S 仏横断政策

英仏のアフリカ分割競争激化

イギリスの分割

1814

…元 7. _____ 領でフランス革命時にイギリス占領。 8. _____ 会議で承認

6

…アフリカ南端の地でイギリス 9. _____ 政策の南側起点

1882

…1875 年 11. _____ がスエズ運河株買収。内政にも介入

10

…1881 年、反英立憲の 12. _____ の乱鎮圧。軍事占領し事実上の保護国

1882…98

…エジプトのムハンマド = アリーが占領し属領→エジプトとイギリスの共同統治へ

13

…ムハンマド = アフマドがイスラームの救世主 14. _____ を称して抵抗戦争開始

1890

…ケープ植民地首相 16. _____ が 90-94 年まで征服と植民

15

…1895 年ジェームソン侵入事件に失敗し、セシル = ローズ辞任

フランスの分割

1830

…七月革命直前に 18. _____ の出兵。アブドゥル・カーディルの抵抗鎮圧

17

…1842 年直轄領。フランス横断政策の起点となる

1881

…フランス帝国主義の始まりで第三共和政最初の保護国化

19

…対岸のイタリア反発し、翌年三国同盟に参加

1890 年代まで

…アフリカ北岸より南下して占領のフランス最大の植民地

20

…ギニアのサモリ帝国（サモリ = トゥーレ建国）やダホメ王国を滅ぼす

1888

…紅海岸の海港都市でフランス領ソマリランド

21

…フランス横断政策の東端。他の東端に 1896 年領有の 22. _____ 島

1898

…スーダンを狙った英はマフディーの乱に苦戦し、ハルツームでゴードンも戦死

23

…フランス軍がナイル流域のファショダ占領し両軍対峙して戦争の危機→仏譲歩

英の南アフリカ侵略

鉱資源豊富なトランスヴァール共和国・オレンジ自由国を征服

* オランダ系中心の 24. _____ 人が英支配嫌い、奥地に 25. _____ 共和国・オレンジ自由国建国

* トランスヴァールで 26. _____, オレンジで 27. _____ 発見→イギリス人が鉱山経営に進出

ケープ首相セシル・ローズと植民地相 28. _____ が両国の併合を狙う

* 29. _____ 戦争 (1899-1902) …侵略戦争で両国併合も国際的非難と苦戦で「栄光ある孤立」政策を放棄

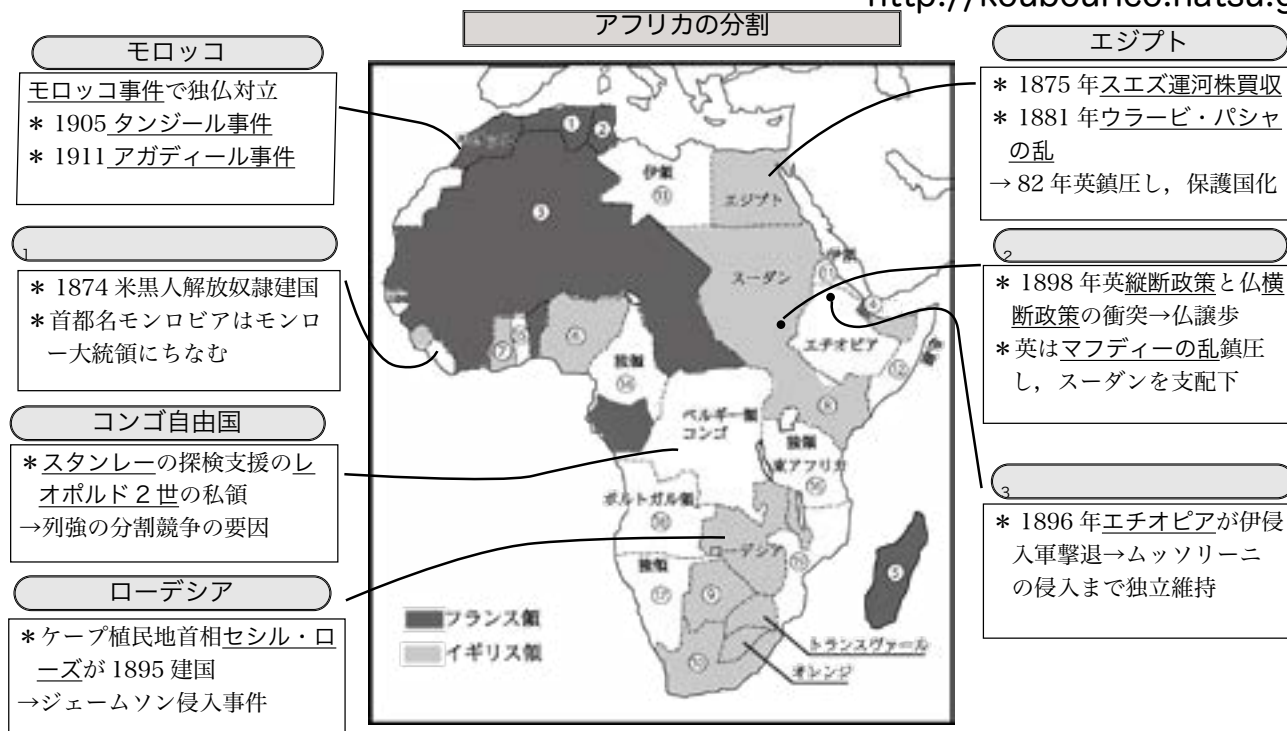
1910

…ブール人には 1906 年先住民バンツ族への優越前提の自治→バンバタの乱

30

…ケープ・トランスヴァール・オレンジ・ナタールで成立

1. リヴィングストン 2. スタンレー 3. コンゴ 4. レオポルド 2 世 5. ベルリン 6. ケープ植民地 7. オランダ 8. ウィーン
9. 縦断 10. エジプト 11. ディズレーリ 12. ウラビー = パシャ 13. スーダン 14. マフディー 15. ローデシア 16. セシル = ローズ
17. アルジェリア 18. シャルル 10 世 19. チュニジア 20. サハラ 21. ジブチ 22. マダガスカル 23. ファショダ事件 24. ブール
25. トランスヴァール 26. 金 27. ダイヤモンド 28. ジョゼフ = チェンバレン 29. 南アフリカ (ボーア) 30. 南アフリカ連邦



* イギリスの 4 _____, アメリカの 5 _____ の探検で内陸の事情明らか
→ 6 _____ 王がスタンレーの探検後見し, 7 _____ 植民地化→イギリス・ポルトガル反発
→ビスマルクが調停し, 8 _____ 会議→先占権の原則確立し, アフリカの分割競争激化

* フランスの植民地 (サハラとジブチを結ぶ横断政策)

- ① _____ …1830 年シャルル 10 世の出兵で侵略開始
→反抗指導のアブドゥル＝カーディルが 47 年に逮捕され, 直轄領
- ② _____ …1881 年保護国化。帝国主義政策の開始。イタリア反発し, 三国同盟成立
- ③サハラ …1890 年代に占領。フランス最大の植民地, 18 世紀に確保のセネガルと連結
- ④ _____ …1888 年取得。紅海南岸ソマリーランドの海港。横断政策の拠点
- ⑤ _____ …1896 年ホヴァ王国の抵抗鎮圧してフランス領

* イギリスの植民地 (カイロとケープタウンを結ぶ縦断政策)

- ⑥ナイジェリア …1886 年ニジェール川下流域に形成, 沿岸はベニンの奴隷貿易, 内陸はサハラ縦断貿易の地
- ⑦ゴールドコースト …黄金海岸。アシャンティ王国を征服し併合。現ガーナ
- ⑧ケニア …英領東アフリカ
- ⑨ベチュアナランド …現ボツワナ。1885 年セシル・ローズが保護国化
- ⑩ _____ 植民地 …1815 年ウィーン条約で英領

* イタリアの植民地

- ⑪ _____ …エチオピア北方の紅海沿岸の地
- ⑫ _____ 南部 …インド洋沿岸の地 cf 中部は英, 北部は仏分割。
- ⑬ _____ …1911-12 年のイタリア＝トルコ戦争で獲得。トリポリ・キレナイカを改名
メッカで創設されリビアに進出していた神秘主義教団のサヌシー教団がイタリア支配に抵抗

* ドイツの植民地

- ⑭カメルーン …1884 年ドイツ領。第一次大戦後委任統治領として英仏分割
- ⑮トーゴランド …1884 年ドイツ領。第一次大戦後委任統治領として英仏分割
- ⑯タンガニーカ …独領東アフリカ。20 世紀初頭にマジ＝マジの反乱→英委任統治領
- ⑰南西アフリカ …現ナミビア。ヘレロ族反乱。第一次大戦後南アフリカ連邦の委任統治領

* ポルトガルの植民地

- ⑱ _____ …1974 年のポルトガル革命後に独立承認
- ⑲ _____ …バスコ＝ダ＝ガマによる占領。1975 年独立達成

1. リベリア 2. ファショダ 3. アドワ 4. リヴィングストン 5. スタンレー 6. ベルギー 7. コンゴ 8. ベルリン
①アルジェリア ②チュニジア ④ジブチ ⑤マダガスカル ⑩ケープ ⑪エリトリア ⑫ソマリア ⑬リビア ⑯アンゴラ
⑲モザンビーク

ドイツの分割

- 1 _____ …アフリカ分割について 2 _____ 会議主催し、列強の利害調停
- 1 _____ …欧州における平和維持を優先し、英縦断政策と仏横断政策との摩擦を避ける
- o 1884：カメルーン…西アフリカギニア湾沿岸：トーゴランド…ギニア湾岸の奴隷海岸地域
 - o 1885：タンガニーカ（東アフリカ）…91年に直轄植民地。20 C 初めマジ＝マジの乱
 - o 1885：西南アフリカ…第二次大戦後、南ア共和国委任統治領ナミビア
- 3 _____ …世界政策を唱え、積極的に帝国主義を推進
- 3 _____ …英仏協商のフランス勢力圏 4 _____ へ進出はかり、4 _____ 事件
- o 1905：5 _____ 事件…タンジールに上陸し、モロッコの門戸開放を唱え、国際会議要求
 - 1906：アルヘシラス 会議…モロッコ問題について開催され、イギリスがフランス支持
 - o 1911：6 _____ 事件…先住民の対仏反乱に軍艦派遣し、フランス威嚇→独仏協定で決着

イタリアの分割

- o 1885：7 _____ …エチオピア北方の紅海岸地方
- o 1889：8 _____ …エチオピア東南方のインド洋沿岸。北部は仏領ジブチ・中部は英領
- o 1896：9 _____ 侵入…10 _____ で完敗
- o 1912：11 _____ …イタリア＝トルコ戦争で獲得し、12 _____ と改名

ポルトガルの分割

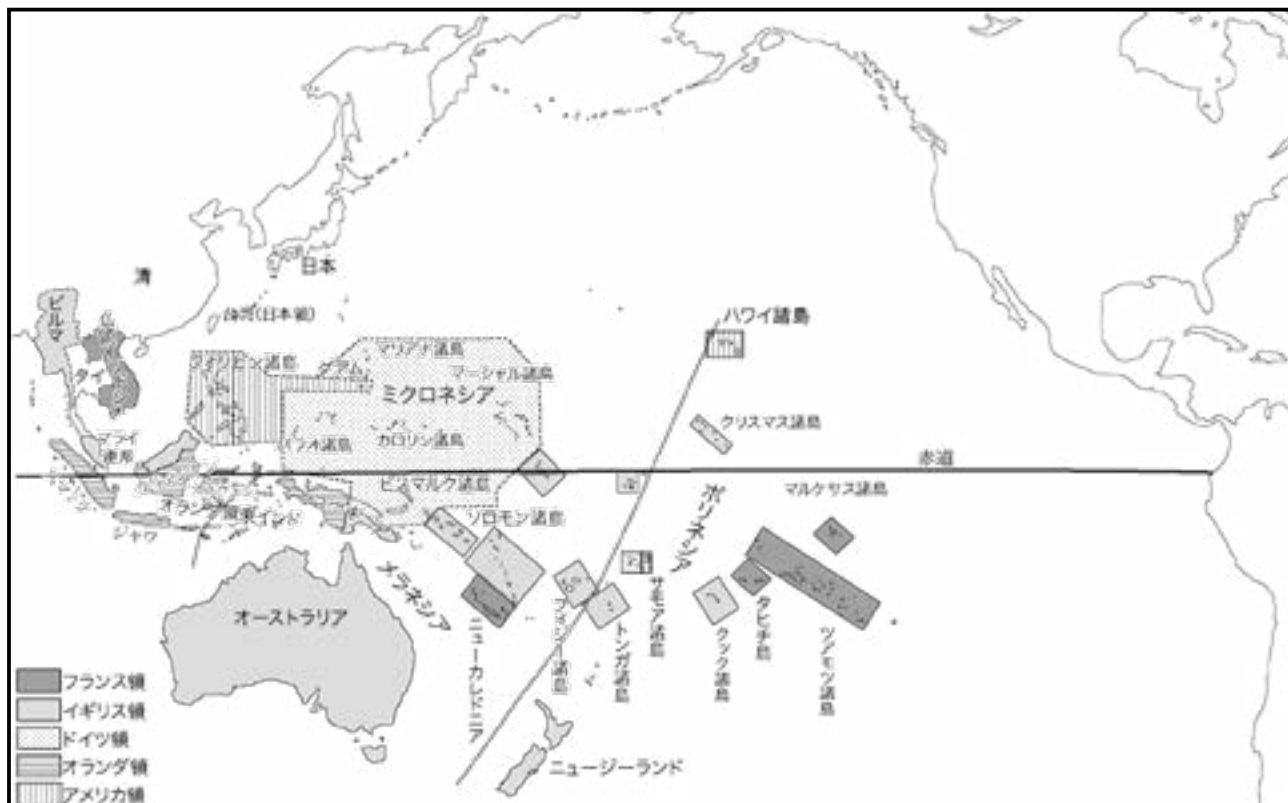
- 13 _____ …アフリカの西南部で 16 C 以降ポルトガル領
- 14 _____ …アフリカの東南部で 16 C 以降ポルトガル領

アフリカの独立国

- 15 _____ …首都 16 _____ のキリスト教国
- 15 _____ …イタリアの侵入を撃退。1935 年 17 _____ 統治下のイタリア軍侵入し支配下
- 18 _____ …アメリカ植民協会により、ハイティに次ぐ世界二番目の黒人共和国。首都モンロビア
- 18 _____ …19 _____ の解放奴隷の居住地として開発されアメリカの保護で独立維持

1. ビスマルク 2. ベルリン 3. ヴィルヘルム 2 世 4. モロッコ 5. タンジール 6. アガディール 7. エリトリア 8. ソマリーランド
 9. エチオピア 10. アドワの戦い 11. トリポリ・キレナイカ 12. リビア 13. アンゴラ 14. モザンビーク 15. エチオピア
 16. アディス＝アベバ 17. ムッソリーニ 18. リベリア 19. アメリカ合衆国 20. タスマン 21. クック 22. アボリジニー
 23. 白豪主義 24. ANZUS 25. マオリ 26. 女性 27. カメハメハ 1 世 28. リリウオカラニ 29. マッキンリー

太平洋の分割



オーストラリア

- 17 世紀：オランダの ²⁰_____ (ニュージーランド・トンガ・フィジー・タスマニア発見) の探検
- * 1770 : イギリスの探検家 ²¹_____ による領有宣言, ニューサウスウェールズの開発
 - * 1788 : 流刑植民地として移民団到着。先住民 ²²_____ 圧迫
 - * 1851 : ヴィクトリア州で金鉱発見。牧羊業の発展もあって自由移民増加
but ²³_____ で有色人種の移民は第二次大戦後まで禁止
 - * 1901 : オーストラリア連邦として自治領。タスマニア併合
 - * 1951 : 太平洋安全保障条約 ²⁴_____ で, 米・豪・ニュージーランドの集団安全保障

ニュージーランド

- * 1840 : ²⁵_____ 人とイギリスがワイタングィ条約調印し, イギリスの直轄植民地
- * 1893 : 世界最初の ²⁶_____ 参政権
- * 1907 : 自治領。首都ウェリントン
- * 1951 : ANZUS 調印

ハワイ

- * 1810 : ²⁷_____ のハワイ統一, カメハメハ朝の成立
- * 1893 : アメリカの移民が ²⁸_____ 女王を退位させ, 共和政に移行, アメリカ人支配
- * 1898 : ²⁹_____ 大統領, アメリカ・ハワイ合併条約で ハワイ併合

その他

- * タヒチ…フランス領, 後期印象派の画家ゴーガンが滞在, フランスはニューカレドニア (ニッケル産地) も
- * ドイツ領南洋諸島…マリアナ諸島, カロリン諸島, ビスマルク諸島など→赤道以北は日本の委任統治領に
- * グアム…カロリン諸島最大の島, 1898 年アメリカ = スペイン戦争でアメリカ領
- * イースター島…南太平洋東部の孤島, モアイ像で知られる。現在はチリ領。

茶の世界史

- ◎雲南・四川（前漢代には飲茶の記録）を経て中国全土へ拡大→唐代の長安で茶店の出現
 - ・飲茶のため陶磁器の生産が盛ん→宋代に磁器の産地として景德鎮が発展
 - ・宋代には茶も塩とともに専売品→宋に留学した臨濟宗の祖の栄西が茶を日本へもたらす
 - ・遊牧民へも茶（^{たんちや}磚茶）の普及→従来の絹馬交易とともに、茶馬貿易も盛ん
- ◎ポルトガル・オランダの東アジア進出→中国・日本から飲茶の風習がヨーロッパへ
 - ・ポルトガル王女がイギリス王室に嫁ぐ→飲茶の習慣がイギリスに普及
 - ・18世紀後半に産業革命の工場労働者にも飲茶の習慣が普及し、茶がイギリスの国民飲料
 - ・18世紀大西洋三角貿易の西インドからの輸入品の砂糖が飲茶の普及とともに需要増大
 - ・北米植民地に茶法（1773）…東インド会社に免税茶の独占販売権
→植民地人反発し、ボストン茶会事件（1773）→アメリカ独立革命の契機
- ◎乾隆帝は、対ヨーロッパ貿易を広州の公行（特権商人組合）に限定（1757）
 - ・イギリスが対中国茶貿易を独占→片貿易で対価の銀流出に悩む
→マカートニー…18世紀末、乾隆帝に謁見も朝貢使節とみなされ対等な交渉は不可
→アマースト…19世紀初、三跪九叩頭拒否で交渉不可
→イギリスはインドからアヘンを中国に輸出する英印中三角貿易で銀を回収→アヘン戦争
 - ・ロシアとはキャフタ条約に基づく国境地帯の交易で茶を輸出、山西商人活躍
- ◎19世紀後半、インドのアッサムやセイロン（英リプトン開始）で茶のプランテーション普及

華僑

- ◎華僑…海外に居住する中国人、宋代の中国商人の海上進出（ジャンク船改良）が出現の契機
 - ・出身は、広東省、福建省、客家集団が多い、出身地別に幫という互助組織を形成
- ◎明の海禁緩和…1567年東南アジア方面の私貿易が可能→東南アジア各地に中国人町が出現
- ◎清代の増加…18世紀の人口増加と、東南アジア方面との交易拡大（米を輸入）
- ◎アヘン戦争以後…黒人奴隷に代わる安価な労働力→世界各地の鉱山やプランテーションへ
 - ・カリブ海…サトウキビプランテーション
 - ・合衆国…ゴールドラッシュの鉱山労働力→大陸横断鉄道（1869年開通）の建設労働力
→チャイナタウン成立→白人の排斥運動→1882年中国人移民の禁止
 - ・東南アジア…マレーシアの錫（スズ）鉱山で苦力（クーリー）の労働力
- ◎改革運動支援…排斥運動に直面した華僑は、本国政府の強化を期待し改革運動を支援
 - ・利権回収運動…梁啓超の尽力で立憲派を支援、革命運動…孫文はハワイで興中会を結成
- ◎シンガポール…イギリスのラッフルズが自由貿易港→華僑商人の移住→華僑中心の都市へ
 - ・内陸の錫鉱山への華人労働力の受け入れ地となったことも華人中心の要因

＜第3章 第一次世界大戦と戦間期の欧米＞

この章で学ぶこと

- * 第一次世界大戦への国際関係, 第一次世界大戦, ロシア革命, ヴェルサイユ体制の成立, 世界恐慌と戦間期の欧米

第一次世界大戦は近代から現代にむけての歴史の大きな転換点となった。工業化と国民国家の形成に成功した列強諸国は、1873年不況以降、その国力を帝国主義政策に向け、アジア・アフリカの分割競争を展開した。その過程で列強諸国は勢力均衡原則に基づく同盟外交を展開し、三国同盟と三国協商の二つの陣営を形成して対峙した。しかし1914年七月、サラエヴォに響いた銃声は、オーストリアとセルビアの地域紛争から第一次世界大戦へと同盟関係をたぐって諸国を引きずり込んでいった。誰もが短期の決着を予想し期待した第一次世界大戦は、人々の予想を超えて大規模化、長期化していく。第一次世界大戦は、国力の全てを戦争に向けて動員することが可能な国民国家同士の総力戦となり、未曾有の損害を生み出したのである。そうした中、国民国家としての統合が弱かったオーストリア・ハンガリー帝国とロシア帝国は解体に向かい、前者からは民族自決原則に基づいて東欧諸国が独立を達成し、後者からはマルクス主義による人類の解放を掲げてソヴィエト連邦が成立することになる。最終的に第一次世界大戦を終結に導いたのは、アメリカ合衆国であった。イギリスが主導したパクス＝ブリタニカの時代は終わり、パクス＝アメリカナの時代が到来した。しかし、第一次世界大戦後の秩序を戦勝国が討議したパリ講和会議では、アメリカのウィルソン大統領が提唱した14カ条の理念は後退し、敗戦国ドイツに過重な負担を強いる形での戦後処理が行われた。同盟政策に代わって集団安全保障に基づく平和維持を目指した国際連盟が成立したが、敗戦国ドイツと共産主義国ソ連を排除し、提唱国であるアメリカ合衆国が孤立主義に回帰した上院の反対で参加しないなど不完全なものとなった。

それでも、アメリカが提唱したドーズ案による賠償問題の平和的解決を期に、ヨーロッパの安全保障を目指すロカルノ条約が締結され、国際協調の時代が到来するかと思えた。しかし、第一次世界大戦後、永遠の繁栄を謳歌していたアメリカ合衆国において、1929年大恐慌が発生し、各国に普及すると、経済ナショナリズムのもと各国が対立する緊張の時代を迎えることになる。英仏など先進資本主義国が採用したブロック経済政策は国際経済を縮小させ、日独伊の後進資本主義諸国に打撃を与えた。このような状況下で、これら三国では、国内的には全体主義による権威主義体制の強化が、対外的には軍事力による膨張政策がとられた。第二次世界大戦が、かくして準備された。

第一次世界大戦への国際関係

ビスマルク体制

フランスを孤立させ普仏戦争の復讐を阻止，欧州安定目標

1873 - 78

…独・墺・露で締結。2 _____ の孤立を目的にビスマルクが結んだ最初の同盟
 …1878 年 3 _____ 条約に露が不満→崩壊→1881 年新三帝同盟で復活→86 年崩壊

1879 - 1918

独墺同盟

…独・墺で締結。ベルリン条約後，ロシアの攻撃に備えて締結
 …第一次大戦まで存在し，両国の同盟関係の基幹となる

1882 - 1915

4

…独・墺・伊で締結の反仏軍事同盟。仏の 5 _____ 保護国に伊反発きっかけ
 …未回収のイタリアめぐる伊・墺の対立で，20 世紀初頭事実上崩壊

1887 - 1890

6

…独・露で結成。他国の戦争に中立を約束しロシアとフランスの接近防止
 … 7 _____ の親政で破棄

ビスマルク体制の崩壊

ヴィルヘルム 2 世，世界政策を推進→世界再分割で対立激化

1891 - 1917

8

…露・仏の対独軍事同盟。フランスの孤立終了し，フランス資本のロシア流入
 …1891 - 1900 の国際関係は，三国同盟・露仏同盟・イギリスの鼎立状態に

1902 - 1921

9

…日・英がロシアの南下政策に対抗。イギリスの “ 10 _____ ” 終了
 …ワシントン会議で成立の四ヶ国条約により廃棄

1902

伊仏協商

…伊・仏が仏のモロッコ，伊のトリポリ・キレナイカの優先権を相互承認
 …イタリアのフランス接近で三国同盟事実上崩壊

1904

11

…英・仏締結。日露戦争きっかけ。 12 _____ を英， 13 _____ を仏の勢力圏
 …英縦断政策と仏横断政策の対立解消→ドイツの進出に対抗

1907

14

…バルカン半島へ再進出したロシアが独墺と対立しイギリスに接近
 …英・露締結。 15 _____ 北部を露，南東と 16 _____ を英と勢力調停

三国協定の対独包囲網

露仏同盟・英仏協商・英露協定の成立で自動的に成立

列強の対立関係

英独対立

…独 17 _____ 政策（ベルリン・ビザンティウム・バグダード）→独の艦隊法→建艦競争
 …英 18 _____ 政策（ケープタウン・カイロ・カルカッタ）→英ドレッドノート号建造

独仏対立

…モロッコ問題で対立。1905 年 19 _____ 事件（ヴィルヘルム 2 世モロッコ訪問）
 →1906 年 20 _____ 会議で独譲歩→1911 年アガディール事件（独軍艦の派遣）

露墺対立

…バルカン問題で対立。露 21 _____ 主義と墺・独 22 _____ 主義
 …第二次バルカン戦争後，露はセルビア，墺はブルガリアと接近→「ヨーロッパの火薬庫」

戦争への過程

1908

23

…オーストリアは 24 _____ 併合 25 _____ 独立宣言
 …大セルビア主義のセルビア反発し，反オーストリア運動激化

1911 - 12

26

…アガディール事件の混乱利用し，イタリアが宣戦
 … 27 _____ をイタリア獲得し， 28 _____ と改名

1912

29

…ロシアの支援でギリシア・モンテネグロ・セルビア・ブルガリアがバルカン同盟を結成
 …伊土戦争に乗じてバルカン同盟がトルコに宣戦し勝利→バルカンのトルコ領を奪う

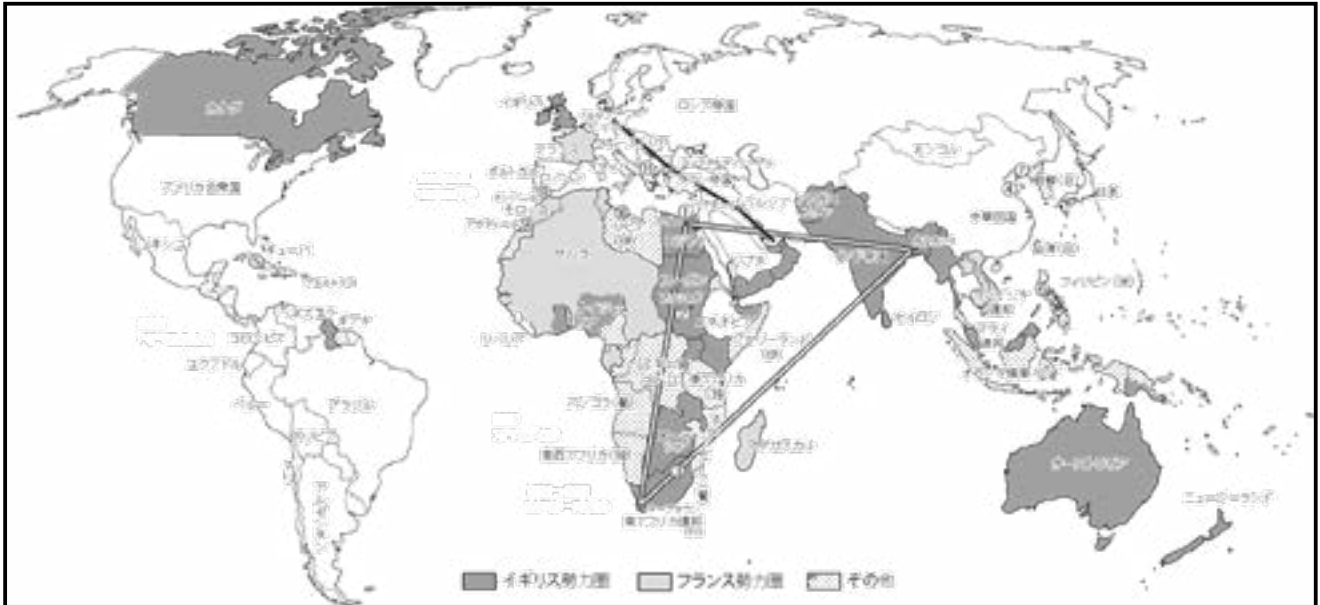
1913

30

…領土の分配をめぐる 31 _____ と他のバルカン同盟諸国が対立し勃発
 …トルコとルーマニアも反ブルガリアで参戦→敗北したブルガリアの独墺接近

1. 三帝同盟 2. フランス 3. ベルリン 4. 三国同盟 5. チュニジア 6. 再保障条約 7. ヴィルヘルム 2 世 8. 露仏同盟 9. 日英同盟
10. 光栄ある孤立 11. 英仏協商 12. エジプト 13. モロッコ 14. 英露協商 15. イラン 16. アフガニスタン 17. 3B 18. 3C
19. タンジール 20. アルヘシラス 21. パン＝スラヴ 22. パン＝ゲルマン 23. 青年トルコ革命 24. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
25. ブルガリア 26. 伊土（イタリア＝トルコ）戦争 27. トリポリ・キレナイカ 28. リビア 29. 第一次バルカン戦争
30. 第二次バルカン戦争 31. ブルガリア

帝国主義の時代



- ①スエズ運河 …1869 年完成, 1875 年イギリスのディズレーリがエジプトより運河会社株を買収
- ②ファショダ …1898 年イギリスの縦断政策とフランスの横断政策が衝突, フランスの譲歩
- ③南アフリカ戦争 …1899 年ブール人のトランスヴァール共和国・オレンジ自由国とイギリスとの戦争
→当初イギリスは苦戦し, 国際的にも批判され孤立→ 1902 年に勝利
- ④義和団事件 …1900 年扶清滅洋, 除教安民を唱える義和団と清朝保守派が結び, 列強に宣戦
- ⑤米西戦争 …1898 年, キューバの独立運動が契機, アメリカの帝国主義政策が本格化
- ⑥フィリピン革命 …1896 年対スペイン蜂起, 米西戦争後の 1899 年にフィリピン共和国の建国宣言
→フィリピン・アメリカ戦争に敗北し, アメリカの植民地
- ⑦日露戦争 …1900 年義和団事件を機にロシアが満州占領→ 1902 年日英同盟→ 1904 年開戦
- ⑧タンジール事件 …1905 年フランスのモロッコ進出にドイツのヴィルヘルム 2 世が反対を表明
→ 1906 年アルヘシラス会議開催も, イギリスが英仏協商でフランス支持
- ⑨アガディール事件 …1911 年アガディールにドイツ軍艦が寄港し, フランスを牽制
→ドイツにフランス領コンゴの一部を割譲することで決着
- ⑩伊土戦争 …1911 年イタリアがトルコ領のトリポリ・キレナイカ獲得を目指し宣戦
- ⑪バルカン戦争 …1912 年ロシアの支援を受けたバルカン同盟諸国とオスマン帝国間で戦争開始

第一次世界大戦

第一次世界大戦の参戦国

◎ 1914 年の参戦国

- ・ オーストリア…ボスニアの首都₁_____で帝位継承者夫妻がセルビア人に暗殺→セルビアに宣戦
- ・ ₂_____…同盟国セルビア支援のため、総動員令を出してオーストリアに対抗
- ・ ₃_____…オーストリアとの同盟のため、ロシアとロシアの同盟国フランスに宣戦
- ・ ₄_____…ドイツがシュリーフェン計画で₅_____を侵犯すると、これを口実に宣戦
- ・ ₆_____…エンヴェル＝パシャら軍部が同盟国側参戦を主導
- ・ ₇_____…日英同盟口実、ドイツ領南洋諸島、膠州湾（青島）占領→翌年中国に₈_____要求

◎ 1915 年の参戦国

- ・ ₉_____…同盟国側参戦、同盟国側はドイツ・オーストリア・ブルガリア・トルコの四カ国に
- ・ ₁₀_____…三国同盟離脱し、ロンドン秘密条約で協商国側に参戦

◎ 1917 年の参戦国

- ₁₁_____…ドイツの無制限潜水艦作戦を口実（ルシタニア号事件背景）、戦債回収の確保も目的

第一次世界大戦の戦い

◎ 1914 年

- ・ ₁₂_____の戦い…ドイツ軍の進撃をフランス軍が阻止し西部戦線は₁₃_____戦に移行
- ・ ₁₄_____の戦い…東部戦線でドイツのヒンデンブルクがロシア軍を撃破

◎ 1916 年…西部戦線の₁₃_____戦で₁₅_____が猛威。ヴェルダンとソンムで計 70 万人以上が戦死

- ・ ₁₆_____の戦い…ドイツ軍の攻勢をペタン率いるフランス軍が阻止
- ・ ₁₇_____の戦い…英仏軍の攻勢をドイツ軍が撃退、イギリスが戦車を使用

第一次世界大戦の特徴

◎ 帝国主義戦争で列強は秘密条約で単独休戦の防止を図る（ロンドン秘密条約など）

◎ 敵国領の少数民族の反乱支援、自国植民地人の協力確保をはかり、戦後の領土確保・自治・独立を保証 →その内容は相互に矛盾し、中東におけるパレスティナ問題など民族紛争の火種に

◎ 総力戦となって資源・生産力などの国力が勝敗を左右→女性の社会参加

- ・ ₁₈_____内閣（英）・₁₉_____内閣（仏）など挙国一致内閣の形成
- ・ イギリスで 1918 年第 ₂₀_____回選挙法改正（男性普通選挙，30 歳以上の女性参政権）
- ・ 塹壕戦で機関銃の使用→犠牲拡大 新兵器も投入：毒ガス・戦車・飛行機・飛行船，イギリスの海上封鎖→潜水艦

第一次世界大戦の終結

◎ ₂₁_____…1917 年 11 月ソヴィエト政権は無併合・無賠償・民族自決で即時停戦を主張 →連合国の無視に帝政ロシア政府の秘密外交を暴露→連合国の国民に衝撃

◎ ₂₂_____の平和原則…1918 年アメリカの ₂₃_____大統領発表，「平和に関する布告」に対抗

- ・ ₂₄_____禁止，₂₅_____の自由，軍備縮小，₂₆_____，国際的平和機関創設

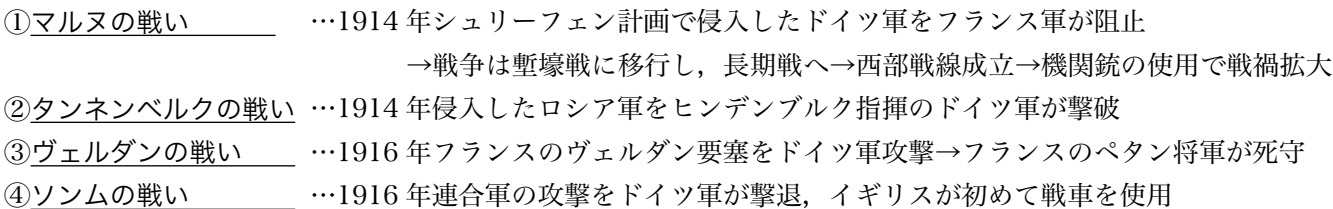
◎ ₂₇_____条約…1918 年 3 月独ソの講和→ドイツは西部戦線で大攻勢も失敗（3-4 月）

◎ 同盟国の降伏…9 月ブルガリア，10 月トルコ，11 月オーストリアの降伏

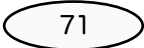
◎ ドイツ ₂₈_____月革命…1918 年 11 月 ₂₉_____軍港の水兵反乱きっかけ，労働者評議会のレーテが成立

- ・ ₃₀_____党主流派を中心に臨時政府が成立→皇帝ヴィルヘルム 2 世退位でドイツ共和国
- ・ 臨時政府が連合国と休戦条約（1918.11）を締結
- ・ ₃₁_____団（ドイツ共産党）がベルリンで蜂起（1919.1）も鎮圧
- ・ 指導者の ₃₂_____（ポーランド系女性革命家）と ₃₃_____が惨殺

1. サライェヴォ 2. ロシア 3. ドイツ 4. イギリス 5. ベルギー 6. トルコ 7. 日本 8. 二十一条 9. ブルガリア 10. イタリア
11. アメリカ 12. マルヌ 13. 塹壕 14. タンネンベルク 15. 機関銃 16. ヴェルダン 17. ソンム 18. ロイドジョージ 19. クレマン
ソー 20. 4 21. 平和に関する布告 22. 十四ヶ条 23. ウィルソン 24. 秘密外交 25. 公海 26. 民族自決 27. プレスト＝リトフスク
28. 十一 29. キール 30. 社会民主 31. スパルタクス 32. ローザ＝ルクセンブルク 33. カール＝リープクネヒト



ドイツ社会民主党



ロシア革命前史

ロシアの改革運動

— 皇帝専制のツァーリズム体制打倒目標。資本主義の進展で拍車

1816 - 25
デカブリスト

…ナポレオン戦争で自国の後進性を自覚の青年貴族将校結成。憲法制定目的
…ニコライ1世の即位に反対し、デカブリストの乱（1825）も鎮圧

1861
農奴解放令

…クリミア戦争の敗戦でアレクサンドル2世発布し人格の自由→産業革命の基盤
…土地は有償でミールへ（ミールの強化）→ナロードニキ運動

1870年代
ナロードニキ

…アナーキズム・ニヒリズムの影響を受けたインテリゲンツィアの青年中心
…農村共同体ミール基礎の社会主義目標に“ヴ・ナロード”→挫折し一部はテロリズム

1891 - 1905
シベリア鉄道建設

…アレクサンドル3世代、露仏同盟の結成によるフランス資本流入背景
…蔵相ウィッテ推進し、ロシアの産業革命本格化→マルクス主義受容の前提

1898・1903
社会民主労働党

…プレハーノフがロシアにマルクス主義紹介し結成の最初のマルクス主義政党
…革命の推進方法をめぐり、1903年の第2回（事実上の第1回）党大会で分裂

1

…2指導の多数派で、あくまで都市労働者に基礎
…急進的な少数革命方式主張

3

…プレハーノフ・マルトフ指導の少数派で中産階級とも妥協主張
…ブルジョワ革命をへたのちの段階での、漸進的な革命を構想

1901

4

…ナロードニキの流れを汲み、農民社会主義を主張、略称エスエル
…三月革命時左右に分裂→臨時政府で右派のケレンスキーが首相

1905

立憲民主党

…第一革命時ドゥーマ開設に備え設立のブルジョワ政党で立憲君主政確立目標、略称カデット
…ドゥーマで第一党。三月革命初期の臨時政府の中心。第一次世界大戦継続支持

ロシア第一革命

— 日露戦争の不満が引き金。ソヴィエト結成も十月勅令でドゥーマ成立

1904 - 1905
日露戦争

…戦争による経済の悪化で厭戦気分蔓延。戦争中に革命発生
…旅順陥落→血の日曜日事件・日本海海戦敗北→ポチョムキン号の反乱

1905.1.22

5

…聖職者ガボンが穏健で請願目的のデモ組織
…冬宮の宮廷守備隊発砲。民衆の皇帝への信頼失われ、革命のきっかけに

1905

結成

6

…労働者の代表会議（この時点では大規模な兵士の参加はなし）
…ゼネスト・武装蜂起を繰り返し、革命の中心

1905.6
ポチョムキン号

…黒海艦隊所属の戦艦で発生した水兵暴動きっかけ
…軍隊内に革命が波及した最初で、政府は日露戦争遂行断念

1905.10

7

…8（ポーツマス条約全権）が首相に任命され発布
…憲法制定と議会開設を公約→革命沈静化→孤立した労働者鎮圧

1906

9

…下院にあたる議会であるが、きわめて不完全で皇帝独裁権温存
…革命沈静後ニコライ2世は反動化し、ウィッテを解任

ストルイピン反動

— 革命派弾圧の反動政治も、ミールの解体は社会不安を醸成

1906 - 1911

10

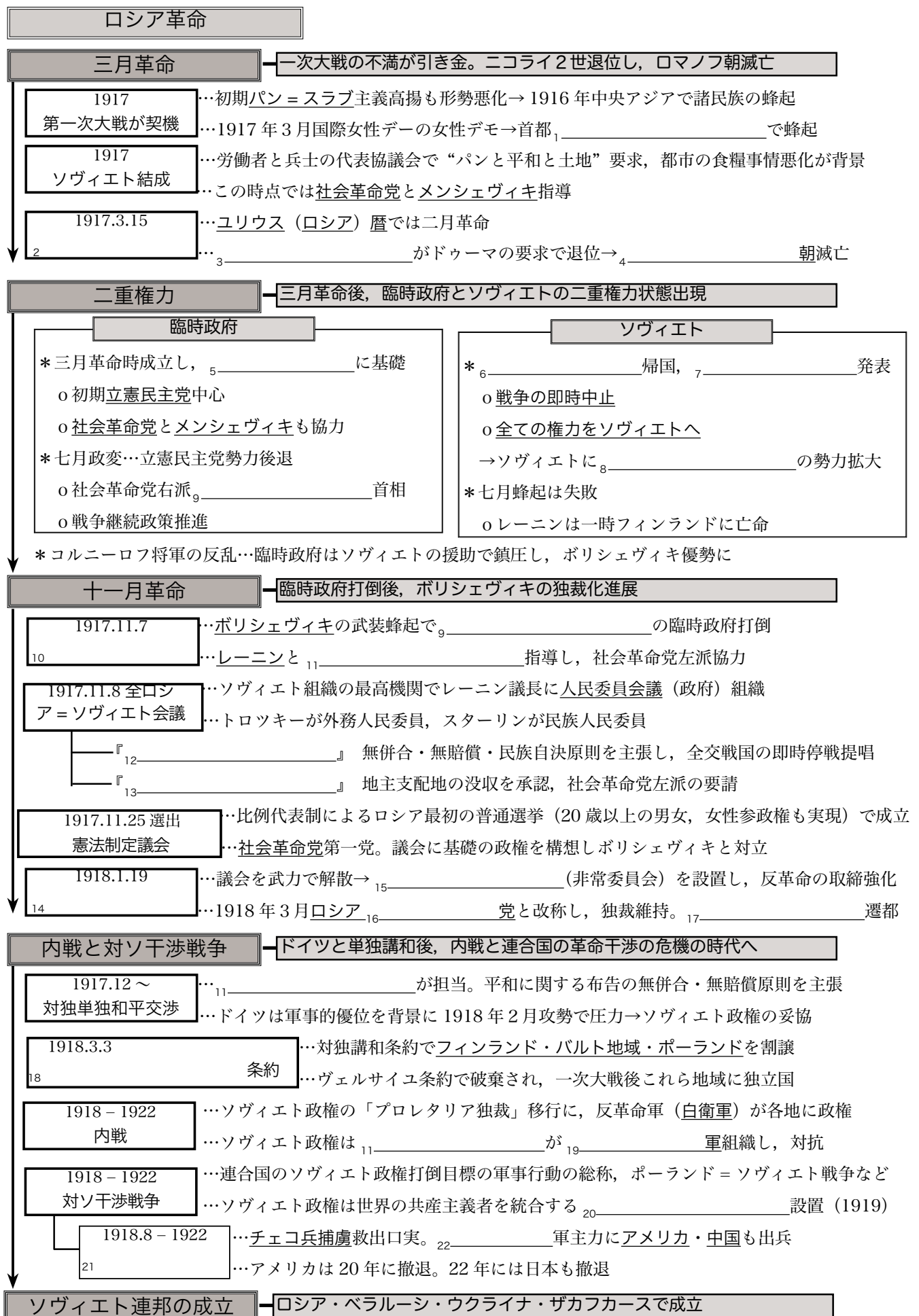
…11の解体と農民への分与を試みる→自作農創出し帝政の基盤とする構想
…革命派弾圧の反動政治の一方、国民の不満そらすためバルカン南下政策再開

→ 1911年暗殺後、祈祷僧ラスプーチンの暗躍などロシアの政界混乱し、革命機運醸成



ロシア革命思想の系譜

- * ニヒリズム ロシア正教会が代表する古い世代の価値観を否定する思想としてナロードニキ運動に影響
言葉は、「父」の世代と「子」の世代の対立を描いたトゥルゲーネフの『父と子』より
- * アナーキズム 無政府主義。フランスのプルードンが唱え、ロシアのバクーニンが継承した
中央集権的な国家権力を否定し、相互扶助を原則とする小共同体を理想とした
ロシアの農村共同体ミールを社会主義の基盤とみなすロシアの社会主義思想と結びつき、
農民への働きかけを重視したことでナロードニキ運動に影響を与えた
- * テロリズム 暗殺などの暴力的手段を用いて、自己の目的の実現を図ろうとする立場
ロシアでは 1870 年代頃からナロードニキの急進派が採用し、アレクサンドル 2 世を爆殺
この事件をユダヤ人の仕業として、ユダヤ人に対する集団暴行であるポグロムが激化した



1. ペトログラード 2. 三月革命 3. ニコライ2世 4. ロマノフ 5. ドゥーマ 6. レーニン 7. 四月テゼ 8. ボリシェヴィキ
9. ケレンスキー 10. 十一月革命 11. トロツキー 12. 平和に関する布告 13. 土地に関する布告 14. ボリシェヴィキ独裁 15. チェカ
16. 共産 17. モスクワ 18. プレスト＝リトフスク 19. 赤衛 20. コミンテルン 21. シベリア出兵 22. 日本

内戦と対ソ干渉戦争へのソヴィエト政権の対応

- * 1 _____ 非常委員会、反革命の取り締まり、秘密警察組織の源流
- * 2 _____ トロツキーにより整備、内戦と対ソ干渉戦争勝利に貢献
- * 3 _____ 正式名称は共産主義インターナショナル、別称第三インターナショナル
1919年3月、ロシア革命防衛と世界革命推進のため、世界のマルクス主義者を統合する国際組織として発足。本部はモスクワ。各国の共産党を支部

スターリン独裁へ

- * 4 _____ の死…1924年死亡。後継争い激化。スターリンを批判した遺書は公開されず
- * 5 _____ 全世界の社会主義化を主張した 6 _____ を唱える
スターリンが唱えた 7 _____ (一国だけで社会主義可能) に敗北
1929年に国外追放された
- * 8 _____ 党の書記長となって権力掌握→トロツキーを追放→30年代初頭よりその死まで独裁
1934-38年まで反対派の大量処刑(粛清)を行い、革命功労者や軍指導者も処刑 1934年の第17回党大会選出中央委員・同候補139名中98名、代議員1956名中の1108名が反革命罪で逮捕または銃殺された。現在ではその独裁政治の犠牲となった人々は3000万人以上とされる
1936年制定のスターリン憲法では、民主的諸規定が示されたにもかかわらず、実際には市民的諸権利は保障されなかった。第二次世界大戦前後には、チェチェン人、クリミア・タタール人、イングーシ人、朝鮮人の少数民族が中央アジアに強制移住させられた

ソヴィエト政権の経済政策

- * 9 _____ “すべてを戦場へ” スローガン。私企業を一切禁止し労働者の工場管理食糧の強制的徴発により、食糧は配給制→農民の労働意欲失われ、飢饉発生
- * 10 _____ 1921-28年。クロンシュタット軍港の水兵反乱をきっかけ、“資本主義への譲歩”(NEP) 食糧の強制的徴発を廃止し、市場での穀物取引を承認
小規模の私営企業も承認(大企業や銀行は国営)。1927年までに国民経済の回復
対外関係好転…1921年イギリスとの英ソ通商協定が端緒
1922年 11 _____ 条約でドイツと相互承認、24年英仏の承認、25年日本承認
1922年ソヴィエト社会主義共和国連邦…ロシア・ウクライナ・ベラルーシ・ザカフカース
- * 五カ年計画 第一次、1928-33年。スターリン推進し、重工業に重点。工業化にはある程度成功
農業の集団化推進し、12 _____ (集団農場) と 13 _____ (国営農場)
→工業化に必要な外貨を得るため、農業を国家の管理下に置き、輸出用穀物を確保
→集団化に反対する農民をクラーク(富農)として抹殺、農業に大打撃
→農業生産低下にもかかわらず、穀物の徴発と輸出を強行し大飢饉発生
→農民との和解による漸進的な工業化を主張したブハーリンは、後に粛清される。

ヴェルサイユ体制の成立

十四カ条の平和原則

- * 米大統領₁ _____ が、「平和に関する布告」に対抗、上院への教書で示す（1918.1）
- * ₂ _____ 自由・軍備縮小・₃ _____ の禁止・₄ _____ 自決、
関税障壁の撤廃・植民地問題の公正な解決・国際平和機構設立

パリ講和会議

- * 第一次世界大戦の講和会議も、敗戦国ドイツとソヴィエト政権は出席を許されず
- * 主要出席者 米₁ _____ ・英₅ _____ ・仏₆ _____

ヴェルサイユ条約

- * 1919.6：フランスの対ドイツ復讐の内容
 - 海外領土放棄→戦勝国に₇ _____ として分配
 - ドイツ・オーストリア合併禁止…民族自決原則の例外
 - 対仏 アルザス・ロレーヌ割譲。国連管理₈ _____ で石炭採掘権
 - 対ポ ポーランド回廊割譲。国連管理₉ _____ で港湾使用権
 - 対リトアニア メーメル割譲
 - 軍備制限 ₁₀ _____ 制禁止。陸軍 10 万人・海軍 10 万トンの制限
₁₁ _____ （ドイツ領ライン川流域）非武装
 - 賠償金 ₂₁ 年に総額 1320 億金マルクと決定
- * 国際連盟の設立

条約

- * 1919：対ブルガリア

条約

- * 1920：対トルコ

条約

- * 1919：対オーストリア
- * ドイツ人地域のみに解体
- * チロル・トリエステ伊へ

条約

- * 1920：対ハンガリー

ヴェルサイユ体制

- * 民族自決・国際協調を原則も、敗戦国に過酷な負担、民族自決の原則はヨーロッパにのみ適用

ヴェルサイユ体制の展開

- * 独仏関係の悪化
 - ヴァイマル共和国（1919）成立…₁₆ _____ 国民議会で憲法制定、初代大統領エーベルト
 - ₁₇ _____ 条約（1922）…ドイツはソ連と相互承認し関係強化 賠償も相互相殺
 - ルール占領（1923～25）…ドイツの賠償支払い遅延にフランス・ベルギーが強行
→ドイツ政府はストライキで消極的抵抗→ドイツ経済悪化し超₁₈ _____ 発生
- * 賠償金問題の解決と相対的安定
 - ₁₉ _____ 内閣成立（1923） ₂₀ _____ 発行（インフレ抑制）
 - ₂₁ _____ 案（1924） アメリカの対ドイツ支援と支払い条件の緩和（5年間の年次支払額を減額）
→ドーズ案を受け、フランスのエリオ左派連合内閣がルール撤兵を実施
 - ₂₂ _____ 条約（1925） ラインラント非武装と相互不侵略を約束のヨーロッパの安全保障条約
→ドイツの ₂₃ _____ 加盟（1926）と常任理事国承認
フランス外相 ₂₄ _____ とドイツ外相 ₁₉ _____ 尽力
 - ₂₅ _____ 条約（1928） 紛争解決手段としての戦争を放棄 日本を含む 15ヶ国調印
ブリアン（仏外相）と ₂₆ _____ （米国務長官）尽力
 - ₂₇ _____ 案（1929） 賠償支払いの総額を減額し、支払い期限を延長→大恐慌で実施不可能に
 - ₂₈ _____ （1931） 米大統領フーヴァーが賠償金と戦債支払いの一年猶予提唱
 - ₂₉ _____ 会議（1932） 賠償支払いを減額の方、戦債支払い取消をアメリカに求める
 - ヒトラー政権成立（1933） ヒトラー政権は賠償金支払いを拒否

1. ウィルソン 2. 公海 3. 秘密外交 4. 民族 5. ロイド＝ジョージ 6. クレマンソー 7. 委任統治領 8. ザール 9. ダンツィヒ
10. 徴兵 11. ラインラント 12. ヌイイ 13. セーヴル 14. サンジェルマン 15. トリアノン 16. ヴァイマル 17. ラパロ
18. インフレーション 19. シュトレゼマン 20. レンテンマルク 21. ドーズ 22. ロカルノ 23. 国際連盟 24. ブリアン
25. 不戦（パリ不戦） 26. ケロッグ 27. ヤング 28. フーヴァー＝モラトリアム 29. ローザンヌ

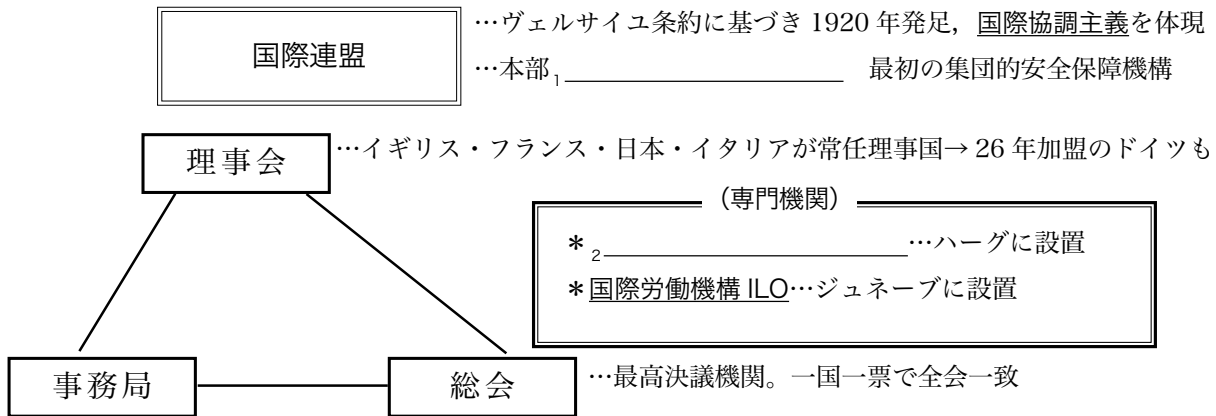
第一次世界大戦後のヨーロッパ



- ① _____ …フィン人の国。13 世紀スウェーデン領。1809 年露領。1917 年独立宣言
- ② _____ …フィン人のうちエスト族の国。16 世紀スウェーデン領。1721 年ロシア領
- ③ _____ …首都リガはハンザ同盟最北端の加盟都市。18 世紀ロシア領
- ④ _____ …ドイツ騎士団に対抗。1368 年ポーランドと連合しヤゲウォ朝
- ⑤ _____ …独立後の 1920 年の対ソ戦争でウクライナとベラルーシの一部獲得
小党乱立の混乱に建国の功労者 1 _____ の軍部独裁体制 (1926)
- ⑥ _____ …チェコ人とスロヴァキア人の連合国家。初代大統領にマサリク、二代ベネシュ
東欧唯一の議会主義国・工業国
- ⑦ _____ …19 年ベラ = クンのソヴィエト政権 → 2 _____ 獲得のルーマニアが干渉
→ 挫折後 3 _____ の独裁体制 → ナチ = ドイツに接近
- ⑧ _____ … 4 _____ 王国 → クロアチア人とセルビア人の対立
→ 1929 年にユーゴスラヴィア王国と改称
- ① _____ …普仏戦争でドイツ領。ヴェルサイユ条約でフランス領に
- ② _____ …ヴェルサイユ条約で国際連盟管理下。15 年後の人民投票で帰属決定と規定
- ③ _____ …ヴェルサイユ条約で非武装。ロカルノ条約でライン保障条約として非武装
- ④ _____ …ヴェルサイユ条約でポーランド領
- ⑤ _____ …中世ハンザ同盟都市。国際連盟管理下の自由都市。現ポーランド領グダニスク
- ⑥ _____ …1922 年ドイツがソヴィエト政権を承認
- ⑦ _____ …1925 年欧州の安全保障。ブリアンとシュトレゼマンの尽力
→ 両者とイギリス外相オースティン = チェンバレンはノーベル平和賞を受賞
- ⑧ _____ …未回収のイタリアとしてイタリア要求
- ⑨ _____ …第一次世界大戦末期ソヴィエト政権とドイツの講和条約締結

- ①フィンランド ②エストニア ③ラトヴィア ④リトアニア ⑤ポーランド ⑥チェコスロヴァキア ⑦ハンガリー ⑧ユーゴスラヴィア
①アルザス・ロレーヌ ②ザール ③ラインラント ④ポーランド回廊 ⑤ダンツィヒ ⑥ラバロ ⑦ロカルノ ⑧フィウメ
⑨ブレスト = リトフスク 1. ピウスツキ 2. トランシルヴァニア 3. ホルティ 4. セルヴ = クロアート = スロヴェーン

国際連盟



* 未参加国…₃ _____ –上院の反対で

* 除外国 ₄ _____ –ロカルノ条約締結後の 26 年に加盟。33 年脱退

₅ _____ – 34 年加盟。39 年 12 月フィンランドに侵略戦争を行い, 除名

* 欠点…制裁手段が経済手段のみ, 全会一致の原則

ワシントン体制

成立の背景

* アジア・太平洋問題の未解決

米上院のヴェルサイユ条約拒否や中国の五・四運動によるヴェルサイユ条約調印拒否

* 第一次世界大戦中の日本の中国進出 (₆ _____ の要求と石井 - ランシング協定)

* ₇ _____ 運動で中国のナショナリズムが高揚→反帝国主義へ

* ロシア革命の中国への影響に対する警戒

₈ _____ 会議 (1921-22) 米大統領₉ _____ 提唱

₁₀ _____ 条約 (1921) 英・米・日・仏 太平洋地域の安全保障 ₁₀ _____ 破棄

₁₁ _____ 条約 (1922) 米・英・仏・日・伊・中国・オランダ・ベルギー・ポルトガル

門戸開放原則を条文化し, 門戸開放と機会均等を確認。石井-ランシング協定失効

中国要求の不平等条約撤廃や租界回収は認めず→民族運動に米英日が共同で対処する体制

₁₀ _____ ワシントン海軍軍縮条約

軍縮問題

1921-1922	… ₈ _____ 海軍軍縮条約で ₁₂ _____ を制限
₈ _____ 会議	…英・米 5 : 日 3 : 仏・伊 1.67 →アメリカとイギリスが対等に
1927	…補助艦トン数の削減を目標
ジュネーブ軍縮会議	…米・英・日討議も失敗
1930	… ₁₄ _____ 海軍軍縮条約で補助艦を制限
₁₃ _____ 軍縮会議	…英・米 10 : 日 7 弱
1932-34	…国際連盟が全般的な軍縮のために開催も米ソ両国が不参加
ジュネーブ軍縮会議	…ナチ政権成立のドイツが脱退を宣言し, 成果なく解散

オーストリア・ハンガリー二重帝国の解体



- ①南チロル …未回収のイタリアとイタリアが主張→サンジェルマン条約でイタリアが獲得
- ②イストリア …未回収のイタリアとイタリアが主張
→トリエステを含むイストリアはサンジェルマン条約でイタリア領
→フィウメの領有をめぐりユーゴスラヴィアと対立
→1920年イストリア半島をイタリア獲得, フィウメを自由市
- ③スロヴェニア …オーストリア・ハンガリー帝国ではオーストリア支配地域
- ④クロアチア …オーストリア・ハンガリー帝国ではハンガリー王国のもとで自治領
- ⑤ボスニア＝ヘルツェゴヴィナ …1878年ベルリン条約でオーストリア＝ハンガリー帝国が行政権を獲得
→1908年青年トルコ革命を機にオーストリア＝ハンガリー帝国に併合
→第一次世界大戦後セルヴ＝クロアート＝スロヴェーン王国の結成に参加

世界恐慌と戦間期の欧米

戦間期のアメリカ

覇権国家へ

一次大戦で債務国から債権国となり繁栄。孤立主義に回帰する一方共和党高関税政策

1921 - 1923	… ₂ _____ 主義に復帰も太平洋・中国の国際秩序構築のためワシントン会議提唱
1	…世界無比の繁栄迎える。反共の風潮からサッコ＝ヴァンゼッティ事件進展
1923 - 1929	…24 年ドイツ救済のためのドーズ案を提示し、ヨーロッパの賠償問題に介入
3	…24 年移民を年間 15 万人に限定し、排日条項を含んだ移民法が制定
1929 - 1933	…「永遠の繁栄」約束し大統領就任も、就任の年に大恐慌勃発
4	…31 年ドイツ経済の救済のため、 ₅ _____ 提唱

黄金の 20 年代と社会の保守化

- * 債務国から債権国へ転換→ニューヨークの₆ _____ 街が世界金融の中心に
- * ₇ _____ 社ベルトコンベア（組み立てライン）の₈ _____ 方式が他産業にも普及
 - o 大衆消費社会出現…大量生産・大量消費、T 型フォード、電気冷蔵庫・電気洗濯機の普及、月賦制度
 - o 現代大衆文化…₉ _____ ・映画産業拡大、ジャズ（黒人音楽）・プロスポーツ（大リーグなど）
- * ウィルソン大統領 ₁₀ _____ 法（1919）・₁₁ _____ 参政権（1920）
- * ₁₂ _____ 党政権（ハーディング→クーリッジ→フーヴァー）自由放任・高関税で大企業優遇
- * 外交は₂ _____ 主義へ回帰も、賠償問題やアジア・太平洋問題では積極的な役割
- * 革新主義の理想後退し、貧富の格差拡大→WASP（白人中産階級）の保守化（アメリカニズムの強調）
 - o ₁₃ _____ の北部都市への移動（南部での農業不況背景）→スラム街・ゲットーの形成・KKK 復活
 - o イタリア系（カトリック）や東欧系（カトリック・ユダヤ教徒）移民増大し文化摩擦→₁₀ _____ 法の背景
 - o アジア系移民→排斥運動→24 年排日 ₁₄ _____ 法でアジア系移民禁止し、南欧・東欧も割り当て制限強化
 - o ロシア革命への恐怖→サッコ・ヴァンゼッティ事件でイタリア系無政府主義者が 1927 年に冤罪で処刑

世界恐慌の開始と背景

- o 1929 年 10 月 24 日「暗黒の木曜日」…₁₅ _____ の ₁₆ _____ 街で株の暴落
- o 世界的要因 高関税政策による国際貿易縮小と世界的な生産過剰（西欧の復興、民族資本の成長）
- o アメリカの要因
 - o 農産物価格下落（西欧農業の復興）による農民の購買力低下（1920 年頃から既に南部の農業は不振）
 - o 産業の合理化による労働者の賃金の抑制、月賦販売による需要の拡大は脆弱
 - o フォードシステムなど大量生産方式の普及による生産の過剰
 - o アメリカへの資金流入と株式・土地への投機的使用

ラテンアメリカ諸国の対応

- * モノカルチャー構造→世界恐慌の直撃→政治的・社会的危機へ
 - o ニカラグア…サンディエロの反米武装闘争→ソモサー族の親米独裁へ
 - o キューバ…民族主義政権の成立（1933）→バティスタ親米独裁政権の成立と完全独立の承認（1934）
 - o メキシコ…カルデナス大統領（任 34-40）が農地改革、鉄道・石油の国有化
 - o ブラジル…ヴァルガス大統領（任 30-45）が民族主義独裁の一方で、産業振興政策
 - o チリ…人民戦線内閣（1938）…フランス・スペインに次いで成立も、短期で崩壊

ローズヴェルトが“新規まき直し”掲げ、政府が積極的に経済に介入する修正資本主義の改革

30. スムート = ホーリー関税法…フーヴァー政権の関税引き上げ→各国に波及し、世界経済の悪化へ

31. ¹⁷_____モラトリアム フーヴァー大統領が、賠償と戦債支払いの1年猶予呼びかけ

¹⁸_____1933 - 1945…¹⁹_____政策…新規まき直し、修正資本主義（理論化は英ケインズ）
…カリブ海政策から善隣外交に転換。第二次大戦参加で孤立主義放棄

33. ²⁰_____AAA…作付け面積制限など、生産制限の一方で農民保護

²¹_____NIRA…企業調整の承認と、労働者保護（団結権・団体交渉権など）

²²_____TVA…ダム建設など公共事業活用し失業者を吸収

金本位制停止…33年3月実施、6月のロンドン世界経済会議での復帰要請も拒否

35. ²³_____法…NIRAの違憲判決で、労働者保護を再立法→団結権と団体交渉権を保証

cf. ²⁴_____CIO…AFL（アメリカ労働総同盟、熟練労働者中心）と対抗

社会保険法…失業保険や老齢年金を制度化

対外政策

33. ²⁵_____の承認…列強では最後

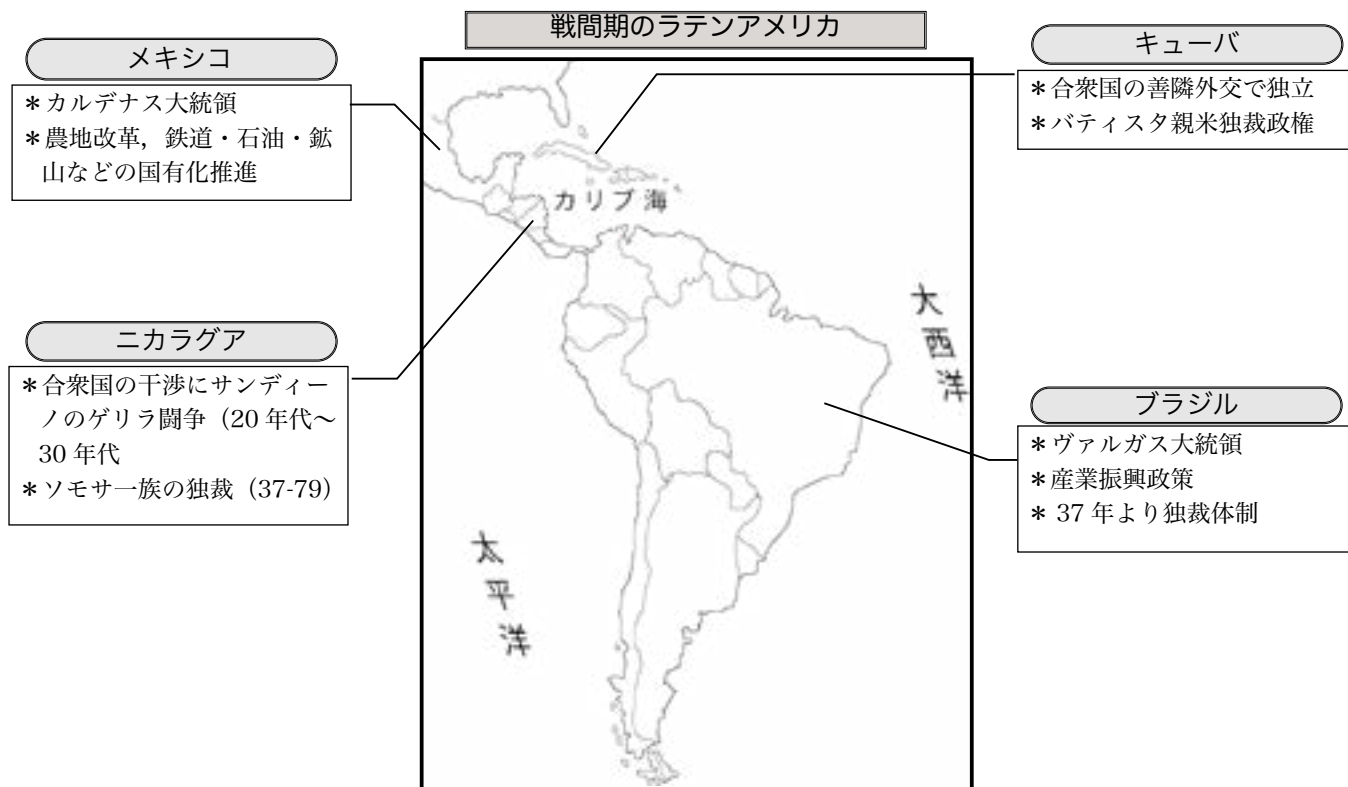
* ²⁶_____外交…ドルブロック形成を目的にドミニカより撤兵など、近隣諸国と友好

34. 互惠通商協定法…ラテンアメリカ諸国と相互的関税引き下げによる貿易拡大をめざす

34. ²⁷_____独立承認…プラット法を修正

35. ²⁸_____自治…10年後の独立を約束

35. ²⁹_____…紛争当事国への軍事物資販売を禁止→41年に武器貸与法



1. ハーディング 2. 孤立 3. クーリッジ 4. フーヴァー 5. フーヴァー＝モラトリアム 6. ウォール 7. フォード 8. 大量生産
9. ラジオ 10. 禁酒 11. 女性 12. 共和 13. 黒人 14. 移民 15. ニューヨーク 16. ウォール
17. フーヴァー 18. F.ローズヴェルト 19. ニューディール 20. 農業調整法 21. 全国産業復興法
22. テネシー河域開発公社 23. ワグナー 24. 産業別組織会議 25. ソ連 26. 善隣 27. キューバ 28. フィリピン 29. 中立法

20年代のフランス

- *ポワンカレ右派政権（1922～24）…1_____と共に2_____出兵強行も失敗
- *エリオ左派連合政権（1924～25）…ソ連承認しルール撤兵，ロカルノ条約（1925）
外相ブリアンが国際協調外交で活躍…のちに不戦条約（ケロッグ・ブリアン協定）にも尽力
- *ポワンカレ挙国一致内閣（1926～28）…財政赤字とインフレーション解決し通貨安定実現

イギリス国内問題

国内政治の民主化の一方，植民地の独立運動に直面し，大英帝国動揺

*選挙法改正と労働党の台頭

- 第3_____回選挙法改正（1918）…4_____挙国一致内閣（1916～1922）
普通選挙法で成年男性と30歳以上の女性参政権
- 第1次5_____内閣（1924）…労働党が自由党と連立 ソ連邦承認（1924）で崩壊
- 第6_____回選挙法改正（1928）…ボールドウィン保守党内閣（1924～29）
女性の参政権が男性と同じ21歳となり，男女平等が実現して普通選挙制度が完成
- 第2次マクドナルド内閣（1929～31）…単一労働党内閣も世界恐慌に直面

*アイルランド問題

- イースター蜂起（1916）…7_____党などの独立蜂起→鎮圧も，民族運動激化
- 8_____自由国（1922）…自治領となる→デ＝ヴァレラの完全独立運動
- 9_____（1937）…完全独立国家を宣言し，国名改称→49年アイルランド共和国

*イギリス連邦の成立

- イギリス帝国議会（1926）…全英領の協力を求め，自治領に本国と同等の権限承認＝イギリス連邦へ
→10_____憲章（1931）で法制化

持てる国の排他的経済圏→日独伊の後進資本主義国に打撃→全体主義台頭し，世界再分割要求

ブロック経済政策

- *英：11_____（ポンド）・ブロック
- 29. 第二次 12_____労働党内閣成立
- 31. 失業保険削減に労働党反対し内閣総辞職，マクドナルドの労働党除名
マクドナルド挙国一致内閣…恐慌克服目的に保守党・自由党と結成
13_____制廃止…金と通貨との交換を停止
14_____憲章…自治領と本国を同等とし，イギリス連邦の成立
- 32. 15_____会議…カナダで開催し，英連邦内の特惠関税と排他的ブロック経済政策を採用
- 33. ロンドン世界経済会議…ローザンヌ会議を受けロンドンで開催も，戦債問題と国際通貨問題で対立
- *仏：フランブロック
- 35. 16_____成立…コミンテルン第7回大会の決議に基づき，ファシズム進出に対抗
○急進社会党・社会党・共産党の協力
- 36. 17_____人民戦線内閣…社会党のブルム首班
○急進社会党と社会党，共産党は閣外協力
○団体協約・有給休暇・週40時間労働制などで労働者保護
○1938年スペイン内乱への不干渉政策をめぐる急進社会党と共産党が対立し，崩壊

イタリアファシズムの台頭

- * 18 _____ 問題 パリ講和会議で領有要求→1920年ラパロ条約で自由市
- * 革命への恐怖 北イタリアで大ストライキ（1920）労働者の工場管理失敗し、中間層も反発
- * ファシスタ党独裁
 - 戦闘者ファッショ創立（1919）元社会党員の 19 _____ が国民社会主義唱え創立
 - 20 _____ 党と改名（1921）農民運動・労働運動攻撃→左翼革命気運退潮で勢力拡大
 - 21 _____ 進軍（1922）ムッソリーニのクーデタ。国王が支援し、政権獲得

イタリアのファシスタ政権

- 24. フィウメ併合…ユーゴに圧力
- 26. アルバニア保護国化
- 26. ファシズム大評議会…ファシズム大評議会に権力を集中して一党独裁を実現
- 29. ラテラン条約…教皇と和約し不和解消この結果ヴァチカン市国成立
- 35. エチオピア侵略…国際連盟の名目的経済制裁、ドイツはイタリア支持→イタリアのドイツ接近
- 37. 国際連盟脱退…日・独に続き脱退
- 39. アルバニア併合…ドイツのチェコスロヴァキア解体に呼応して併合



- ①ミラノ _____ …1920年の北イタリアストライキの中心
- ②フィウメ _____ …パリ講和会議でイタリアが獲得要求→1919年右派詩人のダヌンツィオが占領
→1920年ユーゴスラヴィアと協定し自由市→1924年ユーゴスラヴィアと分割
- ③ローマ _____ …1922年ファシスタ党のローマ進軍→国王がムッソリーニに組閣を命じる
- ④アルバニア _____ …1926年イタリアが保護国化→1939年イタリアが併合

個人の自由よりも、国家・民族の全体性を重視する政治形態で、日・独・伊で台頭

19. ドイツ労働者党結成…₁_____入党
→ 20 ₂_____ (略称をナチ党) と改称 (ナチ党員をナチス)
o 25 ケ条綱領発表。ヴェルサイユ条約破棄・反ユダヤ主義・民族共同体の建設を主張

21. 準軍事組織の突撃隊 SA → 25. 親衛隊 SS 分離

23. ₃_____ …失敗→ヒトラーは獄中で『わが闘争』執筆
→合法路線に転換→世界恐慌で失業の危機 (失業率 30% 以上) に瀕した中間層中心に勢力拡大

*ナチ第三帝国 (ナチス = ドイツ)

32. 総選挙でナチが第一党→共産党の台頭を警戒した資本家・軍部はナチ党支持に傾く

33. ヒトラー内閣成立…₄_____ 大統領 (大統領緊急令を乱用し、民主主義を毀損) の指名
o ₅_____ 放火事件→総選挙中に発生, ₆_____ 党の仕業として非合法化
o ₇_____ 法…立法権も政府へ→ナチ一党独裁となり、ヴァイマル体制崩壊 (第三帝国成立)
o 秘密警察 ₈_____ を創設し、他の政党・労働組合を解散→労働者をドイツ労働戦線に再編
o 大公共事業 (₉_____ 建設など) で不況克服し、大衆娯楽にも配慮して支持拡大
→ 36 年より ₁₀_____ で軍需産業の拡大中心に経済振興策

34. ヒトラーの ₁₁_____ (フューラー、大統領・首相・ナチス党首を兼任) 就任←ヒンデンプルクの死

*ユダヤ人の迫害

35. ニュルンベルク法で公民権の剥奪・公職追放, ユダヤ人商店の打ち壊し (38. 水晶の夜)
ユダヤ人のアインシュタイン・フロイトの他, 作家のトーマス = マンも亡命
大戦中にポーランドの ₁₂_____ 収容所などで絶滅 (ホロコースト) 政策

36. ベルリン = オリンピック… “民族の祭典” として政治利用, 聖火リレーなど開始

再軍備背景に東方に “生存圏” 要求し、ヴェルサイユ体制を破壊。第二次世界大戦へ

33. 独 ₁₃_____ 脱退…軍備平等権要求不承認口実→ソ連は 34 年に国際連盟加入
35. 独 ₁₄_____ 併合…ヴェルサイユ条約の規定による人民投票で併合
₁₄_____ の軍事項目破棄…再軍備宣言と徴兵制施行→英・仏・伊はストレーザ戦線で対抗
₁₆_____ 条約…ドイツに対抗し締結→ソ連は ₁₇_____ に人民戦線戦術指導
₁₈_____ …海軍の増強承認, 英の対独 ₁₉_____ 政策→ストレーザ戦線崩壊
36. ₂₀_____ 進駐…₂₁_____ 条約破棄。仏ソ相互援助条約に対抗

スペイン内戦

31. スペイン革命…ブルボン朝追放され, 共和政→ポルトガルでは 32 年にサラザールの独裁体制
36. ₂₂_____ 内閣…アサーニャ大統領の下で土地改革着手→地主・資本家層反発
36. スペイン内戦…₂₃_____ 指導してモロッコで反乱→39 年マドリード陥落し, 反乱軍勝利
o ドイツ・イタリア・ポルトガルは反乱軍支援。英仏は不干渉。ソ連は政府支援。 ₂₄_____ の参戦
o 文化人 ₂₅_____ 『誰がために鐘は鳴る』・ ₂₆_____ 『カタロニア讃歌』
・マルロー『希望』・ ₂₇_____ 『ゲルニカ』…ドイツ軍のゲルニカ爆撃に抗議し, パリ万博に出品

38. 独の ₂₈_____ 併合…民族自決を主張し強行, 住民投票で正当化
₂₉_____ 割譲要求…チェコスロヴァキアに割譲要求。チェコのベネシュ大統領対抗
₃₀_____ 会議…英 ₃₁_____ ・仏ダラディエ・伊ムッソリーニ
→ ₃₀_____ 協定でヒトラーの要求承認。英首相 ₃₁_____ の宥和政策
39. ₃₂_____ 解体…バーメン・メーレン併合。スロバキアを保護国
メーメル併合…リトアニアから併合
₃₃_____ の特権とダンツィヒ要求…英仏は 8 月 25 日ポーランドと相互援助条約
₃₄_____ 条約…8 月 23 日スターリンとヒトラーが ₃₅_____ 分割を密約

全体主義の提携強化

- 36.³⁶ 枢軸…スペイン内戦で反乱側（ファランヘ党）を支援した独伊両国が提携強化
 36.³⁷ …コミンテルンの人民戦線戦術に対抗し日本とドイツの提携
 37.³⁸ 協定…日独防共協定にイタリアも参加→39年にスペインも参加

ナチ・ドイツの拡大



- ①ザール …1935年ヴェルサイユ条約に規定の住民投票でドイツへの帰属が決定
 ②ラインラント …1936年仏ソ相互援助条約を口実にロカルノ条約を破棄しドイツ軍進駐
 ③オーストリア …1938年ドイツ軍の進駐と住民投票でドイツへに併合
 ④ズデーテン …1938年ズデーテンドイツ人を口実にチェコスロヴァキアに併合要求→ミュンヘン協定
 ⑤ベーメン …1939年別名ボヘミア、チェック人地域、チェコスロヴァキア解体で併合
 ⑥メーレン …1939年別名モラヴィア、チェック人地域、チェコスロヴァキア解体で併合
 ⑦スロヴァキア …1939年スロヴァキア、スロヴァク人地域、チェコスロヴァキア解体で保護国
 ⑧ダンツィヒ …国連管理下の自由市、ドイツが割譲要求し、ポーランドとの緊張激化
 ⑨ポーランド回廊 …ドイツ本土と東プロイセン間の鉄道・高速道路建設を要求

1. ヒトラー 2. 国民社会主義ドイツ労働者党 3. ミュンヘン一揆 4. ヒンデンブルク 5. 国会議事堂
 6. 共産 7. 全権委任（授權） 8. ゲシュタポ 9. アウトバーン 10. 四カ年計画 11. 総統 12. アウシュヴィッツ 13. 国際連盟
 14. ザール 15. ヴェルサイユ条約 16. 仏ソ相互援助 17. コミンテルン 18. 英独海軍協定 19. 宥和 20. ラインラント
 21. ロカルノ 22. 人民戦線 23. フランコ 24. 国際義勇軍 25. ヘミングウェイ 26. オーウェル 27. ピカソ 28. オーストリア
 29. ズデーテン 30. ミュンヘン 31. ネヴィル＝チェンバレン 32. チェコスロヴァキア 33. ポーランド回廊 34. 独ソ不可侵
 35. ポーランド 36. ベルリン・ローマ 37. 日独防共協定 38. 日独伊三国防共

第一次世界大戦表

	1914	1915	1916	1917	1918
西部戦線	独ベルギー 侵入 ○シュリーフェン計画に基づく ○英の参戦の口実 マルヌの戦い ○仏軍が独軍阻止 ○塹壕戦に移行 →戦争の長期化	イタリア 参戦 ○ロンドン密約で連合国側に参戦 未回収の伊回収約束 毒ガス使用 ○独軍が最初に使用	ヴェルダン の戦い ○仏軍ペタン將軍 独軍の猛攻阻止 ソンム の戦い ○独が連合国攻勢撃退 ○戦車を英軍初使用		独軍総攻勢 ○3-4月も失敗 連合国総反撃 ○8月より
東部戦線	サラエヴォ事件 ○ボスニアの州都 ○帝位継承者夫妻暗殺 ○セルビア青年の犯行 ○奥の対セルビア宣戦 タンネンベルクの戦い ヒンデンプルク將軍がロシアに勝利	ブルガリア参戦 ○同盟国側参戦	独奥のバルカン占領	ロシア革命 三月革命 十一月革命 ○平和に関する布告 →無併合・無賠償 ・民族自決原則 ○秘密外交の暴露	ブレスト・リトフスク条約 ○独ソ講和 ○トロツキーが交渉 ○フィンランド バルト地方 ポーランドを独領 9月ブルガリア降伏 11月オーストリア降伏
海戦				無制限潜水艦作戦 ○独指定航路以外を航行の船舶を無差別に攻撃 →アメリカ参戦の口実	キール軍港反乱 ○独十一月革命 ヴィルヘルム2世 →蘭へ亡命 →社会民主党中心の臨時政府降伏
アジア	トルコ参戦 同盟国側参戦	ガリポリ上陸作戦 ○連合国計画し失敗 ○ケマル活躍 マクマホン宣言 ○英がフサインにアラブ人国家建設	サイクス・ピコ協定 ○英・仏・露 トルコ領分割協定	バルフォア宣言 ○シオニズム支援宣言 英インド自治約束 ○インド兵参戦	10月トルコ降伏
アメリカ		ルシタニア号撃沈 ○米の対独世論硬化		勝利なき平和(1月) ○ウィルソン大統領 停戦呼びかけ 連合国側参戦(4月) ○戦局逆転	十四ヶ条(1月) ○秘密外交禁止 ○海洋自由 ○軍備縮小 ○民族自決
日本	日英同盟口実 南洋諸島占領 青島・膠州湾占領	対華二十一カ条要求 ○袁世凱政権に要求 ○山東半島の独利権		石井ランシング協定 ○米が日本の対中国特殊権益承認	シベリア出兵 ○対ソ干渉戦争

<第4章 戦間期のアジア諸地域>

この章で学ぶこと

* 戦間期の西アジア・中東, 戦間期の南アジア・東南アジア, 戦間期の東アジア

第一次世界大戦末期に相次いで表明されたソヴィエト政権の「平和に関する布告」と、アメリカ合衆国の「十四カ条の平和原則」は、民族自決の理念によってアジア諸地域の民族運動を刺激した。西アジアでは、オスマン帝国が第一次世界大戦に参戦し、敗北したことで解体された。戦勝国となった英仏は、委任統治領としてアラブ人地域を分割し、支配しようとしたが、これに対してアラブ人の抵抗運動が引き起こされた。結局英仏両国は、イギリスがイラクとヨルダンにハーシム家の王国を樹立したように、反発を引き起こす直接統治を割け、自らが都合が良い政権を樹立し、間接的に影響力を確保する路線に転換していく。一方、小アジアを中心とするトルコ人地域では、ケマル・パシャがアンカラに臨時政府を組織し、亡国的なセーヴル条約を拒絶するとともに、イギリスと提携して侵入したギリシア軍を撃退して主権を回復すると、オスマン帝国のスルタン政府を廃してトルコ共和国の成立を宣言した。以後トルコはケマル・パシャの下で西欧的な世俗国家建設を志向していく。世俗国家の建設は、シーア派ウラマーの影響力が強かったイランにおいても、カージャール朝に代わってパフレヴィー朝を建設したレザー＝ハーンのもとで目指された。しかし一方では、ワッハーブ派運動と結んで国家を形成したサウジアラビアや、エジプトにおいて相互扶助を武器に勢力を拡大したムスリム同胞団のように、イスラーム原理に基づく国家形成をめざす運動も胎動していた。南アジアや東南アジアでは、列強からの支配を目指す独立運動が盛んとなった。インドではガンジーが非暴力主義を唱えて独立運動に大衆を動員し、ベトナムやインドネシアでは中国の革命運動をモデルに独立を目指す動きが活発化した。東アジアでは、第一次世界大戦の直前に辛亥革命によって中華民国が成立した。しかし中華民国は袁世凱の独裁から軍閥が割拠する混乱状況にいたり、かえって列強の進出をまねいた。第一次世界大戦中の日本の対華二十一カ条要求は、第一次世界大戦後、五・四運動の民族運動を高揚させた。この状況を受けて開催されたワシントン会議では、日本の進出を抑制し、門戸開放原則を確認した九カ国条約が採用され、列強の協調体制としてのワシントン体制が成立した。一方、五・四運動を機に中国では中国国民党と中国共産党が結成され、軍閥政権の打倒を目指した。両者は第一次国共合作を行い、広州を拠点に北伐を行って国民革命を開始した。その途上、蔣介石は上海クーデタで共産党を弾圧しつつ北伐を継続し、一応の中国統一を達成する。しかし、共産党が毛沢東の農村工作によって南部で再生し、東北地方では日本が満州事変を引き起こして満州国を建国したことで、中国は三勢力の鼎立の形勢をむかえることになる。

第一次世界大戦のガリポリ攻略戦の英雄ケマル・パシャ、亡国の危機を救う

* 第一次大戦後連合軍がイスタンブル占領。ギリシア軍イズミル（スミルナ）占領。仏・伊も小アジアに進駐

1920 …スルタン = カリフ政府に対抗し₂ _____ = パシャ結成のアンカラ政府
1 _____ 条約を認めず連合軍と対抗。ソヴィエト政権の支援獲得

1920 …スルタン政府承認。軍備制限・賠償・治外法権・英仏伊に財政干渉権
3 _____ 条約 …東トラキア・イズミルをギリシア。小アジア各地域も連合軍勢力圏

o アラビア独立承認・エジプト英保護国・地中海東岸とイラクを英仏委任統治領

1919 - 22 …イギリスの支援を受けて侵入した₄ _____ 軍撃退
ギリシア・トルコ戦争 …東トラキア・₅ _____ (スミルナ) 奪回

1922 : ₆ _____ 制廃止…オスマン帝国崩壊し、メフメト 6 世亡命

1923 …イスタンブル周辺の東トラキアと小アジア全土を領土として確保
7 _____ 条約 …治外法権廃止・関税自主権回復・軍備制限と対内干渉権撤廃し、主権回復

1923 : トルコ共和国成立…初代大統領ケマル (₈ _____ <トルコの父>), 首都アンカラ

* 世俗的憲法制定・カリフ制廃止・文字改革 (アラビア文字からローマ字へ)・女性参政権など諸改革実施

イラク・シリア・ヨルダン・パレスチナ

* シリア (レバノン含む) をフランス, イラク・パレスチナ・ヨルダンをイギリスの委任統治領

イラク (1932 独立) はフセインの息子ファイサルを王, ヨルダン (1946 独立) もハーシム家の王国へ

エジプト

* 第一次世界大戦開始で正式にイギリスの保護国

* ₉ _____ (代表の意) 党の独立運動開始 (1918)

* エジプト王国独立 (1922)

o 一応の独立も, イギリスはエジプト防衛権・スエズ運河地帯駐兵権・スーダン保有権留保

* ムスリム同胞団 (1929) …コーランを憲法にと主張し, ハサン = アルバンナー創始の互助的組織

* 完全独立 (1936) エジプト・イギリス同盟条約で, イギリスはスエズ運河駐兵権とスーダンを保留

イラン(ペルシア)

* カージャール朝は第一次世界大戦に中立を宣言→英露の軍が進駐し, 戦場に

* イギリスが保護国化 (1919) も, 国内の混乱

* 混乱を収拾した軍人の ₁₀ _____ がクーデタで実権 (1921), 独立の回復にも成功

* ₁₁ _____ 朝成立 (1925)

o カージャール朝を廃止し, レザー = ハーンがレザー = シャーとして即位

o 国号をペルシアからイランに改称 (1935)

アフガニスタン

* 第三次アフガン戦争で, アフガニスタン王国としてイギリスから独立 (1919)

o 第一次世界大戦後即位のアマーヌッラー = ハーンは憲法制定など西欧的な立憲君主制の確立を試みる

アラビア半島

* 第一次世界大戦中, アラブの民族運動をイギリス利用 (「アラビアのローレンス」の活動)

* 大戦後, ヒジャーズ王フサインと, ネジド王 ₁₂ _____ の対立

* イブン = サウードが勝利し, ヒジャーズ・ネジド王国 (1924) → ₁₃ _____ と改名 (1932)

o ワッハーブ派を国教の専制君主国

第一次世界大戦後の中東

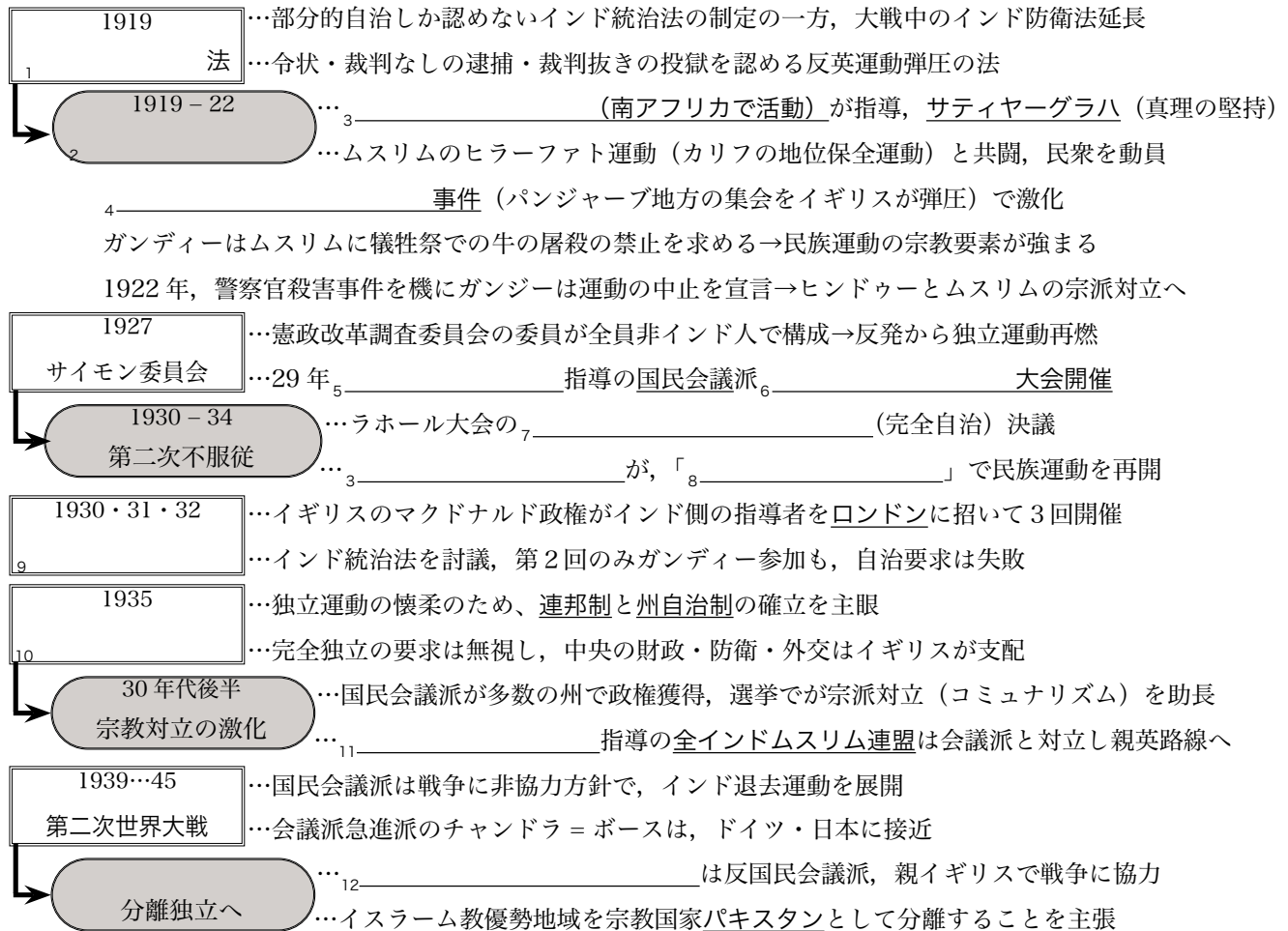


- トルコ _____ …ケマル＝パシャが民族運動開始。トルコ＝ギリシア戦争→トルコ革命
- エジプト _____ …ワフド党の独立運動。22年エジプト王国独立→36年完全独立
- スーダン _____ …イギリスとエジプトの共同統治。独立は1956年
- イラン _____ …19年イギリスの保護国→レザー＝ハーンのクーデター→パフレヴィー朝創始
- アフガニスタン _____ …19年第3回アフガン戦争で、イギリスより独立
- パレスチナ _____ …フサイン・マクマホン協定（アラブ）とバルフォア宣言（ユダヤ）の矛盾
→アラブ人とユダヤ人（シオニズム運動）の対立
- ヨルダン _____ …28年ハーシム家を王家にトランス・ヨルダン独立。46年完全独立
- イラク _____ …21年ハーシム家のファイサルを国王。32年独立し、国際連盟にも加盟
- シリア _____ …フランスの委任統治領、沿岸地域をレバノンとして分離、1944年独立
- サウジアラビア _____ …イブン＝サウードがフサインを破り、ヒジャーズ・ネジド王国→32年改名

戦間期の南アジア・東南アジア

インド

第一次世界大戦で大量の物資と兵員を提供したインドは、大戦中のイギリスの自治の約束無視に独立運動を激化



ビルマ

サヤ = サンの農民蜂起 (1930 ~ 32) …イギリス植民地支配で困窮化した農民の反乱も鎮圧
₁₃ 党結成 (30 年代) …都市部中心にビルマ独立運動開始, ₁₄ 活躍
ラングーン大学の学生中心, イギリスはインド帝国からビルマを分離し, ビルマ統治法で一定の自治

ベトナム

₁₅ (1925) …₁₆ 中心に中国の広州で結成
ベトナム国民党結成 (1927) …中国国民党をモデル → 30 年武力蜂起も鎮圧され弾圧
ベトナム ₁₇ 党結成 (1930) …₁₆ が香港で結成 (インドシナ共産党と改名)
₁₈ 結成 (1941) …通称ベトミンで, 共産主義者中心に抗仏抗日闘争を展開

インドネシア

インドネシア ₁₇ 党 (1920) …アジア最初の共産党も, 26-27 年武装蜂起に失敗し弾圧 → 地下活動
インドネシア ₁₉ 党 (1928) …₂₀ 結成し, ムルデカ (独立) 運動

フィリピン

フィリピン独立法 (1934) …米ローズヴェルト政権。自治と 10 年後の独立, 1935 年独立準備政府の設立

タイ

タイ立憲革命 (1932) …ピブンら青年官吏が結成した人民党が主導, 立憲君主政に
ピブン政権 (1938 ~ 44) …国号をシャムからタイと改称し, 日本に接近

1. ローラット 2. 非暴力・不服従 3. ガンディー 4. アムリットサル 5. ネルー 6. ラホール 7. プールナ = スワラージ
8. 塩の行進 9. 英印円卓会議 10. 新インド統治法 11. ジンナー 12. 全インドムスリム連盟 13. タキン 14. アウン = サン
15. ベトナム青年革命同志会 16. ホー = チ = ミン 17. 共産 18. ベトナム独立同盟 19. 国民 20. スカルノ

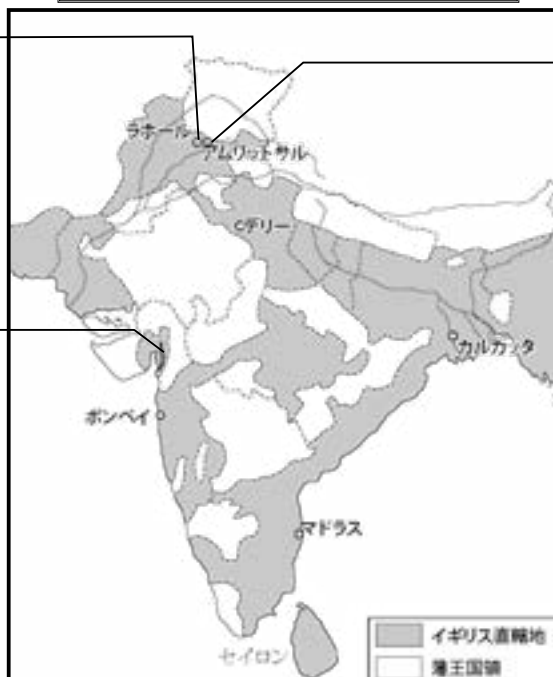
ラホール

- * 1929 国民会議派の大会
- * ネルーを議長にプールナ・スワラージ（完全独立）と英印円卓会議不参加を決議

塩の行進

- * 1930 ガンジーは専売品の塩の製造をめざし、約 380 キロの道を三週間以上かけて海岸まで行進、非暴力非協力の運動を再開

戦間期のインド



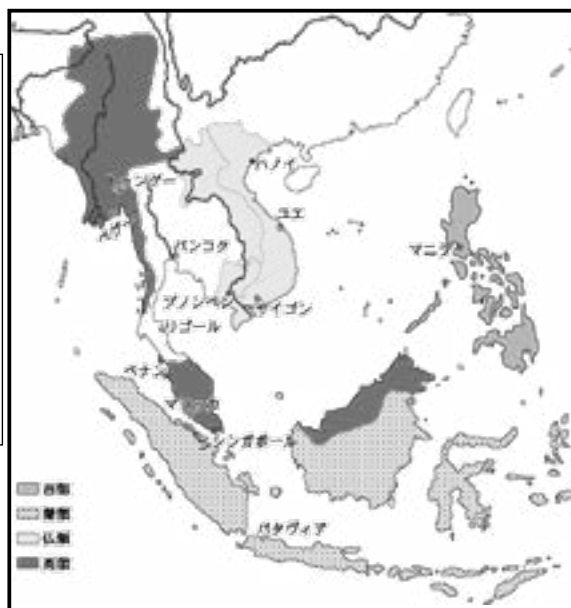
アムリットサル

- * 1919 イギリス軍が民衆の集会に向かって発砲し、多くの死傷者が発生するアムリットサル事件が発生

戦間期から大戦中の東南アジア

ビルマ（ミャンマー）

- ◎ サヤサンの農民蜂起（30～32）イギリス植民地支配で困窮化した農民の反乱も鎮圧
- ◎ タキン党結成（30年代）学生が都市部中心にビルマ独立運動開始、アウンサン将軍活躍→娘が民主化運動のアウンサンスーチー
- ◎ タキン党は太平洋戦争中一時日本に協力も 1944 年反ファシスト人民自由連盟組織し抗日



ベトナム

- ◎ ベトナム青年革命同志会（1925）ホーチミン中心に中国の広州で結成
- ◎ ベトナム国民党結成（1927）中国国民党をモデル→30年武力蜂起も鎮圧され弾圧
- ◎ ベトナム共産党結成（1930）ホーチミンが香港で結成（インドシナ共産党と改名）
- ◎ 日本の仏領インドシナ北部進駐 40年三国同盟背景、重慶への援蒋ルート切断を名目→アメリカとの対立激化→41年日ソ中立条約・日米交渉開始→41年南部進駐
- ◎ ベトナム独立同盟結成（1941）通称ベトミンで、共産主義者中心に抗日闘争を展開

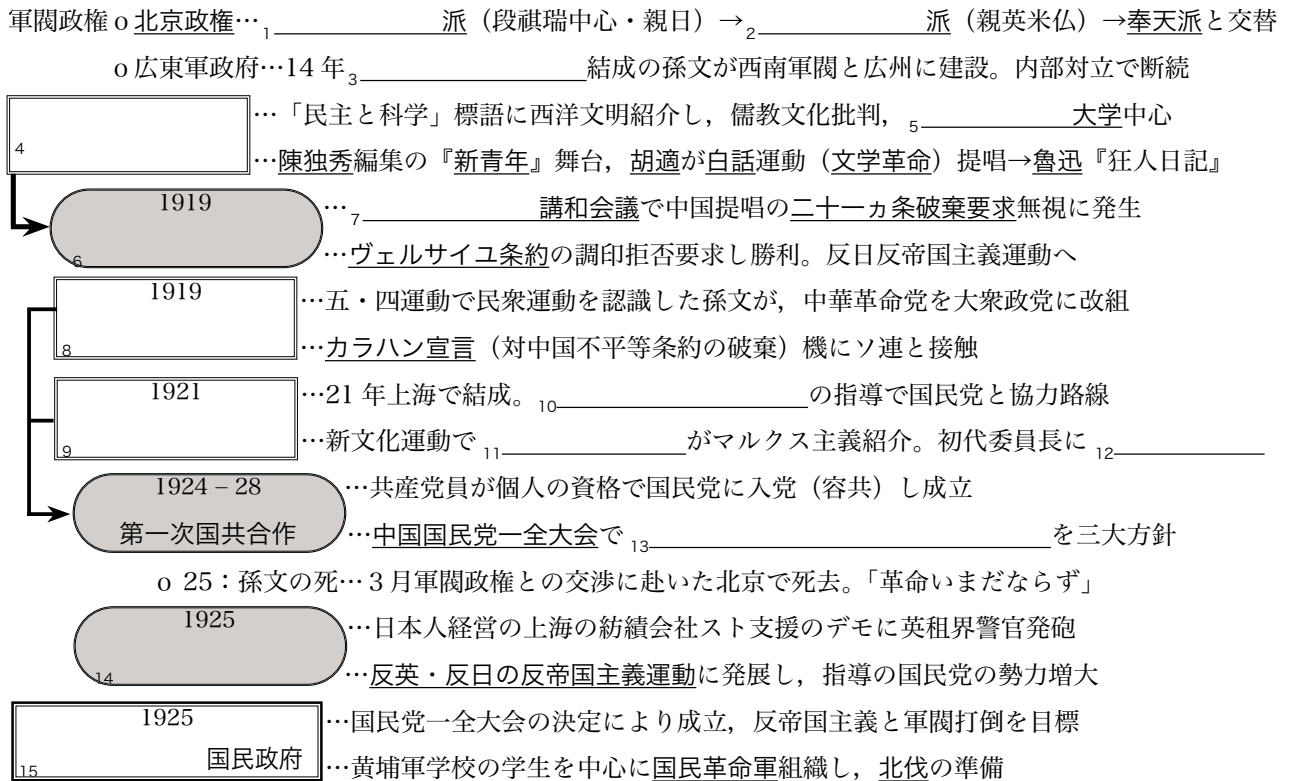
オランダ領東インド（インドネシア）

- ◎ インドネシア共産党…1920年成立。アジア最初の共産党、26-27年武装蜂起に失敗→地下活動
- ◎ インドネシア国民党…1928年成立。スカルノ結成 反オランダ独立闘争→29年弾圧、地下活動
- ◎ 独立…第二次世界大戦中、日本の占領→スカルノは日本軍に協力し、独立を模索
- ◎ 1945：独立宣言…大統領スカルノでオランダと独立戦争→49年独立承認

戦間期の東アジア

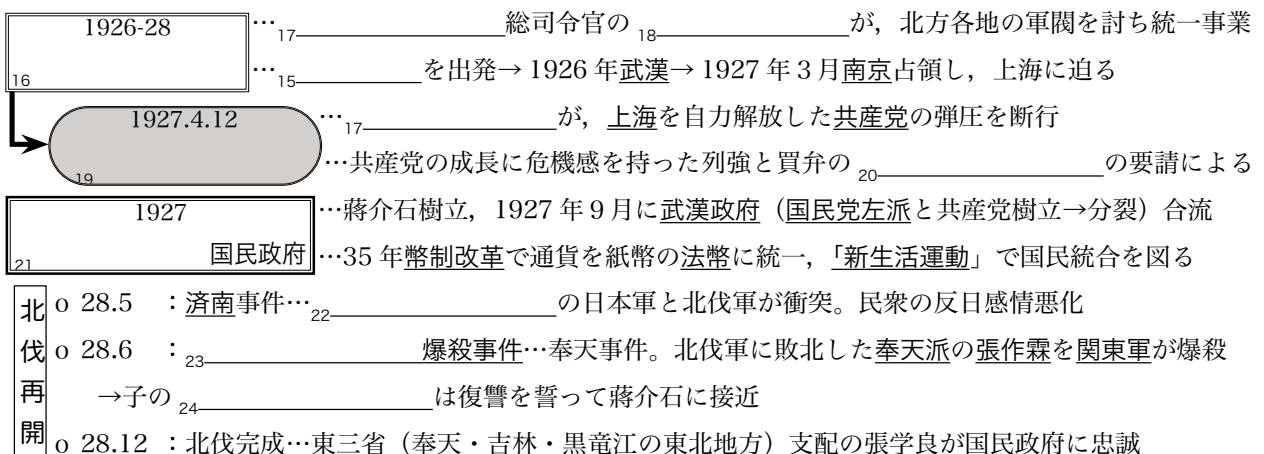
軍閥政権と民族運動の発生

封建的な軍閥が各地に割拠し、北京の政権を争奪。半植民・半封建打倒要求の民族運動も発生



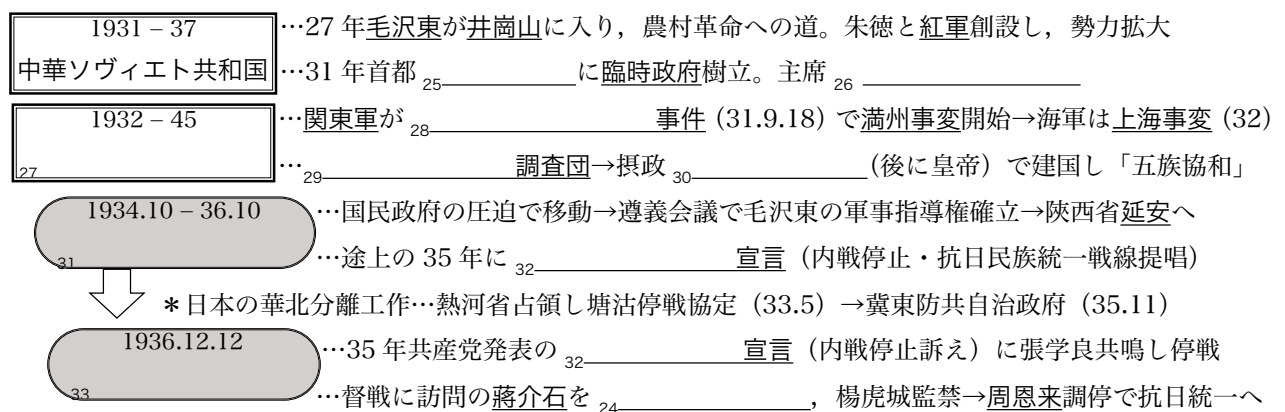
国民革命の完成

中国国民党、蒋介石の指導下で共産党を排除し、軍閥を討って中国統一を実現



中国の三分裂

共産党の復活と閩東軍の謀略で、中華ソヴィエト共和国 v s 南京政府 v s 満州国の三分裂へ



1. 安徽 2. 直隸 3. 中華革命党 4. 新文化運動 5. 北京 6. 五・四運動 7. パリ 8. 中国国民党 9. 中国共産党 10. コミンテルン
11. 李大釗 12. 陳独秀 13. 連ソ・容共・扶助工農 14. 五・三〇運動 15. 広州 16. 北伐 17. 蒋介石 18. 国民革命軍
19. 上海クーデタ 20. 浙江財閥 21. 南京 22. 山東出兵 23. 張作霖 24. 張学良 25. 瑞金 26. 毛沢東 27. 満州国 28. 柳条湖
29. リットン 30. 溥儀 31. 長征 32. 八・一 33. 西安事件

日中戦争

抗日民族統一戦線成立し、日本軍泥沼の長期消耗戦。共産党の勢力拡大

- 1937 - 45 ...₂ _____ 事件で開始→ 37.12. 南京占領し虐殺事件→ 38.10. 武漢・広州占領
 1 ...38.11. 戦争目的を『東亜新秩序の建設』→ 40. ₃ _____ 親日南京政府樹立
 1937 - 46 ...ほぼ対等な合作、紅軍は華北で八路軍、長江下流で新四軍として解放区拡大
 4 ...国民政府は南京→武漢→₅ _____ と移転。不平等条約撤廃や租界回収実現

新文化運動の人物

- ₆ _____ ...上海で「青年雑誌」(後に「新青年」)創刊、北京大学教授、中国共産党の初代委員長
₇ _____ ...北京大学教授で新文化運動で₈ _____ 主義を紹介、陳独秀と上海で中国共産党を結成
₉ _____ ...アメリカ留学中の 1917 年に白話(口語)文学を提唱(₁₀ _____), 北京大学教授
₁₁ _____ ...『₁₂ _____』で白話文学を实践、『阿Q 正伝』などで中国社会の問題点を描く

北伐

武漢国民政府

- * 1927.2 広州より国民政府が移転。首班は国民党左派の汪兆銘で共産党と提携。4月に上海クーデタが起こると動揺し、国民党左派は7月には共産党と断絶し、9月に南京国民政府に合流して武漢国民政府は消滅

張作霖爆殺事件

- * 1928.6 北京を脱出し、奉天に帰還途上の張作霖を関東軍が爆殺。後を継いだ張学良は12月国民政府に帰順し、国民革命は完成

出兵

- * 1927.28 日本の田中義一内閣が国民革命軍の北上阻止のため出兵。第二次出兵の1928年には済南で市民を巻き込む日中両軍の衝突が発生し、中国国民の対日感情が悪化した

₁₃

- * 1926.7 広州国民政府による北伐の開始。蒋介石を総司令とする国民革命軍が北上し、直隸派の呉佩孚らを撃破

長征

冀東防共自治政府

- * 1935.11 日本による傀儡政権で華北分離工作の拠点

₁₇

- * 陝西省の都市で長征の終点

₁₈

- * 1936.12 西安事件発生

₁₆

- * 1935.1 共産党の拡大幹部会議が開催され、毛沢東の軍事指導権が確立

塘沽

- * 1933 満州事変の停戦協定が締結。蒋介石は「安内攘外」で共産党対策優先

₁₅

- * 1929年に毛沢東が革命根拠地を建設し、1931年11月中華ソヴィエト共和国の建国と臨時政府の成立を宣言。1934年国民党の攻勢により放棄

井岡山

- * 1927.10 江西省の山岳地帯に毛沢東が最初の農村革命根拠地を建設

台湾史

- ◎ 16世紀まで…マライ・ポリネシア（オーストロネシア）語族（日本では高砂族と称した）が先住民
- ◎ オランダ支配…1624年ゼーランディア城を築き、スペイン勢力を駆逐、日中中継貿易の拠点
- ◎ 鄭氏台湾…反清復明運動を続ける鄭成功（国姓爺）が1661年オランダより奪う
- ◎ 清朝直轄領…1683年三藩の乱を鎮圧した康熙帝が、鄭氏を降伏させ直轄領、対岸の福建から移民増加
- ◎ 日本植民地…1895年日清戦争の下関条約で。日本占領当初、劉永福らが台湾民主国を称し抵抗
- ◎ 中国返還…1943年のカイロ会談（ローズヴェルト・チャーチル・蒋介石）で台湾の返還を確認
 - ・ 二・二八事件…大陸出身の外省人と、台湾の本省人の対立から本省人の暴動を弾圧、犠牲者2万人前後
- ◎ 台湾国民政府…1949年国共内戦に敗北した蒋介石が台湾に転出、1971年まで国連議席を保持
 - ・ 蔣経国…蒋介石の長男で1978年総統就任。86年戒厳令を解除し、野党の民進党を公認
 - ・ 李登輝…蔣経国を継承し88年総統。民主化推進し、96年初の総統直接選挙で再選
 - ・ 陳水扁…2000年の総統選で野党の民進党（民主進歩党）が勝利し総統→2008年は国民党の馬英九が総統
 - ・ 蔡英文…2016年の総統選で民進党から初の女性総統に。2020年総統選でも再選

戦間期の日本

- ◎ 第一次世界大戦とロシア革命への対応
 - ・ 日英同盟口実に対独参戦（1914）…ドイツ領南洋諸島と中国の青島占領
 - ・ 対華二十一カ条要求（1915）…ドイツの山東利権の継承、東北利権の期限延長など
 - ・ シベリア出兵（1918～1922）…対ソ干渉戦争の一環
 - ・ 米騒動（1918）…大戦景気と都市人口の増加、シベリア出兵背景に米価高騰
 - 寺内正毅（初代朝鮮総督）内閣総辞職→原敬内閣（初の本格的政党内閣）成立
- ◎ 大正デモクラシーから軍部独裁体制へ
 - ・ 大正デモクラシー…民主主義思想の普及、労働運動、農民運動、部落解放運動など盛んに
 - ・ 男性普通選挙法（1925）…社会運動を取り締まる治安維持法と同時に成立
 - ・ 民衆生活の悪化…関東大震災（1923）、金融恐慌（1927）
 - ・ 田中義一内閣（1927～29）…山東出兵（1927～28）と張作霖爆殺事件（1928）
 - ・ 満洲事変勃発（1931.9）…関東軍による柳条湖事件から満州を占領→満州国建国（1932）
 - ・ 第1次上海事変（1932.1）…満州事変による緊張背景に日中両軍が衝突
 - ・ 五・一五事件（1932）…海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺→政党政治が終わる
 - ・ 国際連盟脱退（1933）…リットン調査団の報告→国際連盟の満州国承認取り消し勧告案可決
 - ワシントン海軍軍縮条約破棄（1934）、ロンドン海軍軍縮条約破棄（1935）
 - ・ 二・二六事件（1936）…陸軍の青年将校らのクーデタ未遂事件→軍部支配は拡大
 - ・ 日中戦争（1937）…近衛内閣は東亜新秩序を掲げ、国家総動員体制へ
 - 盧溝橋事件（1937.7）の後、第2次上海事変（1937.8）で全面軍事衝突へ

<第5章 第二次世界大戦と戦後世界>

- ＊第二次世界大戦・国際連合と戦後体制・冷戦の展開・戦後の諸問題
- ・アメリカ現代史・戦後ソ連邦・ヨーロッパの統合と各国の歴史
- ・アフリカの独立・パレスチナ問題・中華人民共和国史
- ・独立後の南アジア・東南アジア

第二次世界大戦は、第一次世界大戦とあわせて、20世紀の三十年戦争とも言うべき性格を持っていた。第一次世界大戦と第二次世界大戦は、ともにフランスとドイツの国境地域をめぐる対立と、19世紀の覇権国家イギリスに対する新興国ドイツの挑戦を軸に戦われ、アメリカの参戦によってドイツ側が敗北した。第二次世界大戦前に、列強諸国は自由（資本）主義、全体主義、共産主義の3つの陣営に分かれていたが、第二次世界大戦は、最終的に全体主義陣営対資本主義・共産主義陣営の対立となり、全体主義陣営は敗北し、その国家体制も崩壊した。残ったのはイギリスに代わって覇権国家の地位を固めたアメリカ合衆国が指導する資本主義陣営（西側）と、第二次世界大戦によって勢力圏を東欧に拡大したソヴィエト連邦が指導する共産主義陣営（東側）であった。戦争終了直後には、国際連合による平和維持への期待が高まったが、やがて二つの陣営は、敵対をあらわにし始める。冷たい戦争の時代の始まりである。1945年のヤルタ会談から1989年のマルタ会談まで続いたこの時代は、対立と緊張緩和を繰り返す東西両陣営の角逐が、歴史の大きな動因となった。

一方、二つの大戦の惨禍の舞台となった西欧は、独仏の戦争要因を除くため、国境地域の鉄・石炭を共同管理するヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）を手始めに、ヨーロッパの歴史が生みだした主権国家体制と国民国家の原則を見直し、統合を目指し始める。この歴史的実験は、共通市民権と共通通貨を導入したヨーロッパ連合（EU）として結実した。

第一次世界大戦前に存在したイギリスを中心とする帝国主義の秩序は、第二次世界大戦によって最終的に解体された。民族自決の原則は、アジア・アフリカ諸国にも適用されていき、戦勝国となった英仏の植民地も次々と独立を達成していった。しかし、独立したアジア・アフリカ諸国は、モノカルチャーの経済構造や、宗派対立、部族対立などの困難な状況をかかえ、国家建設は必ずしも順調には進まなかった。

1991年、ソヴィエト連邦の解体によって、世界は市場経済による一体化（グローバリゼーション）を加速した。しかし、貧富の格差の拡大、各種の原理主義と偏狭なナショナリズムの台頭、環境破壊などの問題は、より深刻さを増している。現在のわれわれが生きている世界である。

第二次世界大戦（ヨーロッパ）

独ソ戦開始までの状況

ファシズム勢力と共産主義（ソ連）が協調した侵略戦争として始まる

1939	…1939 年電撃戦で ₁ _____に侵攻し西半分占領
ドイツの進撃	…英仏がドイツに宣戦し、（実際の戦闘はともなわず）第二次世界大戦の開始
1939-41	…ポーランドに侵攻し東半分を占領、捕虜とした将校を虐殺（カティンの森事件）
ソ連の侵略	… ₂ _____に進駐→併合、ルーマニアよりベッサラビアを奪う
・冬戦争… ₃ _____	…に領土交換を要求→国際連盟を侵略国として除名→カレリア地方奪う
1940	…1940 年ノルウェー・デンマーク占領→ベネルクス3国占領→フランス攻撃開始
独仏戦の開始	…ダンケルクの戦いでイギリス撤退→ ₄ _____参戦→コンピエーニュの森で降伏調印
1940-44	… ₅ _____を首班とし、フランス南部統治の対ドイツ協力政府
₆ _____政府	… ₇ _____将軍亡命し自由フランス政府→ ₈ _____（抵抗運動）指示
1940-45	…首相は ₉ _____に交替、ドイツ空軍の攻撃をイギリス空軍撃退
イギリスの戦い	…アメリカは ₁₀ _____法（41.3）制定し、イギリス支持を明確
1941.4-1941.5	…英上陸作戦延期→イタリアを支援しドイツ軍がギリシア・ユーゴスラヴィア占領
バルカン戦の戦い	…ユーゴスラヴィアでは ₁₁ _____が ₁₂ _____（武装抵抗）闘争

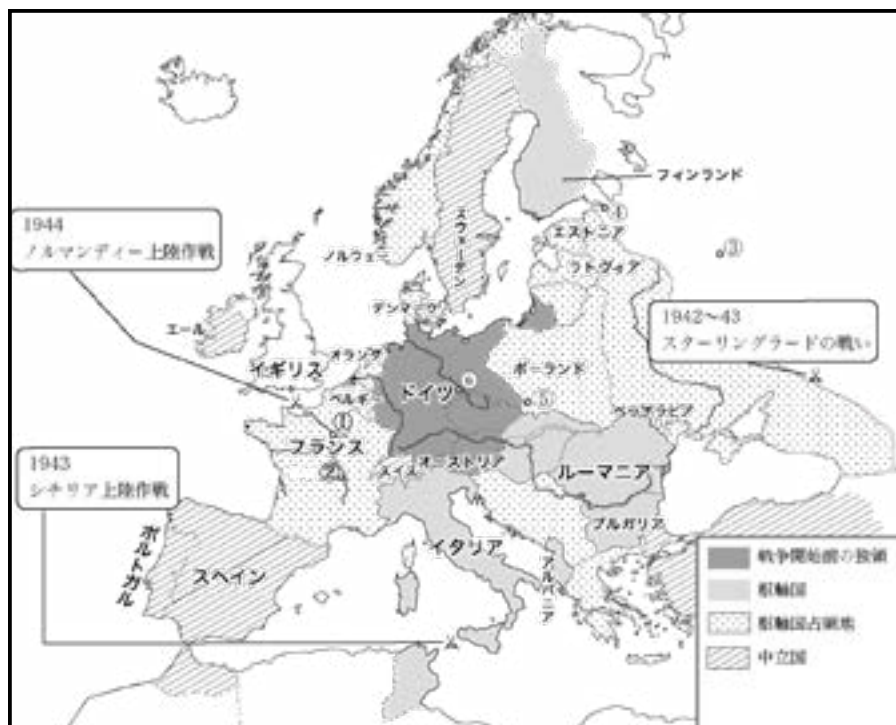
独ソ戦後の状況

資本主義と共産主義が協力し、反ファシズムとの戦争へ

1941.6-1945.6	…独ソ不可侵条約を破棄しドイツの攻撃、ソ連軍は当初劣勢で後退
独ソ戦の開始	…イタリア・ルーマニア・フィンランドがドイツ側で参加、英ソは相互援助条約
1941.8	…米： ₁₃ _____，英： ₁₄ _____が戦争目的と戦後世界構想を協議
大西洋会談	… ₁₅ _____で戦後国際協調の8原則、国際連盟にかわる国際機構の設立提唱
1941.12	…日本の ₁₆ _____攻撃で、三国軍事同盟締結のドイツ・イタリアが対米宣戦
アメリカの参戦	…連合国共同宣言（42.1）で戦争目的を反ファシズムと明確化、連合国の結束を宣言
1942-43	…41.12月にドイツ軍のモスクワ進撃阻止→ヒトラーは長期戦に転換し石油確保狙う
₁₇ _____	…カスピ海方面のスターリングラード攻防戦→ソ連が勝利し、戦局逆転
1943.1	…米： ₁₃ _____，英： ₁₄ _____
₁₈ _____	…ソ連の第二戦線形成の要請を受け、北アフリカからのシチリア島上陸作戦を決定
1943	…カサブランカ会談を受けて連合軍がシチリア島占領、本土にも上陸
イタリア降伏	…ムッソリーニ政権崩壊し、 ₁₉ _____政権の無条件降伏と連合国側参戦表明
	→ドイツは北イタリアを占領、ムッソリーニを救出し傀儡政権樹立→第二戦線形成は失敗
1943.11-12	…米： <u>ローズヴェルト</u> ，英： <u>チャーチル</u> ，ソ： ₂₁ _____，カイロ会談の直後
₂₀ _____	…第二戦線でフランス上陸作戦を討議・ソ連の対日参戦も約束
1944.6	…テヘラン会談で決定、総司令官は ₂₃ _____，連合軍のフランス上陸成功
₂₂ _____上陸	…第二戦線の形成で戦局決定、44. 8月にパリ解放、ド＝ゴールのフランス臨時政府成立
1945.2	…米： <u>ローズヴェルト</u> ，英： <u>チャーチル</u> ，ソ： <u>スターリン</u>
₂₄ _____	…ドイツの戦後処理、ソ連の千島・南樺太取得、安全保障理事会で五大国の拒否権
1945.5	…45. 2月にドレスデン空襲の無差別都市爆撃で市民の犠牲
ドイツの降伏	…ヒトラーの自殺→ソ連軍による <u>ベルリン</u> 陥落→5月7日ドイツの無条件降伏
1945.7-8	…米： ₂₆ _____，英： <u>チャーチル</u> → ₂₇ _____，ソ： <u>スターリン</u>
₂₅ _____	…ドイツ問題の詳細を討議、 <u>ポツダム宣言</u> …日本に無条件降伏を促す

1. ポーランド 2. バルト3国 3. フィンランド 4. イタリア 5. ヴィシー 6. ベタン 7. ド＝ゴール 8. レジスタンス 9. チャーチル
 10. 武器貸与 11. テイトー 12. パルチザン 13. フランクリン＝ローズヴェルト 14. チャーチル 15. 大西洋憲章 16. 真珠湾
 17. スターリングラード 18. カサブランカ会談 19. パドリオ 20. テヘラン会談 21. スターリン 22. ノルマンディー 23. アイゼンハワー
 24. ヤルタ会談 25. ポツダム会談 26. トルーマン 27. アトリー

第二次世界大戦中のヨーロッパ



- ① _____ …1940 年ドイツの占領下、1944 年 8 月に連合軍によって解放
 ② _____ …1940 年南フランスを統治したヴィシー政府がペタンを首班に成立
 ③モスクワ …1941 年 12 月、ドイツ軍が近郊まで迫るも撃退
 ④レニングラード …1941 年 9 月から 1944 年 1 月まで、ドイツ軍の包囲戦が続く
 ⑤ _____ …現オシフェンチウム、ユダヤ人の絶滅収容所が設置
 ⑥ドレスデン …ザクセン州の州都。1945 年 2 月の連合軍による空襲で、市民多数が犠牲

ナチのユダヤ人迫害

- ◎社会進化論の人種理論に基づき迫害、スラヴ人も奴隷民族とみなす。ロマ（ジプシー）も迫害
 ◎ニュルンベルク法（1935）…ユダヤ人を血統で規定し、市民権を制限する差別法
 →シオニズム（ユダヤ人のイエルサレム帰還）運動によるパレスチナへの入植が進展
 →現地のアラブ人（パレスチナ人）との対立
 ◎水晶の夜（1938）…ナチ党指揮のもと、親衛隊などのユダヤ人に対する集団迫害事件
 ◎1 _____ …第二次世界大戦中のユダヤ人に対する絶滅政策
 ゲットー（集中居住区）に隔離→ポーランドの 2 _____ ゲットーが有名
 →アウシュヴィッツ など強制収容所・絶滅収容所に輸送し行う

第二次世界大戦（アジア・太平洋）

日米交渉の推移

日中戦争遂行の日本に対し、アメリカの圧力が強まる

1937.7 日中戦争開始	… ¹ _____の衝突きっかけ、第2次上海事変で本格衝突→泥沼化 …アメリカは中国支持の姿勢を強化、ビルマより重慶へ米英の援蒋ルート
1939.7 日米通商条航海約破棄	…航空機用燃料やくず鉄、鉄鋼の対日輸出禁止など、対日経済制裁 …日本は石油資源確保を求め、陸軍中心にソ連領シベリア進出を意図する北進政策
1939.5-9 ²	…満州国とモンゴル人民共和国の国境で日本とソ連・モンゴル軍との限定戦争 …日本軍の敗北、同時期に独ソ不可侵条約が締結され、北進策挫折
1940 フランスの降伏	… <u>ペタン</u> を首班とし、フランス南部統治の対ドイツ協力政府 … <u>イタリア</u> も参戦→1940.9 ³ _____を締結
1940.9 仏印北部進駐	…ヴィシー政権の同意で援蒋ルートの切断と石油資源を目的に ⁴ _____進駐 …ドイツとの連携強化と東南アジア進出にアメリカ反発
1941.4 ⁵	…5年の期限で互いに中立を約束、日本にはソ連を枢軸側に取り込む意図も →アメリカ牽制を意図、しかし6月には独ソ戦の開始
1941.4 日米交渉開始	…アメリカは中国からの撤兵と三国同盟の死文化を要求 …11月、アメリカのハル＝ノートの提示により、交鈔は決裂
1941.7 仏印南部進駐	…アメリカは対日石油禁輸で対抗、オランダ亡命政府（オランダ領東インド支配）同調 →日本のマスコミは <u>ABCDライン</u> （米・英・中・蘭）と報道

日本の攻勢

初期は東南アジア・太平洋に勢力圏を拡大

1941.12 真珠湾攻撃	…ハワイの ⁶ _____とマレー半島を日本軍が奇襲攻撃し、太平洋戦争の開始 …三国軍事同盟によりドイツ・イタリアも対米宣戦
⁷	…植民地からの解放・共存共栄を主張も、日本は支配地を軍政下に置き現地徴発強化 …42年5月までにシンガポール・ジャワ・スマトラ・フィリピンを占領、香港も攻略

アメリカの反撃と日本の敗戦

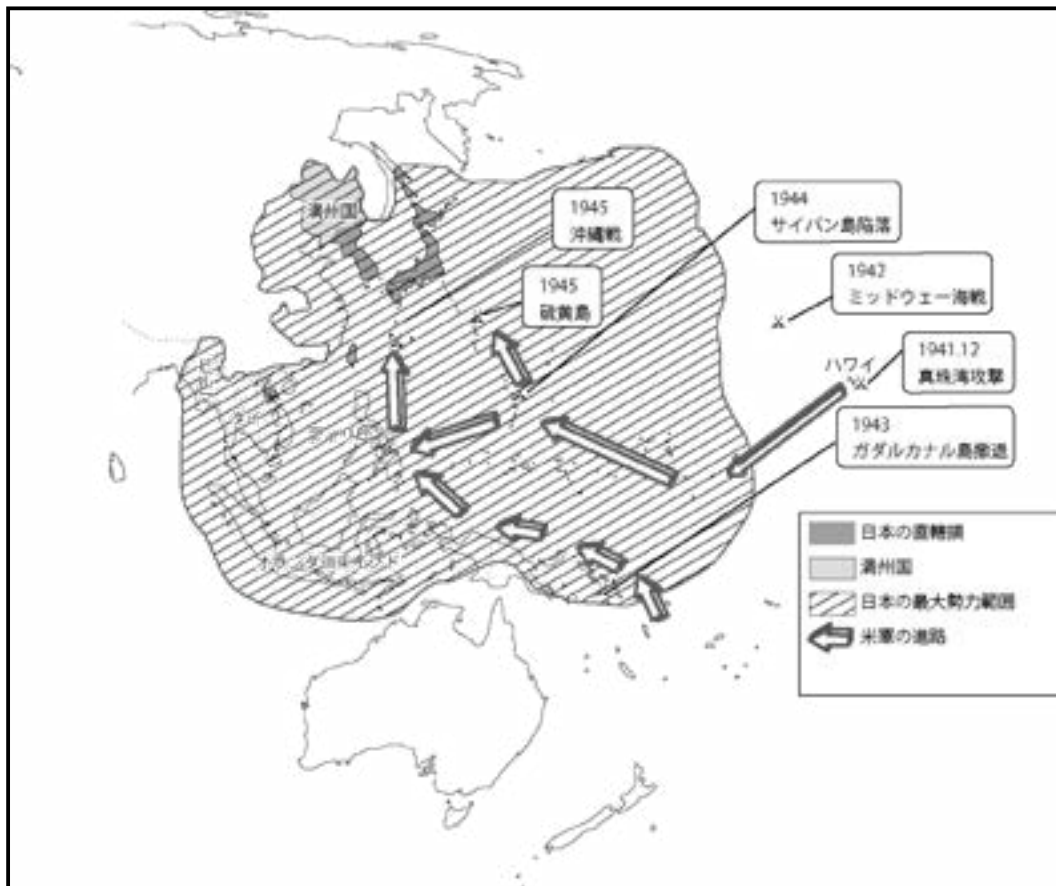
ミッドウェー海戦を期に戦局転換

1942.6 ⁸	…日米主力機動部隊間の海戦で、日本は空母4隻を失う大敗 …戦局は転換し、以後アメリカの優位に
1942.8-43.2 ガダルカナル攻防戦	…ソロモン諸島ガダルカナル島の攻防戦、アメリカが制空権・制海権握り優位 …日本軍の撤退で、太平洋戦争の戦局の転換点
1943.11 ⁹	…米： <u>ローズヴェルト</u> 、英： <u>チャーチル</u> 、中国： <u>蒋介石</u> で対日処理を協議 …カイロ宣言で東北地方と台湾の中国返還、太平洋諸島の放棄、朝鮮の独立
1944.6 サイパン島陥落	…マリアナ諸島の島で、3万余の日本軍がほぼ全滅 …日本列島はアメリカ空軍の爆撃圏内→日本本土への空襲が激化
1945.2 フィリピン陥落	…1944年12月にフィリピン中央部のレイテ島をアメリカ軍が攻略 …1945年1月にアメリカ軍のルソン島上陸、2月にマニラ奪回
1945.4 米軍の沖縄上陸	…1945年2月にアメリカ軍は小笠原諸島の硫黄島に上陸→3月に東京大空襲 …1945年4月に ¹⁰ _____本島に上陸→住民を巻き込む地上戦→6月に占領
1945.7-8 ポツダム会談	…米： <u>トルーマン</u> 、英： <u>チャーチル</u> → <u>アトリー</u> 、ソ： <u>スターリン</u> …7月に米・英・中の <u>ポツダム宣言</u> で無条件降伏を勧告
1945.8 日本の敗戦	… <u>原子爆弾</u> の投下、8月6日 ¹¹ _____, 8月9日 ¹² _____ …8月8日日ソ中立条約を破棄し、 <u>ソ連の参戦</u> 、東北地方に侵入

→8月15日ポツダム宣言を受諾

1. 盧溝橋 2. ノモンハン事件 3. (日独伊) 三国同盟 4. インドシナ 5. 日ソ中立条約 6. 真珠湾 7. 大東亜共栄圏 8. ミッドウェー海戦
9. カイロ会談 10. 沖縄 11. 広島 12. 長崎 13. ベトナム独立同盟 (ベトミン) 14. ホーチミン 15. アウン＝サン 16. スカルノ

太平洋戦争



第二次世界大戦中の東南アジア

◎大東亜共栄圏…欧米列強からのアジアの解放を唱える

- ・日本の軍政で軍事物資・食糧・労働力の共西徴発や、日本語教育・神社参拝の強制
→各地で反日運動が活発化→第二次世界大戦後の独立運動に発展

◎ベトナム…フランス支配下でフランス領インドシナ連邦

- ・日本のフランス領インドシナ北部進駐…40年三国同盟背景、重慶への援蒋ルート切断を名目
→41年南部進駐→アメリカとの対立激化し日米交渉開始

- ・¹³_____ (1941) …¹⁴_____ 結成、共産主義者中心に抗仏抗日闘争を展開

◎タイ…タイ立憲革命(1932)で立憲君主政に

- ・ピブン政権(1938…44)…日本に接近し、日本軍の進駐を受け容れ→米英に宣戦
- ・日本のポツダム宣言受諾直後に宣戦無効を宣言し、連合国も受け入れ

◎ビルマ…イギリスの植民地でインド帝国に併合→1935年インド統治法で分離決定し37年分離

- ・親日政権の成立により、1943年日本軍の管理下で形式的に独立
→44年インパール作戦によるインド遠征は失敗
→1944年¹⁵_____率いる反ファシスト人民自由連盟の結成で抗日へ転換

◎マレー半島…日本軍のシンガポール占領→昭南島と改称し、華僑に対する弾圧

◎インドネシア…オランダ領東インド、日本は石油資源の確保を狙い第二次世界大戦中に占領

- ¹⁶_____が日本軍によって獄中より救出→対日協力→終戦後独立宣言

◎フィリピン…米ローズヴェルト政権で独立法(1934)、自治と10年後の独立を約束

第二次世界大戦中日本の占領→共産党系のフクバラハップなど反日闘争

第二次世界大戦

	ヨーロッパ戦線	太平洋戦争
39年	独ソ不可侵条約締結（8月） ○独ヒトラーとソ連スターリンがポーランド分割密約 独ポーランド侵攻（9月）…第二次大戦の開始 ○英仏の対独宣戦・ソ連もポーランドに進撃し東部占領 ソ連の<u>バルト三国併合</u>（9月） ○その他ルーマニアよりベッサラビア獲得 ソヴィエト・フィンランド戦争（11月） ○ソ連が国際連盟より侵略国として除名	* 37.7 月盧溝橋の衝突きっかけに日中戦争開始 →米国態度硬化し石油などの経済制裁 →当初石油資源確保のため、ソ連領のシベリア進出を意図する北進政策が優勢→反共反ソでドイツに接近 ノモンハン事件（5月…9月） ○満州国とモンゴル人民共和国の国境で日ソの限定戦争 →日本軍敗北と、同時期の独ソ不可侵条約で北進策挫折 日米通商条約破棄（7月）
40年	独のノルウェー・デンマーク占領（4月） 独のオランダ・ベルギー侵入（5月） 独のパリ占領でフランス降伏・イタリア参戦（6月） ○ベタン首相対独協力で南仏支配のヴィシー政府 ○ド・ゴール将軍は自由フランスでレジスタンス イギリス上陸作戦 ○チャーチル首相就任（5月）・英空軍活躍	日独伊三国軍事同盟（9月） 日本軍の仏領インドシナ北部進駐（9月） ○援蒋ルート of 切断と石油資源を目的に南進策 ○フランスに対独協力のヴィシー政権成立が契機 ○ドイツとの連携強化と東南アジア進出にアメリカ反発
41年	武器貸与法…米のイギリス支援・中立法改正 独のバルカン半島制圧（6月） ○イタリア支援し侵入→ティトのパルチザン闘争 独ソ戦開始（6月） ○伊・ルーマニア・フィンランド・ハンガリー参戦 英ソ相互援助条約→42.5 月には英ソ軍事同盟 米英の大西洋会談→<u>大西洋憲章</u>（8月） ○チャーチル・ローズヴェルトの会談 独のモスクワ攻略戦失敗（12月）	<u>日ソ中立条約</u>（4月） 日米交渉開始（4月） ○米が中国からの撤兵や三国同盟の死文化要求 日本軍の仏領インドシナ南部進駐（7月） ○アメリカの態度硬化し石油禁輸 →A B C Dラインとマスコミが批判 <u>真珠湾攻撃・太平洋戦争勃発</u>（12月） ○大東亜共栄圏掲げ、東南アジア進出 ○アメリカはこれにより第二次世界大戦に参戦
42年	連合国共同宣言（1.1） <u>スターリングラードの戦い</u>開始（8月） 連合軍北アフリカ上陸（11月）	日本軍の東南アジア占領 <u>ミッドウェー海戦</u>敗北（6月）
43年	カサブランカ会談 ○ローズヴェルト・チャーチルの会談 ○北アフリカ及び地中海（イタリア上陸）作戦協議 独のスターリングラードの戦い大敗（2月） ○戦局逆転。現ヴォルゴグラード イタリア降伏（9月）…<u>バドリオ政権</u>で ○シチリア島占領→ムッソリーニ解任 <u>テヘラン会議</u> ○ローズヴェルト・チャーチル・スターリン ○北フランス上陸作戦協議と、ソ連の対日参戦	ガダルカナル島撤退（2月） <u>カイロ会談</u>（11月）→<u>カイロ宣言</u> ○ローズヴェルト・チャーチル・蒋介石 ○中国東北地方と台湾の中国返還 太平洋諸島の放棄 朝鮮の独立
44年	<u>ノルマンディー上陸作戦</u>（6月） ○アイゼンハワーが最高司令官 パリ解放（8月）	サイパン島陥落（6月）→日本本土空襲
45年	<u>ヤルタ会談</u> ○ローズヴェルト・チャーチル・スターリン ○独の敗戦処理の基本と国際連合の拒否権など 独無条件降伏（5月）	沖縄米軍占領（6月） <u>原子爆弾の広島・長崎投下</u>（8.6,8.9） <u>ソ連の対日参戦</u>（8.8） <u>ポツダム宣言受諾</u>（8.15）

1938.9
ミュンヘン
会談

参加 独ヒトラー・伊ムッソリーニ・英ネヴィル・チェンバレン・仏ダラディエ
背景 ドイツがチェコスロヴァキアにドイツ人居住区のズデーテン割譲を要求
内容 イギリスのチェンバレンが戦争回避を試みる。対独宥和政策の頂点
結果 ミュンヘン協定でドイツの領土要求承認
影響 翌年チェコスロヴァキア解体

1941.8
大西洋（米英）
会談

参加 英チャーチル・米ローズヴェルト
背景 独ソ戦開始し、米も参戦準備
内容 大戦及び大戦後の世界についても話し合い、戦争目的確認
結果 大西洋憲章 領土不拡大・不変更。民族自決。自由貿易。海洋自由
安定した平和。労働条件・社会保障改善
→連合国共同宣言（42.1.1）に継承され、反ファシズムの戦いを組織

1943.1
カサブランカ
会談

参加 英チャーチル・米ローズヴェルト
背景 スターリンより第二戦線形成の要請。42年11月に連合軍北アフリカ上陸
内容 北アフリカ戦線と地中海（イタリア上陸）作戦討議
影響 連合軍43年7月にシチリア島占領→ムッソリーニ解任
→9月バドリオ政権無条件降伏→ドイツ軍侵入し、北部占領
安定した平和。労働条件・社会保障改善

1943.11
カイロ
会談

参加 英チャーチル・米ローズヴェルト・中蔣介石
内容 対日基本政策や対日処理方針を検討
結果 カイロ宣言…太平洋諸島の放棄。台湾返還。朝鮮独立。無条件降伏

1943.11-12
テヘラン
会談

参加 英チャーチル・米ローズヴェルト・ソ連スターリン
背景 イタリア上陸による第二戦線形成の失敗
内容 ヨーロッパにおける第二戦線の形成討議。ソ連の対日参戦を約束
影響 ノルマンディー上陸作戦→パリ解放

1945.2
ヤルタ
会談

参加 英チャーチル・米ローズヴェルト・ソ連スターリン
内容 クリミア半島で開いた戦後処理の会議。英ソ対立表面化
結果 ヤルタ協定 独の無条件降伏と分割統治。国際連合結成会議の招集
五大国の拒否権行使の承認。
*秘密条項で独降伏後のソ連の対日参戦。千島・樺太のソ連取得。モンゴル人民共和国の現状維持
影響 第二次大戦後の国際秩序決定・ヤルタ体制

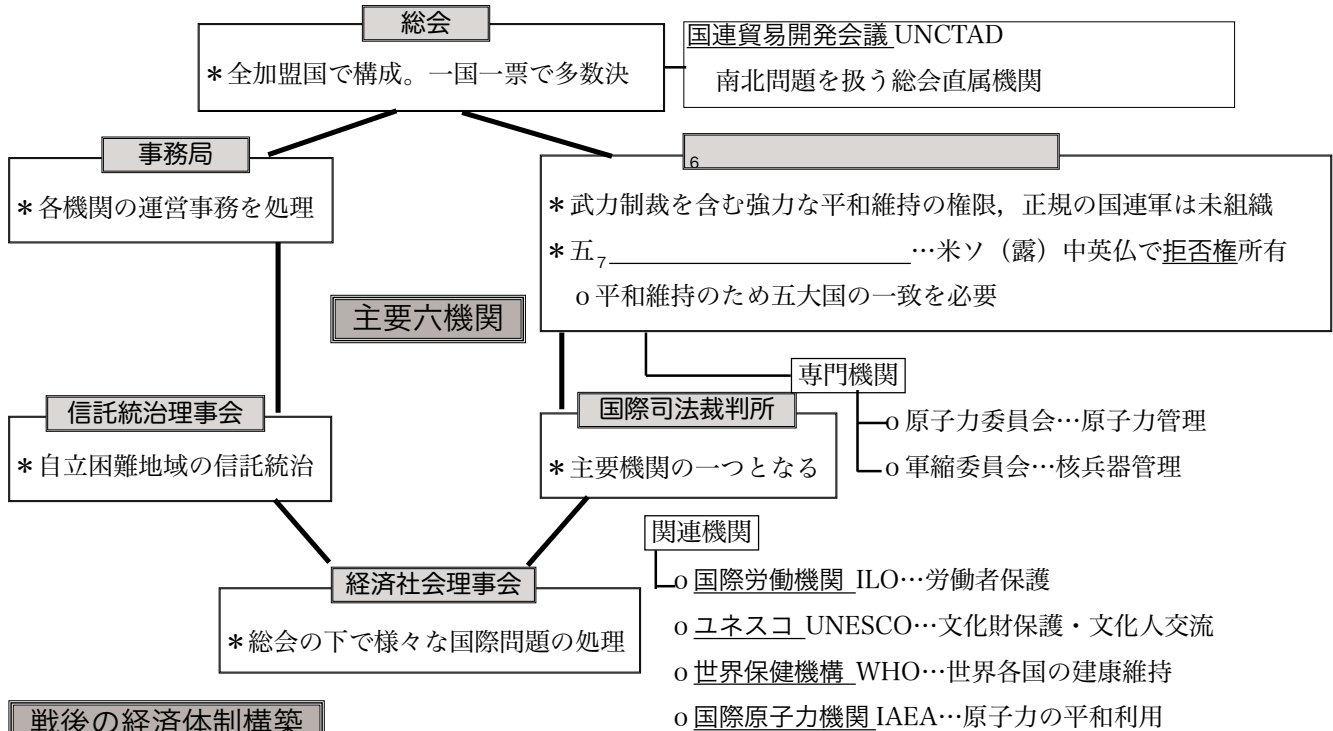
1945.7-8
ポツダム
会談

参加 英チャーチル→アトリー・米トルーマン・ソ連スターリン
内容 ドイツで開催し対独戦後処理、対日戦後処理の具体案協議。米ソ対立表面化
結果 ポツダム協定…ドイツの非ナチ化。非武装化。連合国管理
ポツダム宣言…米・英・中発表し8月8日にソ連参加。日本の無条件降伏
影響 1945年8月14日の御前会議で日本受諾決定。翌15日に戦争終結

国際連合と戦後体制

国際連合の成立過程

- 41: 1 _____ 憲章…1941 年, 戦後国際協調の 8 原則を示し, 国際連盟にかわる国際機構の設立提唱
- 43: モスクワ外相会議…米・英・ソ・参加。「一般安全保障に関する四ヶ国宣言」(宣言に中国も加わる)
- 44: 2 _____ 会議…米・英・ソ・中参加。国際連合憲章の草案作成
- 45: ヤルタ会談…国際連合憲章で合意, 米・英・ソ・仏・中の 3 _____ の採用
- 45: 4 _____ 会議…参加 50 ヶ国。国際連合憲章採択
10 月に国際連合発足。本部は 5 _____
- 48: 世界人権宣言…国際連合総会において採択され, 人種・性・宗教による差別を禁止



戦後の経済体制構築

- * ブレトン・ウッズ体制…ブロック経済の反省より, 国際間自由貿易の体制構築へ
- 44: 8 _____ 連合国通貨金融会議…戦後の国際貿易体制の話し合い。英ケインズも参加
- 45: 9 _____ I B R D (世界銀行) …途上国の開発を援助
- 45: 10 _____ I M F …初期金とドルの交換を保障し, ドルと各国通貨の為替相場を固定
→ドルを国際基軸通貨として国際貿易の推進
- 46: 11 _____ (関税と貿易に関する一般協定) …関税引き下げ推進, 世界貿易機関 (WTO) に改組 (95)

第二次大戦後の講和

- 45 - 46・46 - 47
国際軍事裁判 …戦勝国が戦敗国を裁く, 「平和に対する罪」「人道に対する罪」提唱
…日本は東京裁判 (極東国際軍事裁判), ドイツはニュルンベルク裁判

- 1947
12 _____ …日・独・墺を除く敗戦五ヶ国に対する平和条約
…イタリア・ルーマニア・フィンランド・ブルガリア・ハンガリー
- 1951
13 _____ …日本に対する講和条約。戦後の日本は分割統治をせずGHQによる間接統治
…同時に 14 _____ 条約→社会主義諸国や中立国は講和に参加せず
- 1955
15 _____ …オーストリアに対する講和条約。オーストリアは永世中立国
…戦後のドイツ・オーストリアは米・英・仏・ソ 4 ヶ国が分割し軍政



* オーデル川・ナイセ川以東の領土を失い、英米仏ソの四カ国分割統治で非ナチ化を推進・ベルリンも四カ国分割

第三勢力の台頭

- ◎背景…東西冷戦の対立がアジアではインドシナ戦争、朝鮮戦争の分裂国家間の戦争に
- ◎コロombo会議…1954年インド・インドネシア・セイロン・パキスタン・ビルマ参加
インドシナ戦争の早期解決とアジア・アフリカ会議開催など求める
- ◎¹⁶_____…1954年中国の周恩来とインドのネルーの会談で提唱
領土主権の尊重・相互不侵略・内政不干渉・平等互恵・平和共存
- ◎¹⁷_____会議…1955年インドネシアの¹⁸_____で開催し日本も参加
¹⁹_____…領土主権の尊重、内政不干渉、人種・国家間の平等など提唱
→東西対立よりも反植民地主義を重視し、東西いずれにも属さない第三勢力をアピール
ネルー（インド）、スカルノ（インドネシア）、ナセル（エジプト）ら活躍
- ◎²⁰_____…1961年ユーゴスラヴィアの²¹_____で開催
植民地主義や帝国主義への反対を表明
ティトー（ユーゴスラヴィア）、ネルー、ナセルら活躍

1. 大西洋 2. ダンバートン＝オックス 3. 拒否権 4. サンフランシスコ 5. ニューヨーク 6. 安全保障理事会 7. 常任理事国
8. プレトン＝ウッズ 9. 国際復興開発銀行 10. 国際通貨基金 11. ガット GATT 12. パリ講和条約 13. サンフランシスコ平和条約
14. 日米安全保障 15. オーストリア国家条約 16. 平和五原則 17. アジア・アフリカ（A A） 18. バンドン 19. 平和十原則
20. 非同盟諸国首脳会議 21. ベオグラード

冷戦の展開

冷戦体制の確立

冷戦…米・ソ中心の二つの世界の対立

46. 鉄のカーテン…₁ _____ の指摘。バルト海（シュテッティン）からアドリア海（トリエステ）まで

米；封じ込め政策…ソ連勢力拡大阻止

47.3: ₂ _____ ・ドクトリン…反ソ反共で₃ _____ ・ _____ 援助

47.6: ₄ _____ ・プラン…米の国務長官マーシャルが発表の欧州経済援助計画

○ソ連の拒否→東欧諸国も不参加→西欧はヨーロッパ経済協力機構 OEEC で受け入れ、対米従属の進行

48.3: 西欧連合 (WEU, ブリュッセル条約) …チェコ政変に対し英・仏・ベネルクス三国の反共軍事同盟

48.6: 西側管理地区通貨改革…マーシャルプラン導入し西独政府樹立準備→ソ連はベルリン封鎖で対抗

49 : ₅ _____ NATO…ベルリン封鎖中に成立、西欧諸国と北米中心の反共軍事同盟

54 : ₆ _____ 協定…西独主権回復と再軍備、55 年の NATO 加盟→対抗しワルシャワ条約機構の成立

V S

ソ；東欧諸国の衛星化…封じ込めに対抗

47.10: ₇ _____ (共産党情報局) …各国共産党への締め付け強化；伊仏も参加

○ 48.6: ₈ _____ 除名→₉ _____ の非同盟路線

48.2: ₁₀ _____ …ベネシュ退陣しチェコ共産化→西側は西欧連合結成

48.6: ₁₁ _____ 封鎖…通貨改革に反発。米・英・仏は物資空輸で対抗し東西分立固定化

49.1: ₁₂ _____ (コメコン) …東側の経済の国際分業；モンゴル・ベトナム参加

55. : ₁₃ _____ 条約機構…東欧の軍事同盟。西ドイツの NATO 加盟で結成

雪どけ

54. : ₁₄ _____ …₁₅ _____ がジュネーブ会議中発表

○領土主権・内政不干渉・相互不侵略・平等互惠・平和共存

55. : ₁₆ _____ (A A ・ _____) 会議…平和共存・反植民地で平和十原則

○周恩来・ネル・スカルノ活躍→61 年非同盟諸国首脳会議…ティトー・ナセル活躍

55 : ₁₇ _____ 四巨頭会談…雪解け会談

○米 アイゼンハワー；ソ ブルガーニン；英 イーデン；仏 フォール

59 : ₁₈ _____ 訪米…アイゼンハワーと会談, ICBM の優位背景に平和外交

60: U 2 型機事件…アメリカの対ソ偵察機の撃墜事件。パリ首脳会議流会し、緊張高まる

61 : ₁₉ _____ 構築・ソ連の核実験再開・キューバ₂₀ _____ 政権の社会主義宣言

62 : ₂₁ _____ 危機…キューバにソ連ミサイル基地建設で発生した核戦争発生危機

経過 59: キューバ革命で親米バチスタ政権打倒→62.1: 米州機構キューバ除名→危機

63: 部分的核実験停止条約…米ソ共存体制も、中 (中ソ論争)・仏 (ド・ゴール自主外交) は反対→多極化

*緊張緩和と₂₂ _____ 東方外交・米キッシンジャー外交←ベトナム戦争での米威信低下

72: 戦略兵器制限交渉 (SALT) 調印・₂₃ _____ 訪中

73: 東西ドイツ国連同時加盟・パリ和平協定 (ベトナムより米国撤退) but 石油危機発生

75: 全欧安全保障協力会議 (CSCE) フィンランドで開催され人権尊重をうたうヘルシンキ宣言採択

79: ソ連の₂₄ _____ 軍事介入→新冷戦本格化

80: 米のモスクワオリンピック参加拒否…ソ連アフガニスタン介入に抗議

85: 米ソ首脳会談…₂₅ _____ (ソ) とレーガン (米) →ソ連の新思考外交で冷戦終結へ

87: ₂₆ _____ (INF) 全廃条約調印

88: ソ連軍アフガニスタン撤兵開始→89 年完了、新ベオグラード宣言でブレジネフドクトリンを放棄

89: 東欧革命…東欧共産主義圏の崩壊

89.₂₇ _____ 会談…ゴルバチョフとブッシュ (父)、冷戦体制の終結

1. チャーチル 2. トルーマン 3. ギリシア・トルコ 4. マーシャル 5. 北大西洋条約機構 6. パリ 7. コミンフォルム 8. ユーゴスラヴィア
9. ティトー 10. チェコスロヴァキア＝クーデタ 11. ベルリン 12. 東欧相互援助会議 13. ワルシャワ 14. 平和五原則 15. ネルー・周恩来
16. アジア・アフリカ (バンドン) 17. ジュネーブ 18. フルシチョフ 19. ベルリンの壁 20. カストロ 21. キューバ 22. プラント
23. ニクソン 24. アフガニスタン 25. ゴルバチョフ 26. 中距離核戦力 27. マルタ

戦後の欧米情勢

- 合衆国 経済的・軍事的に世界の超大国。孤立主義を放棄し、「世界の警察官」として国際政治に関与
- 東欧 ソ連軍がユーゴスラヴィアを除く東欧のドイツ支配地域を解放→ヤルタ協定でソ連軍政下
→ソ連の影響下に入り、人民民主主義政権が成立
- 西欧 大英帝国の解体によるイギリスの弱体化
レジスタンスの担い手であった共産党が、フランスとイタリアで躍進

アジアの熱戦

- ◎₁_____会談（1943）…ローズヴェルト・チャーチル・蒋介石の会談、朝鮮の独立も確認
- ◎分割占領（1945）…日本の敗戦→米ソ両軍が北緯₂_____度線を境に分割占領
- ◎朝鮮分断（1948）…南部に₃_____, 首都ソウル, 大統領 ₄_____
北部に₅_____, 首都平壤, 首相 ₆_____
- ◎朝鮮戦争（1950～53）…北朝鮮の南進で開始し、釜山まで韓国軍を追い詰める
- ・ソ連ボイコットの安全保障理事会で北朝鮮を侵略軍
 - ・アメリカ中心の₇_____が仁川に上陸→中国国境まで迫る
 - ・中国の₈_____派遣で 38 度線まで押し返す→膠着
 - ・マッカーサー最高司令官が原爆投下主張し、トルーマンに解任
 - ・終結…1953 年ソ連でスターリンの死、アメリカでアイゼンハワー政権への交替
→1953 年₉_____で休戦条約の締結
- ◎第二次大戦中のインドシナ…日本が進駐しフランス植民地政府と共同統治→44 年単独統治
→インドシナ共産党のホーチミンが₁₀_____（ヴェトミン）組織し抵抗運動
- ◎インドシナ戦争…ヴェトミン中心の独立宣言に、南部確保のフランスが再侵略
- ・東西冷戦の代理戦争となり、反共政策でアメリカがフランスを支援
 - ・₁₁_____建国宣言…1945 年大統領 ₁₂_____
 - ・₁₃_____戦争開始…暫定協定でフランスが独立承認→本協定中の 1946 年 12 月に開始
 - ・₁₄_____発足…1950 年フランスが南部に樹立、主席バオ・ダイ（阮朝の君主）
 - ・₁₅_____の戦い…1954 年フランス軍が敗北
 - ・₁₆_____…1954 年締結、北緯 17 度線を境界に南北 2 分→2 年後統一総選挙
→アメリカは調印拒否し介入

アメリカの反共軍事同盟体制

1. 朝鮮戦争勃発の影響

- ①₁₇_____条約（1951）…₁₈_____平和条約で独立回復の一方で調印
- ②米比相互防衛条約（1951）…アメリカとフィリピンで締結
- ③太平洋安全保障条約 ANZUS（1951）…アメリカとオーストラリア・ニュージーランドで締結

2. 朝鮮戦争・インドシナ戦争終結によるアメリカの同盟再構築

ダレス巻き返し外交（水際外交）…アイゼンハワー大統領の国務長官として反共軍事同盟網構築

- ①米韓相互防衛条約（1953）
- ②米華相互防衛条約（1954）
- ③₁₉_____機構 SEATO（1954）ジュネーブ協定調印後、米主導に英仏も参加し 8ヶ国
- ④₂₀_____機構 METO（1954）トルコ・イラク・イラン・パキスタン・イギリス

経済体制の推移と南北問題

- ◎ 1 _____ (ドル危機) … 2 _____ によるアメリカの財政と国際収支の悪化
- ・ 1971 年 3 _____ 大統領がドルと金の交換停止と 10% の輸入課徴金を宣言
→ スミソニアン協定でドルの切り下げと輸入課徴金の撤廃で主要 10 カ国の合意
→ 1973 年に日本と EC が 4 _____ 制に移行 → ブレトン＝ウッズ体制 の崩壊

- ◎ 5 _____ …レーガン大統領の減税と小さな政府政策 → アメリカの財政・貿易赤字拡大
→ 日米経済摩擦が発生し、アメリカは日本に市場開放・内需拡大・輸出規制を求める
- ・ 1985 年 G5 (先進 5 カ国の蔵相・中央銀行総裁) がブラザホテルでの会議でドル安政策を合意

- ◎ メキシコ通貨危機 … 累積債務問題 から、1994 年にメキシコ通貨急落、ラテンアメリカ諸国に波及

- ◎ 6 _____ …1997 年タイの為替自由化に投資ファンドが便乗、タイの通貨が急落
- ・ 韓国、インドネシア、ロシアへも波及 → IMF や世界銀行の大規模融資と管理指導

- ◎ 7 _____ …アメリカの住宅不良債権 (サブプライムローン) 問題で世界金融危機
- ・ ブッシュ大統領の 新自由主義 政策で減税と規制緩和、イラク戦争推進による財政・貿易赤字拡大
 - ・ アメリカへの資本集中と金融商品の価格上昇、クレジットカードによる消費の過熱
 - ・ リーマン＝ブラザーズの破綻 (2008) からウォール街で金融危機発生 → 世界不況へ

◎ 南北問題とその対応

- ・ ブレトン・ウッズ体制 による国際貿易の拡大 → 先進国と発展途上国の経済格差も拡大
- ・ 従属理論 … 不平等な分業体制は、北側の先進国に経済発展、南側に「低開発」を蓄積するとする理論
- ・ 61 : 経済協力開発機構 OECD 発足 … マーシャルプラン受け入れ機構の欧州経済協力機構 OEEC 改組
→ 発展途上国支援も、発展途上国からは先進国優位の 新植民地主義 による経済支配助長との批判
- ・ 64 : 8 _____ UNCTAD … 先進国有利の貿易体制の改善や発展途上国の発展促進を目標

◎ 資源ナショナリズムの高揚と先進国の対応

- ・ 73 : 第一次石油危機 … 第四次中東戦争 に際し、アラブ石油輸出国機構 9 _____ が石油戦略発動
→ 石油輸出国機構 10 _____ による原油価格引き上げ → スタグフレーション も (不況下の物価上昇) 発生
- ・ 74 : 新国際経済秩序樹立宣言 NIEO … 途上国の資源を安価に利用する先進国中心の国際経済秩序見直し
・ 国連資源特別総会にて採択、発展途上国の資源ナショナリズムを反映
- ・ 75 : 11 _____ (先進国首脳会議 G7) … 米英仏独伊日カナダで、第 1 回をパリ郊外のランブイエで開催
・ 当初はエネルギー問題に対応が目的、98 年よりロシア参加し、主要国首脳会議 (G8) と名称変更
・ 2008 年のリーマンショックで G7, BRICS に韓国・トルコなど新興経済国と EU を加えた G20 で対応

- ◎ 12 _____ 問題 … 発展途上国間で、工業化を開始した国と、従属経済構造が拡大した貧困国の格差 (南南格差)

- ・ 輸入代替工業化 … 輸入品の自国生産を目指す、第二次世界大戦後の独立国が目標とし、失敗
・ 輸入代替工業化 をソ連モデルの計画経済で指向 → 低生産性などで失敗し債務の拡大
- ・ 13 _____ … 発展途上地域で独裁的政権下で輸出志向型の工業化政策をとった体制
・ アメリカや日本などの先進工業国の工場を誘致し、輸出向け産業を育成
・ 国内の民主化よりも産業発展を重視し、社会資本の整備などに優先的に資金を投入
・ 韓国の 朴正熙、シンガポールの リークアンユー は 14 _____ の一員
・ インドネシアの スハルト、マレーシアの マハティール も開発独裁の体制で工業化を開始
- ・ 14 _____ … 70 年代に工業化を開始した地域や国
・ ブラジル・メキシコ・アルゼンチン、アジアでは香港・台湾・韓国・シンガポール
- ・ BRICS の台頭 … 広大な国土・人口・資源を背景に地域大国の台頭
・ ブラジル、ロシア、インド、中国に加えて南アフリカの諸国

1. ドル＝ショック 2. ベトナム戦争 3. ニクソン 4. 変動相場 5. ブラザ合意 6. アジア通貨危機 7. リーマン＝ショック
8. パグウォッシュ会議 9. 国連貿易開発会議 10. OPEC 11. サミット 12. 南南 13. 開発独裁 14. 新興工業経済地域 NIES

◎ 1 _____ …世界の一体化により、人・モノ・資本・情報の移動が国境を越えて活発化

- ・反グローバリズム…グローバル化が先進国と途上国双方の社会と経済に悪影響を及ぼすとする思想
- ・多国籍企業…複数の国々にまたがって子会社・関連会社・資産を持つ企業
- ・空洞化…国内企業の拠点が海外に移転することで、国内産業が衰退する現象
- ・フェアトレード…経済格差の是正のため、適正価格で発展途上国の生産者を守る貿易

地域協力機構の拡大

- ・ 2 _____ …欧州、1993年マーストリヒト条約で発足
- ・ 3 _____ …アフリカ、2002年にアフリカ統一機構を改組し発足
- ・ 4 _____ …北米、1994年アメリカ・カナダ・メキシコ、関税・非関税障壁の撤廃
- ・ 5 _____ …南米、1991年アルゼンチン・ブラジル・パラグアイ・ウルグアイで成立
- ・ 6 _____ …東南アジア、71年東南アジア中立地帯宣言で政治・経済の協力機構
 - ・ 1967年インドネシア・マレーシア・シンガポール・フィリピン・タイで成立、当初は反共軍事同盟の性格
 - ・ 1992年ASEAN自由貿易圏AFTA…東南アジアにおける自由貿易圏構想
- ・ 7 _____ …オーストラリア・ニュージーランドなど、99年太平洋フォーラムPIFと改称
- ・ 8 _____ …1989年環太平洋諸国で結成、1997年のアジア通貨危機への対応などで効果

環境問題

◎ 環境破壊…人類の生存を脅かす問題に、居住区域を失う環境難民も発生し、対策の必要性増大

- ・ 9 _____ …化石燃料の使用などによる二酸化炭素ガスの増大が原因と推定
- ・ 10 _____ 層の破壊…フロンガスにより極地にオゾンホール、紫外線の通過により皮膚癌の増大
 - ・ モントリオール議定書…フロンガス規制に関して 1987 年に採択された
- ・ 酸性雨…中国での大気汚染が日本での酸性雨の原因に
- ・ 熱帯雨林の減少…アマゾンの森林破壊などが続く
- ・ 砂漠化…過度の放牧や森林破壊が原因
- ・ 大気汚染…工場の煤煙や自動車の排気ガスにより発生

◎ 国際的な取り組み…人間と自然の共生を重視するエコロジーの思想

- ・ 『沈黙の春』…11 _____ が食物連鎖による有機化合物の濃縮問題を指摘、環境問題の古典
- ・ 緑の党…環境保護などを求める政党で、ドイツでは 1980 年に結成され、国政にも進出
- ・ 国連人間環境会議…1972 年 12 _____ で開催、「かけがえのない地球」を掲げ人間環境宣言を採択
 - ・ 地球環境保全のための国際連合機関として、国連環境計画 UNEP を設立
- ・ 地球サミット（国連環境開発会議）…1992 年 13 _____ で開催、NGO（非政府組織）も参加
 - ・ リオ宣言…自然と調和した経済開発（「14 _____ な開発」）を訴え具体策としてアジェンダ 21 計画も発表
- ・ 15 _____ …温室効果ガス問題の条約で、1995 年から毎年締約国の会議（COP）を開催
- ・ 16 _____ 会議（COP3）…1997 年京都で開催し、温暖化防止に向けた先進国の取り組みを協議
 - ・ 京都議定書…温室効果ガス削減目標織り込むも、アメリカブッシュ政権が離脱、2005 年ロシアの批准で発効
- ・ 17 _____ …2015 年の気候変動枠組条約締約国会議（COP21）で合意、2020 年以降の温室効果ガスを規制

1. グローバリゼーション（グローバル化） 2. ヨーロッパ連合 EU 3. アフリカ連合 AU 4. 北米自由貿易協定 NAFTA
5. 南米南部共同市場メルコスル 6. 東南アジア諸国連合 ASEAN 7. 南太平洋フォーラム SPF 8. アジア太平洋経済協力会議 APEC
9. 地球温暖化 10. オゾン 11. レイチェル＝カーソン 12. リオデジャネイロ 13. リオデジャネイロ 14. 持続可能 15. 気候変動枠組条約
16. 京都 17. パリ協定

核問題

◎核兵器開発

- ・原子爆弾 45. 米→49. ソ→52. 英→60. 仏→64. 中→74. 印→98. パキスタン→06. 北朝鮮
- ・水素爆弾…52 年アメリカ開発→53 年ソ連開発し対抗
- ・₁_____…長距離攻撃可能, 57 年成功のソ連の人工衛星 ₂_____と同技術
- ・核実験…米: マーシャル諸島の ₃_____, 仏: タヒチ島のムルロワ環礁
- ・戦略防衛構想 (SDI) …83 年アメリカのレーガン政権が発表, 米ソの軍拡競争激化

◎宇宙開発

- ・₂_____…ソ連が最初の人工衛星として 1957 年打ち上げに成功, 宇宙開発に先行し ICBM でも優位に
- ・アメリカ航空宇宙局 (NASA) …1958 年に設置, 宇宙開発を担当する連邦機関
- ・アポロ計画…ケネディ政権で発表, 人類による月面着陸を目指す。1969 年アポロ 11 号で達成
- ・スペース = シャトル…NASA が開発した宇宙往還を可能とした有人宇宙船, 宇宙ステーション建設などに活躍

◎原子力発電所事故

- ・スリーマイル島…1979 年アメリカで原子力発電所の炉心が溶融, 放射性物質が周辺に飛散
- ・₄_____…1986 年ウクライナ共和国で発生の上最悪の事故, ソ連のグラスノスチの契機
- ・福島第一原発…2011 年東日本大震災に際して原子力発電所事故

◎原水爆禁止運動

- ・ストックホルム = アピール…1950 年核兵器禁止運動開始
- ・₅_____事件…1954 年アメリカの ₃_____水爆実験で「死の灰」に被爆
→原水爆禁止運動の開始
- ・₆_____宣言…1955 年イギリスの哲学者と相対性理論の物理学者が核兵器の危険訴え
- ・原水爆禁止世界大会…1955 年第一回大会が広島で開催
- ・₇_____…1957 年ラッセルとアインシュタインよびかけの国際科学者会議。核兵器禁止推進決議

◎核軍縮

- ・₈_____…1963 年キューバ危機きっかけ。地下核実験のみに限定。仏・中は反対。
- ・₉_____…1968 年新たな国の核兵器保有を禁止, 国際原子力機関 IAEA が核査察
・当初仏・中反対→92 年仏・中批准→95 年無期限延長→2003 年に北朝鮮が脱退を宣言
- ・戦略兵器制限交渉 SALT I 調印…1972 年デタントで開始。ミサイルや重爆撃機の性能・数量を制限
- ・SALT II…1979 年調印もソ連のアフガニスタン侵攻によってアメリカ議会が批准拒否
- ・戦略兵器削減交渉 START…1982 年交渉開始し, 1991 年 START I, 1993 年 START II の調印
- ・₁₀_____…1987 年米ソで調印。ゴルバチョフとレーガン
- ・包括的核実験禁止条約 (CTBT) …1996 年国連総会で採択もインド反対→2001 年米が批准拒否声明
- ・オバマ大統領核兵器廃絶演説…2009 年チェコの プラハ で演説, ノーベル平和賞受賞

◎太平洋地域の取り組み

- ・ベラウ (パラオ) 共和国非核憲法…1981 年制定もアメリカの反対で, 非核条項を凍結し 91 年独立
- ・南太平洋非核地帯条約 (ラロトンガ条約) …1985 年南太平洋フォーラムで, 域内での核兵器実験などを禁止

1. 大陸間弾道弾 ICBM 2. スプートニク 3. ビキニ 4. チェルノブイリ 5. 第五福竜丸 6. ラッセル・アインシュタイン
7. パグウォッシュ会議 8. 部分的核実験停止条約 9. 核拡散防止条約 NPT 10. 中距離核戦力 (INF) 全廃条約

現在の紛争対策

◎戦争の抑制

- ・国際刑事裁判所（ICC）…ジェノサイドや戦争犯罪などで個人を訴追。2002 年設置
- ・化学兵器禁止条約…NGO の残虐兵器禁止運動から，1993 年に締結された
- ・対人地雷全面禁止条約…地雷の残虐性が問題となり，1997 年に条約調印
- ・国際停戦監視団…国連の PKO の一環として，非武装の軍人で構成し，停戦監視を行う
- ・国連平和維持軍（PKF）…国連加盟国から派遣，紛争地域で平和維持活動を行う

◎難民の支援と安全保障

- ・国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）…難民への救援活動を行う国際連合の組織
- ・国連開発計画（UNDP）…貧困層に直接届く援助のための開発計画を供与。1964 年設立
- ・人間の安全保障…1994 年に UNDP が提唱，全ての人々の生存・生活・尊厳を守る

女性解放

◎女性解放の論者・活動家

- ・グージュ…フランス革命中に「女性および女性市民の権利の宣言」を発表
- ・J．S ミル…イギリスの功利主義者，「婦人の隷従」を著す。女性参政権を提唱
- ・ナイチンゲール…イギリスの看護士・統計学者，公衆衛生と女性の地位向上に貢献
- ・ココ＝シャネル…フランスのデザイナー，第一次世界大戦後，活動的な女性ファッション創出
- ・ローザ＝ルクセンブルク…ポーランド出身の女性革命家，スパルタクス団を結成

◎女性参政権…1893 年ニュージーランドが初，第一次世界大戦の総力戦背景に拡大

- ・ロシア…1917 年国際女性デーの女性労働者デモが三月革命の契機，革命中に実現
- ・イギリス…1918 年の第 4 次選挙法改正で 30 歳以上→1928 年の第 5 次改正で男女平等参政権
- ・アメリカ…1920 年ウィルソン民主党政権で実現
- ・ドイツ…1919 年に実現，ヴァイマル憲法で男女平等を規定
- ・トルコ共和国…1934 年ムスタファ＝ケマルの女性解放政策で承認
- ・フランス…1944 年ド＝ゴール将軍の臨時政府で承認
- ・スイス…1971 年連邦レベルで承認，男性の直接民主制の伝統が女性参政権を阻害

◎フェミニズム…1960 年代半ばより高揚，性差別と男性中心の価値観を批判する女性解放運動

- ・世界女性会議…国際連合の提唱で 1975 年に第 1 回大会を開催
- ・女性差別撤廃条約…1979 年に国際連合の総会で採択，社会的性差観念からの解放を求める
- ・男女雇用機会均等法…1985 年。女性差別撤廃条約を受けて日本で成立

第二次世界大戦後のアメリカ大統領

パ
ッ
ク
ス
ア
メ
リ
カ
ー
ナ

二次大戦参加後、世界の超大国として国際秩序の中心。戦後は冷戦体制の構築

1	1945 - 1953	…民主党、労働者弾圧のタフト＝ハートレー法撤廃に失敗、封じ込め政策で冷戦開始 …47 年国家安全保障法を制定、国防総省の前身や ₂ _____ CIA を設置
3	1953 - 1961	…50-54 年までマッカーシー上院議員による ₄ _____ (赤狩り) …ダレス巻き返し外交→ジュネーブ四巨頭会談→フルシチョフ訪米→軍産複合体に警告
5	1961 - 1963	…民主党、 ₆ _____ 政策掲げる。在任中ダラスで暗殺 …62 年キューバ危機→63 年部分的核実験停止条約
7	1963 - 1969	…民主党、「偉大な社会」掲げ、差別撤廃のため ₈ _____ 法 …65 年ベトナム北爆開始し、ベトナム戦争へ→反戦運動とヒッピー文化
9	1969 - 1974	…71 年金・ドル交換停止のドル・ショック …72 年中華人民共和国訪問。73 年ベトナム撤兵。キッシンジャー外交 フォード (1974-77) …74 年 ₁₀ _____ 事件 (民主党大会のスパイ疑惑) によるニクソン辞任で
11	1977 - 1981	…民主党、人権外交掲げる→エジプト・イスラエルの和平仲介 (キャンプデーヴィッド合意) …79 年米中国交正常化。イランの米大使館員人質事件解決には失敗
12	1981 - 1989	…小さな政府・レーガノミックスの経済政策で双子の赤字→プラザ合意 (1985) …米ソ対決外交で戦略防衛構想 SDI →ゴルバチョフ登場→INF 全廃条約調印 (1987)
13	1989 - 1993 (父)	…89 年ゴルバチョフとマルタ島会談で冷戦の終結を宣言 …91 年イラクのクウェート侵攻に対し多国籍軍を組織し ₁₄ _____ 戦争 ₁₅ _____ (1993-2001) …民主党、北米自由貿易協定 NAFTA 成立 (1994)
16	2001 - 2009 (子)	…キリスト教原理主義者を支持基盤、新自由主義政策→2008 年リーマンショック …新保守主義 (ネオコン) の主導で単独行動主義→アフガニスタン攻撃、イラク戦争 ・9.11 事件…2001 年アル＝カーイダが、世界貿易センタービルへの航空機突入など ₁₇ _____
18	2009 - 2017	…民主党、アメリカ史上最初の黒人大統領、核兵器廃絶演説→ノーベル平和賞受賞 (2009) …国民皆保険制度の導入 (2014 年開始)
	2017 - トランプ	…共和党、メキシコ系移民不法滞在問題で国境地帯に「壁」を建設 …INF 全廃条約の廃止

公民権運動

◎第一次世界大戦後、黒人の南部から北部への移動進み、北部都市に黒人ゲットー (居住区)

- ・デュボイス…黒人解放運動の指導者で、1919 年第 1 回パン＝アフリカ会議を開催
- ・黒人音楽発祥の₁₉_____ などの文化も、ニューヨークのハーレム拠点に発信
- ・一方で白人中産層は保守化し、₂₀_____ が復活

◎第二次世界大戦・朝鮮戦争への従軍は黒人の自信と権利意識を強める

- ・ブラウン事件最高裁判決…1954 年公立学校での人種隔離を違法、公民権運動高揚の契機
- ・バス＝ボイコット運動…1955 年開始、バス内の人種差別に反対、₂₁_____ 指導
- ・₂₂_____ …1963 年キング牧師の「私には夢がある」の演説で有名
- ・₈_____ 法…民主党ケネディ政権で準備
- ・1964 年「偉大な社会」を掲げたジョンソン政権で成立
- ・キング牧師…ガンディーの影響を受けた非暴力方式で公民権運動を指導
- ・公民権法制定以後、ベトナム反戦運動に合流→1968 年に暗殺
- ・カウンター＝カルチャー (対抗文化) …既存の文化に反抗するヒッピーの若者中心にロックミュージックなど

1. トルーマン 2. 中央情報局 3. アイゼンハワー 4. マッカーシズム 5. ケネディ 6. ニューフロンティア 7. ジョンソン
8. 公民権 9. ニクソン 10. ウォーターゲート 11. カーター 12. レーガン 13. G.H.W. ブッシュ (父) 14. 湾岸 15. クリントン
16. G.W. ブッシュ (息子) 17. 同時多発テロ 18. オバマ 19. ジャズ 20. KKK 21. キング牧師 22. ワシントン大行進

ラテンアメリカ

◎ラテンアメリカ全般

- ・リオ協定…1947年パン＝アメリカ会議で採択のアメリカ合衆国中心の共同防衛条約，米州共同防衛条約
- ・1_____ (OAS) …アメリカ大陸の相互協力組織→1962年キューバ除名
- ・解放の神学…民衆の解放のため社会改革運動に積極的参加を唱えるカトリックの神学で南米で対等

キューバ

- ・キューバ革命…1959年₂_____とアルゼンチン出身の₃_____がバティスタ政権打倒
- ・革命政府の土地改革と米系企業の接収→1961年アメリカがキューバと断交
- ・アメリカによる反カストロ勢力の侵攻支援失敗（ピッグズ湾事件）→キューバが社会主義を宣言
- ・ケネディ政権は，ラテンアメリカ開発のための「進歩のための同盟」を提唱
- ・キューバ危機…1962年米州機構除名→ソ連のミサイル基地建設→ケネディ大統領の海上封鎖
→核戦争の危機→ソ連のフルシチョフ妥協し，ミサイル基地撤去

チリ

- ・₄_____政権…1970年に社会主義政権が選挙で成立→社会主義化政策
- ・軍部クーデタ…1973年合衆国の中央情報局（CIA）支援し社会主義政権打倒
- ・₅_____政権…軍事政権で新自由主義政策を行う，左派を弾圧→1990年に民政に移行

パナマ

- ・ノリエガ将軍逮捕…軍の独裁者ノリエガが，1989年麻薬密売容疑で侵攻したアメリカ軍に逮捕
- ・パナマ運河返還…カーター政権時に結ばれた条約により，2000年にパナマ運河が変換

アルゼンチン

- ・₆_____民族主義政権…1946年に成立。外国資本の国有化や工業化を進める
- ・軍部クーデタ…1955年に軍部のクーデタでペロン政権崩壊
- ・ペロン政権復活…1973年に復活，労働者などの支持を受けたポピュリズム政策を推進
- ・軍事政権…1976年に軍部クーデタで成立，左派や人権活動家に対する弾圧を展開
- ・フォークランド（₇_____）紛争…1982年にイギリスのサッチャー政権と戦い敗北
- ・民政移管…1983年に軍事政権崩壊

ニカラグア

- ・ソモサー族独裁…1936年に一族による親米独裁体制が成立
- ・ニカラグア革命…1979年サンディニスタ民族解放戦線がソモサ追放
→1981年アメリカのレーガン政権介入し，右派ゲリラ＜コントラ＞を支援→内戦

グアテマラ

- ・左派政権…1951年成立し国有化政策も，アメリカ系企業が反発→1954年中央情報局 CIA の工作で政権を打倒

グレナダ

- ・レーガン政権の軍事侵攻…1979年に成立の左翼政権を，政権内のクーデタに乗じて1983年に侵攻し打倒

エルサルバドル

- ・エルサルバドル内戦…1979年から1992年まで右派政権と左派反政府勢力の間で内戦

新冷戦とラテンアメリカ

◎レーガン政権（81～89）のラテンアメリカへの介入 vs ソ連・キューバのサンディニスタ支援

- ・米軍のグレナダ侵攻→左派革命政権を打倒→中米諸国反発
→コンタドーラ＝グループ（メキシコ・コロンビア・パナマ・ベネズエラ）を結成し対抗
- ・カラバジェダ宣言…レーガン政権のコントラ支援に反発，紛争の自主解決を主張

ベネズエラ

*チャベス政権…21世紀初頭に石油の国有化を背景として社会主義的政策と反米姿勢をとる

1. アメリカ州機構 2. カストロ 3. ゲバラ 4. アジェンデ 5. ピノチェト 6. ペロン 7. マルビナス

ソ連邦

雪解け

任 1953-64

1

- …スターリンの死で党第一書記。首相マレンコフ（53-55）と集団指導体制
- …マレンコフとブルガーニン（55-57 首相，四巨頭会談出席）を失脚させるも 64 年失脚
- 水爆実験（1953）…1952 年のアメリカの実験成功後，ソ連も成功
- ワルシャワ条約機構（1955）…西独の NATO 加盟に対抗の東側軍事同盟
- ジュネーブ四巨頭会談（1955）…“雪解け”会談で平和共存へ
- ソ連共産党第 20 回大会（1956）…₂_____ 批判と平和共存政策→社会主義圏の動揺
- コミンフォルム解散（1956）…雪解けで各国共産党の自主性を尊重し解散
- ハンガリー反ソ暴動（1956）…スターリン批判の影響で反ソ暴動発生→ソ連軍鎮圧
- フルシチョフ訪米（1959）…米大統領アイゼンハウアーと キャンプ・デーヴィッド で会談
- 中ソ技術協定破棄（1959）…対米共存を不可とする中国と対立し，一方的に通告
- U 2 型機撃墜事件（1960）…アメリカの対ソ偵察機が撃墜→米ソ関係悪化→61 年ウィーン会談決裂
- ベルリンの壁構築（1961）…東ドイツ政府が構築し東西ベルリン遮断→東西関係緊張
- キューバ危機（1962）…キューバミサイル基地撤去をめぐり核戦争直前
→フルシチョフの譲歩で核戦争の危機回避→米ソ関係改善も中ソ論争公然化
- 部分的核実験停止条約（1963）…米・英・ソ主導。地下以外の核実験禁止。仏・中反対

危機↓安定

多極化

任 1964-82

3

- …フルシチョフに代わりソ連共産党第一書記。77 年最高会議幹部会議長兼任
- …首相にはコスイギン（1964-80）起用
- チェコ軍事介入（1968）…“プラハの春”弾圧。₄_____ で制限主権論
- 中ソ国境紛争（1969）…ウスリー江の珍宝島（ダマンスキー島）で大規模な軍事衝突発生
- デタント（緊張緩和）進展…軍事的危機緩和交渉進展。ドル危機やブラント東方外交背景
 - ソ連-西独武力不行使協定（1970）…西独のブラント東方外交の成果
 - 戦略兵器制限交渉（第一次）調印（SALT I）…第二次調印は 1979 年
 - 核戦争防止協定（1973）…米ソ間で調印
 - 欧州安全保障協力会議（1975）…35 カ国首脳，ヘルシンキ宣言で各国主権の平等と人権尊重
- アフガニスタン侵攻（1979）…親ソ派のクーデタ支援で出兵。ゲリラ戦の抵抗を受ける
→米ソ関係悪化し，米レーガン大統領のもとで対ソ強硬政策

新冷戦

任 1985-91

5

- …アンドロポフ（1982-84）・チェルネンコ（1984-85）の後，党書記長に就任
- …₆_____（改革）と₇_____（情報公開）推進もソ連邦消滅
- 中距離戦略兵器（INF）全廃条約…レーガンとのワシントンでの首脳会議で調印
- アフガニスタン撤兵（1988）…国連の調停で撤兵開始。89 年に撤兵完了
- 東欧圏崩壊（1989）…新ベオグラード宣言（1988）で内政干渉を否定したことが背景
- マルタ会談（1989）…地中海のマルタ島で米の ブッシュ大統領 と会談し，冷戦の終結宣言
- ゴルバチョフ大統領就任（1990）…共産党支配からの脱却を狙い，憲法を改正して大統領制導入
- コメコン・ワルシャワ条約機構解体（1991）
- 反ゴルバチョフ・クーデタ（1991.8）…共産党保守派実行も失敗し，エリツィン 台頭
- ソ連共産党解散（1991.8）…クーデタ失敗後ゴルバチョフが解散宣言
- バルト 3 国独立回復（1991.9）…エストニア・ラトヴィア・リトアニアの独立
- ソ連邦消滅（1991.12）…ゴルバチョフ大統領辞任し，ソ連消滅。独立国家共同体（CIS）へ
 - ₈_____（CIS）（1991.12）…旧ソ連の 15 カ国のうち，バルト 3 国を除く 12 カ国
- ロシア連邦（1991）…旧ソ連の権益の大部分を継承。初代大統領エリツィン

共産圏とソ連邦の崩壊

ロシア連邦

任 1991-99	…チェチェン紛争（第1次 1994-96, 第2次 1999～）
9	→北カフカスのイスラーム系チェチェン共和国の独立紛争
任 00-08, 12～	…チェチェン紛争鎮静化, 08～12年は首相でメドヴェージェフが大統領
10	…ウクライナからクリミアを分離→ロシア連邦に編入（2014）

第20回党大会の影響

ソ連共産党第20回党大会（1956.2）

- ①フルシチョフのスターリン批判→東欧諸国の動揺・中華人民共和国反発
- ②対アメリカ平和共存政策→中国反対し中ソ論争に発展

東欧の動揺

- ①ポーランド暴動（1956.6）
スターリン批判の影響でボズナニで反ソ・反政府の暴動発生→ゴムルカが収拾
- ②ハンガリー動乱（1956.10…11）
スターリン批判の影響で首都ブダペストで反ソ・反政府暴動
新首相ナジ・イムレが一党独裁の廃止・ワルシャワ条約機構の脱退をはかる
ソ連軍が介入しハンガリーを占領→ナジ・イムレ処刑

中国の反発

- ①スターリン批判・対米共存のフルシチョフ路線に反対
- ②中ソ技術協定破棄（1959） 第二次五ヶ年計画（大躍進）中、一方的にソ連が破棄
- ③中印国境紛争（1959…62） ダライ・ラマのインド亡命きっかけに国境で軍事紛争
ソ連はインドを支援し、中ソ関係悪化
- ④キューバ危機（1962） ソ連のアメリカとの妥協に中国が反発→中ソ論争公然化
- ⑤部分的核実験停止条約（1963）に反対 フランス（ド・ゴール政権）と国交樹立（1964）
- ⑥中ソ国境紛争激化（1969） ダマンスキー島（珍宝島）で大規模な武力衝突
→中国は西側に接近 国際連合加盟（1971） ニクソン訪中（1972） 田中角栄訪中（1972）

ヨーロッパ

◎第一次世界大戦後の1923年からヨーロッパ統一「パン＝ヨーロッパ」運動
・日本人を母に持つオーストリア貴族のカレルギーが提唱し、ブリアンも賛同

1
* 仏外相₂ _____ 提唱
* 51年調印の最初の共同機関
* 仏・西独・伊・ベネルクス
* 参加諸国の石炭・鉄鋼共同管理

3
* 57年₄ _____ 条約調印
* 域内関税の引き下げ。
* 69年関税同盟・農業共同市場完成

5
* 57年₄ _____ 条約調印
* 参加諸国の原子力の共同利用・開発・管理機関

6
* EECに対抗し英提唱し発足
* 英・北欧三国・墺・スイス・ポルトガル

7
* 67年成立。73年₈ _____ ・アイルランド・デンマーク加盟
* 81年ギリシア。86年ポルトガル・スペイン加盟

ヨーロッパ連合 EU

- * 87年単一ヨーロッパ議定書発効…域内市場白書（85年）を受け92年までに物・人・サービスの自由化を目標
・85年のシェンゲン協定でヒトの移動、欧州通貨制度EMS（79-99）で為替相場の変動幅を一定
- * 93年₉ _____ 条約発効で成立…共通市民権・共通通貨（ユーロ）実現。共通外交を目標
・ヨーロッパ中央銀行…ユーロ導入にともないドイツのフランクフルトに設置
・ヨーロッパ議会…EUの議会でアルザス地方のストラスブールに本会議場が所在
- * 2009年リスボン条約発効…EU大統領（欧州理事会常任議長）創設

イギリス

- 任 1945 - 51
10 …労働党政権で“ゆりかごから墓場まで”をスローガンに社会保障充実の福祉国家を目標
…石炭など重要産業国有化、「大きな政府」。インドの独立承認
- 任 79 - 91
11 …保守党政権で国営企業民営化や緊縮財政政策の新自由主義＝サッチャリズム「小さな政府」
…アルゼンチンと₁₂ _____ 紛争（82）：中国と₁₃ _____ 返還協定（84）

フランス

- 任 1959 - 69
14 …1946年成立の第四共和政の混乱→大統領権限を強化した第五共和政樹立し初代大統領
…₁₅ _____ 独立承認（エヴィアン協定1962）の一方で独自外交展開
- 核兵器開発…1960年に成功。アメリカ・ソ連・イギリスに次ぐ第四の核兵器所有国
 - 部分的核実験禁止条約反対…米・英・ソ調印（1963）の条約に中国と共に反対
 - 中華人民共和国承認（1964）…アメリカの中国封じ込め政策が崩れ、多極化のさきがけ
 - ₁₆ _____ 軍事機構脱退（1966）
 - 五月危機（五月革命1968）…ド＝ゴールの権威主義的体制に学生・労働者のデモ→総選挙で勝利
 - 退陣（1969）…五月危機が遠因。地方議会改正などの人民投票に敗北

ドイツ

- 任 1949-63
17 …キリスト教民主同盟のドイツ連邦共和国初代首相。“奇跡の経済復興”を実現
…パリ協定（1954）で主権回復→翌年 NATO 加盟。ソ連とも国交回復（1955）
- 任 1969-74
18 …社会民主党と自由民主党の小連立内閣。シュミット政権（1974-82）に継承
…₁₉ _____ を積極的に行い、緊張緩和に貢献
- ソ連-西ドイツ武力不行使協定（1970）
 - 西独-ポーランド条約（1970）…国境をオーデル・ナイセと認める、ワルシャワ＝ゲットーで謝罪
 - 東西ドイツ基本条約（1972）…相互承認を行い翌年国連同時加盟を実現
- 任 1982-98
コール
…キリスト教民主同盟と自由民主党の連立
…東西ドイツ通貨同盟（1989）→東西ドイツ統一（1990）実現

- * ドイツ民主共和国成立（1949.10）…事実上社会主義統一党（SED）の一党独裁
東ベルリン暴動（1953）…スターリンの死後反ソ蜂起発生もソ連軍に鎮圧
- ₂₀ _____ 構築（1961）…西ドイツへの逃亡阻止のため、東西ベルリンを遮断
- ホネカー退陣（1989）…社会主義統一党の書記長（1971-89）。ハンガリー経由で市民の西側脱出→退陣へ
- ベルリンの壁開放（1989.11）…東西ドイツ間の交通制限解除。民主化が一気に加速

南欧諸国

- * イタリア…国民投票で王政廃止し、共和国
- * ギリシア…1974 年民主化実現と王政廃止
- * スペイン…1978 年ブルボン王朝の復活、バスク人の民族運動とカタルーニャ地方の分離運動
- * キプロス…トルコ系住民とギリシア系住民の対立→1974 年以来国土の分断が続く

ポーランド

第二次大戦後、人民共和国としてソ連の衛星国

- o 56: 21 _____ 暴動… 22 _____ が沈静化に成功
- o 80: 自主管理労組『 23 _____ 』結成。委員長 24 _____ で東欧民主化の先駆け
→ 81 年ヤルゼルスキによる戒厳令施行
- o 89: 6 月に東欧最初の自由選挙で連帯勝利→ワレサが大統領に

チェコスロヴァキア

大戦後議会制民主主義復活も、東西冷戦で東側に組み込まれる

- チェコスロヴァキア…48 年 マーシャル・プランの受け入れめぐり対立し、共産側が権力奪取
ア・クーデタ…外相ヤン・マサリク暗殺され、ベネシュ大統領退陣（直後急死）。人民共和国へ
- 25 _____ …68 年 26 _____ 指導の「人間の顔をした社会主義」。
- 25 _____ …ソ連・東ドイツ・ポーランド・ハンガリー・ブルガリアの五国軍に打倒
- o 77: 憲章 77…チェコの反体制派知識人の民主化要求アピール
- o 89: ビロードの革命…フサク政権（69-89）崩壊の後、反体制知識人のハヴェルが大統領へ
- o 92: チェコ共和国とスロヴァキア共和国に分離

ハンガリー

人民共和国としてソ連の衛星国

- ハンガリー動乱…56 年ブダ・ペストの反ソ暴動→首相 27 _____ のワルシャワ条約脱退宣言
…ソ連軍介入し、ナジ・イムレ処刑

ユーゴスラヴィア

ティトー指導下に非同盟中立も、冷戦崩壊後民族問題噴出し解体

- 1892-1980 …スターリンと対立し 48 年コミンフォルム除名。以後は非同盟中立推進
- 28 _____ …第一回非同盟諸国首脳会議をベオグラードで開催。国内的にも独自の社会主義
- ◎解体の背景…セルビアのミロシェヴィッチ大統領の 29 _____ 自治権剥奪で民族対立が激化
- o 91: クロアチア・スロヴェニアが独立宣言。内戦→独立、マケドニアも独立を宣言
- o 92: ボスニアの独立宣言→セルビア・クロアチア・モスLEM 三勢力のボスニア内戦（～95）
 - ・モスLEM 人（ボシュニャク人）の独立宣言にセルビア人反発、首都サラエヴォの包囲戦で犠牲多数
 - ・セルビアとモンテネグロで新ユーゴスラヴィア連邦
- o 99: セルビアのアルバニア人地区をめぐるコソヴォ紛争激化→NATO のセルビア空爆
- o 03: ユーゴスラヴィアがセルビア・モンテネグロと改称
- o 06: セルビア・モンテネグロがセルビアとモンテネグロに分離
- o 08: 29 _____ 自治区がセルビアより独立を宣言

ルーマニア

人民共和国でソ連の衛星国→チャウシェスク独自外交と独裁

- 1918-1989 …62 年以降自主外交で『東欧の異端児』。67 年西ドイツと国交。
- 30 _____ …68 年プラハの春弾圧に不参加。but 独裁色を強め、89 年のルーマニア革命で処刑

EU の拡大

2004 年バルト 3 国、ポーランド、チェコ、スロヴァキア、ハンガリー、スロヴェニア、キプロス、マルタ
2007 年ブルガリア・ルーマニア 2013 年クロアチアの加盟

1. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 ECSC
2. シューマン
3. ヨーロッパ経済共同体 EEC
4. ローマ
5. ヨーロッパ原子力共同体 EURATOM
6. ヨーロッパ自由貿易連合 EFTA
7. ヨーロッパ共同体 EC
8. イギリス
9. マーストリヒト
10. アトリー
11. サッチャー
12. 不オークランド（マルビナス）
13. 香港
14. ド＝ゴール
15. アルジェリア
16. NATO
17. アデナウアー
18. ブラント
19. 東方外交
20. ベルリンの壁
21. ボズナニ
22. ゴムウカ
23. 連帯
24. ワレサ
25. プラハの春
26. ドブチェク
27. ナジ＝イムレ
28. ティトー
29. コソヴォ
30. チャウシェスク

アフリカの独立

* 1945 年大戦直後の独立国はエジプト・エチオピア・リベリア・南アフリカ連邦 (61, 南アフリカ共和国)

白いアフリカの独立

— アルジェリア以外のアラブ人・ベルベル人国家の独立

- o 51: 1 _____ 独立…第二次大戦後最初の独立国で王政→69 年クーデタでカダフィ大佐元首に
- o 56: スーダン (英)・モロッコ (仏)・チュニジア (仏) の北アフリカ諸国独立

黒いアフリカの独立

— 黒人国家の独立開始

- o 57: 2 _____ …英から独立。3 _____ 大統領のパン = アフリカ主義
- o 58: 4 _____ …仏から独立。セク・トゥーレ初代大統領
- o 60: アフリカの年…5 _____ 年にフランス第五共和政の植民地政策などで 17 カ国の独立

6 _____ の独立

— 民族解放戦線 F L N の独立闘争→62 年 7 _____ 大統領独立承認

- o 63: アフリカ諸国首脳会議…8 _____ O A U 結成→2002 年アフリカ連合 AU

9 _____ 植民地の独立

— 独裁政権の崩壊に伴うポルトガルの政変が背景

- o 75: モザンビーク・アンゴラ・カーボヴェルデの独立

南部白人支配地域の終焉

— ジンバブエ成立 (80)・ナミビア独立 (90)

- o 91: 南アのデクラーク政権アパルトヘイト廃止 (91)→ANC のネルソン・マンデラが大統領 (94)

アルジェリア

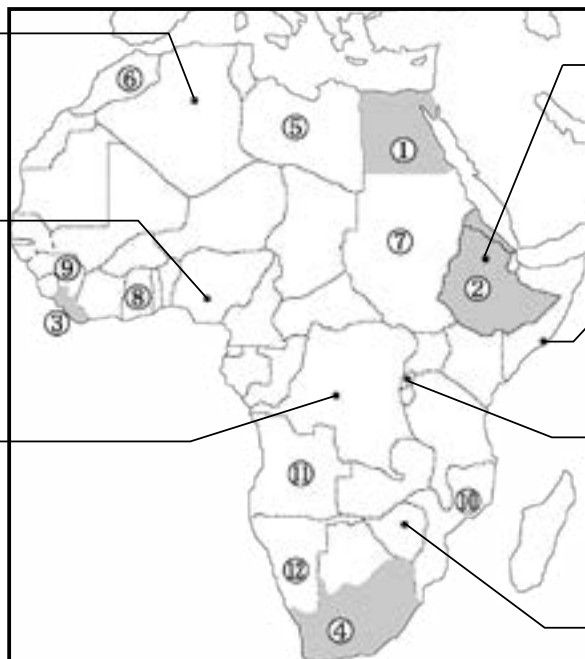
- * 54 年 F L N の独立戦争
- * 62 年にド・ゴール政権がエヴィアン協定で承認

ナイジェリア内戦

- * 67 年に東部のイボ族がビアフラ共和国の独立宣言
- * 70 年にイボ族敗北

10 _____

- * 60 年にベルギーより独立
- * カタンガ州分離問題から内戦→ルムンバ首相殺害
- * 親米モブツ独裁政権成立 (65 ~ 97 年)



11 _____

- * 74 年軍部の社会主義革命→ハイレ = セラシエ帝廃位
- * 93 年エリトリア分離独立

12 _____

- * 80 年代より激化
- * 93 年に米軍中心の平和執行部隊介入も失敗

13 _____

- * ツチ人とフツ人の対立
- * 94 年にツチ人の大虐殺

14 _____

- * 65 年白人政権により南ローデシアの独立
- * 80 年黒人政権成立し改名

- ①エジプト…戦間期にイギリスより独立達成, 1952 年の自由将校団によるエジプト革命でエジプト共和国
- ②エチオピア…1935 年イタリアの侵攻→第二次世界大戦中に独立回復→74 年エチオピア革命→91 年社会主義政権崩壊
- ③リベリア…アメリカの支援を受けた解放奴隷による建国→1989 年より内戦→2005 年ジョンソン = サリーフ女性大統領
- ④ _____ …アパルトヘイト維持のため, 1961 年イギリス連邦より離脱して南アフリカ共和国
→1991 年アパルトヘイト撤廃→1994 年アフリカ民族会議の 15 _____ が最初の黒人大統領
- ⑤リビア…1951 年王国として独立→69 年カダフィ大佐によるクーデタで共和政に移行
- ⑥モロッコ…1956 年フランス領モロッコが独立し, スペイン領モロッコも併合→57 年王国
- ⑦ _____ …1956 年イギリス・エジプト共同統治より独立, 南部のダルフルで紛争→2011 年南スーダン独立
- ⑧ガーナ…1957 年黒人アフリカとして最初の独立, 指導者はエンクルマ→66 年クーデタで失脚
- ⑨ギニア…1958 年黒人アフリカとしてガーナに続く独立, 指導者はセク = トゥーレ
- ⑩モザンビーク…1975 年ポルトガルの軍事独裁体制の崩壊にともない独立
- ⑪アンゴラ…1975 年ポルトガル革命により独立→ソ連・キューバ支援の政府軍とアメリカ・南ア支援の反政府軍内戦
- ⑫ナミビア…ドイツ領南西アフリカ→第一次世界大戦後南アフリカの委任統治領→1990 年独立

- 1. リビア 2. ガーナ 3. エンクルマ 4. ギニア 5. 1960 6. アルジェリア 7. ド = ゴール 8. アフリカ統一機構 9. ポルトガル
- 10. コンゴ 11. エチオピア 12. ソマリア 13. ルワンダ 14. ジンバブエ ④南アフリカ ⑦スーダン 15. ネルソン = マンデラ

アフリカの民族運動開始

- ◎ANC…白人優位主義に反対し、南アフリカ原住民民族会議が1912年発足
- ◎パン＝アフリカニズム…アフリカ系諸民族の独立と統一を掲げ、在外アフリカ系知識人開始の運動・思想
 - ・パン＝アフリカ会議…1900年に西欧植民地主義と人種差別に反対し、ロンドンで開催
 - ・第1回パン＝アフリカ会議…1919年パリで開催、アフリカの漸進的・段階的自治を主張
 - ・アメリカ合衆国の黒人解放運動指導者デュボイスが中心、以降継続的な運動となる

現在の過激なイスラーム運動

- ◎テロ活動をおこなう過激イスラーム運動の源流
 - ・ワッハーブ派…18世紀半ばムハンマド＝ブン＝アブドゥル＝ワッハーブが創始
 - ・復古主義でスーフィズムを否定、オスマン帝国を批判しアラブ民族主義に影響
 - ・サウド家の支持→アラビア半島にワッハーブ王国→サウジアラビアの国教
 - 1990年に政治関与を主張する過激派（サラフィー主義）台頭→各地のスナ派に影響
 - アフガニスタンのターリバーン、アル＝カーイダ、イラク・シリアのIS（イスラーム国）など
 - ・ムスリム同胞団…1929年コーランを憲法にと主張しエジプトで創設、互助活動で勢力拡大
 - ・同胞団系の過激派組織は1981年にエジプトのサダト大統領を暗殺、ハマスの設立に影響
- ◎現在のイスラーム過激派組織
 - ・ターリバーン…パキスタンの支援を受けた原理主義学生により組織、1996年にカーブル制圧
 - ・ビン＝ラーディン指導のアル＝カーイダを保護→2001年同時多発テロでアメリカ軍に追放
 - ・アル＝カーイダ…ビン＝ラーディンが組織のイスラーム原理主義過激派
 - ・2001年アメリカ旅客機を乗っ取り、貿易センタービルなどに同時多発テロを行う
 - ・ネットワーク組織として世界各地のイスラーム過激派に広がる
 - ・ハマス…1980年代にパレスチナで設立、民衆蜂起のインティファダに参加
 - ・2000年代より自爆テロやロケット弾攻撃でイスラエルに対抗
 - ・教育・医療・福祉の活動で支持を拡大し、2007年にはガザ地区を武力制圧
 - ・IS（イスラーム国）…シーア派とクルド人が主導権を握るイラクでスンニ派の不満を背景に台頭
 - ・内戦下のシリアにも進出し支配領域を拡大、カリフ制復活を掲げ「イスラーム国」を称す

アラブの春

- ◎アラブの春…2010年末から2012年にかけてアラブ世界に広がった反独裁政権運動
- ◎チュニジア…露天商の青年の取り締まりに対する抗議の焼身自殺（2010年末）が契機
 - ・失業問題と長期独裁政権に対する不満から追悼デモから抗議運動へ（ジャスミン革命）
 - ・衛星放送やネットによる情報の拡散→23年続いた独裁政権の崩壊→他のアラブ世界に影響
- ◎エジプト…ムバラクの独裁政権が30年続く→2011年の初めから大規模デモ→政権崩壊
 - ・モルシ（ムルシー）政権…大統領選挙により同胞団系の政権が成立（2012）
 - ・軍部クーデタ（2013）…軍のクーデタによりモルシ大統領解任
- ◎リビア…カダフィの独裁政権が42年続く→2011年に内戦
 - ・王国として独立（1951）、カダフィら青年将校によるクーデタで共和政に移行（1969）
 - ・イスラーム主義と社会主義を唱えアメリカと敵対し1970年代～90年代までテロ活動支援
 - ・2011年アラブの春の影響で反政府運動→内戦→カダフィ政権崩壊→武装勢力の抗争
- ◎シリア…バース党アサド父子の独裁政権が41年続く→2011年に内戦

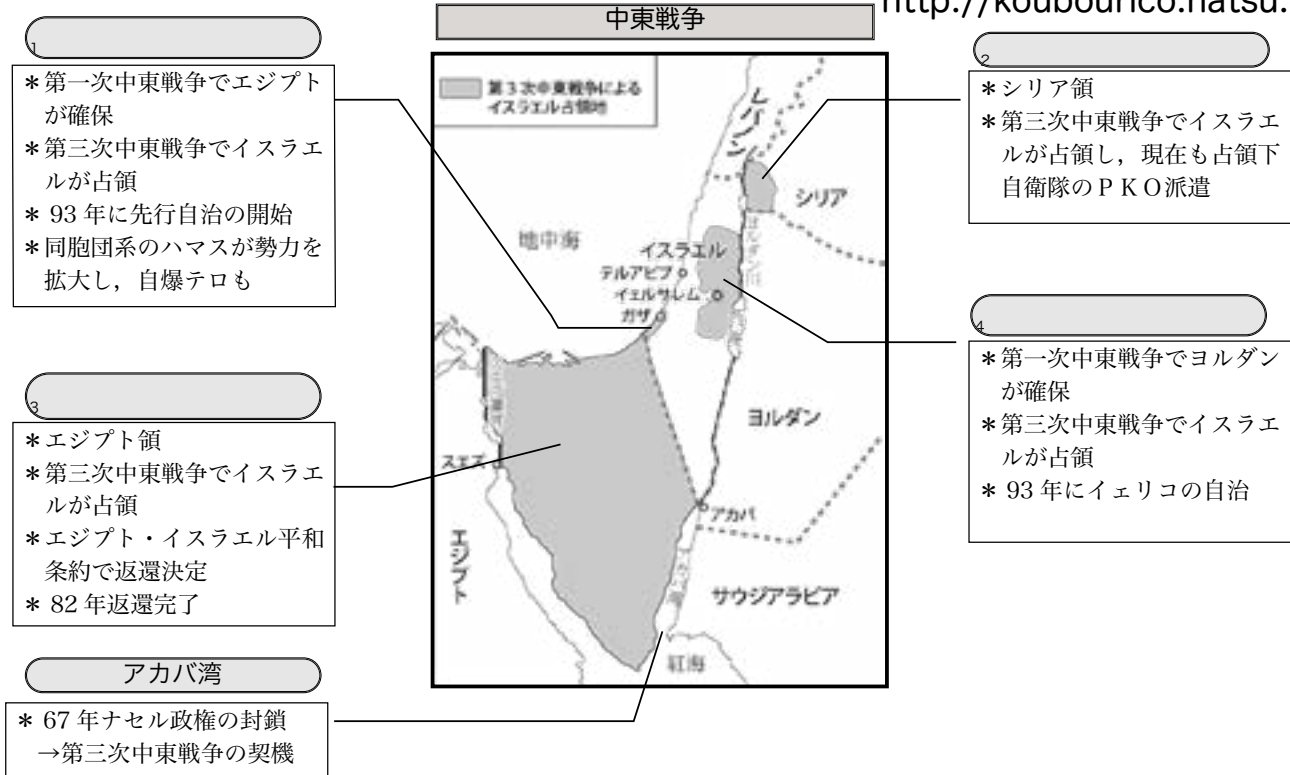
パレスチナ問題

原因	* 1. _____ 運動…ユダヤ人のパレスチナ復帰運動。 2. _____ 事件を契機 →オーストリアのヘルツル提唱→第一回シオニスト大会はスイスのバーゼルで開催
矛盾	* 1915 : 3. _____ 協定…英はパレスチナ含むアラブ人国家建設を承認 * 1916 : 4. _____ 協定…英・仏・露によるトルコ領分割の密約。ソヴィエト政権暴露 * 1917 : 5. _____ 宣言…英がロスチャイルド家の資金獲得目的にユダヤ人国家の建設承認 * 1920 : セーヴル条約…トルコより、イギリスがパレスチナを委任統治領として獲得
激化	* 1933 : ドイツでヒトラー政権成立…ユダヤ人迫害で、入植ユダヤ人増加し、対立激化
45 :	6. _____ 連盟…アラブ諸国の主権擁護と相互協力目的に結成
47 :	7. _____ …国際連合で、パレスチナをユダヤ人とパレスチナ人に分割、アラブ連盟は拒否
48 :	第1次中東 (8. _____) 戦争…イスラエル建国宣言直後に宣戦 →アラブ諸国大敗し、パレスチナ難民発生。国際連合調停
56 :	第2次中東 (9. _____) 戦争…エジプトの 10. _____ 55年アジア・アフリカ会議に出席 →非同盟路線でMETOに不参加→ 11. _____ 建設への英米の協力停止 → 12. _____ 国有化宣言→イスラエル出兵→イギリス・フランス出兵 →米・ソの反対と国連即時停戦決議で撤兵→外交的勝利でアラブ民族主義高揚→影響でイラク王政打倒 (58)
64 :	13. _____ (PLO) …パレスチナ難民結集。69年より議長は 14. _____
67 :	第 15. _____ 中東戦争…六日間でイスラエル圧勝 (六日間戦争) →PLOのゲリラ闘争激化 エジプト領 16. _____ 半島・シリア領ゴラン高原・ヨルダン川西岸・ガザ地区を占領
73 :	第 17. _____ 中東戦争…エジプト (18. _____ 大統領) ・シリアが失地回復目指す→引き分け →OAPECの 19. _____ (親イスラエル国への原油輸出禁止) →石油危機発生
79 :	20. _____ 平和条約…エジプトのイスラエル承認→イスラエルのシナイ半島返還 →米 21. _____ 大統領仲介、エジプトはサダト、イスラエルはベギンでキャンプデーヴィッド合意
82 :	レバノン侵攻…イスラエルがレバノンに侵攻し、ベイルートのPLO拠点包囲→PLOはテュニジアに撤退
87 :	22. _____ …イスラエル占領地のパレスチナ住民による抵抗運動→88年パレスチナ国家樹立宣言
93 :	23. _____ …1991年中東和平会議を機にノルウェーの仲介→オスロ合意 →PLOのアラファト議長とイスラエルのラビン首相、ガザ地区とヨルダン川西岸イエリコの自治 →94年両者とイスラエルのペレス外相がノーベル平和賞受賞→95年ラビン首相暗殺 →2001年シャロン首相就任で対立激化→分離壁の建設進む、PLOはアッバースが議長 (自治区大統領)

戦後イラン史

位 1941 - 1979	…51年 25. _____ 首相アングロ・イラン石油国有化→53年国王派クーデタ
24. _____	…53年親政し、親米路線。55年METO加盟。白色革命で上からの近代化
1978 - 1979	…パフレヴィー2世の白色革命で貧富の差増大
26. _____	…78年夏に騒乱激化→79年1月国王退去しパフレヴィー朝滅亡
シーア派のホメイニ最高指導者にイスラム回帰策。米と対立し世界のイスラム原理主義に影響	
1979 - 1989	…イスラム教シーア派の指導者で、79年2月に実権掌握→イラン＝イスラム共和国
27. _____	…反米路線でCENTO脱退。米大使館員人質事件で対米関係悪化
* 1979 :	第二次石油危機…イラン革命による石油減産で西側各国に衝撃
1980 - 1988	…革命輸出阻止を口実にイラクの 29. _____ が侵攻。国境問題背景
28. _____	…アメリカはイラク支援。88年国際連合の決議を受けて停戦 →90年イラクはクウェート侵攻→91年湾岸戦争

1. シオニズム 2. ドレフュス 3. フサイン・マクマホン 4. サイクス・ピコ 5. バルフォア 6. アラブ 7. パレスティナ分割案
8. パレスティナ 9. スエズ 10. ナセル 11. アスワンハイダム 12. スエズ運河 13. パレスティナ解放機構 14. アラファト
15. 3次 16. シナイ 17. 4次 18. サダト 19. 石油戦略 20. エジプト＝イスラエル 21. カーター 22. インティファダ
23. パレスティナ暫定自治協定 24. パフレヴィー2世 25. モサデグ 26. イラン革命 27. ホメイニ 28. イラン；イラク戦争 サダム＝フセイン



イラク

◎イラク王国…イギリスの委任統治下でハーシム家の王国成立→1932年正式独立もイギリスの間接統治続く

1955年、トルコ・イラン・パキスタンと、イギリス主導のバグダード（中東）条約機構 5. _____ 参加

◎イラク革命…1958年カセム将軍のクーデタで共和政、METO 脱退→権力闘争→1968年バース党の独裁

◎サダム＝フセイン政権…79年に大統領、80年イラン・イラク戦争開始→90年 6. _____ 侵攻

・ 7. _____ 戦争…1991年アメリカはイラクのクウェート撤退を求め、多国籍軍組織し派兵

・イラク戦争…2003年アメリカの 8. _____ (息子) 政権は大量破壊兵器保有を口実にイラクに侵攻

第二次世界大戦後のエジプト

◎第一次中東戦争（1948-49）…敗北によって、腐敗した王政に対する不満が広がる

→1951年エジプト - イギリス同盟条約の破棄で不満の抑制を図る

◎エジプト革命…1952年 9. _____ (ナセルら) がナギブ将軍を擁立して王政打倒

→1953年ナギブを大統領にエジプト共和国を宣言→ナギブとナセル対立し、54年ナギブ追放

◎ 10. _____ 大統領…54年に首相、55年AA会議参加、56年に新憲法制定し大統領に就任（～1970）

・非同盟主義を唱え METO 不参加、ソ連より軍事顧問団→米英は反発しアスワンハイダム建設援助拒否

・1956年 11. _____ 国有化宣言→第二次中東戦争（スエズ戦争）勃発

→外交的勝利でナセルはアラブ民族主義の指導者に

・アラブ連合共和国の結成…シリアとエジプトで→1961年シリアが離脱

・第三次中東戦争…1967年、エジプトのアカバ湾封鎖から勃発し惨敗、シナイ半島失う

◎ 12. _____ 大統領…70年のナセルの死で副大統領から昇格、1981年に暗殺

・第四次中東戦争…1973年、エジプトの先制攻撃で開始し、引き分けに持ち込む

・キャンプ＝デーヴィット合意…1978年、米カーター大統領の仲介でイスラエルと合意

イスラエルのシナイ半島返還と、エジプトのイスラエル承認（国交正常化）

・エジプト - イスラエル平和条約…1979年、イスラエルのベギン首相と→アラブ諸国反発

◎ 13. _____ 大統領…1981年、サダトの暗殺で副大統領から昇格

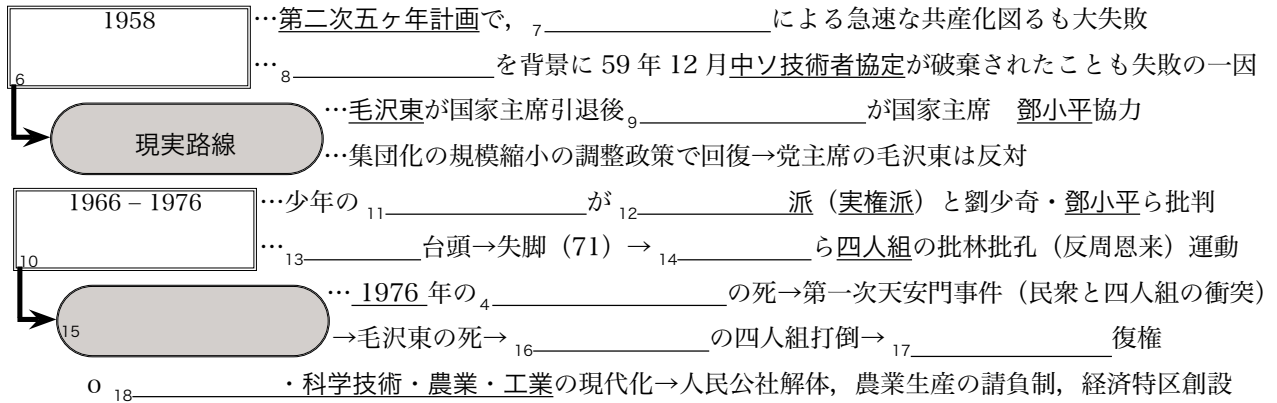
→2011年アラブの春で失脚→同胞団系のモルシ政権成立→2013年軍部のクーデタで軍事政権復活

1. ガザ地区 2. グラン高原 3. シナイ半島 4. ヨルダン川西岸 5. METO 6. クウェート 7. 湾岸 8. プッシュ 9. 自由将校団
10. ナセル 11. スエズ運河 12. サダト 13. ムバラク

中華人民共和国史

内戦に共産党人民解放軍勝利し、49年、新民主主義にもとづき、人民政治協商会議で成立

- 国共内戦 o 双十協定…1945年国民党と共産党の停戦協定→翌年重慶の政治協商会議で統一を目指すも内戦
 o 1が解放区拡大→49年に大陸平定→国民党₂は台湾へ
 o 人民政治協商会議…49年北京で蒋介石派以外を集めて開催し、中華人民共和国を成立
- 建国後発展 o 主席₃，首相₄。50年ソ連と中ソ友好同盟相互援助条約
 o 土地改革実施→53：₅…ソ連の協力もあり成功



中華人民共和国の対外関係

* 建国とソ連との連帯

- o 1949：中華人民共和国成立宣言（主席毛沢東・首相周恩来）→ソ連の承認
 o 1950：イギリスの承認…アトリー労働党政権でo ₁₉条約…日本を仮想敵国
 朝鮮戦争勃発→中国は義勇軍派遣

* 周恩来外交で第三勢力との連帯

- o 1954：平和五原則…領土問題巡り、インドのネール首相と討議し、合意
 o 1955：バンドン会議（アジア・アフリカ会議）…周恩来が活躍し、平和十原則

* 中ソ対立…ソ連のフルシチョフのスターリン批判と対米共存政策に中国反対し₈→対立激化

- o 1962：₂₀国境紛争…チベット問題（₂₁の亡命をインド承認）背景
 →ソ連はインドを支持し、キューバ危機（62）と共に、中ソ対立表面化の契機
 o 1964：フランスの承認…ド・ゴール大統領の自主外交。部分的核実験停止条約に共に反対
 o 1969：中ソ国境紛争激化（1969）ウスリー江の₂₂島（珍宝島）で大規模な武力衝突

* 対米接近…ソ連との対立激化で方針転換→ゴルバチョフの登場でソ連とも国交正常化へ

- o 1971：国際連合の代表権承認…中華民国に代わり、中華人民共和国が代表権（同年林彪事件）
 o 1972：₂₃大統領訪中→日本の田中角栄も訪中し、日中国交正常化（中華民国と断交）
 o 1978：日中平和友好条約…中国は日本への賠償請求放棄を確認、日本は中国に対し政府開発援助を提供
 o 1979：₂₄…ベトナムのカンボジア侵攻に中国反対し、社会主義国同士の紛争に
 →カンボジアの₂₅派（自民族虐殺で有名）は、毛沢東思想の影響を受け、親中国
 o 1984：₂₆返還協定…1982年より交渉、サッチャー首相と鄧小平のトップ会談も実施
 →1997年に香港島・九竜・新界を一括返還し、特別行政区とすることで合意
 →一国二制度で、50年間は香港の資本主義体制維持を約束
 o 1989：ゴルバチョフ訪中…ソ連との国交正常化
 o 1992：韓国と国交正常化
 o 1997：イギリスより₂₆返還→1999年にポルトガルより₂₇も返還

1. 人民解放軍 2. 蒋介石 3. 毛沢東 4. 周恩来 5. 第一次五ヶ年計画 6. 大躍進 7. 人民公社 8. 中ソ論争 9. 劉少奇 10. 文化大革命
 11. 紅衛兵 12. 走資 13. 林彪 14. 江青 15. 四つの現代化 16. 華国鋒 17. 鄧小平 18. 国防 19. 中ソ友好同盟相互援助
 20. 中印 21. ダライ・ラマ 22. ダマンスキー 23. ニクソン 24. 中越戦争 25. ポル＝ポト 26. 香港 27. マカオ

現代中国の政治家

- ◎₁ _____ …82 年総書記。改革・開放政策推進も 87 年失脚
 ・ 89 年の死にあたり、民主化要求の第二次₂ _____ 発生
- ◎趙紫陽…80 年首相。87 年総書記。89 年の第二次天安門事件で失脚
- ◎₃ _____ …89 年総書記。93 年国家主席→2003 年より胡錦濤→2012 年より習近平
 ・ 南巡講和…92 年中国南部を訪問した鄧小平が、社会主義市場経済の政策を表明

現代中国の少数民族問題

- ◎東トルキスタン共和国…1944 年イリを中心にカザフ人・ウイグル人が建国
 ・ 1950 年に中華人民共和国に解散、1955 年新疆ウイグル自治区の設置
 ・ 漢人の流入の増加で民族対立が激化→2009 年に暴動の発生
- ◎内モンゴル自治区…モンゴル国の南の地で、1947 年に自治区
- ◎チベット問題…ダライ = ラマ 13 世の独立布告で自立状態にあったチベットをめぐる問題
 ・ 人民解放軍は 1949 年にチベットのラサを占領→チベット自治準備委員会を設立
 ・ チベットの反中国蜂起…仏僧など指導する抵抗運動が 1959 年に発生→鎮圧
 ・ ₄ _____ のインド亡命→中印国境紛争の発生、1965 年チベット自治区成立

第二次世界大戦後の朝鮮半島

南北分断と朝鮮戦争

1945 年 38 度線を境に北をソ連、南をアメリカが占領

1948
南北分断

…北 朝鮮民主主義人民共和国 都 ₅ _____ 首相 ₆ _____ 主体思想
 …南 大韓民国 都 ₇ _____ 大統領 ₈ _____

1950-53
朝鮮戦争

…武力衝突後北朝鮮軍南進→ソ連ボイコットの安全保障理事会で北朝鮮を侵略軍
 …米中心の₉ _____ 軍北進→中国₁₀ _____ 軍派遣で₁₁ _____ 度線で膠着
 ○ 1953 年₁₂ _____ で休戦

韓国の大統領

1963-79

13

…60 年李承晩政権を倒した大韓民国<四月>革命で成立の張勉内閣に 61 年クーデタ
 …65 年₁₄ _____ 条約。73 年金大中^{キムデジュン}拉致事件。開発独裁推進も 79 年暗殺

1980-88

15

…光州事件（野党政治家金大中を支援し、民主化要求の光州市民を武力弾圧）指導
 …民主化運動を弾圧し、光州事件後大統領就任

1988-1992

16

…88 年ソウルオリンピック開催、選挙で大統領に選出された初めての民選大統領
 …90 年ソ連と国交樹立、91 年南北国連同時加盟、92 年中華人民共和国と国交樹立

1992-98

17

…金大中と並ぶ民主化運動の指導者で、92 年大統領、アジア通貨危機
 …1980 年の民主化運動弾圧の責任を問い、全斗煥と盧泰愚を有罪

1998-2002

18

…朴正熙軍事政権下で民主化運動を指導→73 年に日本滞在中韓国中央情報局に拉致
 …朝鮮民主主義人民共和国に太陽政策で金正日と会談

2002-2008

19

…“改革派”大統領、北朝鮮の核開発で日米韓朝中露の六カ国協議
 …経済政策は新自由主義→大統領引退後、近親者の汚職問題で自殺

2008-2013

20

…“保守派”大統領、実業家出身
 …2011 年北朝鮮では金正日の死で、息子の金正恩が後継者

2013-2017

21

…“保守派”大統領、韓国史上最初の女性大統領、朴正熙の娘
 …2017 年大統領弾劾が成立して罷免、2018 年に有罪判決

2017~
文在寅

1. 胡耀邦 2. 天安門事件 3. 江沢民 4. ダライ = ラマ 14 世 5. 平壤 6. 金日成 7. ソウル 8. 李承晩 9. 国連 10. 義勇
 11. 38 12. 板門店 13. 朴正熙 14. 日韓基本 15. 全斗煥 16. 盧泰愚 17. 金泳三 18. 金大中 19. 盧武鉉 20. 李明博 21. 朴槿恵

独立後の南アジア

インド

- 位 47 - 64 …インド初代首相
 1 …非同盟政策推進し、第三勢力指導
- 48 : 2 …暗殺…ヒンドゥー教徒に
 - 50 : インド共和国…王冠への忠誠拒否
 - 50 : インド憲法… 3 …制否定
 - 54 : 平和五原則… 4 …との会談で
 - 59 : 5 …国境紛争…ダライ・ラマ亡命契機

65 : 第二次 8 …戦争…建国以来のカシミール帰属問題再燃。帰属問題の決着つかず

- 位 66 - 84 …ネールの娘で 77 - 80 年除き首相
 9 …84 年に独立要求のシク教徒に暗殺

71 : 第三次印パ戦争…東パキスタン（バングラデシュ）の独立めぐり衝突

- 位 84 - 89 …インディラの長男
 11 …91 年 12 …人に暗殺

* インド人民党の台頭…ヒンドゥー民族主義の政党

パキスタン

- * 47 : 6 …初代総督
- * インドと 7 …帰属問題で対立
- 47-49 : 第一次インド＝パキスタン（印パ）戦争
- * 地理的に離れた東西パキスタンの対立激化
- * 55 : パキスタン共和国
- * 56 : パキスタン＝イスラム共和国

* 71 : 10 …独立…東パキスタン宣言

* 98 : インドに対抗して核兵器を保有

スリランカ

- ・独立時の国名はセイロン→1972年にセイロンからスリランカに名称を変更
- ・北部少数派のヒンドゥー教徒タミル人と多数派の仏教徒 13 …人の内戦
- ・ラジブ＝カンジーが介入し、タミル人ゲリラと敵対→ラジブがタミル人に暗殺される要因

カシミール

- * 住民の多数はイスラム教徒で、藩王はヒンドゥー
- * インドとパキスタンの間で帰属問題

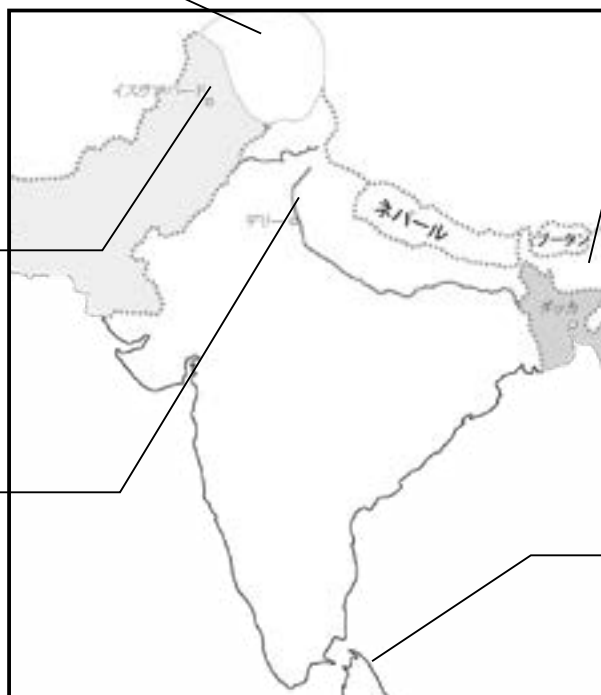
パキスタン

- * 47 年インドと分離独立
- * イスラム教国家
- * 初代総督にジンナー

インド共和国

- * 50 年新憲法の発布に基づき、王冠への忠誠を拒否
- * 世俗主義を採用
- * 不可触民解放運動の指導者アンベードカルが憲法起草→仏教に改宗し新仏教運動

南アジアの諸問題



バングラデシュ

- * 当初は東パキスタンとして、パキスタンに参加
- * 71 年独立宣言
- * 第三次印パ戦争で独立確立

スリランカ

- * 北部少数派のヒンドゥー教徒タミル人と多数派の仏教徒シンハラ人の内戦
- * ラジブ＝カンジーがタミル人に暗殺の要因

第二次世界大戦後の東南アジア

- ◎タイ…1997年に通貨バーツの暴落→アジア通貨危機のきっかけ
- ◎ビルマ…タキン党のアウン = サンがイギリスと独立交渉→独立直前に暗殺→1962年軍部クーデタ
- ・ネ = ウィン軍事政権の社会主義政策→アウン = サンの娘₁₈_____の民主化運動
- ◎ラオス…ジュネーヴ協定のラオス条項で1954年にラオス王国として独立
- ・ラオス愛国戦線（パテト = ラオ）が右派政権と内戦→1975年勝利し、王政を廃止してラオス人民民主共和国
- ◎インドネシア…第二次世界大戦中、日本の占領→スカルノは日本軍に協力し、独立を模索
- ・独立宣言…1945年大統領₁₄_____でオランダと独立戦争→49年独立承認
 - ・₁₅_____開催…1955年バンドンで開催し平和十原則、スカルノ活躍
 - ・₁₆_____事件…1965年軍部右派が共産党弾圧→スカルノ失脚（1967）
 - 軍部の₁₇_____が実権→大統領（1967）となって開発独裁→1998年アジア通貨危機で失脚
- ◎東ティモール…ポルトガルの植民地→インドネシアに占領→国連の暫定統治を経て2002年に独立
- ◎マレーシア…1957年マラヤ連邦としてマレー半島部分が独立→1963年ボルネオ北部とマレーシア連邦
- ・華僑、印僑に対しマレー人優遇政策、₁₉_____首相のルックイースト政策、
- ◎シンガポール…1963年マレーシアに参加→マレー人優遇政策に反発し1965年分離、華僑中心の国
- ₂₀_____首相の開発独裁で、アジアの交易ネットワークの中心
- ◎ブルネイ…北ボルネオでイギリスの保護国、石油資源が豊富、マレーシアに参加せず、1984年に独立
- ◎フィリピン…アメリカの植民地から独立、親米政策で相互防衛条約、東南アジア条約機構 SEATO にも参加
- ・マルコス大統領（任 1965 ~ 86）…1972年戒厳令を発令し、開発独裁体制
 - ・モロ民族解放戦線…イスラーム教分離主義勢力でフィリピン南部で武装闘争
 - ・ベニグノ = アキノ元上院議員暗殺（1984）…マルコスの政敵で、マルコス政権が関与
 - ・マルコス政権崩壊（1986）…コラソン = アキノ政権成立（~ 1992）
- ◎東南アジア諸国連合₂₁_____…東南アジア、71年東南アジア中立地帯宣言で政治・経済の協力機構
- 67：インドネシア・マレーシア・シンガポール・フィリピン・タイで成立
- 当初は東南アジア条約機構 SEATO(1954-77)と共に、反共軍事同盟の性格
- 92：ASEAN 自由貿易圏 AFTA…東南アジアにおける自由貿易圏構想
- ASEAN 経済共同体 AEC…東南アジア諸国の市場統合をめざして2015年に結成

1. ネール 2. ガンディー 3. カースト 4. 周恩来 5. 中印 6. ジンナー 7. カシミール 8. 印パ 9. インディラ 10. バングラデシュ
11. ラジブ 12. タミル 13. シンハラ 14. スカルノ 15. アジア・アフリカ会議 16. 九・三〇 17. スハルト 18. アウンサンスーチー
19. マハティール 20. リー = クアンユー 21. ASEAN

開発独裁と BRICS の台頭

- ◎輸入代替工業化…輸入品の自国生産を目指す、第二次世界大戦後の独立国が目標とし、失敗
- ・輸入代替工業化をソ連モデルの計画経済で指向→低生産性などで失敗し債務の拡大
- ◎開発独裁…発展途上地域で独裁的政権下で輸出志向型の工業化政策をとった体制
- ・アメリカや日本などの先進工業国の工場を誘致し、輸出向け産業を育成
 - ・国内の民主化よりも産業発展を重視し、社会資本の整備などに優先的に資金を投入
 - ・韓国の朴正熙、シンガポールのリークアンユーは新興工業経済地域 NIESの一員
 - ・インドネシアのスハルト、マレーシアのマハティールも開発独裁の体制
- ◎BRICSの台頭…広大な国土・人口・資源を背景に地域大国の台頭
- ・ブラジル、ロシア、インド、中国に加えて南アフリカの諸国

ベトナム

◎日本・フランスとの戦い

1940：日本がインドシナ連邦進駐（40 年北部→41 年南部）

1941：ベトナム独立同盟（1）結成…インドシナ共産党を中心に民族統一戦線

1945：2 建国宣言…大統領 3

◎フランスとの戦い

1946：4 戦争開始（～54.）…暫定協定で仏が独立承認→本協定交渉中の12月に武力衝突

1950：5 発足 フランスが南部に樹立（1949）…主席 6（阮朝最後の君主）

1954：7 の戦い…フランス軍に勝利

8 休戦協定→北緯17度線を境界に南北2分→2年後統一総選挙を約束

◎アメリカとの戦い

・アイゼンハワー政権のアメリカ合衆国は、ジュネーヴ休戦協定を拒否、ドミノ理論を唱えて介入

1955：9（南ベトナム）発足…首都 10

バオ・ダイ追放し 11 大統領→アメリカの支援、統一選挙拒否→独裁政治

1960：12 結成…ベトナム戦争の開始、ゲリラ戦で解放区拡大

1963：南ベトナムクーデタ…軍部がクーデタでゴ・ディン・ジエム政権打倒→クーデタ続発で政局混乱

1964：トンキン湾事件…合衆国はベトナム民主共和国の魚雷艇が米艦攻撃と主張

1965：北ベトナム爆撃（13）開始（14 大統領）→ベトナム戦争本格化

ソ連・中国は北ベトナム支援、アメリカ内でもベトナム反戦運動とカウンターカルチャー高揚

1968：テト攻勢…一月に行われた解放軍の大攻勢→15（～73.）終戦目的に開催

1969：ニクソン大統領就任…ベトナム化政策掲げ、撤退公約、ゲリラ対策として枯葉剤を散布

1973：16 和平協定…停戦・アメリカ軍撤退

◎ベトナムの統一

1975：ベトナム民主共和国攻勢→サイゴン陥落（ホーチミン市と改名）→インドシナ難民の発生

1976：17 成立…南北統一、首都ハノイ→インドシナ難民の発生

1979：カンボジア侵攻→ポルポト派支持の中国が反発し 18 →ベトナム難民の発生

1986：19（刷新）の開放経済政策

1995：東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟…アメリカとも国交正常化

カンボジア

1954：ジュネーヴ協定 独立国の地位が承認→20 を元首にベトナム戦争にも中立

*内戦

1970：カンボジア共和国成立（～75）…右派 21 のクーデタで成立も内戦→米軍の侵攻

1975：シアヌーク派とクメール＝ルージュの連合勢力が、ロン＝ノル政権打倒、プノンペン 陥落

1976：民主カンプチア（民主カンボジア）成立…クメール＝ルージュの 22 政権

農業を基本とする極端な原始共産主義的体制→180万と推定される自国民の犠牲

1979：カンボジア人民共和国（ヘン＝サムリン政権）…23 軍のカンボジア侵攻で成立

親越親ソ政権成立で中国反発→中越戦争

1982：民主カンボジア連合政府…ソン＝サン派、シアヌーク派、ポルポト派が反ヘン＝サムリン政権で

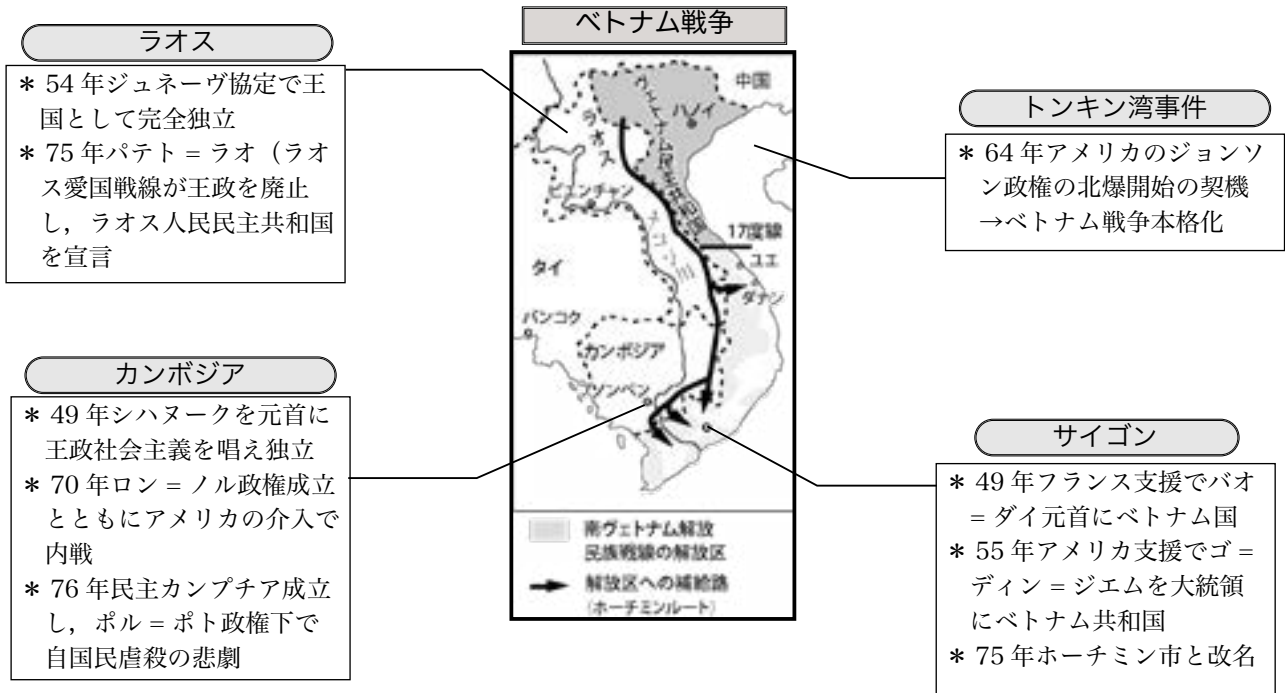
*和平へ

1991：カンボジア和平協定調印（パリ）…4派による和平→翌年国連カンボジア暫定機構（UNTAC）発足

1993：カンボジア総選挙→4派よりポル＝ポト派離脱

1997：ポル＝ポト派崩壊→東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟

1. ヴェトミン 2. ベトナム民主共和国 3. ホーチミン 4. インドシナ 5. ベトナム国 6. バオ＝ダイ 7. ディエンビエンフー
8. ジュネーヴ 9. ベトナム共和国 10. サイゴン 11. ゴ＝ディン＝ディエム 12. 南ベトナム解放民族戦線 13. 北爆 14. ジョンソン
15. パリ和平会議 16. パリ（ベトナム） 17. ベトナム社会主義共和国 18. 中越戦争 19. ドイモイ 20. シハヌーク 21. ロン＝ノル
22. ポル＝ポト 23. ベトナム



第二次世界大戦後の日本

◎ GHQ（連合国軍総司令部）の占領期

- ・ ポツダム宣言を受諾し降伏（1945）、ソ連の北方4島占領、アメリカの沖縄管理
 - ・ GHQによる統治、最高司令官はマッカーサー（後に朝鮮戦争の国連軍司令官）
 - ・ 軍隊の解体、財閥解体、農地改革など実施
 - ・ 日本国憲法の公布（1946）…憲法9条で戦争放棄、1947年施行
- ・ 朝鮮戦争勃発（1950）→冷戦構造下で非軍事化の方針を転換
 - ・ 警察予備隊発足（1950）→保安隊（1952）→自衛隊（1954）
 - ・ 朝鮮特需…米軍が日本で戦争遂行に必要な物資を調達→日本の経済回復の一因

◎独立の回復と国際社会への復帰

- ・ サンフランシスコ講和会議（1951）…西側諸国参加、東側諸国やインドなど中立国と中国両政権は不参加
 - ・ サンフランシスコ平和条約…西側諸国との講和条約で日本の主権回復
 - ・ 賠償…対日賠償は放棄されたが、二国間交渉での賠償請求は留保された
 - ・ 日米安全保障条約…米軍の日本駐留が継続、日本は西側の軍事機構に編入
- ・ 日華平和条約（1952）…日本は中華民国（台湾）政府と国交
- ・ 日ソ共同宣言（1956）…雪どけ背景にソ連と国交回復（北方領土問題は未解決）
→日本の国際連合加盟（1956）が実現
- ・ 日米安全保障条約改定（1960）…岸内閣による。日本の自衛力強化と日米の共同防衛を規定
- ・ 日韓基本条約（1965）…韓国の朴正熙政権と締結、韓国と国交回復
- ・ 沖縄返還協定（1971）…沖縄返還（沖縄復帰、1972）
- ・ 日中国交正常化（1972）…田中角栄首相訪中し日中共同声明（台湾とは国交断絶）
- ・ 日中平和友好条約（1978）…中国の賠償請求放棄を確認→日本は政府開発援助を提供

◎工業化の問題と日米経済摩擦

- ・ 「ゴジラ」…1954年公開、アジア太平洋戦争の空襲の記憶と核戦争への恐怖が投影されていた
- ・ 高度経済成長…1973年のオイルショックまで継続、公害問題なども発生
 - ・ 東京オリンピック…1964年に開催、日本の戦後復興の象徴
 - ・ 公害対策基本法…1967年水俣病など公害病の問題背景
- ・ 省エネルギー技術…石油危機の克服と家電・自動車などの対米輸出増大
- ・ 日米貿易摩擦…1980年頃から激化→1985年プラザ合意で円高ドル安容認→企業の海外移転
- ・ 中曽根内閣…1982年に成立、国鉄や電電公社の民営化でレーガンやサッチャーと共通の新自由主義政策
- ・ 男女雇用機会均等法…1985年に成立、1997年に改正され、採用・昇進における男女差別を禁止
- ・ バブル経済…内需拡大政策が土地と株式への投機的投資へ→1980年代終盤から90年代初頭
- ・ 長期不況…バブル経済の崩壊、ITを中心とする第三次産業革命への転換の遅れ、人口減少など背景
- ・ 外国人労働者問題…外国人労働者の受け入れをめぐる議論

◎国際的活動の拡大と今日の問題

- ・ 国連平和維持活動（PKO）法案成立…1992年に自衛隊をカンボジアに派遣
- ・ 村山首相談話…終戦50周年で1995年に発表、日本の「植民地支配と侵略」に対する反省と謝罪を示す
- ・ ガイドライン法…1999年に成立、有事でのアメリカに対する日本の支援を規定「新ガイドライン関連法」
- ・ 自衛隊のイラク派遣…2003年小泉政権のイラク復興支援特別措置法で
- ・ 自衛隊のソマリア沖派遣…2009年より海賊対策のため、安全保障理事会決議を受けて艦船を派遣
- ・ 東日本大震災・福島第一原発の事故…2011年に発生
- ・ 中国との尖閣諸島問題、韓国との竹島問題、ロシアとの北方領土問題など未解決の諸問題が存在

工房李香図解世界史ノート後期

著作者 山内秀朗

発行者 工房李香

<http://koubourico.natsu.gs>

2021 年 4 月 5 日発行

表紙・装画 Rico